

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第481集

おもて　はし
大橋遺跡発掘調査報告書

中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査

(第1分冊 本文・観察表編)

2006

岩手県北上地方振興局農林部農村整備室
財岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第481集
大橋遺跡発掘調査報告書 正誤表

分冊	頁	誤	正
1	198	1723のデータが全て削除	1724~1764のデータが一行ずつ繰り上がり
1	198	1764のデータ	分類 II C1・出土グリッド8J18・層位 II 層・長さ4.08・幅5.67・厚さ1.07・重量19.12・石材珪質頁岩・素材横長・遺存状態完形・付着物○
1	217	2799~2801の種別 還状	環状
1	165	687	687欠
2	96	687	687欠
2	378	687	687欠
2	180	1582の断面図	
			
2	190	1760	1761
2	190	1761	1760
2	452	1698	1700
2	452	1700	1698

大橋遺跡発掘調査報告書

中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査

(第1分冊 本文・観察表編)

序

本県には、旧石器時代をはじめとする1万箇所を超す遺跡や貴重な埋蔵文化財が数多く残されています。それらは、地域の風土と歴史が生み出した遺産であり、本県の歴史や文化、伝統を正しく理解するのに欠くことのできない歴史資料です。同時に、それらは県民のみならず国民的財産であり、将来にわたって大切に保存し、活用を図らなければなりません。

一方、豊かな県土づくりには公共事業や社会資本整備が必要ですが、それらの開発にあたっては、環境との調和はもちろんのこと、地中に埋もれ、その土地とともにある埋蔵文化財保護との調和も求められるところです。

当事業団埋蔵文化財センターは、設立以来、岩手県教育委員会の指導と調整のもとに、開発事業によってやむを得ず消滅する遺跡の緊急発掘調査を行い、その調査の記録を保存する措置をとってまいりました。

本報告書は、中山間総合整備事業岩間地区に関連して平成14・15年度に発掘調査された北上市大橋遺跡の調査成果をまとめたものです。今回の調査では、縄文時代晚期の掘立柱建物跡や、住居跡を包含する盛土遺構が見つかったことから、当時の集落の一部であったことが明らかになりました。本県ではこれまでこの盛土遺構の調査事例は少なく、地域の歴史に新たな一ページを書き加えることができました。本書が広く活用され、埋蔵文化財についての関心や理解につながると同時に、その保護や活用、学術研究、教育活動などに役立てられれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査及び報告書の作成にあたり、ご理解とご協力をいただきました岩手県北上地方振興局農林部農村整備室、北上市教育委員会をはじめとする関係各位に対し、深く感謝の意を表します。

平成18年3月

財團法人 岩手県文化振興事業団
理事長 合 田 武



遺跡造景



据立柱建物跡



南北盛土遺構遠景



南盛土遺構B③断面



1号炉



土偶



石棒類



岩版

例　　言

- 1 本書は、岩手県北上市和賀町横川目6地割40番地1ほかに所在する人橋遺跡の調査成果を収録したものである。
- 2 本書は第1分冊本文・観察表編、第2分冊遺構図版・遺物図版・写真図版編からなる。
- 3 岩手県遺跡台帳における本遺跡の登録番号はME52-2325、遺跡の調査略号はOH-02(平成14年度)、OH-03(平成15年度)である。
- 4 本遺跡の発掘調査は、中山間総合整備事業に伴い、岩手県教育委員会の調整を経て、岩手県北上地方振興局農林部農村整備室(前農村部農村整備室)の委託を受けた(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが、記録保存を目的として実施した緊急発掘調査である。
- 5 野外調査は2箇年にわたりて実施した。調査期間／調査面積／調査担当者は以下の通りである。

平成14年4月15日～11月29日／4,700m ² ／八木勝枝・吉田真由美
平成15年4月9日～6月30日／1,794m ² ／八木勝枝・新井田えり子
- 6 室内整理の期間／担当者は以下の通りである。

平成14年11月1日～平成15年3月31日／八木勝枝・吉田真由美
平成15年7月1日～平成16年3月31日／八木勝枝
平成15年7月1日～7月31日・平成16年2月1日～平成16年3月31日／新井田えり子
平成16年4月1日～平成17年3月31日／八木勝枝
- 7 本書は第Ⅱ章・第V章第2節(3)石錐・遺構調査担当分事実記載を新井田が執筆、吉田は平成14年度における遺構担当分事実記載を執筆、それ以外の執筆・編集は八木が担当した。
- 8 野外調査では、岩手県北上地方振興局農林部農村整備室、北上市立埋蔵文化財センター、北上市立博物館、遺跡周辺住民の方々より多くなご協力を得た。
- 9 各種分析・鑑定は以下の機関に依頼した。

石器実測・トレース・石器図版編集……(財)ラング
石質鑑定……………花崗岩研究会
玉類石質分析……………(財)フォッサマグナミュージアム
放射性炭素 ¹⁴ C年代測定……………国立歴史民俗博物館
放射性炭素 ¹⁴ C年代測定……………(株)占環境研究所
黒曜石产地分析……………(有)遺物分析研究所
赤色漆塗堅櫛柄造分析・保存処理……………(財)吉田生物研究所
- 10 発掘調査および報告書作成にあたり、以下の方々のご指導・ご協力をいただいた。(五十音順・敬称略)

阿部芳郎(明治大学)、荒川隆史(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団)、石井寛(横浜市ふるさと財团)、
石川日出志(明治大学)、猪瀬美奈子(上三川町教育委員会)、稲野彰子(いろは写房)、稲野裕介(北上市立埋蔵文化財センター)、江原英(財)栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター)、長田友也(名古屋大学博士課程)、菊池強一、品川欣也、須藤隆(東北大学)、中村良幸(大迫町教育委員会)、高橋徳夫(北上市文化財保護審議会委員)、野田豊文(新潟県朝日村教育委員会)、藤沼邦彦(弘前大学)。
- 11 以下の学校のご理解・ご協力を得て、児童・生徒による見学および体験発掘を実施した。

[小学校] 北上市立和賀小学校

[中学校] 北上市立和賀西中学校

12 本遺跡の出土遺物および諸記録資料は岩手県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。

目 次

I 調査に至る経過	1
II 遺跡の立地と環境	2
1 遺跡の位置	2
2 地理的環境	2
3 基本層序	6
4 歴史的環境	8
III 野外調査と室内整理の方法	17
1 野外調査	17
(1) グリッドの設定	17
(2) 試掘・表土除去	17
(3) 遺構の検出と精査	19
(4) 遺構名	19
(5) 実測	19
(6) 写真撮影	19
(7) 啓蒙普及・広報活動	19
(8) 野外調査の経過	19
2 室内整理	20
(1) 室内整理経過	20
(2) 遺物の選別と掲載方法	21
(3) 遺物の取り上げ方法	21
IV 検出遺構	22
(1) 掘立柱建物跡	22
(2) 炉跡	23
(3) 燃土造構	25
(4) 上坑・柱穴状小土坑	26
(5) 盛土造構	34
(6) 配石造構	39
(7) 列石造構	40
(8) 溝状造構	40
(9) 墓設土器	40
(10) 包含層	41

V 出 土 遺 物	42
1 土 器	42
(1) 資料の提示方法	42
(2) 図化方法	42
(3) 観察表の記載方法	42
(4) 分類	43
① 中期	43
② 後期前葉	43
③ 後期中葉	43
④ 後期後葉	43
⑤ 大洞B C～A式	43
2 石 器 類	48
(1) 資料の提示法	48
(2) 観察表の記載	48
(3) 分類と分析	49
① 石鋸	49
② 尖頭器	51
③ 石錐	51
④ 石匙	55
⑤ 篦状石器	59
⑥ 両極石器	60
⑦ 不定形石器	61
⑧ 板状石器	62
⑨ 打製石器	63
⑩ 磨製石斧	64
⑪ 敗磨器	66
⑫ 多面体石器	66
⑬ 石鋸未成品	67
⑭ 中形石器未成品	68
⑮ 石核	68
⑯ 剥片	70
⑰ 磠器	71
⑱ 磨石類	71
⑲ 石皿類	71
⑳ 石錘	72
㉑ 異形石器	72
3 土 製 品	73
(1) 土偶	73
(2) その他土製品	74
(3) 土製耳飾	74
(4) 土器片円板	75
(5) 粘土塊	77

4 石 製 品	77
(1) 石 棒 類	77
(2) 岩 版	78
(3) 石 冠	80
(4) 独 鉛 状 石 器	81
(5) 玉 類	81
(6) 石 皿 様 石 製 品	81
(7) そ の 他 石 製 品	82
(8) そ の 他	82
5 木 製 品	82
VI 自然科学分析	83
1 岩手県大橋遺跡の放射性炭素年代測定	83
2 岩手県北上市大橋遺跡出土試料の ¹⁴ C年代測定	86
3 大橋遺跡出土黒曜石製遺物の原材料地分析	101
4 岩手県北上市大橋遺跡出土赤色漆塗結歯式堅櫛の塗膜構造調査	120
5 大橋遺跡出土玉類定性分析	121
VII 総 括	123
報告書抄録	222

図版目次

第1図 調査区位置図	1	第42図 板状石器重量別出土数	63
第2図 遺跡の位置	3	第43図 板状石器石材組成	63
第3図 地形分類図	4	第44図 打製石器分類図	63
第4図 調査区周辺の地形	5	第45図 打製石器出土分布図	64
第5図 基本層序	7	第46図 打製石器長幅分布図	64
第6図 周辺遺跡分布図	11	第47図 打製石器重量別出土数	64
第7図 グリッド配図図	18	第48図 打製石器石材組成	64
第8図 盛土遺構遺物取り上げ方法	21	第49図 磨製石斧分類図	64
第9図 盛土遺構ベルト・トレント位置図	38	第50図 磨製石斧出土分布図	65
第10図 土器炭化物付着位置図	42	第51図 磨製石斧長幅分布図	65
第11図 石鍬分類図	50	第52図 磨製石斧重量別出土数	65
第12図 石鍬出土分布図	50	第53図 磨製石斧石材組成	65
第13図 石鍬長幅分布図	51	第54図 敲磨器分類図	65
第14図 石鍬重量別出土数	51	第55図 敲磨器出土分布図	66
第15図 石鍬石材組成	51	第56図 敲磨器長幅分布図	66
第16図 尖頭器出土分布図	51	第57図 敲磨器重量別出土数	66
第17図 石錐分類図	52	第58図 敲磨器石材組成	66
第18図 石錐出土分布図	53	第59図 多面体石器出土分布図	66
第19図 石錐分類別長幅分布図	53	第60図 多面体石器長幅分布図	67
第20図 石錐分類別厚さ図	54	第61図 多面体石器重量別出土数	67
第21図 石錐分類別重量図	54	第62図 多面体石器石材組成	67
第22図 石錐石材組成	54	第63図 石錐未成品分類図	67
第23図 石匙分類図	56	第64図 中形石器未成品出土分布図	68
第24図 石匙出土分布図	57	第65図 中形石器未成品重量別出土数	68
第25図 石匙分類別出土数	57	第66図 中形石器本成品石材組成	68
第26図 石匙分類別長幅分布図	57	第67図 石核出土分布図	69
第27図 石匙分類別重量図	58	第68図 石核重量別出土数	69
第28図 石匙石材組成	58	第69図 石核石材組成	69
第29図 石匙分類別石材	58	第70図 大グリッド剥削片出土数	70
第30図 匣状石器分類図	59	第71図 北壁土遺構B①北8 E25グリッド層別 剥片出土数	70
第31図 匣状石器出土分布図	60	第72図 南壁土遺構B⑩9 J12グリッド層別 剥片出土数	70
第32図 匣状石器長幅分布図	60	第73図 石皿類分類図	72
第33図 匣状石器重量別出土数	60	第74図 石皿類出土分布図	72
第34図 匣状石器石材組成	60	第75図 石皿類石材組成	72
第35図 向横石器分類図	60	第76図 十側出土分布図	74
第36図 向横石器出土分布図	61	第77図 土製耳飾分類図	74
第37図 向横石器長幅分布図	61	第78図 土製耳飾出土分布図	75
第38図 向横石器重量別出土数	61	第79図 土製耳飾分類別赤彩・非赤彩比	75
第39図 向横石器石材組成	61	第80図 土器片円板出土分布図	76
第40図 板状石器出土分布図	62		
第41図 板状石器長幅分布図	63		

第81図	土器片円板長幅分布図	76	第86図	岩版長幅分布図	80
第82図	石棒類分類図	77	第87図	岩版重量別出土数	80
第83図	石棒類出土分布図	78	第88図	岩版石材組成	80
第84図	石棒類石材組成	78	第89図	石皿様石製品出土分布図	81
第85図	岩版出土分布図	80	第90図	石皿様石製品石材組成	82

表 目 次

第1表	縄文時代晩期を主体とする遺跡	11	第25表	敲磨器観察表	203
第2表	周辺の遺跡	13	第26表	多面体石器観察表	203
第3表	土坑観察表	27	第27表	石錐未製品観察表	203
第4表	石錐分類別石材	54	第28表	中形石器未製品観察表	204
第5表	石錐分類別使用痕	55	第29表	石核観察表	204
第6表	石錐分類別付着物	55	第30表	剥片観察表	204
第7表	石匙小分類別出土数	57	第31表	礫器観察表	205
第8表	石匙分類別素材	58	第32表	磨石類観察表	205
第9表	石匙分類別遺存状態	58	第33表	石皿観察表	206
第10表	石匙分類別黒色付着物	59	第34表	異形石器観察表	206
第11表	石匙分類別自然面残存状況	59	第35表	土偶観察表	207
第12表	掘立柱建物跡観察表	131	第36表	土製品観察表	211
第13表	柱穴状土坑観察表	132	第37表	耳飾り観察表	212
第14表	土器観察表	142	第38表	土器片円板観察表	212
第15表	石鏡観察表	195	第39表	石棒類観察表	213
第16表	尖頭箭観察表	196	第40表	岩版観察表	215
第17表	石錐観察表	197	第41表	石冠観察表	216
第18表	石匙観察表	197	第42表	独钻石観察表	217
第19表	匙状石器観察表	199	第43表	石皿様石製品観察表	217
第20表	向軸石器観察表	200	第44表	石製品観察表	217
第21表	不定形石器観察表	200	第45表	石製品・その他観察表	218
第22表	板状石器観察表	201	第46表	粘土塊観察表	218
第23表	打製石器観察表	201	第47表	配石遺構縦計測表	219
第24表	磨製石斧観察表	202			

I 調査に至る経過

大橋遺跡は、中山間地域総合整備事業（生産基盤形）岩間地区の施行に伴い、その事業区域内に位置することから発掘調査を実施することになったものである。

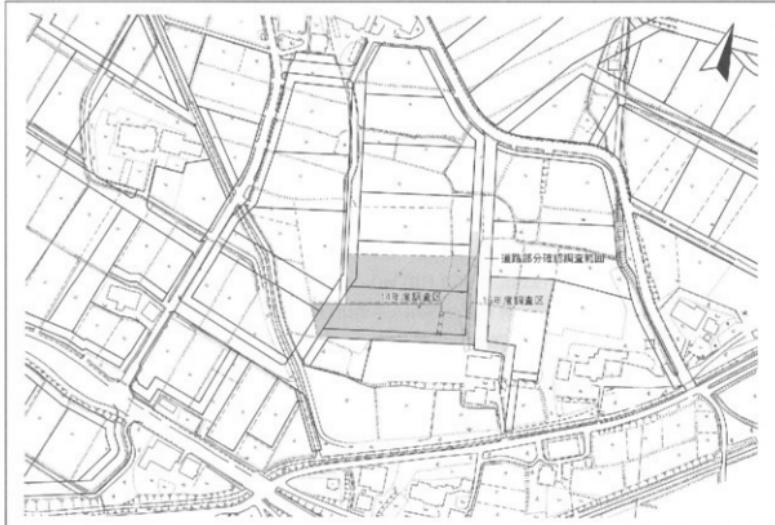
本事業は、北上市和賀町横川目地区内の41.6haの地区で、現況の水田は昭和38～39年にかけて10～20a区画に整備されたものの、田差が大きいため大型機械化体系が困難であり、さらには、排水路の大部分が用排兼用の土水路であるため、浅く、かつ、断面不足等が生じており、降雨時には益水による洪水被害がしばしば生じており、農業生産に支障をきたしている状況であった。それらの阻害要因を除去し、農業経営の安定、高生産性農業の展開、地域農業の振興を図るために生産基盤整備を実施することとして、平成12年度に新規採択されたものである。

本事業の施行に係わる埋蔵文化財の取り扱いについては、平成11年3月5日付け北農整第596号により北上地方振興局北上農村整備事業所（現北上地方振興局農林部農村整備室）により岩手県教育委員会に対して分布調査の依頼をし、平成11年5月7日付け教文第173号の回答で、工事範囲内に大橋遺跡が含まれていることが確認されたことに始まる。

分布調査結果に基づき北上農村整備事務所（現北上地方振興局農林部農村整備室）では、平成13年9月6日付け北農整第367号で教育委員会に試掘調査を依頼した。依頼を受けた県教育委員会では、平成13年9月17～19日に試掘調査を実施し、その結果、発掘調査が必要なことが判明し、平成13年11月6日付け教生第1110号でその旨の回答があったものである。

これを受けて岩手県埋蔵文化財振興事業団に調査を委託した。

（岩手県北上地方振興局農林部農村整備室）



第1図 調査区位置図

(S=1:3000)

II 遺跡の立地と環境

1 遺跡の位置

大橋遺跡は岩手県北上市和賀町横川日6地割38ほかに所在し、JR北上線横川日駅の南西約0.9km、和賀川左岸に位置する。遺跡の西には奥羽脊梁山脈、東には北上低地帯が広がり、低地帯の東には北上山地が連なる。北上低地帯においては、全長243m、支流数216を数える東北最大の河川、北上川が南流し宮城県石巻市に注ぐ。遺跡は、国土地理院発行の5万分の1地形図「川尻」[N]54-20-1(新庄1号)の図幅に含まれ、その地点は北緯39度18分12秒、東経140度58分00秒付近にあたる。現況は水田・畑であり、調査区の標高は120m前後、和賀川との標高差は約13メートルを測る。

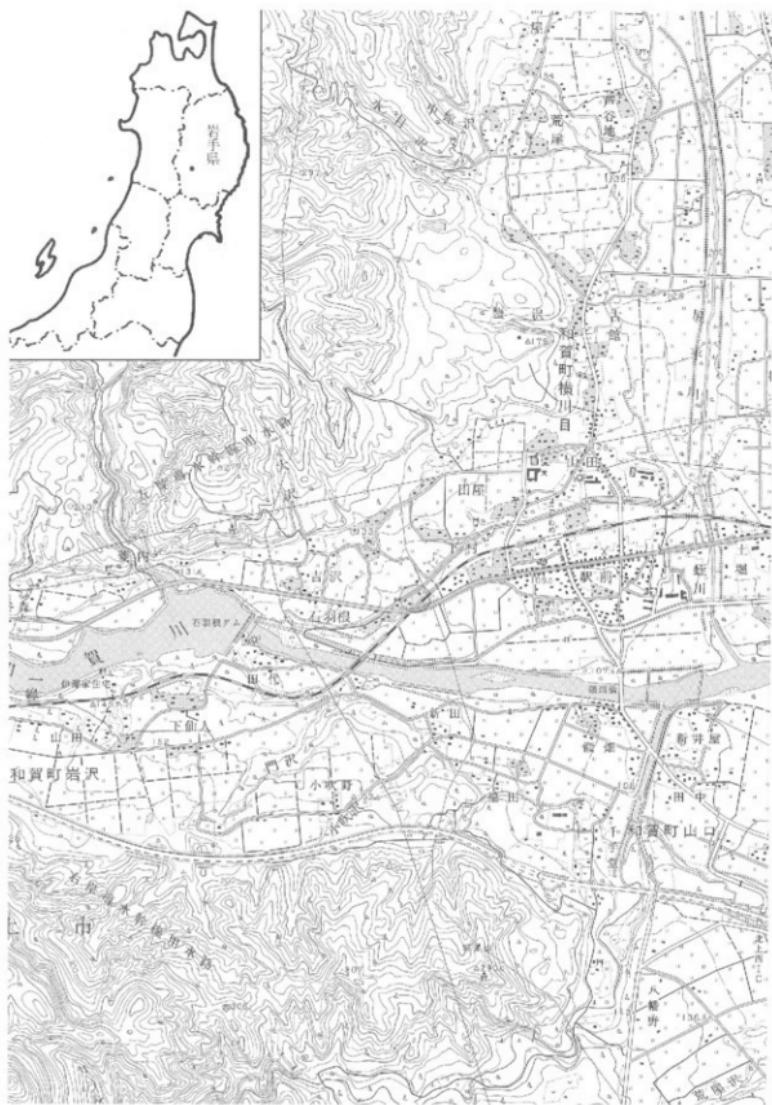
北上市は北上川中流域に位置し、県庁所在地である盛岡市から南方約47kmの距離にある。北に花巻市、南に金ヶ崎町、東に江刺市・東和町、西に西和賀町の2市3町が隣接する岩手県内陸南部の都市であり、総面積は437.55km²、人口9万2855人(平成15年12月末現在)を有する。平成3年4月に旧北上市、和賀町、江釣子村の3市町村が合併し、現在の北上市となった。東北新幹線や東北縦貫自動車道、東北横断自動車道秋田線などの高速交通体系も整備され、東北の十字路として交通の利便性も高まつており、工業出荷額は県下一位の集積である。

2 地理的環境

本遺跡が所在する北上市和賀町は、北・西・南の三方を山に取り囲まれており、源流を和賀岳(1440m)にもち東流する和賀川に沿って、東に広がる北上低地帯へ向けて開いた地形となっている。和賀川は全長88kmを有し、本遺跡北方18kmに位置する松倉山(968m)の西部から南流する尻平川をJR北上線横川日駅の南東約4.4km地点で合わせてJR北上駅付近で東北最大の河川北上川に合流する。和賀川と尻平川、北上川と和賀川それぞれの合流点では自然堤防や旧河道が認められ、過去にたびたび氾濫が起ったことが窺える。

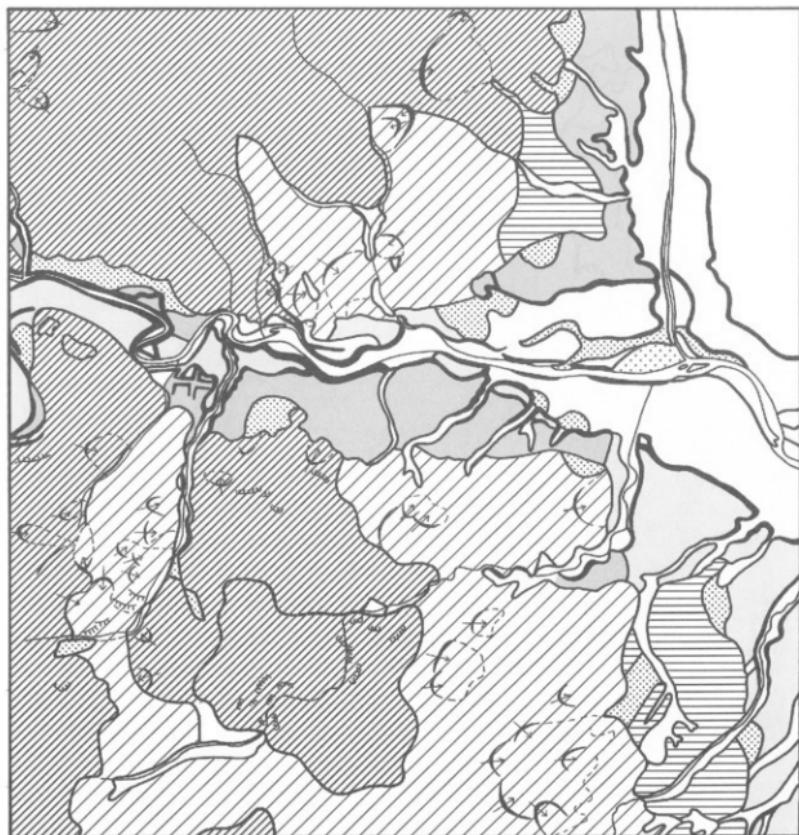
遺跡のある地域は山地が大部分を占め、低地などは幅1~2kmからなる谷底平野、河川の氾濫により形成された氾濫平野などが和賀川及びその支流に沿う形で広がる。氾濫平野においては和賀川沿いには砂、シルト等が、尻平川沿いには粘土、シルト等が堆積する。本遺跡はこの氾濫平野から尻平川が山地を離れる部分を頂点として広がる扇状地の扇端部分に立地する。和賀町を跨む山々には、北西に真豊岳(1060m)、鹿ノ子山(938m)、甲山(1013m)、和賀岳(1440m)、南西にオガラ森山(914m)、兎森山(1054m)、鞍掛森山(942m)、駒ヶ岳(1130m)、牛形山(1340m)、経塚山(1372m)、三界山(1381m)、焼石岳(1548m)、北にモッコ岳(1278m)、黒森(945m)、鳥ヶ森(892m)、四枚平山(824m)、毒ヶ森(919m)、郡須倉山(941m)などがある。また、和賀川上流域には通称錦秋湖と呼ばれる湯田ダム、石羽根ダムが建設されている。湯田ダムは奥羽脊梁山脈に属する和賀仙人岳の狭窄部に作られたが、この和賀仙人岳は本遺跡西側に望め「仙人窓」とも呼ばれており、この地域では「仙人窓」に霧がかかり見えなくなると雨が降るといった気象予報などにも使われている。

北上市においては地形、地質に大きく3地域に区分できる。一つは東部に広がる、古生代や中生代の砂岩・粘板岩・石灰岩等の堆積岩及び花崗岩から構成され、標高400m以下の比較的なだらかな山地からなる北上山地である。もう一つは北上山地の西側、北上川本流沿いに南北約120km、東西15



第2図 遺跡の位置

5万分の1地形図 川尻



S=1:50,000

中起伏山地(火山地含) 砂礫段丘Ⅲ

小起伏山地 谷底平谷及び氾濫平野

丘陵地 扇状地

砂礫段丘Ⅱ 自然堤防

第3図 地形分類図



第4図 調査区周辺の地形 (S=1:2,000)

kmの範囲で広がる北上低地帯である。そして最後に北上低地帯の西側に分布する奥羽脊梁山脈があげられる。奥羽脊梁山脈は新第三系から第四紀に形成され、北の駒ヶ岳山群と南の焼石岳山群に挟まれた和賀岳等は新第三紀の砂岩・火山岩・凝灰岩等が分布するグリーンタフ地域である。和賀川をはじめ、この奥羽脊梁山脈から東流し北上川に流入する河川により形成された扇状地性の台地が、本遺跡も属する北上川西部に広く発達している。

北上川流域で段丘化している部分においては、北上川右岸の村崎野北方、稻瀬付近に比較的広く分布する砂礫段丘Ⅰ（上位段丘）、村崎野から飯豊にかけて広く分布する砂礫段丘Ⅱ（中位段丘）、最も広範囲に分布する砂礫段丘Ⅲ（低位段丘）に区分できる。主として本遺跡の所在する和賀川左岸においては、第4図の地形分類図に示されるように砂礫段丘Ⅱ（中位段丘）、Ⅲ（低位段丘）の二者が顕著であり、砂礫段丘Ⅰ（上位段丘）は残丘状にわずかに見られる程度となっているが、本遺跡周辺には認められない。

3 基 本 層 序

平成14年度調査区は、9Dグリッドから11Jグリッドにかけての西から東へ崖状に急傾斜する地点を境として、西側は南西から北東へ、中央部は南東から北西へ緩やかに傾斜し、西側から中央部と中央部から東側には平坦面が広がる。従って、地点により堆積土層に若干の違いが見られるが、基本的に大きな堆積順の差異は見られない。調査区は以前水田として利用されていたことから、調査区全体において削平または盛土がなされており、特に2Jグリッドから7Jグリッドにかけては遺構検出面まで20~30cmと浅く、攪乱を受けている部分も多い。平成15年度調査区は、平成14年度調査区に統く北盛上造構北端と東側の掘立柱建物集中区がある。掘立柱建物集中区は平成14年度調査区より1.5m前後低いが基本土層は共通する。部分的に第IV層に十和田中揮火山灰が堆積している。発掘調査初期の段階で設定したトレンドと調査区壁面の土層観察をもとに、以下を遺跡の基本層序とした。

第I層 10YR3/2を中心とする黒褐色土層である。主として現在における耕作土または盛土、旧水田面、旧水田床土からなる表土層である。赤褐色の水酸化鉄粒子を部分的に含む。13Fグリッドから13Iグリッド付近では、色調・含有物からIa~Ie層に更に細分した。Ia層は現耕作土または盛土、Ib層は水田面、Ic層は水田床土、Id層は旧水田面、Ie層は旧水田床土である。

第II層 10YR3/1を中心とする黒褐色シルト質層である。炭化粒子・炭化物を含む地点が多い。遺物包含層。層厚は10~30cmである。12Fグリッド付近では、色調・含有物からIIa層とIIb層に更に細分した。

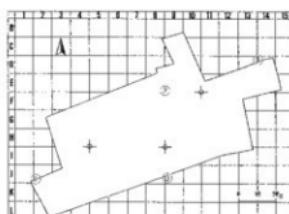
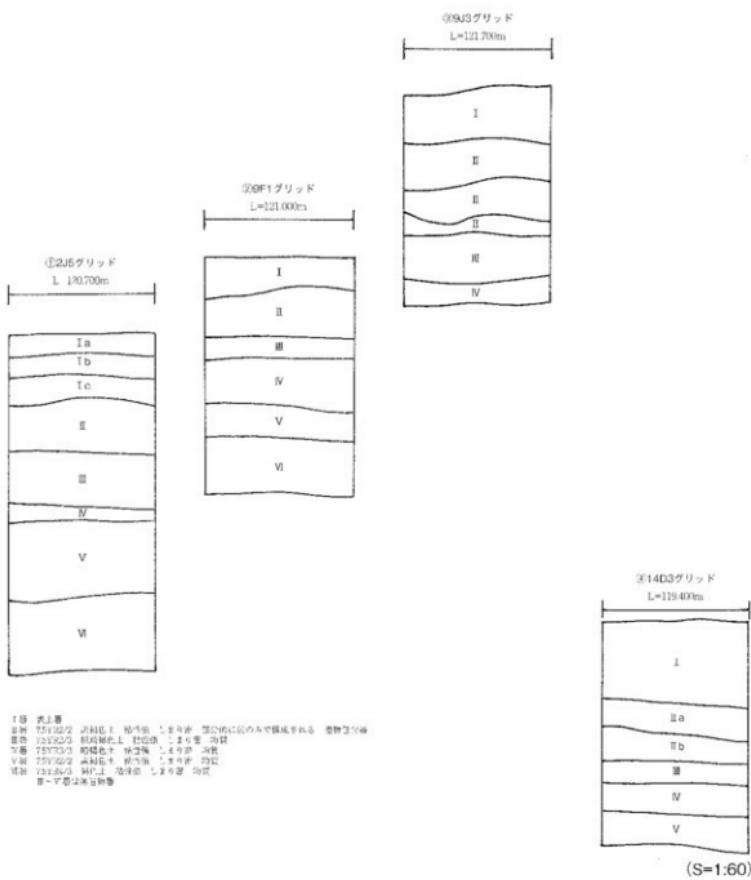
第III層 10YR2/2を中心とする黒褐色シルト質層である。粘性が強く、締まり密。

第IV層 10YR3/4暗褐色シルト質層である。粘性強く、締まり密。掘立柱建物集中区に一部十和田中揮火山灰の堆積が認められる。

第V層 10YR3/2黒褐色シルト質層である。粘性強く、締まり密。

第VI層 10YR4/4を中心とする褐色砂質層で、基盤層いわゆる地山を形成する。補点6以南の調査区南側は、下位が礫層となる。

遺構検出面はII~III層上面であり、11Gグリッド1から3IグリッドにおいてはII層直下がVI層（地山）となり、III~V層を欠いている。また、14Dグリッド付近においては十和田中揮火山灰が第IV層に堆積している部分が認められる。



第5図 基本層序

4 歴史的環境

北上市においては平成13年10月現在で467箇所余りの遺跡が登録されている。時期は旧石器、縄文時代、弥生時代、古墳時代、奈良・平安時代、中世、近世に至るまで幅広く確認されている。第6図に和賀川及び北上川流域における遺跡分布を示し、表1にはその中でも本遺跡と同時期の縄文時代晩期を主体とする遺跡をあげた。

全体の傾向として、和賀川右岸、左岸とも丘陵の縁辺や砂礫段丘Ⅱ（中位段丘）、砂礫段丘Ⅲ（低位段丘）及び解析された支谷に沿う形で縄文時代の遺跡が多く分布し、和賀川が北上川に流入する地点を頂点に広がり、砂礫段丘Ⅲ（低位段丘）や河岸段丘が形成される自然堤防上には奈良から平安時代の遺跡が分布している。また、和賀川右岸においては段丘縁辺部に湧水や深く入り込んだ沢、急崖を利用した城館遺跡が見られる。以下では本遺跡と同時期である縄文時代を中心に旧石器時代から中世の代表的な遺跡について若干述べる。

旧石器時代の遺跡としては、下成沢遺跡、愛宕山遺跡、和賀仙人遺跡、鳩岡崎遺跡、夏油温泉遺跡がよく知られる。最も早く発見された下成沢遺跡は夏油層状地に立地し、台石・ハンマーストーン・磨製石器や剥片が总数321点出土している。これらは洪積世中位段丘を構成している黒沢尻火山灰の最上部から発見され、今から2万年前の後期旧石器時代にあたる。他の4遺跡も下成沢遺跡同様、後期旧石器時代に属する。現在の国道107号線沿いである奥羽山脈を横断する和賀川と黒沢川、秋田県を流れる横手川流域はこれまでに後期旧石器時代の遺跡が45箇所集中して発見されている。

縄文時代においては、まず和賀川右岸の河岸段丘上に位置する滝ノ沢遺跡があげられる。堅穴住居跡等遺構の発見は少数にとどまるが、無数の柱痕や火址の存在から前期末葉の大規模集落と考えられる。集落の北側斜面には包含層が形成され、多量の遺物が出土している。和賀川左岸に位置する鳩岡崎遺跡もほぼ同時期の大規模集落跡で、集落は大形と通常規模の2種類の堅穴住居跡と多数の貯蔵穴群から構成されており、大木6式、7a式の土器をはじめ遺物の出土も多量である。煤孫遺跡も前期末から中期にかけての集落遺跡であり、大木5～7a式を中心とした土器や石器の遺物が大量に出土したほか、堅穴住居跡や土坑が多く検出された。

中期の遺跡としては、北上川左岸の標高80～100mの河岸段丘上に位置し、国指定史跡となっている樅山遺跡が著名である。樅山遺跡は中期を主体とする前期末から後期初頭にわたる遺跡で、立石を伴う配石遺構をはじめ、中期の堅穴住居跡、甕棺遺構、フラスコピット、後期の良好な遺物包含層などが検出された。集落の構成は、南西の下段緩斜面に配石遺構、上段台地縁辺に住居跡群、南北の縁辺に遺物包含層、東寄の縁辺に甕棺跡、台地の中央には遺構が確認されず、中央に広場があった可能性が考えられる。

後期では北上側左岸の下久野と呼ばれる半島状台地一帯に位置し、国指定史跡である八天遺跡があげられる。八天遺跡は後期初頭から中葉を主体とする遺跡で、特に注目されるのが人間の耳、鼻、口をかたどった土製品と大規模な平地式円形大形住居跡である。大形住居跡は同じ位置で十回以上の建て替えが行われている。

晩期の遺跡で代表的なものとして、九年橋遺跡があげられる。遺跡は和賀川左岸の自然堤防上に位置する。和賀川との比高は約3mで、堤防が作られる以前は増水のたび冠水していた低湿地遺跡である。堅穴住居跡や火址・焼土遺構・柱穴状ピットなどの遺構と、大洞C2式、A式を中心とする土器や石器が遺構を覆うように大量に出土している。九年橋遺跡の周辺には同じ晩期の遺跡として、炉址

と良好な遺物包含層を検出した臥牛遺跡、堀留墓と思われる墓壙が検出された和田前遺跡の他に相田遺跡、丸子館遺跡、牡丹畠遺跡、飯島遺跡などが分布する。牡丹畠遺跡は、昭和初期の開田工事の際に大量の土器が出土したことから著名であり、現在まで4次の調査が行われている。土坑、炉址、埋設土器、堅穴住居跡等の構造が検出され、大洞C2式を中心とした土器や石器、土製品が出土している。また、北上市内では産地が知られていない、海綿状骨針を含む粘土を胎土に使用した大洞C1式の土器、ヒスイ製勾玉、アオザメの顎歯の出土も見られ、沿岸部集落との交易を窺わせる。飯島遺跡においては大洞C1～A式にかけての土器を多量に出土する土坑が2基検出されており、土器廃棄の場であった可能性が考えられる。これらの遺跡はいずれも標高60mほどの低地に位置し、大量の遺物が集中して出土する点、晩期中葉の大洞C2式を主体とする点で共通性が認められる。

縄文時代晩期末から弥生時代前期を主体とする遺跡として、金附遺跡があげられる。金附遺跡は北上川左岸の自然堤防上に立地し、標高53m、現在の北上川堤防からわずか50cmほどの距離で、九年橋遺跡同様度々洪水にみまわれた低湿地遺跡である。縄文時代晩期の土坑墓、弥生時代初頭の土器陪葬墓、そして低湿地部分では弥生時代初頭の大規模な包含層が検出された。包含層からは大洞A'～山王Ⅲ層式主体の土器をはじめ、土製品、石製品等が大量に出土した。また、剥片石器、礫石器も多く、特に磨製石斧、環状石斧等石斧類の未製品が相当数に上ることから、石斧生産と他地域への流通を示す資料として注目される。

弥生時代に入ると縄文時代に比べ遺跡の数が減少する傾向にある。代表的な遺跡としてよく知られるのが蔵屋敷遺跡である。また、和賀川右岸に位置する兵庫館跡などからは逆賀川式系土器の出土が見られる。

古墳時代では、和賀川左岸の自然堤防や低位段丘に立地する猫谷地遺跡があげられる。猫谷地遺跡は5世紀と7・8世紀の住居跡が検出された集落遺跡で、5世紀代の集落は岩手県内でも例として多くない。古墳としては長沼、五条丸、猫谷地、八幡の支群からなる江釣子古墳群が著名である。江釣子古墳群は和賀川左岸沿いの微高地や低位段丘状の縁辺部に位置し、未調査の推定も含めると200にも達する北東北最大規模の古墳群である。

奈良・平安時代の遺跡は、北上川右岸の自然堤防上に位置し奈良時代末期頃と9世紀中葉の堅穴住居跡・大溝跡を検出した尻引遺跡、低位段丘の江釣子段丘上にのる8世紀半ばから10世紀の集落跡である本宿羽場遺跡、中位段丘に位置し住居跡、土坑、製陶遺構などを検出した8世紀後半から9世紀にあたる藤沢遺跡、低位段丘の江釣子段丘上に立地し住居跡18棟のはか土坑・合口窓棺墓を検出した八幡遺跡などがある。八幡遺跡の住居は6～10世紀代に営まれていたとみられる。また、西川日遺跡と堰向遺跡は、北上川右岸の自然堤防上に立地する9～10世紀の集落跡である。西川日遺跡では一面庇付建物跡が、堰向遺跡では7m以上の大型堅穴住居跡、焼失住居等が検出された。堰向遺跡の大型堅穴住居からは、縄文陶器、硯等が出土しており、焼失住居から出土した遺物も一括資料として良好なものである。堰向遺跡の南方0.8kmに位置する秋子沢遺跡でも縄文陶器の出土が見られることから、西川日・堰向遺跡が周辺一帯に分布した和賀群の拠点的集落の一つであった可能性が考えられている（西澤 2005）。牡丹畠遺跡では縄文時代晩期の他に8世紀後半から10世紀代と位置づけられる堅穴住居跡7棟、堅穴状構築5基、土坑12基などを検出している。

中世においては、この地域が和賀氏の領地であったことから、和賀氏に関連する城館跡が各地に残っている。発掘調査された例としては、本遺跡の北東約2.7kmに位置する蛭川館跡をはじめ、丸子館跡、鹿島館跡、岩崎城跡、兵庫館跡、模館跡、蟹澤館跡、飛勢城跡、斎羽場城跡などが知られている。

（新井田）

引用・参考文献

- * 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書→「岩手文報告書」と省略
- 岩手県和賀町 1977 「和賀町史」
- 北上市史刊行会 1968 「北上市史 第1巻 原始・古代(1)」
- 岩手県企画開発室(北上山系開発) 1976 「北上山系開発地域 土地分類基本調査 北上」
- 岩手県立博物館 1998 「北上低地帯の鮮新・更新統の地質と年代」岩手県立博物館調査研究報告書第14冊
- 北上市立博物館・北上史談会 1974 「北上市の原始・古代の遺跡」
- 北上市教育委員会 1977 「尻引遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第17集
- 北上市教育委員会 1978 「八天遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第24集
- 北上市教育委員会 1983 「流ノ沢遺跡(1977~82年度)」 北上市埋蔵文化財調査報告第33集
- 北上市教育委員会 1988 「九年備瀧跡(1977年)」 北上市埋蔵文化財調査報告第47集
- 北上市教育委員会 1988 「牡丹畑遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第55集
- 北上市教育委員会 1988 「藤沢遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第88集
- 北上市教育委員会 1990 「柳山遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第59集
- 北上市教育委員会 1990 「流ノ沢遺跡II(1989年度)」 北上市埋蔵文化財調査報告第60集
- 北上市教育委員会 1991 「流ノ沢遺跡III」 北上市埋蔵文化財調査報告第63集
- 北上市教育委員会 1992 「瓶島遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第15集
- 北上市教育委員会 1996 「櫛山遺跡(1992・93年度)」 北上市埋蔵文化財調査報告第25集
- 北上市教育委員会 2002 「牡丹畠遺跡」 北上市埋蔵文化財調査報告第58集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 1988 「上川岸II遺跡発掘調査報告書」 岩手文報告書第153集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 1991 「岩手県埋蔵文化財発掘調査報告」 岩手文報告書第159集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 1992 「本郷遺跡発掘調査報告書」 岩手文報告書第161集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 1994 「深孫遺跡発掘調査報告書」 岩手文報告書第196集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 1995 「岩崎台地遺跡群発掘調査報告書」 岩手文報告書第214集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 2000 「中居俵丘遺跡発掘調査報告書」 岩手文報告書第362集
- 財岩手県埋蔵文化財センター 2003 「岩手県埋蔵文化財発掘調査結果(平成14年度)」 岩手文報告書第159集
- 岩手県教育委員会 1983 「東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書 XV-1・2(鳴岡崎遺跡)」
- 岩手県文化財調査報告書第70集
- 和賀町教育委員会 1983 「絆川前遺跡発掘調査報告書」
- 江釣子村教育委員会 1981 「江釣子遺跡群(木宿羽場遺跡)」
- 江釣子村教育委員会 1984 「江釣子遺跡群(八幡遺跡)」
- 北上市教育委員会 1979 「九年橋遺跡」 日で見る文化財シリーズ2
- 財岩手県埋蔵文化財センター 1982 「岩手の遺跡」
- 岩手日報社 2000 「いわて未来への遺産 遺跡は語る 旧石器~古墳時代」



第6図 周辺遺跡分布図

原図：国土整備局5万メートル等高線図
(岩手・花巻・川俣・北上)

第1表 織文時代晩期を主体とする遺跡

番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別	番号	遺跡名	種別
3	鳥谷脇Ⅱ	散布地	159	野田Ⅰ	散布地	288	丸子衛	城船跡	366	羽黒山麓Ⅱ	散布地
20	上長沼Ⅱ	散布地	191	吼牛	散布地	301	和田尻	散布地	374	田屋	散布地
21	欠の下	散布地	242	牡丹畠	散布地	302	相田前	散布地	380	田代	集落跡
25	一本橋	散布地	264	九年橋	奥落跡	316	六軒	散布地	385	岩沢Ⅱ	散布地
30	瓶鳥	散布地	273	相田	散布地	331	七折	散布地	386	鳥巣森	散布地
63	堆ノ下Ⅰ	散布地	286	大堤東	散布地	360	蘿原沢	散布地	392	高谷池Ⅰ	集落跡

第2表 周辺の遺跡(1)

番号	遺跡名	時代	種別	番号	遺跡名	時代	種別
1	人橋	縄文	散布地	58	後藤野Ⅰ	縄文	狩り場
2	鳥谷駒I	縄文	散布地	59	上後難	平安	散布地
3	鳥谷駒II	縄文	散布地	60	篠長根Ⅰ	縄文	散布地
4	戸花館	縄文、中世	城館跡	61	篠長根Ⅱ	旧石器?	散布地
5	戸花Ⅱ	縄文	散布地	62	小長根	縄文・平安	散布地
6	戸花I	縄文	散布地	63	堀ノ下Ⅰ	縄文	散布地
7	高屋	縄文	散布地	64	堀ノ下Ⅱ	平安	散布地
8	時出館	縄文、中世	城館跡	65	長根Ⅰ	縄文	散布地
9	熊野神社西	縄文	散布地	66	長根Ⅱ	縄文	集落跡
10	瀬の森古墳群		古墳	67	長根Ⅲ	縄文	散布地
11	古館	中世	城館跡	68	新平西Ⅱ	縄文	散布地
12	船塚	縄文、平安	散布地	69	新平西Ⅰ	縄文	散布地
13	蟹沢館	縄文、弥生、中世	城館跡	70	道ノ上長根	平安	散布地
14	鶴川			71	道ノ上長根Ⅱ	平安	集落跡
15	鶴川館	縄文、中世	散布地・城館跡	72	道ノ上長根Ⅲ	平安	集落跡
16	長根Ⅱ	縄文	集落跡	73	道ノ上長根Ⅳ	平安	集落跡
17	羽場	縄文	散布地	74	道ノ上長根Ⅴ	平安	散布地
18	芥川	縄文	散布地	75	道ノ上長根Ⅵ	平安	散布地
19	上長沼Ⅰ	縄文、平安	散布地	76	谷底館	中世?	城館跡
20	上長沼Ⅱ	縄文	散布地	77	浜田	奈良~平安	散布地
21	欠の下	縄文	散布地	78	長根	縄文	散布地
22	沢田Ⅱ	弥生、平安	散布地	79			
23	沢田Ⅰ	中世?	城館跡?	80	荒屋Ⅰ	平安	散布地
24	千刈田	縄文、奈良~平安	集落跡	81	荒屋Ⅱ	奈良・平安	散布地
25	一本柳	縄文	散布地	82	荒屋Ⅲ	平安	散布地
26	念仏車	縄文、弥生	城館跡	83	荒屋Ⅳ	平安	散布地
27	長沼Ⅰ	平安	散布地	84	荒屋Ⅴ	平安	散布地
28	念仏車	縄文、弥生	城館跡	85	清水	平安	城館跡
29	城屋敷	弥生	散布地	86	和野	奈良	集落跡
30	飯島	縄文、古墳	散布地	87	折橋	縄文・平安	散布地
31	飯島Ⅱ	縄文	散布地	88	中通りⅡ	平安	散布地
32	佐野	平安	散布地	89	中通りⅠ	平安	散布地
33	下江釣子羽場	奈良・平安	集落跡	90	高垂	平安	散布地
34	大坊	平安	散布地	91	持川	旧石器	キャンプ地
35	長清水Ⅱ	縄文、平安	散布地	92	新平	縄文・平安・中世	古代駅家擬定地・集落跡
36	長清水Ⅳ	縄文	散布地	93	新平屋敷	近世	環濠居敷
37	長清水Ⅲ	縄文、平安	散布地	94	芦萱	縄文・平安	集落跡
38	水波神社	縄文、平安	散布地	95	南浦簡	縄文・奈良	散布地
39	長清水Ⅰ	縄文、平安	散布地	96	藤沢Ⅱ	平安	散布地
40	長清水Ⅵ	平安	散布地	97	戸田	縄文	散布地
41	藤根駒北	平安	集落跡	98	飯豊館	中世	散布地
42	志賀Ⅱ	平安	散布地	99	霞ヶ森	平安・中世	城館跡・祭祀施設
43	志賀Ⅰ	平安	散布地	100	森下	平安	散布地
44	長清水Ⅶ	平安	散布地	101	唐戸崎Ⅲ	平安	散布地
45	長清水V	平安	散布地	102	店戸崎	縄文	散布地
46	中野	平安	散布?	103	戸戸崎Ⅱ	縄文	散布地
47	下中野	縄文	散布地	104	飯豊	縄文	散布地
48	上中野	縄文、平安	散布地	105	月館	平安	散布地
49	池尻	縄文、平安	散布地	106	向	縄文	散布地
50	蓮見館	縄文、平安	城館跡	107	藤沢	奈良・平安	散布地
51	堀之内館	中世?	城館跡	108	丸岡崎上の台	縄文・平安	集落跡・城館跡
52	種葵Ⅰ	縄文、平安	散布地	109	丸岡崎高台	縄文・平安	集落跡
53	種葵Ⅱ	縄文	散布地	110	横堀Ⅰ	平安	集落跡
54	道地	平安?	散布地	111	横堀Ⅱ	平安	集落跡
55	割田Ⅰ	縄文・奈良、平安	散布地	112	丸岡崎下通	平安	散布地
56	北藤根	縄文、平安	散布地	113	下鍛堀古館	近世	環濠居敷
57	立野Ⅱ	縄文、平安	散布地	114	田代	中世	集落跡

第2表 周辺の遺跡(2)

番号	遺跡名	時代	種別	番号	遺跡名	時代	種別
115	喜左工門田	平安	散布地	173	堰向Ⅱ	古代	散布地
116	江釣子城	中世	城郭跡	174	西用田	古代	散布地
117	妻川	平安	散布地	175	鳥喰Ⅰ	古代	散布地
118	江釣子宿	平安	集落跡	176	鳥喰Ⅱ	古代	散布地
119	江釣子館	中世	城郭跡	177	堆向Ⅰ	繩文・古代	散布地
120	五条丸館	中世	城郭跡	178	五輪壇	中世	墳墓
121	五条丸Ⅰ	奈良	散布地	179	笠館	平安	散布地
122	五条丸古墳群	古墳・奈良	古墳群	180	伊勢	近世	散布地
123	櫛谷地古墳群	古墳・奈良	古墳群	181	秋子沢	平安	集落跡
124	一本柳	奈良・平安	集落跡	182	二子城	中世	城郭跡
125	本宿羽場	奈良・平安	集落跡	183	成田	古代	散布地
126	五条丸Ⅱ	奈良	散布地	184	成田岩堂館	古代	散布地
127	本宿	奈良	集落跡	185	下成田	平安	散布地
128	上藤木	平安	散布地	186	山田Ⅰ	平安	散布地
129	八幡古墳群	古墳・奈良	古墳群	187	市の川Ⅰ	平安	散布地
130	八幡	奈良・平安	集落跡	188	小川原敷	平安	散布地
131	高橋	平安	集落跡	189	塙ノ内	平安	散布地
132	三枚橋	平安	散布地	190	人竹庵寺	平安	寺院跡
133	朴島Ⅳ	平安	散布地	191	臥牛	繩文	散布地
134	下谷地	平安	散布地	192	長根	繩文	散布地
135	野崎Ⅱ	平安	散布地	193	横矢	繩文	散布地
136	野崎Ⅰ	平安	集落跡	194	坊主	繩文	散布地
137	船岡崎三熊	平安・中世	散布地・城郭跡	195	高須	繩文	集落跡
138	中田	平安	散布地	196	船山	中世	散布地
139	清水端	奈良・平安	散布地	197	市の川Ⅱ	平安・近世	散布地
140	曾山Ⅰ	平安	集落跡	198	六日市	平安・近世	散布地
141	曾山Ⅱ	平安	集落跡	199	中の原敷Ⅱ	平安	散布地
142	萩島	平安	散布地	200	中の原敷Ⅰ	平安	散布地
143	柳川	平安	散布地	201	芦桜	平安・近世	散布地
144	烏海柳	奈良・平安	集落跡	202	舟渡Ⅰ	繩文・平安	散布地
145	大山西	平安	散布地	203	中宿	繩文	散布地
146	蒲谷地Ⅱ	繩文・奈良～平安	散布地	204	野沢Ⅰ	繩文・平安	散布地
147	蒲谷地Ⅰ		散布地	205	野沢Ⅱ	平安	散布地
148	藤沢窓跡群	平安	窓跡	206	舟渡Ⅱ	近世	散布地
149	常盤台	平安	集落跡	207	八天北	平安	散布地
150	黒沢尻北高 グラウンド	平安	集落跡	208	外山	繩文	散布地
151	黒沢尻上野町 住宅	平安	集落跡	209	八天	繩文	集落跡
152	契子山	繩文	散布地	210	祭田	繩文	散布地
153	細越	繩文	狩り場	211	長洞	繩文	散布地
154	蟹沢		散布地	212	沢目	繩文	散布地
155	小鳥鶴原(鶴原)	中世	城郭跡	213	八天	繩文	集落跡
156	中居俵Ⅱ	繩文・古代	散布地	214	上川端塚群	中世	墳墓
157	中居俵Ⅰ		散布地	215	上川端Ⅱ	古代	散布地
158	上野		散布地	216	上川端Ⅰ	平安	散布地
159	野田Ⅰ	弥生・繩文・古代	散布地	217	三坊木	平安	散布地
160	中居俵Ⅲ	古代	散布地	218	湯沢Ⅰ	古代	散布地
161	西鳥	古代	散布地	219	湯沢館	繩文・中世	散布地・城郭跡
162	相野野	古代	散布地	220	湯沢Ⅱ	繩文	散布地
163	中鳥	古代	散布地	221	神行出	繩文	散布地
164	野田Ⅱ	繩文	散布地	222	鴻渠Ⅱ	古代	散布地
165	高屋Ⅱ	古代	散布地	223	鴻渠Ⅰ	繩文	散布地
166	高屋Ⅰ	古代	散布地	224	二坊木館	中世	城郭跡
167	二子・單塚	近世	一里塚	225	房引	平安	集落跡
168	下春木塙	繩文	集落跡	226	中村	平安	集落跡
169	明神Ⅰ	古代	散布地	227	千刈	平安	集落跡
170	南田Ⅱ	繩文	散布地	228	黒岩城	繩文・中世	散布地・城郭跡
171	南田Ⅰ	繩文	散布地	229	黒岩宿	繩文・弥生・平安	散布地
172	明神Ⅱ	古代	散布地	230	白山魔寺	平安	寺院跡

第2表 周辺の遺跡(3)

番号	遺跡名	時代	種別	番号	遺跡名	時代	種別
231	大畠	縄文・古代	散布地	291	青前森	平安	集落跡
232	万内	縄文	散布地	292	大堤	平安	散布地
233	人平沢	縄文	散布地	293	高前塙Ⅱ	平安	集落跡
234	四十九里丘	縄文	散布地	294	高前塙Ⅰ	平安	集落跡
235	四十九里丘	縄文	散布地	295	平林Ⅰ	平安	集落跡
236	四十九里丘	縄文	散布地	296	平林Ⅱ	平安	散布地
237	移田	縄文・古代	散布地	297	相去城(鶴野館)	中世	城跡跡
238	根岸	縄文	散布地	298	兔	平安	集落跡
239	金成	縄文・平安	集落跡	299	梨の木	平安	散布地
240	岩渓	縄文	散布地	300	岩の目駒	中世	城跡跡
241	小鳥崎	縄文	散布地	301	和田尻	縄文	散布地
242	牡丹畑	縄文・平安	散布地	302	和田尻	縄文	散布地
243	櫛町	縄文	散布地	303	前柳沢	平安	集落跡
244	館Ⅳ	縄文	散布地	304	上大谷地	平安	集落跡
245	館Ⅴ	縄文	散布地	305	上成沢	平安	集落跡
246	立花館	平安	城館跡	306	成沢Ⅰ	平安	散布地
247	館Ⅰ	縄文	散布地	307	成沢Ⅱ	縄文・平安	集落跡
248	館Ⅲ	縄文	散布地	308	三十人町Ⅰ	平安	集落跡
249	立花小学校下	縄文	散布地	309	三十人町Ⅱ	平安	散布地
250	館Ⅴ	縄文	散布地	310	下成沢Ⅰ	平安	散布地
251	沢野	縄文	散布地	311	下成沢Ⅱ	旧石器	散布地
252	高館	縄文・中世	散布地・城館跡	312	葛四塙	平安	集落跡
253	橋内七ツ森	中世		313	高前田	平安	集落跡
254	木本船(古船)	中世	城館跡	314	鹿島館(羽場館)	中世	城館跡
255	橋内七ツ森	中世		315	柳上	平安	散布地
256	一夜館	中世	城館跡	316	六軒	縄文	散布地
257	八土子森館	弥生・中世	散布地・城館跡	317	里小屋	平安	散布地
258	国見山庵寺	平安	寺院跡	318	久下台地	平安	集落跡
259	西谷	平安	散布地	319	佐大坂Ⅱ	縄文・平安	散布地
260	方八丁船	平安	散布地	320	小平	縄文・平安	散布地
261	川岸	平安	城館跡	321	伍大坂Ⅰ	中世	塚
262	和野	縄文	集落跡	322	小寺	縄文・平安	城跡跡
263	諏訪神社境内	平安	散布地	323	高田坂	縄文・平安	集落跡
264	九年櫻	縄文	集落跡	324	菅刈場	縄文	散布地
265	立花南	平安	散布地	325	寺村	平安	散布地
266	陣ヶ岡	中世	城館跡	326	久田Ⅰ	縄文・平安	集落跡
267	尾勝地	平安	散布地	327	八天坂	平安	散布地
268	男山	縄文	散布地	328	新田	平安・中世	散布地
269	岩脇	縄文	散布地	329	花曾根上	平安	散布地
270	上台	平安	集落跡	330	花曾根	平安	散布地
271	齊羽場館	縄文・旧石器・中世	散布地・城館跡	331	七折	縄文・平安	散布地
272	前田	縄文	散布地	332	七折館	中世	城館跡
273	和田	縄文	散布地	333	岩崎城	縄文・中世	散布地・城館跡
274	下門間ひじり塙	中世	塙跡	334	岩崎城西	縄文・中世	散布地
275	櫛山	縄文	集落跡	335	梅ノ木台地Ⅰ	縄文	散布地
276	馬場崎Ⅱ	平安	散布地	336	梅ノ木台地Ⅱ	縄文	散布地
277	馬場崎Ⅰ	平安	散布地	337	兵庫館	中世	城館跡
278	中谷起	縄文	散布地	338	上反町	縄文	散布地
279	八木畑	平安	散布地	339	下須々孫館	縄文・中世	城館跡
280	小堀沢	縄文	散布地	340	煤系	縄文	散布地
281	松の木	古代	散布地	341	法量野Ⅰ	縄文	散布地
282	本宿	縄文・奈良	集落跡	342	法量野Ⅱ	縄文・中世?	散布地
283	鬼鹿西裏	平安	集落跡・釋塚	343	旭ヶ丘	縄文	散布地
284	白髪館	中世	城館跡	344	望野Ⅱ	旧石器・縄文	散布地
285	南館	縄文・近世	塙	345	神樂	縄文	散布地
286	大坂東	平安	散布地	346	菅刈場	縄文	散布地
287	端ノ沢	縄文	集落跡	347	立石	縄文	散布地
288	丸子館	縄文・弥生・中世	城館跡	348	水沖	縄文	散布地
289	瀬塙塙	平安	集落跡	349	瀬澤Ⅰ	縄文	散布地
290	中筋	平安	集落跡	350	瀬澤Ⅱ	縄文	散布地

第2表 周辺の遺跡(4)

番号	遺跡名	時代	種別	番号	遺跡名	時代	種別
351	代官森Ⅱ	縄文	散布地	410	栗原丘	古代	散布地
352	代官森Ⅰ	縄文	散布地	411	中村Ⅱ	古代	散布地
353	望野Ⅰ	縄文	散布地	412	中村Ⅰ	古代	集落跡
354	中屋敷	縄文	散布地	413	川原Ⅰ	古代・縄文	集落跡
355	上須々孫船	縄文、中世	城館跡	414	川前Ⅲ	古代	散布地
356	本郷野	縄文	集落跡	415	川前Ⅱ	古代	散布地
357	石曾根	縄文	集落跡	416	八幡Ⅰ	古代	散布地
358	丹館(楕円)	中世	城館跡	417	八幡Ⅱ	古代	散布地
359	八幡館	縄文・中世	城館跡	418	金葉Ⅰ	古代	散布地
360	荒屋沢	縄文	散布地	419	鹿田野Ⅱ	古代	散布地
361	千手堂Ⅱ	縄文	散布地	420	牛小瀬	縄文	散布地
362	八幡野Ⅱ	縄文・平安	散布地	421	林崎Ⅱ	縄文・古代	集落跡
363	八幡野Ⅰ	縄文	散布地	422	林崎Ⅲ	縄文・古代	散布地
364	田中館	縄文・中世	散布地	423	塊田Ⅱ	古代	散布地
365	千手堂Ⅰ	縄文	散布地	424	塊田Ⅲ	古代	散布地
366	羽黒山麓Ⅱ	縄文	散布地	425	篠岡館	縄文・古代	城館跡・集落跡
367	羽黒山麓Ⅰ	縄文・中世	散布地	426	塊田Ⅰ	古代	集落跡
368	福田館	縄文～中世	城館跡	427	塙六	古代	集落跡
369	福田塙	中世?	塙	428	六百刈	古代	散布地
370	馬場館	縄文・中世	城館跡	429	内野	縄文・古代	集落跡
371	新田真平	縄文・弥生	散布地	430	大谷地Ⅱ	古代	散布地
372	小吹野	縄文	散布地	431	大谷地Ⅲ	古代	散布地
373	吉沢	縄文	散布地	432	富士大学 グラウンド	縄文	散布地
374	田屋	縄文	散布地	433	山の神Ⅱ	縄文	散布地
375	愛宕山	旧石器、縄文	散布地	434	山の神Ⅰ	縄文	散布地
376	愛宕山館	中世	城館跡	435	窓内	縄文・旧石器	散布地
377	石羽根	縄文	散布地	436	小中野	縄文	散布地
378	菱内	縄文	散布地	437	沖Ⅰ	古代	散布地
379	御前酒	縄文	散布地	438	沖Ⅱ	古代	集落跡
380	田代	縄文・平安	集落跡	439	成田Ⅱ	古代	散布地
381	泉	縄文・平安	散布地	440	十二丁目城跡	縄文・中世	城館跡
382	下仙人	縄文	散布地	441	成田Ⅰ	古代	散布地
383	下仙人館	縄文・中世	城館跡	442	總貫田	古代	集落跡
384	上山田塙		塙	443	大木	縄文・古代	包合地
385	岩沢Ⅱ	縄文	散布地	444	薬師館	中世	城館跡
386	鳥居森	縄文	散布地	445	長志田	縄文	散布地
387	横森館	中世	城館跡	446	明戸Ⅲ	縄文・古代	散布地
388	横志田	縄文	散布地	447	明戸Ⅳ	縄文・古代	散布地
389	立野	縄文・古代	散地	448	大追古墳		古墳
390	栎内館	中世・縄文	城館跡・散布地	449	大迫山居	古代	散布地
391	上柳内塙敷	中世	塙敷跡	450	鉢森山	縄文	散布地
392	高谷地Ⅰ	縄文・古代	集落跡	451	相原館	中世	城館跡
393	福井神社	縄文・古代	集落跡	452	兵部館櫛	古代	城館跡
394	高谷地Ⅱ	古代	散布地	453	山下	縄文・平安	集落跡
395	高谷地Ⅲ	古代	散布地	454	日月神社前		集落跡
396	塊田Ⅳ		散布地	455	北長根道合	平安	散布地
397	塊田Ⅰ	縄文・古代	集落跡	456	新館	中近世	塙塗屋敷
398	鶴塙	縄文	集落跡	457	館平	中・近世	塙敷跡
399	片子沢Ⅲ	縄文	散布地	458	二ノ町	縄文・平安	散布地
400	片子沢Ⅰ	古代	集落跡	459	赤石	奈良・平安	散布地
401	片子沢Ⅱ	古代	散布地	460	南都領伊達領 塙塙	近世	塙
402	内室	古代・縄文	散布地	461	子貢石壇北Ⅱ 跡	弥生	散布地
403	長持	古代	集落跡				
404	塊田Ⅱ	古代	散布地				
405	塊田Ⅰ	古代	散布地				
406	龜木館	中世・古代	城館跡				
407	林崎Ⅰ	縄文	集落跡				
408	塊田Ⅲ	縄文・古代	散布地				
409	塊田Ⅳ		散布地				

III 野外調査と室内整理の方法

1 野外調査

(1) グリッドの設定

グリッドの設定にあたっては世界測地系を用いた。調査区は座標軸北に沿って $10 \times 10\text{m}$ を大グリッドとし、南北にA~L、東西に1~15とした。その中の $2 \times 2\text{m}$ の小グリッドとして25分割し、北西から南東にむかって1~25と振った。遺構および遺物の記載に関しては、大グリッドと小グリッドの組み合わせによって9J21グリッド等と表示した。

各基準点打設は株式会社中央システムに委託し、成果簿は財団法人文化振興事業団埋蔵文化財センターで保管している。成果簿と杭高(標高-H)は次の通りである。

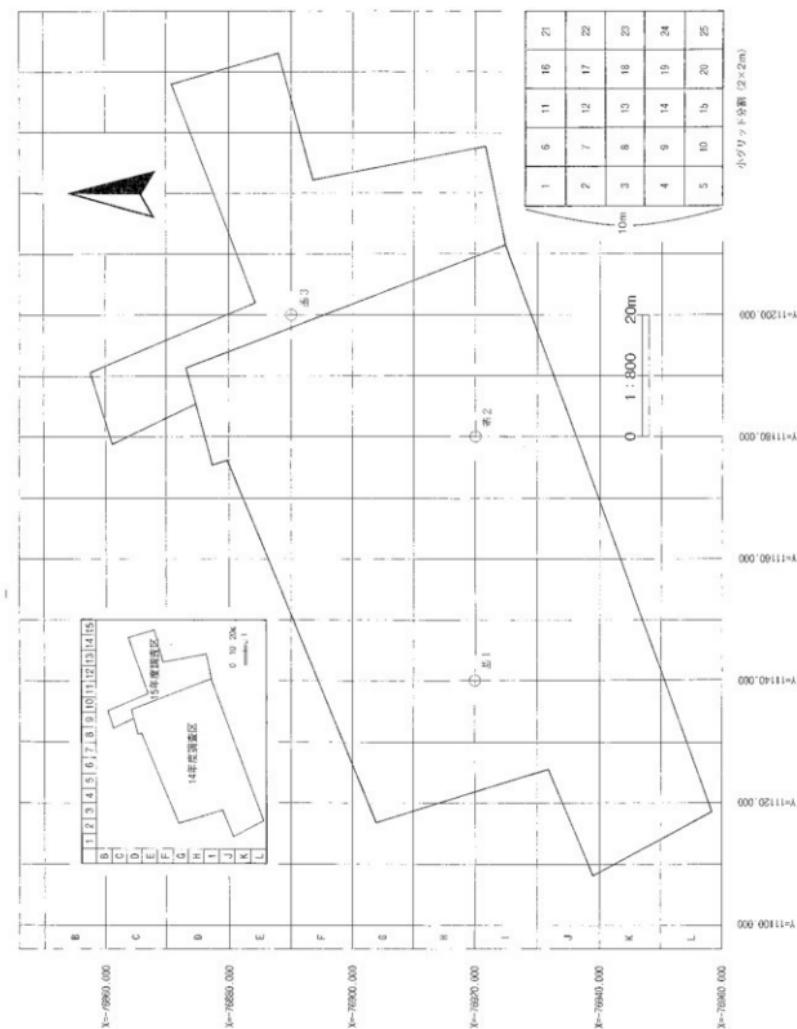
基準点1	X = -76920.000	補点1	X = -76940.000
	Y = 11140.000		Y = 11120.000
	H = 120.539m	補点2	X = -76940.000
基準点2	X = -76920.000		Y = 11140.000
	Y = 11180.000	補点3	X = -76890.000
	H = 121.329m		Y = 11180.000
基準点3	X = -76890.000	補点4	X = -76920.000
	Y = 11200.000		Y = 11200.000
	H = 119.636m	補点5	X = -76870.000
			Y = 11190.000
		補点6	X = -76890.000
			Y = 11220.000
		補点7	X = -76920.000
			Y = 11220.000

(2) 試掘・表土除去

平成14年度調査は雑物撤去と刈払い作業、遺物の表採から開始し、試掘トレンチ調査開始時に表土厚および包含層の残存状況を確認するため21箇所のトレンチを設定した。粗堀、遺構検出、精査の順に進めた。その結果I層の耕作土には遺物が少ないとおり、調査区西側から重機を導入して表土除去を行った。確認後、粗堀から遺構検出を行った。平成15年度調査においてもトレンチによってI層の耕作土には遺物が少ないと確認され、委託者との協議で優先することになった排水路(北盛土遺構)および確認調査範囲から重機による表土除去を行った。

(3) 遺構の検出と精査

全面的にⅢ層上面まで遺構の検出を試みた。この他グリッド沿いにⅥ層上面までトレンチを設定し、基本土層の各層上面で遺構の検出を試みた。検出された遺構は、2分法を原則として精査を行い、必要に応じて適宜併用している。また、盛土遺構は観察用ベルトを残しながら、層序毎に掘り下げを行つ



第7図 グリッド配置図

た。詳細な遺物取り上げ方法に関しては、2(3)遺物の取り上げ方法において説明している。なお、記録に必要な図面および写真撮影は、精査の各段階において行っている。

(4) 遺構名

遺構名に関しては以下の通りとした。	
掘立柱建物跡・1号掘立柱建物跡	列石遺構・・・1号列石遺構
炉跡・・・1号炉	土坑・・・1号土坑
盛土遺構・・・北・南盛土遺構	柱穴状土坑・P1
配石遺構・・・1号配石遺構	

(5) 実測

各々の遺構は基本的に従来の簡易的な測り方測量を行った。簡易測方では実測しない遺構に関しては光波トランシットによって行った。実測図の縮尺は、1/20を基本として平面図と断面図を作成した。出土遺物は、層毎に分けて取り上げ、必要に応じて番号を付し取り上げた。盛土遺構内の遺物取り上げ方法については2(3)にて詳述する。

(6) 写真撮影

野外調査の写真撮影はメインカメラとして中判カメラ(6×9cm判)1台(モノクロ)、サブカメラとして35mm判カメラ2台(モノクロ・カラーリバーサル)、メモ写真としてインスタントカメラおよびデジタルカメラを使用した。撮影にあたっては、撮影状況に記した「撮影カード」を事前に撮影し、整理作業に活用した。平成15年度調査の遺跡全体および遺跡周辺の空撮は委託撮影とし、調査終盤に小型飛行機により4×5cm判(モノクロ)、6×7cm判(カラー)での撮影を行った。

(7) 啓蒙普及・広報活動

和賀西小学校2~6年生に対し、以下の日程で体験学習を行った。
 平成14年7月23日 2年31名・3年20名
 平成14年7月24日 4年22名・5年24名
 平成14年7月25日 6年27名
 平成14年10月16日、和賀西中学校2年生2名に対し、職業体験学習の一環として体験学習を行った。
 平成14年9月28日、現地説明会10:30~12:00

(8) 野外調査の経過

平成14年度調査
 4月15日(月) 調査開始。
 4月16日(火) 調査区南の林際トレーンチで完形土器が多量に出土。炭を多量に含む黒褐色土と暗褐色土が互換をなしていることを確認。
 4月22日(月)~5月2日(木) 重機による表土掘削。
 5月7日(火) トレーンチ調査開始(中央から)。包含層精査班と南側遺構検出・精査班に別れて精査開始。
 5月7日(火)~8月27日(火) 南側遺構精査。

5月8日(水) 基準点設置業務委託。

5月29日(火)～9月11日(水) 北包含層面の精査。完形土器を多量に含む。

5月31日(金)～7月3日(木) 西包含沿おう精査。自然の落ち際に多い。

7月4日(木)～7月30日(火) 南盛土遺構トレンチ調査。

7月29日(月)～8月28日(火) 北盛土遺構トレンチ調査。

8月7日(木)～11月29日(金) 南盛土遺構面的精査。

9月4日(火)～11月29日(金) 北盛土遺構面的精査。

9月19日(木) 調査区西側(1～3ライン)部分終了確認。

9月28日(土) 現地説明会。

10月15日(火) 2～4号配石遺構確認。

10月15日(火)～11月28日(木) 2～4号配石遺構精査。

11月25日(月) 終了確認。

11月29日(金) 調査終了。

平成15年度調査

4月9日(木) 調査開始。

4月14日(火)～4月16日(木) 重機による表土掘削。

4月24日(木) 道路建設部分一部部分終了確認。

5月1日(木)～6月2日(月) 北盛土遺構精査。

5月22日(木)～6月30日(月) 挖立柱建物集中区精査。

6月4日(火) 終了確認。

6月30日(月) 調査終了。

2 室内整理

(1) 室内整理経過

室内整理は平成14年11月1日～平成15年3月31日が遺物洗浄・注記、西包含層の土器接合・実測・トレース、疎石器実測、石製品実測、石器・石製品・土製品の仕分け・分類および計測を中心に行つた。11月の時点で遺物未洗浄が300箱あり、土器洗浄93箱を㈱第一合成に委託したものの、300箱完了したのが平成15年3月25日であった。遺物洗浄以外の平成14年度の室内整理は、西包含層の土器と石器・石製品・土製品および他地点の基礎整理を中心に行った。

平成15年度の室内整理は7月1日から平成16年3月31日まで行った。主に北包含層・南北盛土遺構・遺構内出土の土器接合・復元・実測を一部行つた。また作業効率化のため、石器実測に関しては疎石器の一部を除き㈱ラングに業務委託した。

平成16年度の室内整理は土器実測・遺物トレースおよび図版作成を行つた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月・11月	12月	1月	2月	3月
平成14年度(2002)	野外発掘調査										
平成15年度(2003)	室内整理										
平成16年度(2004)	野外発掘調査										
	室内整理										

(2) 遺物の選別と掲載方法

大橋遺跡の遺物は土器約535箱・石器約170箱出土しており、膨大な量に上る。基本的に各種別で分類を行い、遺構・グリッド・出土地点に偏りがないように掲載資料を絞った。従って、完形土器であっても掲載していない資料がある。観察表は掲載資料のみ掲載した。各種別の分析は掲載・不掲載資料を合わせておこなっており、不掲載資料のデータに関しては全て御岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターで保管している。

(3) 遺物の取り上げ方法

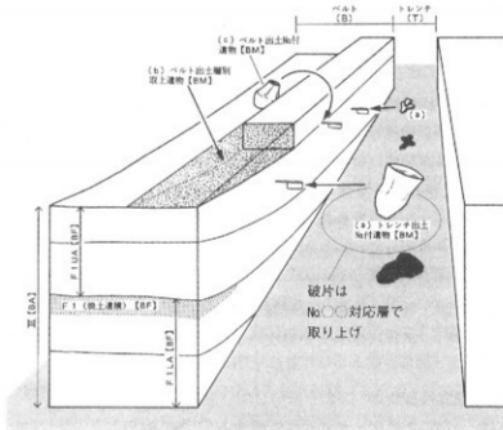
前述のとおり多量の遺物が出土した。しかも調査期間が限られていることから野外調査での取り上げ方法には困難を來した。

遺物の取り上げ方法に関しては、御岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター調査の一関市清水遺跡発掘調査方法(村上2002)に倣った。ただし、大橋遺跡独自に工夫を加えた部分もある。

盛土遺構の精査はまず4mおきに設定したトレーナー部分を掘り下げることから始めた。基本的にトレーナーを北盛土遺構は東西、南盛土遺構は南北に設定した。深さ約15cmずつ段階的に掘り下げ、その面毎に完形個体や土製品・石製品を確認した場合、その出土した層の断面に取り上げ番号を振ったガムテープと竹串で作った旗をさした。小破片の取り上げに関しては、共伴する取り上げ番号を「No.131対応層」と記した。これを繰り返すことによって、トレーナー部分の掘り下げが終了した時点には断面に多量の旗が刺さった状態となり、最終的に断面実測時に旗の位置を記録し、出土層位を決定した。この方法により、遺物取り上げに係る時間を大幅に短縮できただけでなく、取り上げ段階の層位と調査終了段階の層位が混乱することを未然に防ぐことが可能となった。また、対応層取り上げを行うことによって、層の帰属が困難な小破片資料の出土層位を確定することができた。

次にトレーナー部分で把握できた層位毎に1m幅のベルトを残し、面的に下げていった。遺物は各層多量に包蔵されており、各面毎に写真によって記録を行った。居住面の可能性があると判断した場合にのみ、実測を行っている。各遺物は $2 \times 2\text{ m}$ の小グリッド毎に取り上げた。

盛土遺構以外の西・北包含層に関しては、 $2 \times 2\text{ m}$ の小グリッド毎に取り上げた。さらに検出した遺物はすぐに取り上げず、10m大グリッド毎に出土範囲の傾向を観察・写真を記録した。



第8図 盛土遺構遺物取り上げ方法(村上2002に加筆)

IV 検出遺構

2箇年の発掘調査で、大規模な遺物包含層2箇所、盛土遺構2箇所、掘立柱建物跡7棟、炉跡8基、焼土遺構3基、配石遺構5基、列石1基、土坑52基、柱穴状土坑677個、溝状遺構2条、埋設土器1基を確認した。

(1) 掘立柱建物跡

平成15年度発掘調査を行った、12~15ラインにおいて柱痕が認められる柱穴を多数確認した。これらには柱痕を明確に残存する柱穴があり、現場段階で7棟の掘立柱建物跡を形成することを確認した。各遺構検出面はⅡ層である。

1号掘立柱建物跡(第2分冊第1図、写真図版2)

[位置] 14E2グリッド付近に位置する。

[規模] 6本柱で構成され、棟持柱の可能性がある柱穴が付属する。柱穴の規模は $1.04 \times 1.26 \times 1.2 \sim 1.32m$ 、深さ $0.58 \sim 0.84m$ である。棟持柱の可能性がある北西に位置するP7は他遺構に切られないが、南東の位置するp8はp139に切られ、遺存状況は良好でない。北西P7の規模は $0.46 \times 0.54 \times 0.16m$ で堆積状況は単層を示す。

[柱穴] 棟持柱以外の堆積土は焼土粒を多く含む。柱痕が認められる柱穴p5・6は、掘方堆積土に焼土が少なく、中央に焼土が集中する。P1・2・3・4は柱痕が明瞭に認められ、柱痕の周りを硬い褐色土と河原石で固めていたと考えられる。根固め石は2~11号掘立柱建物の根固め石より小さく、20cm以下の扁平な円碟が用いられている。

[出土遺物] 挖り方および柱痕から後期前葉~晩期中葉の土器および土器片円板(第2分冊第232・233図2509・2511)、が出土している。後期前葉が出土していることから後期前葉の遺構である可能性が考えられるが、P5・6は晩期中葉~後葉土器および石棒が出土していること、堆積土層観察から柱痕が認められないこと、堆積土に焼土を多量に含むことから、晩期中葉~後葉に墓として転用された可能性がある。

2号掘立柱建物跡(第2分冊第2図、写真図版1)

[位置] 14D12グリッド付近に位置する。

[規模] 調査区間に位置することから、柱穴2基のみの検出であるため桁行・梁行の区別がつかないが、2.12mを測る。後述する4本柱掘立柱建物の桁行×梁行は $2.7 \sim 3m$ であり、柱穴の規模が酷似することから2号掘立柱建物がやや小形の掘立柱建物である可能性と、調査区外に続く隣接する別の掘立柱建物である可能性がある。

[柱穴] 柱穴の掘方直径は $66 \sim 89cm$ 、深さ $58 \sim 60cm$ である。柱痕が径 $52 \sim 59cm$ で明瞭に認められる。柱痕の周囲、掘方の堆積土は硬質の褐色土と碟で充填されており、根固め石と考えられる。

[出土遺物] 紋目状撚糸文が施される土器(第2分冊第39図65)が出土している。

3号掘立柱建物跡(第2分冊第2図、写真図版1)

[位置] 14D2グリッド付近に位置する。

【規模】 調査区境に位置し、P1の北半とP4の一部が調査区外に延びるが、掘立柱建物のほぼ全体が確認できる。桁行3.22m、梁行2.88mである。

【柱穴】 堀方径61~89cm、深さ70~72cmである。柱痕が径37~62cmで明瞭に認められる。柱痕の周囲はいずれも硬質褐色土と疊で固められている。部分的に自然堆積している十和田中振火山灰の可能性がある火山灰層を切っている。

【出土遺物】 土器(第2分冊第39図66~71)、円石(2141・2142・2147・2155)、石皿(2197)が出土している。

4号掘立柱建物跡(第2分冊第3図、写真図版1)

【位置】 13D5グリッド付近の調査区境に位置する。

【規模】 柱穴2基のみで他は調査区外へ延びるため、全体の規模は不明。

【柱穴】 堀方の直径は91cm、深さ77cm、柱痕径は64cmである。底面および堀方に根固め石が配置され、土層堆積は互層をなす。

【出土遺物】 土器(第2分冊第40図72)、石匙(1739)、石皿(2192)が出土している。

5号掘立柱建物跡(第2分冊第3図、写真図版1)

【位置】 12D20グリッド付近の調査区境に位置する。

【規模】 柱穴2基のみで他は調査区外へ延びるため、桁行と梁行の別が不明だが、3号掘立柱建物と並ぶことを考慮すれば桁行2.74mと考えられる。

【柱穴】 堀方直径は67cm、深さ55~59cm、柱痕径は68~72cmである。柱痕が明瞭に残存し、堀方には褐色土と少量の疊で充填されている。

【出土遺物】 土器片(第2分冊第40図—73・74)、石核(2077)が出土している。

6号掘立柱建物跡(第2分冊第4図、写真図版1)

【位置】 13D14グリッド付近の調査区境に位置する。

【規模】 P1の一部とP4の2/3が調査区外へ延びる。桁行2.88m、梁行2.74mである。

【柱穴】 全体の規模が認められるP2・P3の規模は堀方直径73cm、深さ70~74cmである。いずれも柱痕が明瞭に観察され、堀方は褐色土と疊が充填される。

【出土遺物】 土器片(第2分冊第40図75~77)、石皿(2195・2196・2182)、打製石器(1948)が出土している。

7号掘立柱建物跡(第2分冊第5図、写真図版1)

【位置】 13E14グリッド付近の調査区境に位置する。

【規模】 桁行4.38m、梁行3.16mである。最大5回・最少3回の重複と考えられる。まとまりAは柱穴が8個、Bは3個、Cは1個、Dは3個認められる。

【柱穴】 基本土層の砂質層下部は疊層となっている。7号掘立柱建物跡の柱穴は疊層を掘り込んでいる。柱痕が明瞭に残存し、堀方には疊が多量に充填されている。

【出土遺物】 土器片(第2分冊第41図78~84)、土器片Ⅳ板(2512・2503)、石核(2089)が出土している。

(2) 炉跡

1号炉(第2分冊第9図、写真図版17)

【位置】 8F21グリッドで確認した。

【規模】表上直下であるため、石囲炉と褐色粘土の貼床が残存するのみである。1号炉は円形で直径55cm、貼床範囲は右開炉を中心に長軸1.7m残存する。周辺に柱穴状の小ピットを検出したが、配置が不規則であるため1号炉に伴う可能性は低い。石囲炉の礫を外した直下に土器片があり大洞C2式と考えられる。

【検出面】北盛土遺構最上面で検出。

【出土遺物】石囲炉直下に大洞C2式土器片が出土した。(吉田)

註：調査員の記載に、「炉直下に大洞C2式土器片が出土した。(吉田)」とあるが、遺物整理時に1号炉で取り上げられている遺物はなかったため、掲載資料はない。

2号炉(第2分冊第9図、写真図版17)

【位置】9F5グリッドに位置する。

【検出面】北盛土遺構B⑥3層上面で検出した。1号石開炉から約3m東にずれた地点に位置する。

【規模】円形で直径73cm。

【出土遺物】周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞C1式である。(吉田)

註：1号炉同様、2号炉で取り上げられている遺物はなかった。(八木)

3号炉(第2分冊第9図、写真図版25)

【位置】9J11グリッドに位置する。

【検出面】南盛土遺構B⑧8層上面で検出した。南盛土遺構で検出した炭層より上層からの検出である。

【規模】円形で直径70cm。検出面は褐色土ブロックが多くまとまり、1号炉に伴う明瞭な貼床ではないが、床面の可能性を残す。褐色土の広がりは不整形である。

【出土遺物】土器片(第36図1~10)が出土している。周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞C2式である。

4号炉(第2分冊第9図、写真図版24)

【位置】9J21グリッドに位置する。

【検出面】南盛土遺構B⑦7層上面で検出した。南盛土遺構で検出した炭層より上層からの検出である。

【規模】円形で直径68cm。検出面は褐色土ブロックおよび焼土粒が多くまとまり、3号炉同様、1号炉のような床面の可能性がある。褐色土ブロックおよび焼土粒の広がりは不整形である。

【出土遺物】土器片(第2分冊第36図11~15)、磨製石斧(1976)が出土している。周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞C2式である。

5号炉(第2分冊第10図、写真図版17)

【位置】9F10グリッドに位置する。

【検出面】北盛土遺構B①・⑧6層上面で検出した。

【規模】円形直径で68cm。

【出土遺物】周辺および同一面から出土している遺物の時期は大洞C2式である。(吉田)

註：土器片(第2分冊第36図16~20)を見ると、大洞C2~A式と考えられる。(八木)

6号炉(第2分冊第10図、写真図版18)

【位置】 北盛土遺構北東、9F3グリッドで検出した。

【検出面】 北盛土遺構B①・⑦最下面で検出した。

【規模】 円形で直径76cm。

【出土遺物】 帚属時期は出土遺物から縄文時代晚期大洞C2式期と考えられる。(吉田)

註：1・2号炉同様、6号炉で取り上げられている遺物はなかった。(八木)

7号炉(第2分冊第10図、写真図版21)

【位置】 北盛土遺構北東、9C18グリッドで検出した。北盛土遺構側の高い部分に段差が認められ住居跡の可能性もあるが、内側及び外側で柱穴状土坑等の上層構造を形成する遺構が検出されなかつたため、炉とした。

【検出面】 扰乱が著しく、IV層(黄色粒混じりの褐色土)上面で検出した。

【規模】 角形を直径40cmの円形に配置している。炉内側および炉北側に焼土を確認した。石囲いの両脇は貼粘土が認められ、被熱している。炭は広範囲に分布している。

【出土遺物】 土器片(第2分冊第36・37図21~40)、磨製石斧(1992)、石核(2087)が出土している。帚属時期は出土遺物から縄文時代晚期大洞C2式期と考えられる。

8号炉(第2分冊第11図、写真図版43)

【位置】 基3南4.5m地点に位置する。

【検出面】 VI層上面で確認。

【規模】 直径63cmで、掘り込みが深い。

【出土遺物】 土器片(第2分冊第37図41)、石皿(2184)が出土している。帚属時期は出土遺物から縄文時代晚期大洞C2式期と考えられる。

(3) 焼土遺構**1号焼土(第2分冊第11図、写真図版42)**

【位置】 7H13グリッドに位置し、25号土坑に隣接している。

【規模・形態】 規模は98×100cmで、不整形な形状で広がっている。

【堆積土・検出状況】 第III層面で検出された。堆積土は、黒褐色土にブロック状の明褐色の焼土と炭化物が混じり堆積している。上部・側部が農耕機具によると思われる搅乱をうけており、焼成部などは不明である。

【遺物】 なし。

【時期】 不明である。(吉田)

2号焼土(第2分冊第11図、写真図版42)

【位置】 5H25グリッドに位置する。

【規模・形態】 平面形は不整形な円形を呈し、規模は25×30cm、焼成部の厚さは最大9cmである。

【堆積土・検出状況】 第III層面で検出された。土坑状の堀込みになっており、焼成部は赤褐色土、下位は炭化物混じりの黒褐色土になっている。また焼成部周辺は、88cmにわたって炭化物層が面的に広がっている。

[遺物] 堆積土から土器小片が出土している。(周辺からも)

[時期] 検出面、遺物から縄文時代のものと思われる。(吉田)

註:「堆積土から土器小片が出土している。(周辺からも)」とあるが、遺物整理時、2号焼土で取り上げられている遺物はなかった。(八木)

3号焼土(第2分冊第11図、写真図版43)

[位置] 13F12グリッドに位置する。

[規模・形態] 平面形は不整形を呈する。規模は42×40cm、焼土の厚さは12cmである。

[堆積土・検出状況] 焼土のみの検出で、炭は認められない。5号配石に隣接する。

[遺物] 出土遺物はない。

[時期] 共伴資料がないため、時期不明。

(4) 上坑・柱穴状小土坑

土坑(第2分冊第12図～第18図、写真図版31～41)

平成14年度調査土坑概要

配石邊構下部の土坑を除外し、平成14年度調査では32基確認した。平面形は円形や楕円形が多い。規模は最大もので開口部径484×238cm、最小のもので76×80cm、深さは14～73cmである。土坑内の遺物は7・10・16・17号で出土しているが、ほとんど堆積土上位に含まれているもので構造に伴うものか断定できない。時期は出土遺物・検出状況等から縄文時代に帰属する土坑と考えられるが、擾乱も多く年代不明なものもある。

各土坑の位置、規模等についての詳細は観察表に記載した。(吉田)

註: 観察表には、7・10・16・17号土坑に出土遺物が認められるあるが、16・17号土坑については取り上げ遺物がなかったため、掲載できなかった。(八木)

平成15年度調査土坑概要

土坑は、調査区北西側9C～11Fグリッド付近で8基、南側12H・Gグリッド付近で2基、西側13D～15Eグリッド付近で10基の20基を登録・調査した。一部に掘立柱建物跡を構成する柱穴状土坑へ変更を行ったものがあり、変更したものに関しては土坑の記載からは除外している。

土坑として報告するのは平成14年度調査で欠番にしていた11・18・19・26号土坑、38～44・49・50・54～58号土坑の18基である。個々の土坑をみると、形状は最も多いものが円形を基調とするもので10基、次いで楕円形を基調とするもの6基、不整形2基と続く。断面形はレンズ状3基(うち1基はいびつなレンズ状)、皿状3基、ビーカー状3基(うち2基が浅いビーカー状、1基がいびつなビーカー状)、椀状6基、逆台形状2基、不明1基である。規模は、個々の土坑により残存率が異なるため一概には言えないが、開口部径238×56cmの44号土坑が最大である。深さは10～30cmの比較的浅いものが多く、38号土坑の58cmが最深である。検出状況としては、II層～III層上面において黒褐色土や暗褐色土の広がりとして検出された。土坑の配置は、今年度調査区中央部分12Fグリッド付近には分布せず、北西側9C～11Fグリッド付近と西側12G・Hグリッド付近の2箇所にまとまる傾向が有り、特に12G・Hグリッド付近は密である。

遺物の出土は、土器については破片がほとんどで、土坑埋没時に流入したものが多いと思われる。まとまった遺物の出土が見られた土坑は19・44号土坑の2基であり、土器破片、石製品と共に44号土坑においては粘土塊が出土している。粘土塊に関しては、41・50・55号土坑においても確認されてい

第3表 土坑観察表(1)

遺構名	位 置	平面形	開口部径 (cm)	底面径 (cm)	深さ (cm)	埋 土	出土遺物	備 考
1号土坑	4 I 9～4 I 24	円形	76×80	62×64	42.6	ほぼ全体が黒褐色土上で部分的に暗褐色土が混じる。人為堆積。		
2号土坑	5 T 9～5 J 6	不整な椭円形	484×238	442×200	36.4	黒褐色土と炭化物を多く含む黒色土が堆積。人為堆積。		炭層あり。近代遺構だと思われる。
3号土坑	5 K 13	不整な椭円形	248×121	220×92	27.8	上位が黒褐色土・黒泥色土、下位が褐色土が堆積。人為堆積。		
4号土坑	5 I 13～5 I 8	不整な椭円形	279×132	131×88	55.1	全体が黒褐色土の自然堆積。		
5号土坑	6 I 4～6 I 10	不整な椭円形	360×150	330×122		黒褐色土に暗褐色土ブロック状が混じる。		
6号土坑	5 J 7～5 J 8	不整な椭円形	236×167	187×144	39.8	黒褐色土が主体で下位には少い黄褐色土が混じる。自然堆積。		P10より古い。時期不明。
7号土坑	5 K 23	円形	103×106	76×77	13.8	黒褐色土・黒褐色土の堆積。自然堆積。	上位より数点	落ち込みに流れ込んだ遺物か?
8号土坑	6 I 4～6 I 5	椭円形	121×97	95×69	31.1	小礫を含む砂質黒褐色土・黒褐色土の自然堆積。		
9号土坑	4 K 3	円形	102×102	78×85	29.8	黒褐色土の自然堆積。		
10号土坑	6 H 22～6 I 3	不整な円形	179×155	100×91	53.5	上位が黒褐色土、下位が褐色砂質土が堆積。		
11号土坑	平成15年度(文書で記載)							
12号土坑	6 H 22～6 I 3	不整な円形	121×115	100×91	15.9	黒褐色土上の自然堆積。		
13号土坑	6 I 3～6 I 9	不整な小判形	291×114	232×73	43.9	黒褐色土に褐色土ブロック状が混じる。人為堆積。		14号土坑より新しい。
14号土坑	6 I 8	不整な椭円形	183×110	103×79	44.4	黒褐色土・黒色土主体の自然堆積。		13号土坑に切られている。
15号土坑	6 I 20～25	椭円形	138×128	95×86	45.4	小礫含む黒褐色土の自然堆積。		
16号土坑	5 I 16～5 I 17	不整な円形	148×147	108×110	57.6	黒褐色土と小礫を含む褐色土の人為堆積。	破片1点	壁が部分的にくずれており明瞭ではない。時期不明。
17号土坑	6 I 16～6 I 17	小判形	140×(166)	52×(134)	64.2	黒褐色・黒色土主体の堆積。	埋土上位より数点出土	調査部が深くなっている。出土遺物は流れ込みか? 時期不明。
18号土坑	平成15年度(文書で記載)							
19号土坑	平成15年度(文書で記載)							
20号土坑	6 J 23	不整な円形	135×(76)	77×(64)	49.2	黒褐色・黒色土主体の堆積。		
21号土坑	5 I 18～5 I 19	椭円形	130×123	108×88	58.3	上位黒褐色土、下位暗褐色土の自然堆積。		植物根が多く含む。木跡か?

第3表 土坑観察表(2)

遺構名	位置	平面形	周口部径 (cm)	底部径 (cm)	深さ (cm)	埋土	出土遺物	備考
22号土坑	7月21～ 7月22	不整な橢円形	246×81	219×42	45.3	黒褐色土主体の自然堆積。部分的に暗褐色土が混じる。		植物根を多く含む。木跡か?
23号土坑	7月13	不整な橢円形	144×121	115×95	54.6	黒褐色土主体で疊付近は擾乱により褐色砂質土が混じる。		植物根を多く含む。
24号土坑	8月10	不整な長方形	170×102	131×62	24.4	黒褐色土・黑色土主体の自然堆積。		
25号土坑	7月8～ 7月9	不整な橢円形	215×100	231×53	49.8	上部・底部が削平されている黒褐色土主体の自然堆積。		
26号土坑	平成15年度(文書で記載)							
27号土坑	5月9～ 5月14	不整な橢円形	225×225	144×80	34.0	小礫を含む上位黒色土、下位黒褐色土の自然堆積。		
28号土坑	5月3～ 5月4	不整な円形	145×110	102×98	31.1	黒色土・黒褐色土にブロック状に堆積。人為堆積。		
29号土坑	5月6～ 5月11	不整な円形	130×125	95×90	45.9	黒色土・黒褐色土の堆積。全体に小礫を含む。		
30号土坑	5月4～ 5月5	円形	154×146	128×122	56.7	黒色土・黒褐色土の堆積。全体に小礫を含む。人為堆積。		
31号土坑	5月22	不整な円形	150×141	94×97	32.1	黒褐色土・黒色土主体の自然堆積。		
32号土坑	5月12	橢円形	98×84	84×65	25.4	黒色土・黒褐色土の堆積。全体に小礫を含む。		
33号土坑	5月8	橢円形	124×105	92×76	14.4	黒褐色土に褐色土ブロック状に堆積。自然堆積。		
34号土坑	5月5～ 5月1	不整な四角形	132×146	108×103	72.8	上位は黒褐色土、下位は褐色土の堆積。		
35号土坑	5月10～ 5月15	不整な橢円形	178×96	98×81	55.2	全体的に黒褐色土で小礫を含んだ自然堆積。		
36号土坑	4月2～ 4月7	不整な円形	171×162	90×101	58.7	上位は黒褐色土にブロック状混入、下位は礫を含む褐色土の人為堆積。		

る。出土した遺物は縄文時代晩期中葉の土器が主体をなし、後期の土器も若干認められる。

縄文時代晩期中葉の土坑が主体と思われる。遺物が全く出土しない土坑もあるが、検出状況等から、近隣する土坑に近い時期であろうと判断される。
(新井田)

11号土坑(第2分冊第13図、写真図版39)

[位置] 10C18グリッド

[概要] 底面は緩く湾曲し、レンズ状の断面形をなす。北東側をトレンチに切られ全体の形状は不明であるが、円形を呈すと考えられる。深さは12cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

[規模] (1.28) × (1.24) m

[堆積土] 黒褐色土の単層である。炭化物粒が混じる。

[出土遺物] 土器破片(第2分冊第41図90・91・92)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

18号土坑(第2分冊第15図、写真図版39)

[位置] 9C21グリッド

[概要] 底面は湾曲し、壁面は外傾してレンズ状の断面形をなす。平面形は円形を呈し、堆積土上位～中位に土器が破片で出土している。深さは31cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

[規模] 1.12 × 0.98m

[堆積土] 暗褐色土の単層である。炭化物粒が混じる。

[出土遺物] 土器破片(第41図93～98)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

19号土坑(第2分冊第15図、写真図版39)

[位置] 9C22グリッド

[概要] 底面は西から東へ傾斜しやや凹凸があり、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは20cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

[規模] 1.48 × 1.26m

[堆積土] 黒褐色土で構成される。炭化物粒が混じる。

[出土遺物] 土器破片(第42・43図99～158)、耳飾り(2487)石棒類(2612)、凹石(2146・2158)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

26号土坑(第2分冊第16図、写真図版39)

[位置] 10D24グリッド

[概要] 底面はほぼ平坦で、壁は直立ぎみに立ち上がり、浅いビーカー状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは24cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

[規模] 1.06 × 0.72m

[堆積土] 炭化物粒、褐色土ブロックを含む黒褐色土主体。壁面沿いに壁崩落土及び褐色土と砂質土が斑状をなす暗褐色土が流入する。

[出土遺物] 土器破片(第2分冊第44図162～164)、石礫(1612)が出土している。

【時期】 検出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

37号土坑(第2分冊第22図)

【位置】 10D13グリッド

【概要】 平面形は楕円形を呈す。Ⅱ層上面で検出。

【規模】 $0.80 \times 0.52\text{m}$

【堆積土】 不明

【出土遺物】 なし

【時期】 出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に構築された可能性が大きい。

38号土坑(第2分冊第17図、写真図版41)

【位置】 11F12グリッド

【概要】 底面に凹凸が有り、壁面は北東側が内湾し南側は外傾して、いびつなビーカー状の断面形をなす。平面形は楕円形を呈し、深さは58cmを測る。風倒木内から検出されており、風倒木の堆積土を掘りこんでいる。堆積土中位に10~20cmの自然堆集中。

【規模】 $(0.70) \times (0.30)\text{ m}$

【堆積土】 黒褐色土の単層である。

【出土遺物】 土器破片(第2分冊第44図171)が出土している。

【時期】 検出面と出土遺物から縄文時代に属すると推定されるが、時期決定の資料が乏しいため詳細不明である。

39号土坑(第2分冊第17図、写真図版40)

【位置】 14D16グリッド

【概要】 底面にやや凹凸が有り、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整な楕円形を呈し、深さは10cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

【規模】 $1.20 \times 1.12\text{m}$

【堆積土】 黒褐色土の単層である。炭化物粒、骨片を微量含む。

【出土遺物】 なし

【時期】 出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に構築された可能性が大きい。

40号土坑(第2分冊第17図、写真図版39)

【位置】 11I3グリッド

【概要】 底面は湾曲し、壁面は外傾していびつなレンズ状の断面形をなす。平面形は不整な楕円形を呈し、深さは30cmを測る。Ⅱ層上面で検出。

【規模】 $1.16 \times 0.80\text{m}$

【堆積土】 黒褐色土の単層である。

【出土遺物】 なし

【時期】 出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に

構築された可能性が大きい。

41号土坑(第2分冊第17図、写真図版39)

[位置] 14G19グリッド

[概要] 底面はほぼ平坦で、壁面は外傾して逆台形状の断面形をなす。平面形は橢円形を呈し、深さは54cmを呈す。II層上面で検出。

[規模] 1.40×1.10m

[堆積土] 上位が小礫を含む暗褐色土、下位が崩落土の流れ込みによる黒褐色土である。

[出土遺物] 土器破片(第2分冊第44図172~175)、粘土塊(写真図版209~2842)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から縄文時代後期と推定される。

42号土坑(第2分冊第17図、写真図版40)

[位置] 14E13グリッド

[概要] 底面はほぼ平坦で、壁面は外傾して逆台形状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは40cmを測る。堆積土上位から下位にかけて5~20cmの自然疊混入。II層上面で検出。

[規模] 1.26×1.18m

[堆積土] 主体が暗褐色土で、一部崩落土が流れ込む。

[出土遺物] 土器破片(第44図176~181)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から、縄文時代後期前葉と推定される。

43号土坑(第2分冊第17図、写真図版41)

[位置] 14D5グリッド

[概要] 底面にやや凹凸があり、壁面は外傾して皿状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは18cmを測る。堆積土上位から下位にかけて5~20cmの自然疊が多量に混入。II層上面で検出。

[規模] 1.14×1.02m

[堆積土] 主体が暗褐色土で、下位に部分的に黄褐色土がブロック状に混じる。

[出土遺物] 土器破片(第2分冊第45図182~192)、石剣2点(2615・2627)、敲石(2169)、石製品(2827)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から、縄文時代晚期前葉~中葉と推定される。

44号土坑(第2分冊第18図 写真図版41)

[位置] 9C7グリッド

[概要] 底面にやや凹凸があり、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整形を呈し、深さは22cmを測る。堆積土上位から下位にかけて遺物を多く含む。II層上面で検出。

[規模] 2.38×0.56m

[堆積土] 黒褐色土上の單層である。

[出土遺物] 土器破片(第2分冊第45図193~208)、石錐(2042)、黒曜石剥片(2099)が出土している。

[時期] 検出面と出土遺物から、縄文時代晚期中葉と推定される。

49号土坑(第2分冊第18図、写真図版40)

【位置】 14E21グリッド

【規模】 1.19×1.14m

【堆積土】 暗褐色土が主体で、褐色土がブロック状に混じる。上位に炭粒、下位に焼土粒が多量に混入する。

【出土遺物】 土器破片(第2分冊第45図209~211)、石鏃(1629)が出土している。

【時期】 檢出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

【概要】 北東側をP136に、南東側をP125に切られる。底面はほぼ平坦で、壁面は直立して皿状の断面形をなすと思われる。平面形は円形を呈し、深さは29.9cmを測る。II層上面で検出。墓に転用された可能性がある。

50号土坑(第2分冊第18図、写真図版40)

【位置】 14E16グリッド

【概要】 P122を北側で切る。底面はほぼ平坦で、壁面は外傾して皿状の断面形をなす。平面形は円形を呈し、深さは18cmを測る。II層上面で検出。

【規模】 1.12×1.18m

【堆積土】 黒褐色土の単層である。褐色土がブロック状に混じる。

【出土遺物】 土器破片(第2分冊第46図212~213)、粘土塊(2844)が出土している。

【時期】 檢出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

54号土坑(第2分冊第18図、写真図版41)

【位置】 14D5グリッド

【概要】 南側でP182を切る。底面はほぼ平凹で、壁面は外傾し椀状の断面形をなす。平面形は円形を呈し、深さは12cmを測る。II層上面で検出。

【規模】 0.94×0.86m

【堆積土】 黒褐色土の単層である。堆積土中に炭化物粒、骨片、褐色土粒を含む。

【出土遺物】 土器破片が出土している。

【時期】 檢出面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

55号土坑(第2分冊第18図、写真図版41)

【位置】 14E8グリッド

【概要】 底面はやや湾曲し、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は梢円形を呈す。堆積土中位~下位に5~30cmの自然疊が多量に混入。III層上面で検出。

【規模】 1.86×1.12m

【堆積土】 黒褐色土の単層である。

【出土遺物】 土器破片(第2分冊第46図214~218)、粘土塊(2845)が出土している。

【時期】 檢出面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

56号土坑(第2分冊第18図、写真図版41)

【位置】 13E17グリッド

[概要] 底面はほぼ平坦で、壁面は直立ぎみに立ち上がり浅いピーカー状の断面形をなす。平面形は不整な梢円形を呈し、深さは25cmを測る。堆積土上位～下位に10～25cmの自然礫をまばらに含む。Ⅲ層上面で検出。

[規模] 1.61×0.98m

[堆積土] 黒褐色土の単層である。

[出土遺物] 土器破片（第2分冊第46図219・220）、不定形石器（1863）が出土している。

[時期] 検山面と出土遺物から、縄文時代後期と推定される。

57号土坑（第2分冊第18図、写真図版41）

[位置] 14E12グリッド

[概要] 南側でP400を切る。底面は緩やかに湾曲し、壁面は外傾して椀状の断面形をなす。平面形は不整な円形を呈し、深さは20cmを測る。堆積土中位に5～10cmの自然礫が多量に混入。Ⅲ層上面で検出。

[規模] 1.50×1.34m

[堆積土] 上位が黒褐色土で、下位が暗褐色土の堆積。上位、下位ともに褐色土粒混じる。

[出土遺物] 土器破片（第2分冊第46図221）が出土している。

[時期] 検山面と出土遺物から、縄文時代晩期中葉と推定される。

58号土坑（第2分冊第18図）

[位置] 14E8グリッド

[概要] 南側でP351を切り、南東側でP529に切られる。平面形は不整形を呈す。Ⅱ層上面で検出。

[規模] (1.45)×1.14m

[堆積土] 不明

[出土遺物] 土器破片（第2分冊第46図222）が出土している。

[時期] 検山面と出土遺物から縄文時代に属すると推定されるが、時期決定の資料が乏しいため詳細不明である。

59号土坑（第2分冊第22図）

[位置] 10E22グリッド

[概要] 平面形は梢円形を呈す。Ⅱ層上面で検出。

[規模] 0.83×0.55m

[堆積土] 不明

[出土遺物] なし

[時期] 出土遺物が無く時期決定の資料を欠くため詳細は不明だが、検出層位から考えて縄文時代に構築された可能性が大きい。
(新井田・古田・註：八木)

柱穴状小土坑（第2分冊第19図～第22図、写真図版8～10・19・43）

平成14年度

調査区北側を中心にはほぼ全城から検出された。分布は9E～9Fグリッドに集中しており、4H～4Iグリッド、8I20グリッド、7J8～9グリッドに散在する程度である。

検出面は第Ⅱ～Ⅲ層である。堆積土はほとんど黒褐色土であり、柱痕などは確認されなかった。住

居跡や建物跡に対応するものではなく、また規則的な配列が見られないため柱穴状小土坑群として取り扱った。遺物は、P20・27・28・33・34の堆積上より上器小片が出上している。時代は、遺物や検出面から繩文時代晩期と判断する。

(吉田)

平成15年度

道路建設部分の確認調査範囲を含め、662個の柱穴状小土坑が検出された。調査区西基準点3付近から西では、平成14年度で調査した柱穴状小土坑と同じ規模のものが多いため。基準点3から東に礫層上面が露出している12~15ラインでは、柱痕が明確に残存するものが33個、それ以外のものが629個集中する。柱痕の認められるものは建物を構成する可能性が極めて高いと考えられ、それら全て断面図を記録し、掲載した。調査区南東は柱痕を持つ柱穴が弧状に廻り、住居跡である可能性もあるが、焼土や遺物の面的な広がりは認められなかった。検出面はⅢ層上面で、堆積土は大部分が暗褐色土で構成され、褐色土粒、炭粒が混入するものがある。柱穴の人さきは長軸径20~50cm、短軸径10~40cmにまとまる。深さは検出面による差異があるが、10.1~15.0cmにピークが認められ、5.1~25.0cmにまとまりが認められる。

(八木)

(5) 盛 土 遺 構

概要

平成14年度調査区において調査前段階から9E・9F・10E・10Fグリッドに1箇所、調査区南8J・9I・9J・10I・10Jグリッドに1箇所の高まりが認められ、北に位置する9E・9F・10E・10Fグリッドの高まりを北盛土遺構、南に位置する8J・9I・9J・10I・10Jグリッドの高まりを南盛土遺構とした。盛土遺構の認定は、①IV層以下の褐色土層が再堆積している等の堆積に逆転が生じている、②炭層、炉跡等活動面が形成されている、③整地した可能性のある痕跡が認められる、以上①~③の条件を満たしていたため行った。よって、谷地形を埋め立てて「盛土遺構」や高く盛っていても地形改変を行う目的の「盛土遺構」は大橋遺跡でいう「盛土遺構」とは異なる。

北盛土遺構・南盛土遺構は段丘先端部に弧状に位置し、南盛土遺構は調査区外の延長上に独立丘が位置する。北盛土遺構と南盛土遺構の間には浅い谷が入っており、連続しない。また、南盛土遺構は大洞BC式~大洞C2式期、北盛土遺構は大洞C1式~大洞A式期に形成されている。

北盛土遺構は9E・9F・10E・10Fグリッドに位置し、長軸(南北)24m、短軸(東西)12m、最大高約1mである。炭層と褐色砂質シルト層、暗褐色シルト層が互層をなす。炉跡3基とそれに伴う床面を盛土最上面・最下面で検出しておらず、さらに最下面では柱穴状ピットも多数検出しているため、盛土遺構の解釈として居住域と遺物廃棄の累積である可能性を指摘できる。調査は基本的にⅢ層上面まで行った。部分的にIV層上面まで下げて下部構造を確認した区域がある。結果としてⅢ層以下、遺物および遺構は認められない。出土遺物から考えられる時期は大洞C1~大洞A式である。

南盛土遺構は8J・9I・9J・10I・10Jグリッドに位置し、長軸(東西)26m、短軸(南北)の調査区内のみで6m、最大高約1mである。北盛土遺構同様、炭層と褐色砂質シルト層、暗褐色シルト層が互層をなす。炉跡2基と、褐色土ブロックを混入し床面の可能性がある面を盛土最上面で確認した。最下面で焼土を確認したが、炭が出土していない。南盛土遺構もⅢ層上面まで調査を行った。Ⅲ層上面および部分的にトレンチを入れて下部構造を確認したが、北盛土遺構と異なり、柱穴状ピットは認められなかった。Ⅲ層以下、遺物および遺構は確認されないが、南盛土遺構の西端は風倒木痕が3箇所認められ、遺物を多く巻き込んでおり、「下まで掘り進めた部分がある。出土遺物から考えられる時期は大洞BC~大洞C2式である。

北盛土遺構

北盛土遺構はグリッドに沿って東西にトレンチを設定することから調査を開始した。トレンチは4mおきに幅1mで設定した。遺物の取り上げは第Ⅲ章2節において既述したとおりである。以下ベルト毎の土堆積状況および遺物出土状況について記述する。

北盛土遺構B①（第2分冊第25図、写真図版12・14・16） 8E15・20・25・9E5・10・15・20・25
南半に設定した東西トレンチを境に、北側を北盛土遺構B①北、南側を北盛土遺構B①南とした。平成14年度調査区内の東西メイントレンチ以北は炉跡を確認していないが、北盛土遺構B①北3・5・6層は砂質土で、B①北の西面は3a・5a層は炭が多量に含まれる層で構成されている。2・4・7・8層は遺物が多く、砂質土で構成される3・5・6層と炭層からの出土は少ない。北盛土遺構B①南は2層が1号炉に伴う褐色土が貼り付けられた床面で、北盛土遺構最上面に位置している。北盛土遺構B①南においても4・6層で暗褐色砂質土が堆積している。北盛土遺構は中央の8F21グリッド付近がもっとも厚く、南北に行くほど薄くなっている。8F21グリッド付近で層厚70cm、平成14年度調査区段の8D24グリッド付近で層厚20cm、8F25グリッド付近でも層厚い20cmである。

北盛土遺構B②（第2分冊第25図、写真図版13） 8E16・21～9E16・11・21・25グリッド北半に1m幅で設定した。北盛土遺構B①北10層に対応するB②西10層と同じくB②東2層が包含層である。北盛土遺構の北端に位置するため、層厚は20cmと薄くなっている。

北盛土遺構B③（第2分冊第26図、写真図版13） 8E17・22～9E2・7・12・17・22グリッド南半に1m幅で設定した。層厚は最も厚い地点で50cmである。B③東2・4層に非常に遺物が多く、間層である褐色土粒を多量に含む3層には少ない。また5層も遺物が少なく、褐色土粒を含む7層に遺物が多量に含まれる。

北盛土遺構B④（第2分冊第26図、写真図版14） 8E18・23～9E3・8・13・18・23グリッド南半に1m幅で設定した。層厚は最大で50cmである。B④東4層に焼土粒が混じり、5層が褐色土、6層が炭で構成されている。遺物は7層からの出土が多く、5・6層が次ぐ。B西は7層に炭が多く含まれ、遺物も多くまとまる。

北盛土遺構B⑤（第2分冊第26図、写真図版11） 8E15・20・25・9E5・10・15・20・25南半に設定した東西トレンチに隣接する8E15・20・25～9E5・10・15・20・25グリッド北半に1m幅で設定した。層厚は最も厚いところで90cmである。6層が炭で構成され、6層は北盛土遺構B西④で確認された6層炭層に対応する。遺物は13層まで認められる。

北盛土遺構B⑥（第2分冊第27図、写真図版15） 8E15・20・25・9E5・10・15・20・25南半に設定した東西トレンチに隣接する8F11・16・21～9F1・6・11・16・21グリッド北半に1m幅で設定した。東側2層上面が1号炉床面で、2層が北盛土遺構B①南3層に対応する。2号炉は6層中で検出された。9層上面に形成された6層の浅い立ち上がりが2号炉に関わる遺構の可能性がある。全体の層厚はもっとも厚いところで40cmである。遺物は東側が8層まで、西側が13層まで出土する。

北盛土遺構B⑦（第2分冊第27図、写真図版15） 8F18・23～9F3・8・13・18・23グリッド南半に1m幅で設定した。東2層は炭を少量含み、下位に遺物を多量に包含する。東3層には褐色粘土質土ブロックを含む。遺物は東は6層まで、西は6・7層に遺物が多く含まれる。

北盛土遺構B⑧（第2分冊第27図、写真図版16） 8F10・15・20・25～9F5・10・15グリッド北半に1m幅で設定した。2層上面で5号炉を検出した。層厚はもっとも厚いところで30cmである。遺物は2・3層から多く出土している。

南盛土遺構

南盛土遺構は調査開始後、最初に設定したトレンチにおいて遺物が多量に出土し、さらに炭を多く含む黒褐色土と暗褐色土が互層をなして堆積していることが確認された。精査は4mおきにトレンチを設定することから調査を開始した。トレンチでの遺物取り上げ方法は既述のとおりである。以下、各ベルトの土層について記述する。

南盛土遺構B①（第2分冊第29図、写真図版24） 10I1～5・10J1～2グリッド東半に1m幅で設定した。6層以下無遺物層。各層はほぼ水平に堆積している。1層は擾乱層であるが、遺物を多く包含する。4層に炭粒が含まれる。層厚はもっとも厚いところで56cmである。

南盛土遺構B②（第2分冊第29図、写真図版24） 9I24～25・9J21～23グリッド西半に1m幅で設定した。1・2層は擾乱層。4層に位置する礫は4号炉の右開炉である。8層は砂質土が混入している。314・324・408・418・1328・1492は平面的に出土しており、4号炉に伴う遺物の可能性がある。11層は炭で構成される。遺物は11層まで包含される。層厚は最も厚いところで78cmである。

南盛土遺構B③（第2分冊第29図、写真図版25） 9I14～15・9J11～13グリッド東半に1m幅で設定した。南盛土遺構で最も厚く堆積しており28層に分層される。炭が多量に包含する9・12・14・21・23・26・27層、褐色土ブロックを含む18・20・24層がある。28層以下遺物は包含されない。8層上の3・4・5・6層は3号炉である。層厚はもっとも厚いところで86cmである。

南盛土遺構B④（第2分冊第30図、写真図版26） 9I4～5・9J1～4グリッド東半に1m幅で設定した。南盛土遺構B③に並び厚く堆積しており、13層に分層される。3・5・6・9・11層は炭が多量に包含される。うち6層は南盛土遺構B③11層・@10層に相当する。遺物は2・4・6・8・12層からの出土が多い。盛土包含層の層厚は85cmである。

南盛土遺構B⑤（第2分冊第30図、写真図版27） 8J1～5グリッド西半に1m幅で設定した。3・4層が遺物包含層である。6層以下無遺物層で、包含層形成以前の風倒木層5層、包含層形成後の風倒木層2層があり、南盛土遺構B④西側から南盛土遺構B⑤にかけて3基の風倒木を確認した。南盛土遺構の包含層を含有するため、遺物が多い。南盛土遺構B⑤以西は炭層が認められず、包含層の細かな堆積も認められない。盛土包含層層厚は70cmである。

南盛土遺構B⑥（第2分冊第30図、写真図版27） 南盛土遺構の最西 8J1～5グリッド東半に1m幅で設定した。4層のみ包含層で5層以下無遺物層となっている。擾乱が著しく、3層以上は擾乱層である。盛土包含層層厚は20cmである。

南盛土遺構B⑦（第2分冊第31図、写真図版28） 南盛土遺構B⑤とB⑨の間、8J19・24グリッド北半に1m幅で設定した。1層下面、4層上面に遺物を多量に検出した。1・2層に炭化材粒が微量含まれる。また、3層に褐色土ブロックが含まれる。盛土層層厚は58cmである。

南盛土遺構B⑧（第2分冊第31図） 8J9・14グリッド北半に設定した。表土除去後、2層に細分した。1層から遺物が多量に検出され、完形壺の出上りが目立つ。1層は南盛土遺構B⑥4層に対応する。盛土包含層層厚は20cmである。

南盛土遺構B⑨ 9J17・22グリッドに位置する。調査区境に位置するため、調査時の観察には用いたが、南盛土遺構B⑨での遺物取り上げは行っていない。また、調査区境断面図を記録したため、南盛土遺構B⑨の断面は記録していない。

南盛土遺構B⑩（第2分冊第31、写真図版26） 9J7・12グリッド北半に設定した。南盛土遺構B⑨とB⑩の間に位置するベルトAとその延長上にある南盛土遺構B④中間の9J1・2グリッド中間ベルトBの断面を記録した。2層に褐色土ブロック少量を包含、3層に焼土粒・炭化材を検出している。

これらは南盛土遺構B③で検出した3号炉に伴う可能性がある。3号炉に相当する面は焼土粒・褐色土ブロックを含み、950・1192・1312・1366等が面的に出土している。4・6層に褐色土粒が多く、4・5層に炭粒を含むが7・9・11層は大部分が炭で構成される。炭層からは遺物の出土が少なく、上下炭層に挟まれる中間層に遺物が多く含まれる。ベルトB⑩は南盛土遺構B④調査時に南盛土遺構B④土層に対応させて分層した。9b層は9層の下、10a層は10層の上に堆積している。9・11層の炭を多く含む層の間層に砂質土の10a層が位置する。ベルトB⑩断面図に図示した10・10a層上面から371深鉢が逆位で出土した。盛土包含層層厚は84cmである。

南盛土遺構B⑪(第2分冊第31図、写真図版28) 8J17-22グリッド北半に設定した。3層に分層され、2・3層が盛土包含層である。2層下面3層上面に遺物がまとまって出土している。盛土包含層層厚は42cmである。

南盛土遺構B⑫(第2分冊第31図) 9I20・25グリッド南半に設定した。1層が搅乱層で、以下包含層である。南盛土遺構B③以西で明瞭な炭層は認められないが、炭粒は2・3・8層に少量含まれる。8・9層に遺物が多い。盛土包含層層厚は60cmである。

南盛土遺構B⑬(第2分冊第31図、写真図版28) 9I10・15グリッド南半に設定した。水田耕作の搅乱が掛かるが、3層以下7層まで盛土包含層である。南盛土遺構B③・B④・B⑩で明瞭な炭層以下に対応するが、3・4・5・7層に炭粒が含まれる。褐色土が含まれるのは4・6層。遺物は7層下面8層上面から多量に出土した。盛土包含層層厚は58cmである。

南盛土遺構B⑭(第2分冊第30図、写真図版27) 8J21-24グリッド東半に1m幅で設定した。大規模な風倒木があり、多量に包含される遺物を巻きこんでいる。12層以下無遺物層で、その上面3・11層から遺物が多量に出土している。5・5'・8・9層に炭が多く、6・7・10層は褐色土粒が多く含まれる。遺物は褐色土粒が多く含まれる層の下面に多くまとまる。盛土層包含層層厚は84cmである。

	8	9	10	A
D				
E	B(2) B(1) B(3) B(4)	トレンチ B(2) B(3) トレンチ B(4) トレンチ B(5)		
F	B(6)	トレンチ B(7)		
G		トレンチ B(8)	1 6 11 16 21 2 7 12 17 22 3 8 13 18 23 4 9 14 19 24 5 10 15 20 25	

北盛土造構ベルト・トレンチ位置

	8	9	10	A
H				
I				
J	トレンチ B(6) トレンチ B(7) トレンチ B(8) トレンチ B(9) トレンチ B(10) トレンチ B(11) トレンチ B(12) トレンチ B(13) トレンチ B(14) トレンチ B(15) トレンチ B(16) トレンチ B(17) トレンチ B(18) トレンチ B(19) トレンチ B(20) トレンチ B(21)	トレンチ B(1) トレンチ B(2) トレンチ B(3) トレンチ B(4) トレンチ B(5) トレンチ B(6) トレンチ B(7) トレンチ B(8) トレンチ B(9) トレンチ B(10) トレンチ B(11) トレンチ B(12) トレンチ B(13) トレンチ B(14) トレンチ B(15) トレンチ B(16) トレンチ B(17) トレンチ B(18) トレンチ B(19) トレンチ B(20) トレンチ B(21)		
K			1 6 11 16 21 2 7 12 17 22 3 8 13 18 23 4 9 14 19 24 5 10 15 20 25	

南盛土造構ベルト・トレンチ位置

第9図 盛土造構ベルト・トレンチ位置図

(6) 配石遺構

配石遺構4基および配石遺構の可能性があるもの1基を確認した。

1号配石遺構(第2分冊第35図、写真図版29)

[位置] 現況の水田直下で検出されるため、擾乱を受けていると考えられる。

[規模] 下部に土坑等は認められない。

[出土遺物] 付近に遺物の出土はない。

(吉田)

2号配石遺構(第2分冊第34図、写真図版29・30)

[位置] 5H6グリッドⅢ層上面で検出した。

[規模] 長軸67.5cm、短軸19.3cm、最大厚21.5cm、17.6kgの大形石棒を伴い、複雑な組石を呈する。柱状礫と扁平礫で構成され、柱状礫を埋め込むための掘り方が認められる。

[配石] 1点の大形石棒(2529)と75個の自然礫で構成される。柱状礫を中心に行字状の組石を呈する。

[長幅] 長軸11.5~67.5cm、短軸9.3~29.5cmに分布し、長軸11.5~31.2cm、短軸9.3~27cmにまとまりが認められる。平均値は長軸24.5cm短軸17.8cm。

[厚さ] 2.8~21.5cmに分布し、3.1~9.0cmにまとまる。平均値は7.7cm。

[重量] 0.5~27.0cmに分布し、0.5~9.0kgにまとまる。平均値は5.9kg。

[下部構造] 土坑を確認した。埋土上位に柱状礫の埋込みが認められる。

[土坑規模] 長軸161cm、短軸160cm、深さ48cmである。

[土坑堆積土] 土坑は人為的に埋め戻されている。

[出土遺物] 土坑出土土器はないが検出面から、時期は盛土遺構・包含層同様、縄文時代晩期中葉と考えられる。

3号配石遺構(第2分冊第34図、写真図版29・30)

[位置] 5G19グリッド、2号配石遺構の東に隣接する。Ⅲ層上面で検出した。

[規模] 全体的に扁平礫が多い。下部には浅い土坑が認められる。

[配石] 24個の自然礫で構成される。

[長幅] 長軸7.2~26.7cm、短軸6.0~21.1cmに分布し、長軸15.1~26.7cm、短軸13.4~21cmにまとまりが認められる。平均値は長軸19.5cm短軸16.2cm。

[厚さ] 3.1~8.2cmに分布し、4.1~7.0cmにまとまる。平均値は5.8cm。

[重量] 0.2~5.5cmに分布し、1.1~3.0gにまとまる。平均値は2.6g。

[下部構造] 下部に土坑を確認した。土坑は人為的に埋め戻されている。

[土坑規模] 長軸90cm、短軸62cm、深さ25cmである。

[土坑堆積土] 土坑は人為的に埋め戻されている。

[出土遺物] 遺物の出土はない。

4号配石遺構(第2分冊第34図、写真図版29・30)

[位置] 5H12グリッド、2号配石遺構の西に隣接する。Ⅲ層上面で検出した。

[規模] 南北15m、東西1.8mの規模で、2号配石遺構同様、中心に柱状礫を垂直に埋め込み、両脇に円形礫が据えられる。

[配石] 26個の自然礫で構成される。

[下部構造] 下部に土坑を確認した。土坑は人為的に埋め戻されている。

[土坑規模] 長軸160cm、短軸124cm、深さ62cmである。

[土坑堆積土] 土坑は人為的に埋め戻されている。

[出土遺物] 遺物の出土はない。

5号配石遺構(第2分冊第35図、写真図版42)

[位置] 14E 5 グリッドの表土除去後に確認した。

[規模] 中央に直径35cmの円形扁平礫が据えられ、中央の礫に接して礫が配置される。表土直下の検出であるため、掘り込みは認められなかった。

[出土遺物] 遺物の出土はない。検出面が表土直下であるため、時期判断材料に乏しいが、近傍からは縄文土器(第2分冊第49図-274~279・1416)・石皿(2177)が出土している。

(7)列 石 遺 構(第2分冊第10図、写真図版18)

列石は北盛土遺構南端の5・6号炉付近に位置する。自然礫が約3m列をなす。下部に土坑等が認められず、石圓炉に伴う可能性もある。

(吉田)

(8)溝 状 遺 構

1号溝(第2分冊第35図、写真図版42)

[位置] 調査区 6J3 ~ 6K1 グリッドに位置する。

[規模・方向・形態] 長さ7m28cm、上端幅87~1m30cm、下端幅38~80cm、深さ28cmである。方向は、N-Sに向かって緩やかに逆「く」の字形に湾曲している。断面は、緩いU字状に呈す。

[堆積土・検出状況] 黒褐色土と暗褐色土から成り、下位に小礫を含む。検出面は第Ⅲ層面である。

[遺物] 遺物の出土は認められない。

(吉田)

2号溝(第2分冊第19・35図、写真図版43)

[位置] 平成15年度調査区東、13E 6 ~ 14D 23グリッドに位置する。

[規模・方向・形態] 長さ17m85cm、上端幅40~50cm、下端幅20~30cm、深さ5cmである。

[堆積土・検出状況] 暗褐色土から成り、表土直下から掘り込まれている。検出時、堆積土の輪郭が明瞭であった。検出面が表土直下であるため、時期が判断できない。

[遺物] 摩滅した縄文土器片が出土しているが、土器片の状態および出土状況から溝に伴うものとは考え難い。縄文時代以降の所産の可能性がある。

(9)埋 設 上 器

1号埋設土器(第2分冊第10図、写真図版21)

[位置] 9C 23グリッドで検出した。北盛土遺構平成15年度調査区北端東に隣接する。

[規模] 長軸48cm、短軸36cm、深さ6cmである。

[堆積土・検出状況] 堆積土は単層を呈する。遺構は表土直下で検出した。土器は自然礫に囲まれていたが、焼土・炭が認められないこと、周辺に柱穴が認められないことから埋設土器として報告した。

[遺物] 埋設された土器(第2分冊第49図1400)は壺形土器胴部下半である。鉢形土器胴部下半の可能

性もあったが、内面に輪積み痕が明瞭に残り調整が甘かったため壺形土器と判断した。この他深鉢形土器破片(280)が出土している。

(10) 包 含 層

2地点で確認した。北盛土遺構から西に広がる包含層を北包含層、調査区西端に位置する包含層を西包含層とした。北包含層は平成14年度調査区北中央から北盛土遺構にかけて約700mで確認した。遺物が多量に廃棄されている状況で、完全・略完形個体を多く包含する。包含層はⅡ層で、Ⅱ層調査後、Ⅲ層上面で遺構検出作業を再度行ったが、風倒木痕が数箇所認められるものの、土坑および柱穴状土坑等遺構は確認されない。部分的にトレンチを設定し、VI層まで下げたが遺構・遺物は検出されなかった。

西包含層は調査区南西端に約200mで確認した。自然の落ち込みとなっており、落ち際に沿って廃棄された状態である。

V 出土遺物

資料の提示方法

資料の提示について実測図・観察表・写真図版を用いた。ただし粘土塊は写真掲載・観察表のみで実測図は作成していない。

出土点数 破損品・破片が接合した場合は、同一出土地点で1点ずつ数を記入した。

出土グリッド 北包含層と北盛土遺構は連続しているため平面的な区分が困難である。したがって8大グリッド11小グリッド南北ライン以東およびF大グリッド以北を北盛土遺構出土、これ以外の北包含層付近を北包含層出土とする。

実測図を示していない資料の観察表は本報告書に収録していないが、データは財團法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターに保管してある。

1 上 器

(1) 資料提示方法

発掘調査で得られた土器は40%コンテナ(42×32×30cm)換算で約535箱である。調査区全体から出土した土器を遺構・出土地点を考慮した上で全体様相として分類した。遺構内出土資料に関しては、立体資料のみ再度掲載した。遺構内出土立体資料の掲載番号は全体の通し番号で提示した。

部位名称は口縁端部・口縁部・頭部・注口部・胴部・底部・台部と記述した。

器種については「深鉢形土器」等と呼称すべきだが、「形土器」を省略し、「深鉢」等と記した。

(2) 図化方法

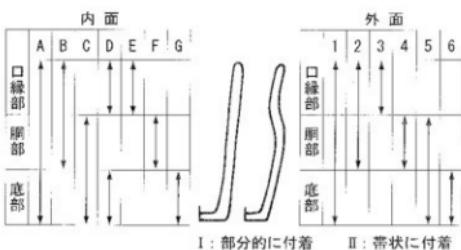
縮尺率は実測図が1/3・1/4(大形皿・大形浅鉢)・1/5(粗製深鉢)、破片断面図が1/3である。写真図版も概ね実測図に対応させ、大部分をほぼ同一の縮尺とした。実測図と写真図版で縮尺が異なる資料は、写真図版に縮尺率を併記した。文様の展開が必要な資料に関しては、拓影図を加えた。展開拓影図の縮尺は1/3・1/4・1/5・1/6で、図版レイアウト上の都合で実測図と同一でないものも多いため、それぞれ図面に記した。拓本は実測図上の中心を▼で示した。

(3) 観察表の記載方法

非接合資料の同一個体の認定は担当調査員による。

グリッド間接合資料の扱いは、残存割合の高い方に帰属させた。盛土遺構の層間接合資料は下層に帰属させた。

二次焼成による炭化物の付着は第10図のようにパターン化し、内外面の状況を観察表に記載している。



第10図 土器炭化物付着位置図

(4) 分類

① 中期

中期大木10式が出土している。南盛土造構表土や掘立柱建物区域の包含層に含まれるもののが大部分で、いずれも磨耗した破片資料である。

② 後期前葉

十腰内1式が出土している。晩期包含層に混入するものと、調査区東の掘立柱建物集中区の上坑出土のものがある。

深鉢

I類 頸部が屈曲し、口縁部が外反する器形を呈するもの。磨消繩文が施されるもの。

II類 頸部が屈曲し、口縁部が外反する器形を呈するもの。半截竹管状工具による刺突が施文されるもの。

III類 頸部が屈曲し、口縁部が外反する器形を呈するもの。繩文のみ施文されるもの。

壺

1点出土している。頸部に4単位の橋状突起が貼り付けられている。

③ 後期中葉

関東地方の加曾利B2～3式併行期、金子昭彦氏の新山椎現社2～3式期（金子1994b）の資料が出土している。晩期包含層に混入し、散見する程度である。また、明確に造構に伴うものは認められず、南盛土造構に混入する。

285・286は口縁部が朝顔形に開く器形である。横帯文が施され、286には区切り文が認められる。285は横帯文の上端区画刻み隆帯が施文される。

④ 後期後葉

所謂瘤付土器と呼ばれている土器群である。宮城県田柄貝塚等の発掘調査により4段階の変遷が提示されている（小林1999・2001）。深鉢・壺・注口土器が出土している。大橋遺跡では、後期中葉土器破片出土数より出土点数が多いが、南盛土造構に混入する以外造構内出土は認められない。

⑤ 大洞BC～大洞A'式

本調査では大洞BC式～A式が層位的に出土し、中でも大洞C1式（新）～C2式（古）が大部分を占める。以下、器種毎（深鉢・鉢・台付鉢・台付浅鉢・浅鉢・皿・壺・注口・香炉・蓋・ミニチュア類）に分類を行う。

図版は全て器種毎に並べた。分類は時期優先で、その中で器種毎に記述する。文様分類は器種毎に記述する。

深鉢

I類 底部から口縁部にかけて直立する器形を呈する。I文様帶が施文される。

II類 底部から口縁部にかけて直立する器形を呈する。繩文のみ施文される。口縁端部が平らに調整されるものがある。

- III類 頸部に括れを持つ器形を呈し、胴部上半に最大径が認められる。口縁端部に刻みが施される。
- III A 1類 口縁端部刻み直下に2条の沈線と、肩に1条の沈線あるいは段差が調整されるもの。
 - III A 2類 口縁端部刻み直下に1条の沈線と、肩に1条の沈線あるいは段差が調整されるもの。
 - III B 類 口縁端部に指頭押圧を施し、頸部に数条の横沈線が施されるもの。「九年橋型深鉢」(藤村1987a・b)を指す。種に横沈線の上面に縦長突起が貼り付けられることがある。
 - III C 類 口縁端部に指頭押圧を施し、頸部無文帶のもの。
 - III D 類 繩文のみ施文されるもの。
 - III E 類 無文のもの。

鉢

- I類 底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、繩文のみ施文されるもの。藤村氏分類のI類に相当する(藤村1987c・1988)
- II類 底部から口縁部にかけて直立するが、口縁部外側に緩やかな段差があり若干外反するもの。
- III類 底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に2条あるは3条の沈線が廻るもの。胴部繩文は羽状繩文が多い。
- IV A類 底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に羊齒繩文が施文されるもの。底部付近に沈線が施される。
- IV B類 頸部が張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。I文様帯に羊齒繩文が施文され、文様帯に突起が貼り付けられる。
- V類 頸部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。
- V A類 I文様帯に並行沈線のみ施されるもの。
 - V B類 I文様帯に並行沈線が施され、並行沈線内に刻みがあるもの。
 - V C類 I文様帯に途切れる平行沈線が施文され、四字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。
 - V D類 I文様帯に途切れる平行沈線が施文され、四字文を呈するもの。
 - V E類 I文様帯に途切れる平行沈線が施文され、四字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。沈線文様帯下部に繩文帯が配置される。
 - V F類 I文様帯に途切れる平行沈線が施文され、四字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。V E類の繩文帯部分が無文の隆帯であるもの。
 - V G類 I文様帯に途切れる並行沈線が施文され、四字文を呈するもの。沈線内に刻みが施される。四字文下部に並行沈線文様帯があり、レンズ状文が付されるもの。
- VI類 底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。
- VI A類 I文様帯に羊齒繩文状の沈線文様が施文され、II文様帯に磨消繩文が施文されるもの。頸部に粘土粒を継に貼り付ける。
- VI B類 I文様帯に並行沈線が施され、鉤状の刻みが施文されるもの。II文様帯には磨消繩文が施文される。
- VI C類 I文様帯に並行沈線が施され、II文様帯に磨消繩文が施文されるもの。
- VI D類 I文様帯に文様がなく、II文様帯に磨消繩文が施文されるもの。
- VII類 底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり頸部から口縁部に向けて「く」の字状に屈曲する器形を呈するもの。この器形は台付鉢に限定され、鉢には欠落する。台付鉢との比較のために設定した。

V類 底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文の隆帯が廻るもの。

VIA類 II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VIB類 II文様帶に沈線で構成される工字文が施文されるもの。

VIC類 II文様帶がなく、頸部匹字文隆帯と胴部繩文で構成されるもの。

IX類 底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、磨消繩文帶があるもの。

X類 底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。所謂九年橋型深鉢の文様が施文されるが非常に小さい。

XI類 底部から口縁部にかけて直立あるいは頸部が括れる器形を呈し、II文様帶に大洞A式の本様が施文されるもの。

台付鉢

I類 底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、繩文のみ施文されるもの。I類は鉢類に限定され、台付鉢には欠落する。

II類 底部から口縁部にかけて直立するが、口縁部外面に緩やかな段差があり若干外反するもの。

III類 底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に2条あるは3条の沈線が廻るもの。胴部繩文は羽状繩文が多い。鉢類のIII類に対して台付鉢の方が胴部がより張り出す。

IV類 底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて緩やかに外反する器形を呈するもの。口縁部に羊齒繩文が施文される。

V類 頸部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。

VIA類 I文様帶に並行沈線のみ施文されるもの。

VI類 底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。

VIIA類 I文様帶に羊齒繩文状の沈線文様が施文され、II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。頸部に粘土粒を縫に貼り付ける。

VIB類 I文様帶に並行沈線が施され、II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VIC類 I文様帶に文様がなく、II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VII類 底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり頸部から口縁部に向けて「く」の字状に屈曲する器形を呈するもの。この器形は台付鉢に限定される。

VIA類 I文様帶の並行沈線のみで、胴部は繩文のみのもの。

VIB類 I文様帶が並行沈線のみで、II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VIC類 I文様帶は並行沈線で刻みが付加され、II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VID類 I文様帶が欠落し、頸部に隆帯が付されるもの。II文様帶に磨消繩文が施文される。

VII類 底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文状の隆帯が廻るもの。

VIA類 II文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VIB類 II文様帶に沈線で構成される工字文が施文されるもの。

VIC類 II文様帶がなく、頸部匹字文隆帯と胴部繩文で構成されるもの。

IX類 底部から口縁部にかけて直立する器形を呈し、I文様帶が施されるもの。

X類 底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。所謂九年橋型深鉢の文様が施文されるが非常に小さい。X類は鉢類に限定され、台付鉢には欠落する。

浅鉢

I類 底面は丸底で、底部から口縁部にかけて緩やかに直立する器形を呈し、縄文のみ施文されるもの。

II類 底面は丸底で、底部から口縁部にかけて直立するが、口縁部外面に緩やかな段差があり若干外反するもの。II類は鉢類に限定され、浅鉢には欠落する。

III類 底面は丸底で、底部から口縁部にかけて直立し、口縁部に1条の沈線が廻るもの。胴部は無文でミガキが著しい。

IV類 底部が丸底で胴部が張り出し頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて緩やかに外反する器形を呈するもの。

IVA類 I文様帯に半齒縄文が施文され、II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

IVB類 頭部に粘土粒が横位に貼り付けられ、無文のもの。器面のミガキが著しい。

IVC類 I文様帯は無文で、II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

IVD類 I文様帯は並行沈線が施され、刻みが施文される。II文様帯には磨消縄文が施文される。

V A類 底面は丸底で、頭部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。I文様帯に並行沈線が施文される。

VB類 II文様帯に工字文が施文されるもの。

VI類 底面は丸底で、底部から頸部にかけて胴部上半が張り出し、頸部で一旦窄まり、頸部から口縁部にかけて直立する器形を呈するもの。

VIA類 I文様帯に半齒縄文が施文され、II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

VIB類 I文様帯に並行沈線が施され、II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

VIC類 I文様帯に文様がなく、II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

VII類 底面は丸底で、底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり頸部から口縁部に向けて「く」の字状に屈曲する器形を呈するもの。この器形は台付鉢に限定され、浅鉢には欠落する。

VIII類 底面は丸底で、底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文の隆帯が廻るもの。

VIA類 II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。

VIB類 II文様帯に沈線で構成される工字文が施文されるもの。

VIC類 II文様帯がなく、頸部匹字文隆帯と胴部縄文で構成されるもの。

IX類 底面は丸底で、底部から口縁部にかけて緩やかに立ち上がる器形を呈する。II文様帯は胴部上半に配置され、下半は無文となり底面との境界が曖昧であるもの。小形と大形がある。

X類 X類は鉢・台付鉢類に限定され、浅鉢には欠落する。

XI類 底面は平底で、底部から口縁部にかけて外反する器形を呈する。所謂眞形土器。胴部・底面に磨消縄文が施文される。

XII類 底面は平底で、底部から口縁部にかけて直立する器形を呈する。所謂眞形土器。胴部に磨消縄文が施文される。

台付浅鉢

V類 頭部は張り出し、「く」の字状の器形を呈するもの。

V A類 I文様帯に並行沈線が施文される。

V B類 I文様帯に並行沈線が施され、II文様帯に磨消縄文が施文されるもの。台部に文様が施文されるものもある。

VII類 底部から頸部にかけて直立し、頸部が最大径となり、頸部に匹字文の隆帯が廻るもの。

VII A類 II 文様帶に磨消繩文が施文されるもの。

VII B類 II 文様帶に沈線で構成される工字文が施文されるもの。

XII類 匹字文が施文される台部が付き、胴部は台部から口縁部にかけて緩やかに立ち上がる器形を呈する。文様は隆帶からなる匹字文が施文され、底面内側に沈線が円形に施される。

壺

壺は以下のとおり7類に分類される。壺で特筆されるのは、1225・1227等の胴部に認められる小さい穿孔である。壺のほか注口にも認められ、いずれも外面から内面に向けて施されており、外面の穿孔は小さいが内面は器面がハジケており、いずれの穿孔も外面から内面に向けて施されていると推測される。晩期上器に施される穿孔は既に鈴木氏による指摘があり（鈴木1998）、大橋遺跡の場合は大洞BC式から大洞C2式に穿孔が認められる。

I類 胸部上半に最大径があり、「く」の字状の口縁部を呈する。口縁部は繩文帯となり、胴部上半に磨消繩文が施文される。

II類 胸部下半に最大径があり、「く」の字状の口縁部を呈する。

II A類 胸部全体に磨消繩文が施文される。

II B類 磨消繩文帯は胴部全体に広がらず、胴部下位に繩文帯が配置される。

III類 胸部下半が膨らみ、繩文が施文される。磨消繩文は胴部上半に限定される。

IV類 胸部中位に最大径がある器形を呈するもの。

IV A類 胸部上半に磨消繩文が施文され、下位は繩文となる。

IV B類 胸部上半に磨消繩文が施文され、下位は無文となる。

IV C類 胸部全体に磨消繩文が施文されるもの。

IV D類 胸部上半に工字文が施文されるもの。

IV E類 胸部全体に繩文が施文されるもの。

IV F類 無文でミガキが著しいもの。

IV G類 頭部から口縁部にかけて長く、口縁部付近に隆帶の匹字文が施文されるもの。

V A類 頭部が短く、無文のもの。器面調整が粗い。

V B類 頭部が短く、繩文が全体に施されるもの。

VII類 胸部に最大径があり、肩部上半に工字文が施文されるもの。

VIII類 口縁部径が広いもの。

注口

I類 大洞BC式のもの。

II類 底面が丸底で磨消繩文が施文されるもの。

III類 底面が平底で磨消繩文が施文されるもの。

IV類 胸部上位が壺形の口縁部を呈するもの。

V類 胸部上位が香炉形を呈するもの。

VI類 底面に四脚が付き大洞A式のもの。

この他、香炉・蓋・ミニチュア土器が組成する。

2 石 器 類

発掘調査で得られた石器等は30%コンテナ換算で約170箱である。本節では、調査区全体から出土した石器を遺構・出土地点を考慮し、その上で全体として分析を試みた。

(1) 資料の提示方法

資料の提示については出土石器一覧表・実測図・観察表・写真図版を用いた。なお、写真図版のうち、礫石器に関しては1面のみに留めた資料がある。

①出土石器 一覧表の記載

遺構別・地点別・種類別に出土数を記入した表である。

- 1 出土地点 遺構内出土石器はそれぞれの遺構ごとに、遺構外出土石器類は基本的には大グリッド毎に集計した。
- 2 器種名 一般的な石器や定形的な石器は、従来から呼称されている器種名を付けた。剥片石器で不定形な石器は「不定形石器」とした。
- ②出土点数 基本的には完形資料・略完形資料・破損資料・破片の別を問わず、1個1点として数えた。未成品は()内に数を記入し、完成品と区別した。破損品・破片が接合した場合は、同一出土地点で1点ずつ数を記入した。転用品については転用前と転用後の器種に入れた。

(2) 観察表の記載

観察表は石器の特徴等を記入した表で、実測図の最後にまとめた。実測図を示していない石器の観察表は本報告書に掲載していないが、データは財岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターに保管してある。観察表の主な項目は下記のとおりであり、各器種固有の観察項目は出土石器類の分類と分析で説明する。

図No 実測図番号・観察表図No・写真図版の遺物番号は一致する。

出土地点・層位 出土石器一覧表の出土地点と同じである。出土地点の分かる石器は、出土地点の後に記入した。

分類 器種ごとに細分類した分類記号である。細分類の説明は出土石器の分類と分析で記述する。

法量 器種毎に石器の正面面・上下の並べ方および計測基準を設定し、計測値を記入した。長さは最大長、幅は最大幅、厚さは最大厚、重さは現存値である。破損品・破片の場合は現存値に()をつけた。

石材 石材鑑定は花崗岩学会に、ヒスイの可能性があった玉類3点の鑑定はフォッサマグナミュージアムに依頼した。

遺存状態 遺存状態は具体的に記述したほかは、完形品・略完形品・破損品・破片の区別は次のとおりである。

* 完形品は完全な形で法量が計測できるものである。略完形品はわずかに欠損しているが、完形時の形をあまり変わらず、法量も完形品とほとんど変わらないものである。破損品は完形時の形がある程度想定できるが、法量は完形品と大きく異なるものである。破片は器種のみ特定できる程度のものである。

素材 剥片石器は主要剥離面の打点から達位端の長さ(a)とこれに直行する最大幅(b)を比べ、aがbより大きい場合は縦長剥片、aがbより小さい場合は横長剥片とした。打点が除去されても明らかに区別できるものはそのまま記入した。打製石斧に関しては側縁側に打点があったと考えられるも

のは横長剥片、刃縁または基部側に打点があったと考えられるものは縦長剥片とした。また両極剥離のある剥片は両極剥離、自然面を多く残した縫素材と考えられるものは縫、自然面を残さなくとも剥片とは考えられないものを石核素材とした。

使用痕

備考 観察項目にないもので、下記の事柄や特に必要と思われる事柄を記入した。

- ・黒色付着物 化学分析を行っていないため、全て黒色付着物とした
- ・被熱 表面の赤変・黒変・煤の付着・熱によるはじけや剥落から判断した。
- ・切断 不定形石器を中心縫辺が折れたようなものを切断とした。

(3) 分類と分析

石器は石器と自然縫に大きく分けた。自然縫は配石遺構のもの以外は持ち帰っていない。

以下、石器器種について器種毎に分類し分析を加え説明する。

① 石鎚(第2分冊第169～171図1542～1640、写真図版160・161)

総数391点出土している。Ⅲ類は尖頭器と形態の区別がつかないものが多いため、法量において断絶が認められる値を境に小形品を石鎚、大型品を尖頭器に分類した。石鎚は「各報告書間で石器の認定や未成品の識別が一定していない」(石川1996)と指摘されるように、未成品が製品に分類されていることが少なくない。また石鎚と石錐の分類も曖昧である。従って本遺跡出土石鎚は、以下の4条件を満たすものを製品と認定した。

- ① 弓矢先端にふさわしい尖頭部と矢柄を装着する着納部、この先端部と基部反方の細部調整が施されているか。
- ② 側縁全周にわたって細部調整が加えられ、正面形が整えられているか。
- ③ 側面からみて身部の軸が直線的に整えられているか。
- ④ 矢柄を装着した痕跡が確認できるか。

以上の4項目のうち①～③がともに満たされた資料を製品と判断し、①～③のうち一つでも条件が満たされなければ未成品と判断した。④は矢柄との膠着剤としてのピッチ(天然アスファルト)が基部周辺に残存するものがあり、「④は認定必要条件ではなく、十分条件である。」(石川1996)と捉えた。

観察の結果、製品389点、未成品255点を抽出した。未成品は石鎚未成品に記述する。

分類 完形品を中心に基部の形状で大分類し、身部の形状で細分した。法量の別が認められるⅡ C 1類はさらに細別を行った。

I類 無茎鎚

I A類 四基無茎鎚。

I A 1類 凹基無茎鎚。先端部から基部にかけて直線的に整形されているもの。

I A 2類 凹基無茎鎚。先端部と基部の変換点が括れるもの。

I B類 平基無茎鎚。

I C類 平基無茎鎚。

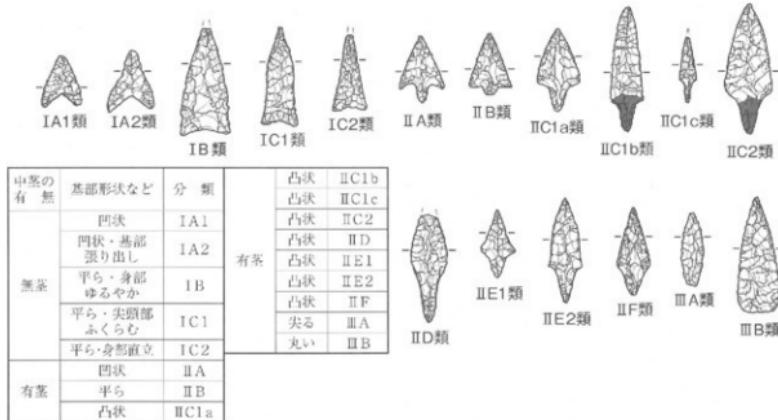
I C 1類 平基無茎鎚で、先端部に傾斜変換点が認められるもの。

I C 2類

II類 有茎鎚

II A類 四基有茎鎚。

- II B類 平基有茎縫。
- II C 1類 凸基有茎縫。
- II C 2類 凸基有茎縫。身部下半が丸く張り出すもの。
- II D類 細やかに茎の作り出しが認められるもの。
- II E 1類 身部下半が張り出すもの。
- II E 2類 先端に傾斜変換点が認められ、長軸が長いもの。身部下半が鈍角に張り出す。
- II F類 茎の作り出しが認められるものの、全体の形状は菱形を呈するもの。
- III類 円基縫
- III A類 棒状で石錐との区別が困難だが、前述の分類基準から石錐と判断した。茎の作り出しは認められない。
- III B類 いわゆる円基縫。

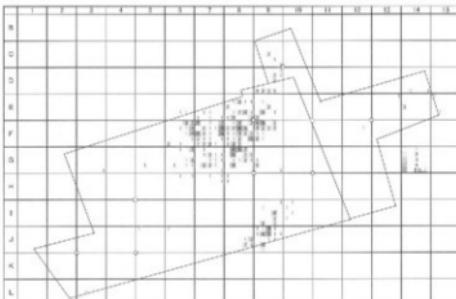


第11図 石錐分類図

分類別出土数と出土分布状況

第12図参照。分類別出土数は、I A類13点、I B類6点、I C類7点、II類36点、II A類9点、II B類12点、II C 1類184点、II C 2類27点、II D類7点、II E 1類52点、II E 2類3点、II F類14点、III A類2点、III B類17点である。II C類が卓越する。

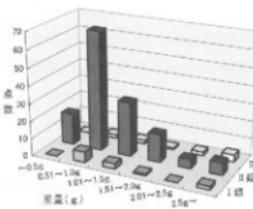
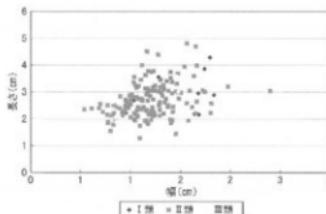
長さと幅 第13図参照。I類は0.3~0.5cm、II類は0.26~0.5cm、III類はばらつきがあるが、I~II類に多い0.41~0.5cmがやや少ない傾向がある。



第12図 石錐出土分布図

重さ 第14図参照。I類0.51~1.0g、II類0.5~2.0gにまとまり0.5~1.0gにピークが認められる。III類は0.5~2.5gに分布する。

石材 第15図参照。頁岩242点(62%)、赤色頁岩61点(16%)、珪質頁岩35点(9%)、メノウ35点(9%)、黒曜石7点(2%)、凝灰岩5点(1%)、玉髓3点(1%)、ディサイト1点である。圧倒的に頁岩が卓越する。



②尖頭器 (第2分冊第172~174図1641~1665、写真図版161)

总数31点出土している。「ものを突き刺す目的をもって先端を鋭利に尖らせた石器、骨角器又は長い柄をつけて槍として用いる打製石器」(岸沢1962)とされ、先端の尖った剥片石器の総称として尖頭器とする。石鎚Ⅲ類との境界は法量による断絶が認められる4cmに求め、それ以上のものを尖頭器に分類する。

分類 完形品・略完形品を中心に形状・法量に着目し2分類した。

I類 基部が尖るもの。石鎚Ⅲ A類の大形品で、4cm以上のもの。

II類 基部が円基を呈するもの。石鎚Ⅲ B類の大形品で、4cm以上のもの。

分類別出土数と出土分布状況 第16図
参照。

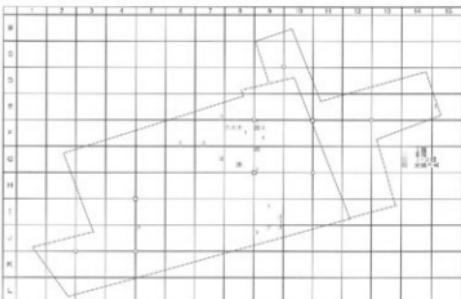
I類12点、II類15点で、基部欠損し分類不可のものが4点ある。

出土分布を見ると、調査区東端の掘立柱建物集中区から1点、5J1グリッドの包含層から1点出土している以外は南北盛土造構と北包含層から出土している。出土数が少ないため、全体の傾向と断言しかねるが、I類は北盛土に多く、II類は北包含層および南盛土にまとまる傾向がある。

石材は珪質頁岩1点、頁岩27点、赤色頁岩2点、玉髓1点で、頁岩が卓越する。

③石錐 (第2分冊第174・175図1666~1716、写真図版161・162)

押圧剥離による調整がなされ、先端部が意識的に整形されている石器の中で、石鎚・尖頭器を除い



たもの、および尖頭状の先端部が摩耗しているものを石錐とした。摩耗痕を残すものは、対象物に回転穿孔を行った結果と考えられ、使用品とした。総数252点出土しており、51点を掲載した。

分類 形状に着目して6分類し、石錐からの転用品と思われるものをVII類として加えた。

I類 全体の形状が棒状あるいは柳葉形をなすもの。

I A類 両端に二次加工があるもの(1666~1676)。

I B類 錐部が一端のみに作られ、他端は鈍頭をなすもの(1677~1683)。

II類 中央がふくらみつまみ部となり、両端に錐部をもつもの(1684~1686)。

III類 基部と錐部の区別が明瞭でつまみ部をもち、基部に対して錐部が長いもの。

III A類 つまみ部の平面形が横長の楕円形・三角形・四角形をなすもの(1687~1690)。

III B類 つまみ部の平面形が縦長の三角形・四角形・方形・円形をなすもの(1691~1694)。

III C類 つまみ部の平面形が縦に細長い楕円形をなすもの(1695~1696)。

IV類 基部と錐部の区別が明瞭で、錐部が極端に短いもの(1697~1701)。

V類 基部と錐部の区別が明瞭で、つまみ部の両端が上方に屈曲し二又になるもの(1702~1703)。

VI類 基部と錐部の区別が不明瞭なもの。

VI A類 素材剥片の形状をとどめ、錐部から基部にかけて次第に広がるもの(1704~1707)。

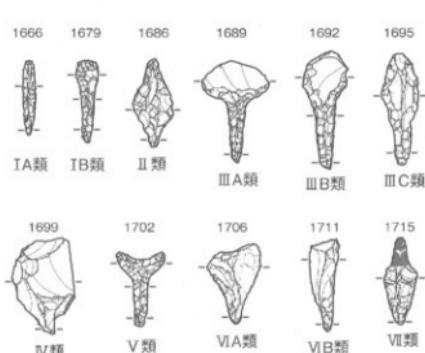
VI B類 棒状、長三角形の細身の剥片に微弱な加工を施したもの(1708~1712)。

VII類 石錐からの転用品(1713~1716)。

分類別出土数と出土分布状況 分類別出土数は、I A類88点(34.9%)、I B類16点(6.3%)、II類26点(10.3%)、III A類21点(8.3%)、III B類28点(11.1%)、III C類13点(5.2%)、IV類19点(7.5%)、V類2点(1.0%)、VI A類17点(6.7%)、VI B類18点(7.1%)、VII類4点(1.6%)である。棒状のI類、次いで明瞭な基部に長い錐部をもつIII類が多いのが特徴で、細部まで調整が及ぶV類や石錐からの転用品としたVII類はごくわずかでしかない。

出土分布は、総数252点のうち表採料等を除く233点を対象とする。第18図参照。すべて遺構外からの出土で、分布の中心は北盛土周辺である。8Fグリッドからの出土が27点(11.6%)と最も多く、西に隣り合う7Fグリッドが25点(10.7%)と次ぐ。南盛土では9Fグリッドに18点(7.7%)と集中している。

形 状	特 微	分 類
棒状・柳葉状	両端二次加工	I A類
	一端のみ二次加工	I B類
基部が明瞭	中央につまみ部、両端に錐部	II類
	錐部が長く、つまみ部が縦長	III A類
	錐部が長く、つまみ部が縦長	III B類
基部が明瞭	錐部長く、つまみ部が細長	III C類
	錐部短い	IV類
基部が明瞭	つまみ部が二又	V類
	錐部から基部へと広がる	VI A類
基部が不明瞭	細身の剥片に微弱な加工	VI B類
	-	VII類
石錐からの転用品	-	VII類



第17図 石錐分類図

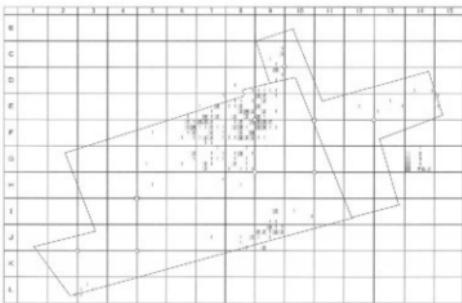
長さと幅 第19図参照。完形品138点を対象とする。分類基準に反映し、I・II・III C・VI B類は幅2cm以内にまとまって分布している。対してIV・VI A類は幅広の傾向が認められる。

厚さ 第20図参照。完形品138点を対象とする。I類は0.5cm以内の占める割合が多いが、他は各類とも0.51~1.0cmにはほとんどが分布する。IV・VI A類に厚みのあるものが多い傾向が見られる。

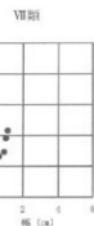
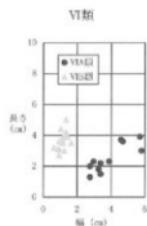
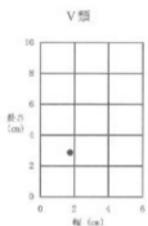
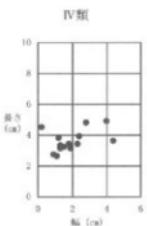
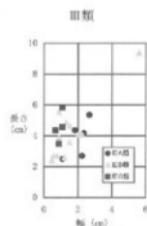
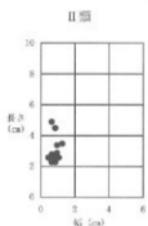
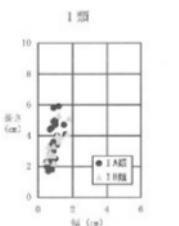
重さ 第21図参照。完形品138点を対象とする。各類とも5g以下に多く分布するが、幅広の傾向があるIV・VI A類は重量にばらつきがあり、他と比べて5~15gの占める割合が多い。

石材 第4表、第22図参照。総数252点を対象とする。頁岩が206点で全体の81.8%を占める。頁岩以外には、珪質頁岩、赤色頁岩、凝灰岩、緑色凝灰岩、デイサイト、玉髓、メノウがあり、緑色凝灰岩と玉髓は各1点のみの出土となっている。

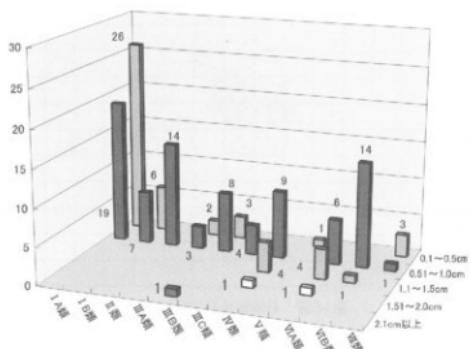
素材 素材を判別できたものはわずか14点(5.5%)で、横長剥片が9点(64.2%)、縦長剥片が5点(35.8%)と、横長剥片が多い。また、横長剥片の可能性があるものは8点(3.2%)、縦長剥片の可能性があるものは7点(2.8%)であった。I・II類は全面に調整が施されるものが大多数であったため判別できたものは非常に少なく、素材剥片の形状をとどめるVI類やVII類の中でもつまみ部の素材剥離面



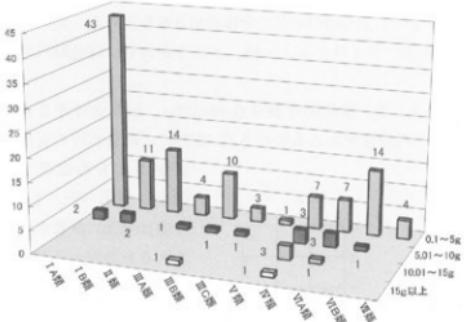
第18図 石錐出土分布図



第19図 石錐分類別長幅分布図



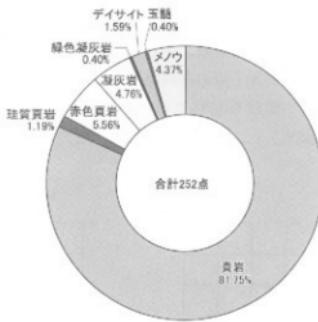
第20図 石錐分類別厚さ図



第21図 石錐分類別重量図

まで調整が及ばないものにおいて判別可能なものが多い。

遺存状態 総数252点のうち、完形品138点(54.7%)、破損品114点(45.3%)と、完形品が若干多い。破損品のうち、錐部を欠損しているものが106点(93.0%)と高い割合を占める。最も破損率が高いのはⅢ類で、Ⅲ A類が21点中14点(66.7%)、Ⅲ B類が28点中17点(68.0%)、Ⅲ C類が13点中8点(61.5%)と、いずれも半数を超える。



第4表 石錐分類別石材

分類	白岩	緑色頁岩	赤色頁岩	凝灰岩	緑色凝灰岩	ディサイト	玉髓	メノウ	合計
I A	71	1	4	4	1	1	0	6	88
I B	14	0	2	0	0	0	0	0	16
II	19	0	3	3	0	0	0	1	26
III A	19	1	0	1	0	0	0	0	21
III B	22	0	1	2	0	2	0	1	28
III C	11	0	0	1	0	0	0	1	13
IV	16	0	2	1	0	0	0	0	19
V	2	0	0	0	0	0	0	0	2
VI A	14	0	1	0	0	1	0	1	17
VI B	15	0	1	0	0	0	1	1	13
VII	3	1	0	0	0	0	0	0	4
合計	206	3	14	12	1	4	1	11	252

使用痕 第5・6表参照。肉眼による観察を行った結果、48点(19.4%)に使用痕が認められた。使用痕には、錐部に残る摩耗痕、つぶれ痕、光沢痕があげられる。I A類で88点中22点(25.0%)、I B類

第5表 石錐分類別使用痕

分類	有		無	合計
	一端	両端		
I A	19	3	66	88
I B	3	0	13	16
II	4	1	21	26
III A	3	0	18	21
III B	2	0	26	28
III C	2	0	11	13
IV	2	0	17	19
V	0	0	2	2
VI A	3	0	14	17
VI B	3	0	15	18
VII	4	0	0	4
合計	45	4	203	252

第6表 石錐分類別付着物

分類	付着物			無	合計
	錐部	基部	錐部・基部		
I A	1	0	0	2	88
I B	0	0	0	0	16
II	3	0	0	0	26
III A	0	2	0	0	21
III B	0	0	1	0	28
III C	0	1	0	0	13
IV	0	0	0	0	19
V	0	0	0	0	2
VI A	0	0	0	0	17
VI B	0	0	0	0	18
VII	0	2	0	0	4
合計	4	5	1	2	252

で16点中3点(18.8%)とI類で多い傾向が見られる。両端に錐部をもつI A・II類は、I A類で3点(1669・1671)、II類で1点(1684)、両端に使用痕が確認された。

また、12点(4.8%)に付着物が認められた。付着物は、I A・II・III・V類でのみ見られ、錐部に付着したものが4点、基部(VII類の場合は中茎部)に付着したものが5点、錐部と基部の両方に付着したものが1点で、I A類においては錐部から基部にかけて付着したものが2点(1674)存在する。錐部に使用痕があり、基部に付着物が認められるもの(148)も若干存在している。

転用品 第17回参照。石錐からの転用品と考えられるものが4点出土している。法量・形態からはいずれも石鉄と判断できるが、一端に摩耗痕が認められることから、石錐と同様の機能を果たした可能性が大きい。

(新井田)

④石匙(第2分冊第175~183図1717・1820、写真図版162~165)

つまみ状の突起を有する石器で、かつ刃部と判断できる形状の縁辺を備えるものを石匙とした。総数は製品388点である。

分類 第23図参照。完形品を対象とし、形状に着目して5分類し、さらに細分を行った。石匙の水平は櫛口1986を参考に、つまみ部におけるノッチの最も深く抉りこんだ箇所を水平に据えた。形状基準は、刃部が30°~60°の間のものを斜歯型とし、30°以下は横型、60°以上のものは縱型とした。

I類 縦型右匙 つまみ部の軸を垂直に位置させたとき刃部が縦に長いもの。

I A類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ(↓)。

I B類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向(↑)。

I C類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向(→)。

I D類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向(←)。

II類 橫型石匙 つまみ部の軸を直角に位置させたとき刃部が横に長いもの。

II 1類 身部の形状が梢円形を呈するもの。つまみ部の位置でA類中央、B類右寄り、C類左寄りに細分される。

II 2類 身部の形状が銀杏形を呈するもの。

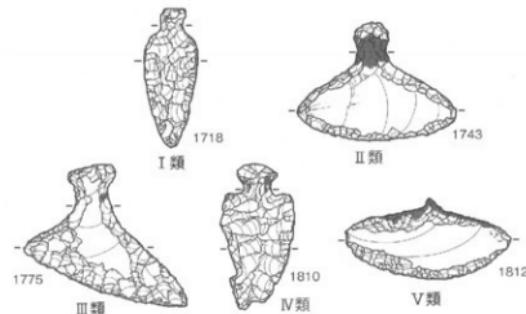
II 3類 身部形状が撥形を呈するもの。

II 4類 身部の形状が梢円形で全周に刃がつけられるもの。

II 5類 身部の形状が方形で全周に刃がつけられるもの。

- I A類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、右から左方向(←)。
- I B類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は左から右方向(→)。
- I C類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下方向(↓)。
- I D類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下から上方向(↑)。
- III類 斜齒石匙 つまみ部の軸を垂直に位置させたとき刃部が斜位のもの。
- I A類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ(↓)。
- I B類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向(↑)。
- I C類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向(→)。
- I D類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向(←)。
- IV類 つまみ部が2つある石匙。
- I A類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ(↓)。
- I B類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向(↑)。
- I C類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向(→)。
- I D類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向(←)。
- V類 つまみ部が小さいもの。
- I A類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、上から下へ(↓)。
- I B類 縦長剥片を使用。主剥離面の打面方向は下位から上位方向(↑)。
- I C類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向はつまみ部を上に据えた場合、左から右方向(→)。
- I D類 横長剥片を使用。主剥離面の打面方向は右から左方向(←)。

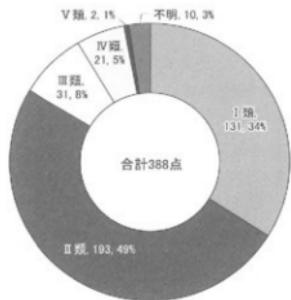
形 状	分類
縦型	I類
横型	II類
斜刀型	III類
つまみが二つ	IV類
つまみが小さい	V類



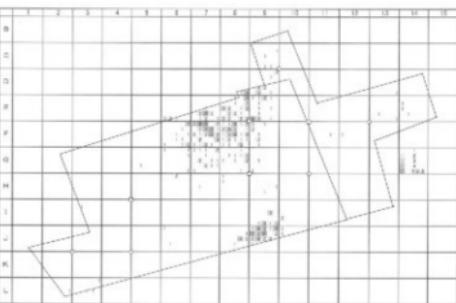
第23図 石匙分類図

分類別出土数と出土分布状況 第24・25図参照。分類別出土数はI類131点(34%)、II類193点(49%)、III類31点(8%)、IV類21点(5%)、V類2点(1%)である。細分されるII類の小分類別出土数を見ると、II1・II2・II3類が圧倒的に多い。

出土分布状況は、西包含層から4点、調査区東掘立柱建物集中区から6点出土している他は南北盛土遺構および北包含層にまとまり、7E・7Fグリッドに集中する傾向が認められる。



第25図 石匙分類別出土数



第24図 石匙出土分布図

第7表 石匙小分類別出土数

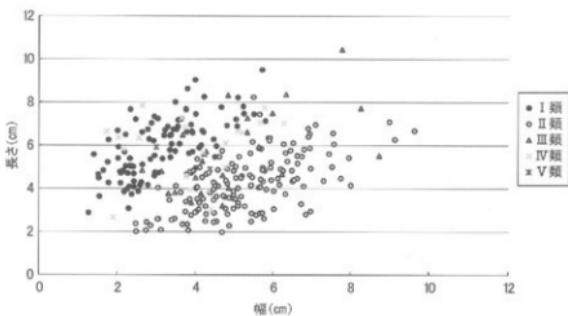
	形 状										合計	
	I	II	II1	II2	II3	II4	II5	II6	III	IV		
A	89	2	13	5	5		2	22	8		146	
B	20	3	24	9	7					4	67	
C	18	9	35	26	15	8	4	6	2	2	125	
D	2	1	1	1	1				4	1	11	
判別不能	2	3	4	4	3	3			3	6	2	9
合計	131	18	77	45	31	11	6	6	31	21	2	388

長さと幅 第26図参照。I類は長さ2.9~9.5cm・幅1.3~5.8cm、II類は長さ2.0~8.2cm・幅2.5~9.6cm、III類は長さ3.2~10.4cm・幅2.6~8.7cm、IV類は長さ2.6~7.8cm・幅1.7~6.2cm、V類は長さ4.9~5.9cm・幅3.0~4.4cmに分布する

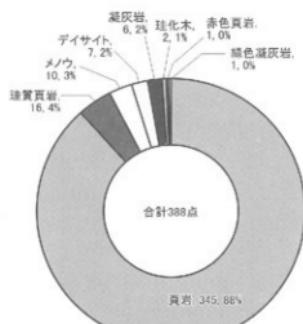
重さ 第27図参照。完形品294点を対照とする。

I類は1.5~20.0gにピークが認められる。II類は1.7~20.0gに多いが、以下重量が重い方に緩やかに減少し、I類のような激減ではない。総数が少ないが、III類は10.0~20.0gが多く、IV類は2.5~10.0gが多い。

石材 第28図参照。総数



388点を対象とする。頁岩が345点(88%)・珪質頁岩16点(4%)・メノウ10点(3%)・デイサイト7点(2%)・凝灰岩6点(2%)・珪化木2点(1%)・赤色頁岩1点(0.2%)・緑色凝灰岩1点(0.2%)である。頁岩が全体の88%と卓越する。分類別石材は(第29図参照)、各類とも頁岩が大部分を占めており、分類に特定の石材が偏る傾向は見出せない。



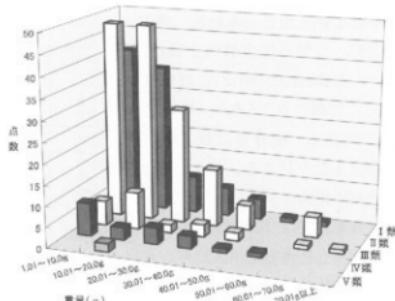
第28図 石匙石材組成

素材 第8表参照。分類別素材剥片形状は、I類は縦長110点(84%)・横長20点(15.3%)で縦長が多く、II類は縦長74点(38.5%)・横長115点(59.9%)で横長が多い。

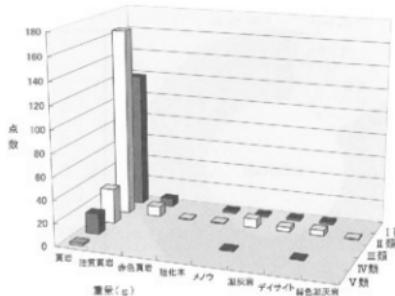
遺存状態 第9表参照。各類完形率が非常に高い。I類は欠損38点、完形93点で欠損資料は29%である。欠損38点中32点は刃部欠損で使用に伴う欠損の可能性がある。

II類は欠損33点に対し完形160点で、欠損資料の割合は17%である。II類の欠損資料も33点中刃部欠損が31点と卓越する。これらの傾向はIII・IV類も同様であり、完形率が高いものの、欠損資料は刃部欠損のみである。

使用痕 第10表参照。石匙のつまみ部に



第27図 分類別重量図



第29図 石匙分類別石材

第8表 石匙分類別素材

	縦	横	不明	合計
I類	110	20	1	131
II類	74	115	3	192
III類	26	5		31
IV類	17	3		20
V類	1		1	2
分類不可			12	12
合計	228	143	17	388

第9表 石匙分類別遺存状態

	つまみ部欠損	刃部欠損	つまみ・刃部欠損	完形	合計
I類	2	32	4	93	131
II類	2	31		160	193
III類		5		26	31
IV類		1		20	21
V類			6	2	10
合計	4	75	4	305	388

は装着に伴うものと考えられる黒色付着物が観察される。付着する黒色付着物は理化学的分析を行っておらず、アスファルトの可能性が推測されつつも確証ではないため黒色付着物とした。石匙全体を見ると、27.1%に黒色付着物が認められる。分類別では、I類16.8%、II類33.7%、III類38.7%、IV類16.6%、V類50.0%の付着率を示す。II・III・V類は全体の平均値よりも高く、I・IV類は低い。

刃部使用に伴う光沢が肉眼で観察できる。光沢が観察されるのはV類に多く、なかでも1818は装着部に黒色付着物が、刃部に著しい光沢が認められる。

分類別自然面残存状況 第11表参照。石匙には部位によって自然面が残存するものがある。総数に対して自然面が残存する資料は23.7%である。自然面が残るのは、つまみ部および正面が多く、刃部に残るものは少ない。

第10表 石匙分類別黒色付着物

	有	無	合計	付着率 (%)
I類	22	109	131	16.8
II類	65	128	193	33.7
III類	12	19	31	38.7
IV類	3	18	21	16.6
V類	1	1	2	50.0
分類不可	2	8	10	20.0
合計	105	283	388	27.1

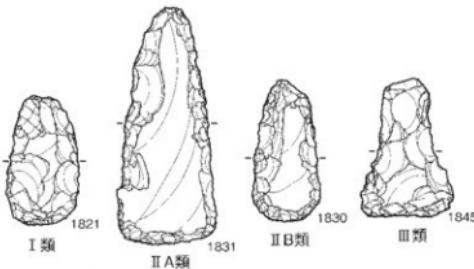
第11表 石匙分類別自然面残存状況

	つまみ部	刃部	つまみ・刃部	正面	つまみ・正面	合計
I類	13	6	4	18	1	42
II類	15	4	2	18	1	40
III類	4	1	1	1		7
IV類		1		2		3
V類						
合計	33	11	9	37	2	92

⑤ 篦状石器(第2分冊第184・185図1821～1845、写真図版165・166)

「ほほ左右が対称で上方が狭く、下方が広がっている」(鈴木1991)特徴を備えた石器を篦状石器とした。総数61点が出土している。未成品は中形石器成品に含めた。

分類 第30図参照。形状から3分類した。撥形・短船形の区分は第30図のように刃部幅と基部幅の比で行い、刃部幅が基部幅の1.5倍以上の場合は撥形(I類)、1.5未満の場合は短船形(II類)とした。



第30図 篦状石器分類図

I類 短船形。基部幅と刃部幅があまり変わらないもの。

II類 撥形。基部から刃部に向けて開き、側縁に括れないもの。

III類 基部を作り出し、刃部は扇状を呈する打製石器I類に似るもの。法量および石質から篦状石器に分類した。

分類別出土数と出土分布状況 第31図参照。I類4点、II類8点、II A類39点、II B類8点、III類2点出土している。II類が卓越する。西包含層からの出土は認められない。調査区東端掘立柱建物集中区から3点、北盛土遺構から8点、南盛土遺構から6点、北包含層から38点出土しており、北包含層に多くまとまる傾向が認められる。

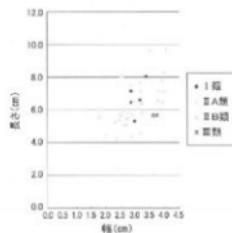
長さと幅 第32図参照。I類は長さ3.0~8.0cm・幅2.9~3.4cm、II類は長さ4.2~9.7cm・幅1.8~4.1cm、III類は長さ5.7cm・幅3.6~3.7cmに分布する。

重さ 第33図参照。分類毎に重量別出土数をグラフに示した。I類は20.1~50.0gに、II A類は10.1~40.0gに、III類は20.1~30.0gにまとまる。

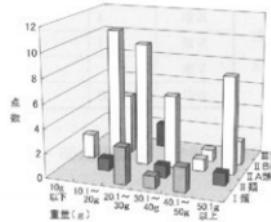
石材 第34図参照。多いものから頁岩55点(90%)、赤色頁岩3点(5%)、珪質頁岩2点(3%)、デイサイト1点(1%)で頁岩が卓越する。

素材 素材剥片は縦長剥片が36点、横長剥片が15点である。

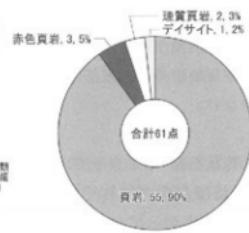
遺存状態 完形39点、基部欠損10点、刃部欠損8点である。



第32図 篚状石器長幅分布図



第33図 篚状石器重量別出土数



第34図 篚状石器石材組成

⑥両極石器(第2分冊第186~187図1846~1862、写真図版166)

両極石器、楔形石器、ビエス・エスキュー等呼称される両極剥離痕のある石器をまとめた。両極打法で剥片を剥離した両極石核も含む。総数62点出土しており、17点掲載する(1846~1862)。

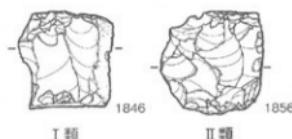
分類

I類 2極1対の刃部と両極剥離痕をもつもの(1846~1858~1861)。

II類 3極以上の刃部と両極剥離痕をもつもの(1847~1857~1859~1860~1862)。

分類別出土数と出土分布状況 第36図参照。I類25点、II類37点出土している。出土グリッドが明確な資料は52点で、西包含層から2点、調査区東掘立柱建物集中区から6点、北盛土遺構から17点、南盛土遺構から6点、北包含層から21点出土している。北盛土遺構および北包含層に多くまとまる傾向がある。

特徴	分類
二極一对の刃部と両極剥離痕をもつもの	I類
三極以上の刃部と両極剥離痕をもつもの	II類



第35図 両極石器分類図

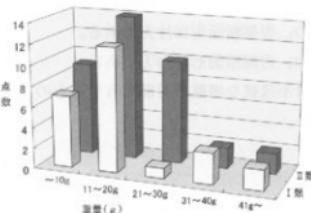
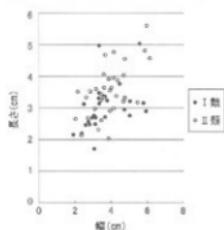
認められる。

長さと幅 第37図参照。I類は長さ1.7~5.0cm・幅1.9~5.9cm、II類は長さ20~5.6cm・幅2.0~6.1cmで、I類・II類に著しい法量差は認められない。

重さ 第38図参照。I類は20g以下、II類は30g以下にまとまりが認められる。

石材 第39図参照。頁岩49点(80%)・珪質頁岩5点(8%)・黒曜石2点(3%)・赤色頁岩2点(3%)・玉髓2点(3%)である。頁岩は珪質頁岩・赤色頁岩を含めると、58点(93.5%)を占める。

⑦不定形石器(第2分冊第187~192図1863~1908、写真図版167・168)



第37図 両極石器長幅分布図

第38図 両極石器重量別出土地数

第39図 両極石器石材組成

定形石器に比べ、形が不定形という性質上抽出しにくい石器である。しかしながら、次の方法により不十分ながら不定形石器を抽出した。

①礫石器・石製品を除いた剥片石器のうち、定形石器を除外した。

②①で残ったもので二次加工や使用痕が残っている定形石器以外の剥片石器を抽出した。

③②からさらに両極剥離痕のある石器、定形石器の未完成と思われる石器を除外した。

④残ったもので刃部と思われる部分に二次加工が認められるもの、あるいは刃部と思われる部分に使用痕が認められるものを不定形石器とした。

分類 刃部形状の違いに着目して行い、さらに二次加工の違いにより分類した。一つの石器に異なる二つの刃部がある場合は主体となる刃部の分類に入れ、どちらともつかない場合はいずれかの分類に入れた。分類不可とした。分類は10種となる。

I類 連続的な押圧剥離による平滑な刃部をもつもの。片面半面調整。スクレイパー。二次加工剥離の大きさと刃部角により4細分される。

I A類 二次加工は中~大形の剥離で刃部角が急角度のもの。

I B類 二次加工は小形の剥離で刃部角が急角度のもの。

I C類 二次加工は中~大形の剥離で刃部角が浅角度のもの。

I D類 二次加工は小形の剥離で刃部角が浅角度のもの。

II類 連続剥離または連続剥離状による鋸歯状刃部をもつもの。片面・両面調整のため、刃部断面形は片刃が主体となる。從来から鋸歯縁石器（デンティキュレイト）と呼ばれていたものに相当する。鋸歯状の刃部の大きさにより2細分される。

II A類 中～大形の鋸歯が連続するもの。

II B類 小形の鋸歯が連続するもの。

III類 両面からの連続剥離または連続剥離状の加工によるもの。両面加工のため、刃部断面形は両刃が主体となる。刃部の平面形・側面形により2細分した。

III A類 刃部の平面形は滑らか、または比較的滑らかであるが側面観はジグザグ状のもの。

III B類 刃部の平面形・側面観がともにジグザグ状のもの。

IV類 拵入状の刃部を有するもの。從来から拵入石器・ノッチと呼ばれていたもの。二次加工により2細分した。

IV A類 片面加工によるもの。刃部断面形は片刃が主体。

IV B類 両面加工によるもの。刃部断面形は両刃が主体となる。

V類 素材の端部に連続剥離状の刃部を有するもの。刃部ラインは「U」字状を呈する。從来からエンドスクリイバー・搔器と呼ばれていたものに相当。二次加工により2細分した。

V A類 片面加工によるもの。刃部断面形は片刃である。

V B類 両面加工によるもの。刃部断面形は両刃である。

VI類 ランダムな剥離、または不連続な剥離の刃部を有するもの。二次加工の剥離の大きさにより2細分した。

VI A類 小形剥離のもの。

VI B類 小～大形剥離のもの。

VII類 勝利な尖端部があり、これに極状剥離のあるもの。尖端部に続く縁辺には不連続剥離をもつものが多い。

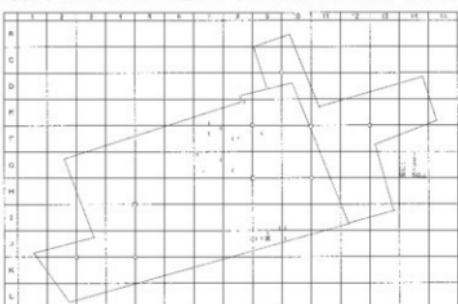
VIII類 刃部の加工はないものの、使用の結果生じたと推定される微細剥離・磨耗・光沢などの使用痕が認められるもの。

⑧板状石器(第2分冊第192～194図1909～1928、写真図版168・169)

從来、東北地方では「円盤状石製品」と呼称されてきたものを含む。平板な素材を使用し、側線に急角度調整を施した石器である。30点出土している。

出土分布状況 第40図参照。総数の少なさもあり全体の傾向とは言い難いが、出土分布を見ると、北盛土遺構・南盛土遺構・北包含層から出土があり、西包含層・調査区東掘立柱建物集中区からの出土は認められない。

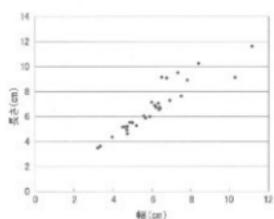
長さと幅 第41図参照。長さは3.19～11.3cm、幅3.49～11.63cmに分布し、長さ3.19～8.37cm、幅3.49～10.26cmにまとまる。



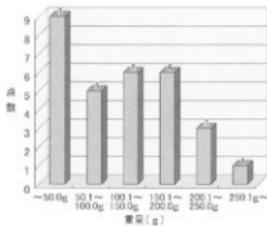
第40図 板状石器出土分布図

重さ 第42図参照。重量別出土数はばらつきが認められるが、50g以下の資料が多い。

石材 第43図参照。石材は凝灰岩・デイサイト・細粒閃緑岩が多く、頁岩・玄武岩・安山岩・砂岩・ホルンフェルスが数点ずつ組成する。



第41図 板状石器長幅分布図



第42図 板状石器重量別出土数



第43図 板状石器石材組成

⑨打製石器(第2分冊第195~199図1929~1958 写真図版169~171)

大きい剥離・調整によって成形された石器で、調査区から72点出土している。

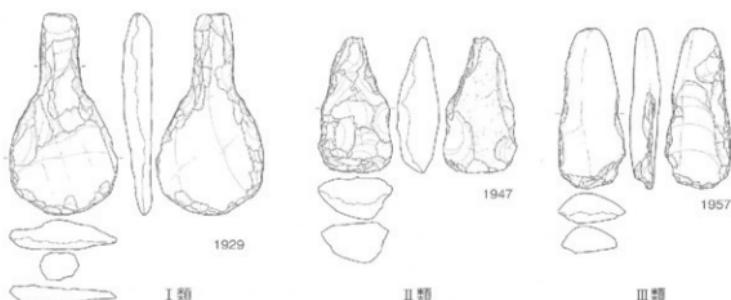
分類 表44参照。分類は完形品・略完形品・接合して同様の状態になったもの(以下「接合完形」という)を対象とし、二次加工・全体の形状・断面形等によって行った。分類は3種である。

なお、平面形の扱い・短冊形の区分は、第44図のように刃部幅と基部幅の比で行い、刃部幅が基部幅の1.5倍以上の場合は扱い、1.5倍未満は短冊形とした。

I類 いわゆる石鉤である。大きさに対して厚手の剥片または石核を素材とし、両面に二次加工が施される。自然面を残すものが多い。茎部を造り出し、刃部は扇状を呈する。

II類 剥片または石核を素材とし、二次加工は両面に施されるが、自然面を残すものが多い。刃部幅が基部幅の1.5倍以上のもの。

III類 剥片または石核を素材とし、二次加工は両面に施されるが、自然面を残すものが多い。刃部幅が基部幅の1.5倍未満のもの。



第44図 打製石器分類図

分類別出土数と出土分布状況 第45図
参照。

I類17点、II類25点、III類9点、破片のため不明とせざるを得なかった資料が21点出土している。

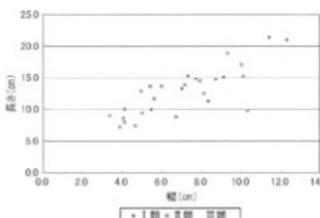
出土分布状況をみると、北盛土遺構・北包含層・西包含層・調査区東掘立柱建物集中区に散在する傾向が認められるが、南盛土遺構の特定のグリッドに偏りがある。

長さと幅 第46図参照。I類は長さ10.0~21.4cm・幅5.5~12.3cm、II類は

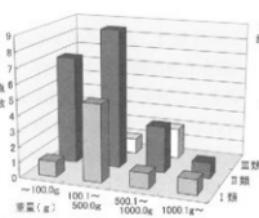
長さ7.2~18.9cm・幅3.4~10.3cm、III類は長さ9.3~16.5cm・幅3.4~7.7cmにまとまる。

重さ 第47図参照。I類は100.1~500.0g、II類は500.0g以下にまとまり、III類は1000.0gまでばらつきが認められる。

石材 第48図参照。頁岩・ディサイト・ホルンフェルス・凝灰岩の順で多い。



第46図 打製石器長幅分布図



第47図 打製石器重量別出土数



第48図 打製石器石材組成

⑩磨製石斧 (第2分冊第200~203図1959~2008、写真図版171・172)

調査区から総数146点出土している。

分類 基部形態・刃部形態により細分を行つた。以下のI~III類・A・B類を組み合わせて表示する。

I類 基部形態が尖るもの。

II類 基部形態が平らで棱がはつきりしているもの。

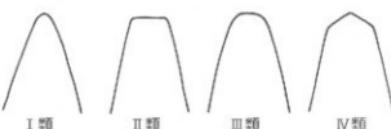
III類 基部形態が緩やかに丸いもの。

IV類 基部形態が三角形状を呈するもの。

A類 刃部形態が丸いもの。

B類 刃部形態が平らになっているもの。

この他、全体の幅が広いものと狭いものとに細分した。



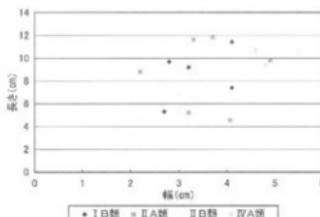
第49図 磨製石斧分類図

分類別出土数と出土分布状況 第50図参照。I類21点、IB類7点、II類29点、IA類7点、II B類6点、III類13点、IV類1点、IVA類1点、A類18点、B類22点、敲打段階9点、粗削段階5点、胴部寸12点が出土している。出土分布状況を見ると、北盛土遺構・南盛土遺構・北包含層・西包含層・調査区東掘立柱建物集中区に散在し、いずれかに偏る傾向は認められない。南北盛土遺構で出土密度が高いグリッドは、盛土遺構でも最厚層に位置するため、包含される遺物総量が多いことに起因する。

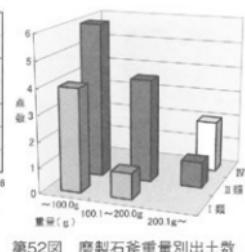
長さと幅 第51図参照。完形資料によると、長さ4.0~11.8cm・幅2.2~5.5cmに分布する。分類別に見ると分布に傾向は認められない。

重量 第52図参照。完形資料によると、I類は100.0g以下、II類は200.0 g以下、IV類は200.1~250.0 gにまとまる。

石材 第53図参照。細粒閃綠岩、閃綠岩、玢岩、安山岩、頁岩、砂岩、ホルンフェルス、凝灰岩、蛇紋岩、デイサイト、斑鰐岩の類が多い。



第51図 磨製石斧長幅分布図



第52図 磨製石斧重量別出土数



第53図 磨製石斧石材組成表

①敲磨器（第2分冊 第203・204図2009~2018、写真図版172）

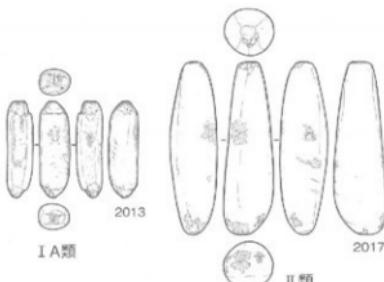
总数23点出土している。うち10点を掲載した。棒状砾を使用したもので、先端部に敲打痕が顕著である。

分類 第54図参照。使用痕跡で分類を行った。

I類 先端部全体に使用痕

認められるもの。

特徴	分類
先端に5面の使用痕が認められる	IA類
先端の使用痕が面を成さないもの	IB類
先端・側縁の一部に使用痕があるもの	II類



第54図 敲磨器分類図

I A類 先端部に5面の使用痕が認められるもの。12点出土している。

I B類 先端部の使用痕が面をなさないもの。1点のみの出土である。

II類 先端部側縁の一部に使用痕が認められるもの。10点出土している。

分類別出土数と出土分布図 第55図参照。

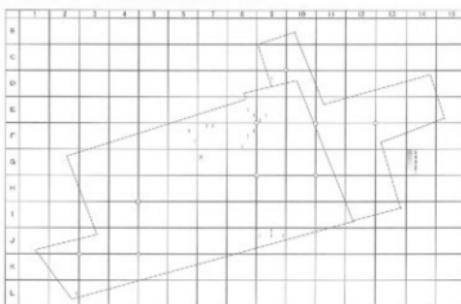
I A類12点、I B類1点、II類10点が出土している。出土分布状況をみると、調査区東掘立柱建物集中区には分布が認められず、北盛土遺構・南盛土遺構・西包含層からの出土となる。中でも、南北盛土遺構からは比較的少なく、北包含層からの出土が多い。

長さと幅 第56図参照。I A類は長さ5.1~8.0cm、幅1.8~3.3cm、II類は長さ8.6~18.3cm、幅3.0~6.2cmである。I A類の方が小さいものがまとまるが、II類

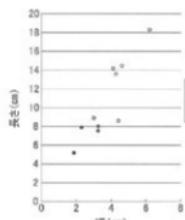
はI A類に近い大きさと、長さ14cm・幅4cm~長さ18cm×幅6cmの大きいサイズに二分される。

重さ 第57図参照。I類は100g以下にまとめり、II類は100g以上の資料が多い。

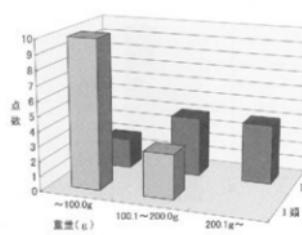
石材 第58図参照。石材内訳は、玢岩6点(25%)、凝灰岩5点(22%)、砂岩4点(17%)、安山岩3点(13%)、細粒閃綠岩2点(9%)、粘板岩2点(9%)、頁岩1点(4%)、である。



第55図 敲磨器出土分布図



第56図 敲磨器長幅分布図



第57図 敲磨器重量別出土数



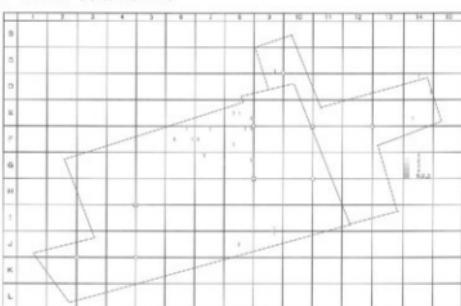
第58図 敲磨器石材組成

⑫多面体石器 (第2分冊第204・205図2019~2028、写真図版172)

全体の形状が球形をなし、敲打痕が広範囲に認められるものを多面体石器とした。多面体を呈する敲石と呼ばれているものである(阿部1984)。総数20点出土している。

出土分布状況 第59図参照

総数を対象とした。調査区東掘立柱建物集中区から3点、北盛土遺構および北包含層から14点、南盛土遺構から3点出土している。掘り込みのある遺構には伴っていない。

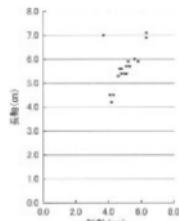


第59図 多面体石器出土分布図

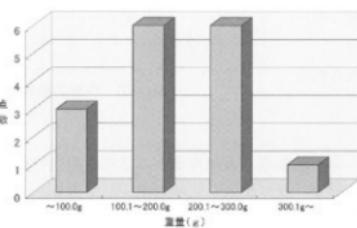
長さと幅 第60図参照。完形品を対象とした。長さ4.2cm×幅4.2cm～長さ7.1cm×幅6.3cmに分布する。
重さ 第61図参照。完形品を対象とした。100.1～300.0gにまとまる。

石材 第62図参照。総数20点を対象とした。玉髓9点(45%)、石英5点(25%)、赤色頁岩3点(17%)、
頁岩2点(11%)、チャート1点(6%)である。玉髓が45%と卓越し、和賀川で入手可能な石材が多く用いられている。

遺存状態 欠損しているものは4点で、全体の20.0%である。欠損は剥片と、球形を半割しているものがある。



第60図 多面体石器長幅分布図



第61図 多面体石器重量別出土数



第62図 多面体石器石材組成

⑩石鎚未成品 (第2分冊第205図2029～2053、写真図版172・173)

定形の剥片石器を製作途中である意図は窺えるが、完成品ではないものをまとめた。したがって不定形石器を含まない。抽出点数は255点である。

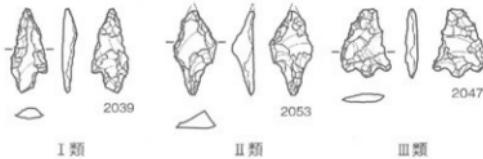
分類 第63図参照。二次加工の状態と将来的に製作しようとした石器を想定し分類した。

I類 小形の剥片に先端部が作出されるもの。147点出土している。

II類 小形剥片に二次加工がほぼ全体に及ぶもの。55点出土している。

III類 小形剥片に基部が作り出されているもの。53点出土している。

特徴	分類
小形の剥片に先端部が作出されるもの	I類
小形の剥片に二次加工がほぼ全面に施されるもの	II類
小形の剥片に基部が作出されるもの	III類



第63図 石鎚未成品分類図

⑭中形石器未成品（第2分冊第206・207図2054～2073、写真図版173）

石器未成品同様、定形の剥片石器を製作途中である意図は窺えるが、完成品ではないものをまとめた。したがって不定形石器を含まない。抽出点数は154点である。

分類 二次加工の状態と将来的に製作しようとした石器を想定し分類した。

I類 尖頭状の端部をもつもの。

II類 素材の一部に抉りが認められるもの。石匙未成品。

III類 茧状石器未成品。

分類別出土数と出土分布状況 第64図参照。西包含層から2点、掘立柱建物集中区から3点、南盛土遺構から22点、北盛土遺構から34点、北包含層から62点出土しており、北盛土遺構・北包含層に多い。南盛土遺構は北盛土遺構に対して半数であるが、調査面積が約半分であるため割合としては同等と考えられる。

長さと幅 I類は長さ2～8.6cm、幅1.65～8.3cmに散在する。II類は幅2.3～11.2cm、幅1.3～10cmに分布する。I類分布範囲を大きく包含する。III類は長さ4.1～9.6cm、幅2.3～5.2cmにまとまりが認められる。

重さ 第65図参照。I

類は50g以下、II類は50g以下が多く、III類も50g以下が多い傾向が読み取れる。

石材 第66図参照。頁岩133点(86%)、赤色頁岩6点(4%)、凝灰岩4点(3%)、デイサイト3点(2%)、珪質頁岩3点(2%)、メノウ2点(1%)、流紋岩1点(1%)、珪化木1点(1%)で頁岩が卓越する。

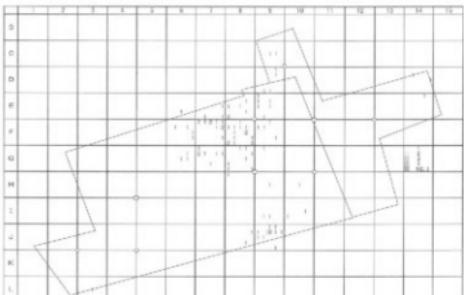
⑮石核（第2分冊第208・210図2074～2093、写真図版1731～175）

总数133点出土している。剥片剥離技術を考えるには剥片類も含めた分析が必要であるが、時間的制約から石核のみから分析した。

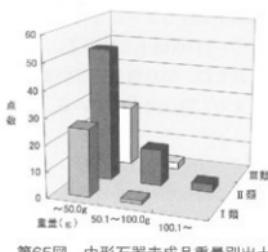
分類 剥離の痕跡から剥離作業に着目し分類を行った。剥離作業面数・打面数・剥離方法により10細分し7分類にまとめた。

I類 同一打面から同一剥離作業面に同一方向から行われた剥離作業。よって打面1面、剥離作業面1面である。

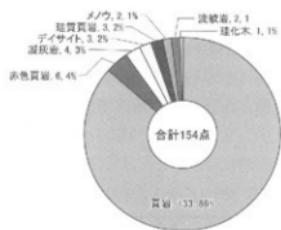
II類 同一作業面に異なる方向(約90度・約180度)から剥離作業が行われるもの。打面は2面以上で



第64図 中形石器未成品出土分布図



第65図 中形石器未成品重量別出土数



第66図 中形石器未成品石材組成

剥離作業面は1面である。打面と剥離作業方向から3分類される。

II A類 同一作業面に約90度ずれた打面からの剥離作業。

II B類 同一作業面に約180度ずれた打面からの剥離作業。

II C類 同一作業面に全ての方向からの剥離作業。

III類 同一作業面から異なる剥離面に同一方向の剥離作業。

IV類 石核の稜線上からの交互剥離による剥離作業。剥離作業は全周しない。

V類 石核の稜線上からの交互剥離による剥離作業。剥離作業が全周する。

VI類

VI A類 異なる打面と異なる剥離作業面で剥離方向90度ずれるもの。打面は2面で剥離作業面が2面である。

VI B類 異なる打面と異なる剥離作業面を用いるが、打面は古い剥離作業面を利用する。打面は2面で剥離作業面は2面である。

VI C類 異なる打面と異なる剥離作業面で剥離方向が約180度ずれる剥離作業のもの。打面は2面で剥離作業は2面である。

分類不可 I～VI類にあてはまらない剥離作業で、I～VI類の剥離作業が組み合わされたものである。

分類別出土数と出土分布状況 第67図

参照。I類11点、II A類5点、II B類6点、II C類8点、III類16点、IV類23点、IV B類2点、V類13点、VI類1点、VI A類3点、VI B類7点、VI C類8点が出土している。

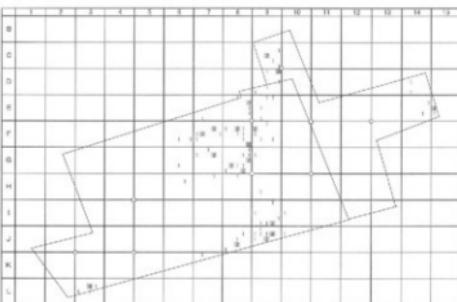
出土分布状況を見ると、各地点に散在していることが分かる。

重さ 第68図参照。200g以下が多く、200～600gにも一定量ある。

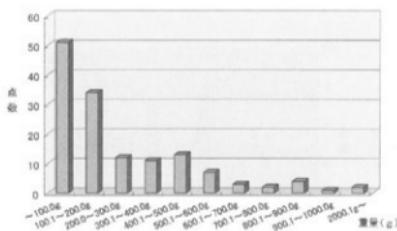
石材 第69図参照。頁岩110点(82%)、

メノウ10点(7%)、デイサイト6点

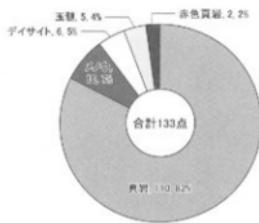
(4%)、玉髓5点(4%)、赤色頁岩2点(2%)で頁岩が卓越する。



第67図 石核出土分布図



第68図 石核重量別出土数

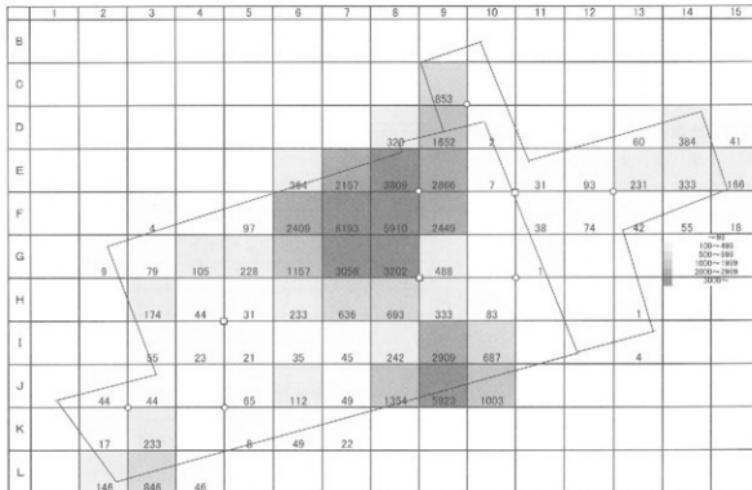


第69図 石核石材組成

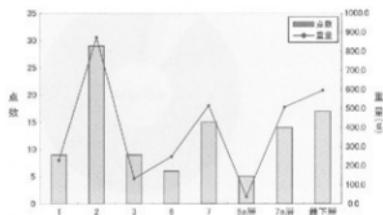
⑩剥片(第2分冊第211・212図2094~2115、写真図版175)

剥片は総数61,234点、総重量1,242.591kg出土している。造構内出土数は372点総重量7.3596kgで、全体に対する割合は点数で0.006%、重量でも0.0059%に過ぎない。

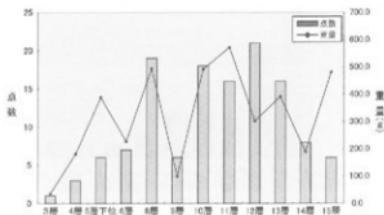
分布 第70図に大グリッド別出土量を示した。西包含層・北包含層・北盛土造構・南盛土造構に集中し、他には少量散在する程度である。グラフに出土量のピークが明瞭に表れている。全体の出土点数が膨大であることから、盛土造構の層別出土傾向を中でも出土点数の多いグリッドを抽出し、比較を行った。北盛土造構はB①北8E25グリッドで、南盛土造構はB⑩9J12グリッドで示した。北盛土造構B①北8E25グリッドは12層に分層できた。第71図参照。2層・7層・最下層にピークが認められる。南盛土造構B⑩9J12グリッドは28層に分層できた。第72図参照。重量からは5層下位・8層・10層・11層・12層・13層・15層に多い。



第70図 大グリッド別剥片出土数



第71図 北盛土造構B①北8E25グリッド層別剥片出土数



第72図 南盛土造構B⑩9J12グリッド層別剥片出土数

⑦礫器(第2分冊第212図2116~2121、写真図版175)

裸素材のもので剥離痕が認められるもののうち、これまでの分類に属さないものをまとめる。磨製石斧・打製石斧などの未成品の可能性があるが、ここで一括した。総数25点出土している。

分類 剥離痕の範囲および形態で分類した。

I類 半円状の剥片の弧状の側縁に刃部が施されるもの。

II類 棒状礫を利用し、先端部に刃部が施されるもの。

III類 全周に刃部が施されるもの。

III A類 円形の剥片を利用し、全周に片刃が施されるもの。

III B類 円形の剥片を利用し、全周に両刃が施されるもの。

III C類 楕円形の剥片を利用し、全周に両刃が施されるもの。

分類別出土数と出土分布状況 I類5点、II類3点、III A類2点、III B類8点、III C類7点出土している。出土分布状況をみると、各地点に散在し、いずれかに偏る傾向は認められない。

⑧磨石類(第2分冊第213~217図2122~2169、写真図版176)

礫の表面に残された板跡を下記の3種類に規定し、これらの痕跡のいずれかが認められる石器を磨石類とした。從来磨石・凹石・敲石と呼称されていた石器に相当する。

磨痕 正裏面または側面にある程度の広がりの摩耗が認められるもの。摩耗痕は滑らかなものが多い。摩耗痕は平面的なものから曲面的なものまであるが、凹みを早さない。

凹痕 正裏面に残された敲打状の痕跡である。明確に凹痕を呈するもの、浅い凹痕のもの、凹凸に器面が荒れているものがある。また、凹痕が狭い範囲にあるものから比較的広い範囲にあるものまであるが、正裏面のほぼ中央を中心とした位置にあることが多い。凹痕には1・2・溝状の痕跡となるものがあり、細分した。

敲打痕 備面や端面に残された敲打状の痕跡。痕跡は凹凸に器面が荒れているが、凹痕状になるものは極めて少ない。

以上の磨痕・凹痕・敲打痕の痕跡が認められた石器は総数723点出土している。

分類 石器の表面に残されている磨痕・凹痕・敲打痕の組み合わせにより分類し、さらに各分類内で、磨痕の認められるものは磨痕の位置、敲打痕の認められるものは敲打痕の位置により細分した。

I類 磨痕だけのもの。I類は磨痕の位置により3分される。

A類 磨痕が正裏面の両面もしくは片面に位置するもの。

B類 磨痕が側縁に位置するもの。

C類 磨痕が正裏面の両面もしくは片面と、側縁に位置するもの。

II類 磨痕と凹痕が認められるもの。凹みの位置により3分される。

A類 凹みが両面もしくは片面に1箇所認められるもの。

B類 凹みが両面もしくは片面に2箇所認められるもの。

C類 溝状の凹みが認められるもの。

III類 磨痕と敲打痕が認められるもの。

⑨石皿類(第2分冊第218~221図2170~2197、写真図版177~179)

石皿は60点出土している。これらを形態により分類した。

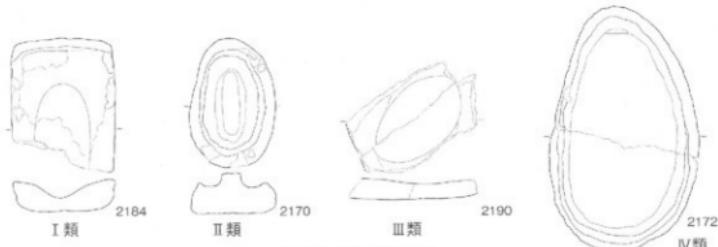
I類 楕円形~不整形を基調とする。縁に段差があり、底面は広い。裏面に脚が付くものが1点ある。

脚は付かないものが大部分を占める。

II類 方形を基調とする。縁に若干の段差があり、磨面は広く前面中央部に梢円形の凹みが認められる。脚が付くものがある。1点出土。

III類 梢円形を基調とする。縁に段差があり、中央に突起が認められる。ほぼ全面調整される。脚は付かない。石材は安山岩質熔岩である。2点出土。

分類別出土数と出土分布 第74図参照。I類2点、II類2点、III類16点、IV類40点出土している。出土分布状況を見ると、他器種と同様に散在する傾向があるが、西・北包含層に比較的少ないといえる。

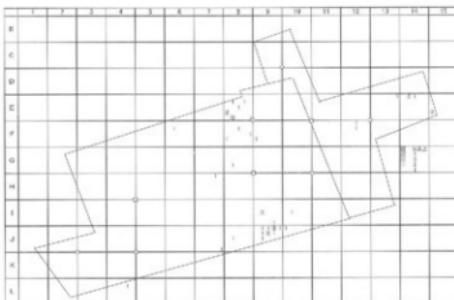


第73図 石皿類分類図

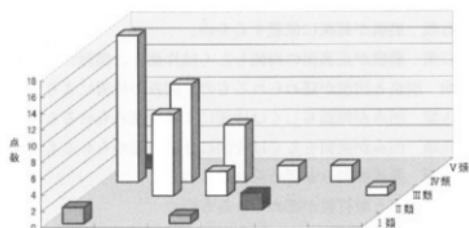
長さと幅 完形資料が少ないので全体の傾向とはい難いが、II類は長さ18~23cm、幅12~18cmにまとまる。III類は長さ38cm、23.4cm、IV類は背面に段を有する資料2173が長さ9.4cm幅8.6で小形である以外は、長さ27.2~43.4cm、幅24.5~26.5cmで大きい。

重さ 重量も長さと幅同様の傾向が認められる。石皿に赤色顔料が残存しているのは、掲載資料では2186・2187・2190・2193で資料全体では5点出土している。III類4点IV類1点でIII類に集中し、III類中の赤色顔料残存資料の割合は25%である。

石材 第75図参照。I類は角礫凝灰岩・安山岩、II類は溶岩質安山岩、III類は凝灰岩・安山岩・石英閃緑岩、IV類は角礫凝灰岩・凝灰岩・安山岩が多い、V類は角礫凝灰岩を用いている。



第74図 石皿出土分布図



◎石錘（第2分冊第251図2829、写真

図版208）1点のみの出土である。抉部に黒色付着物がある。

◎異形石器（第2分冊第221図2198~2202、写真図版179）5点出土している。

3 上 製 品

(1) 土偶(第2分冊第222~230図2203~2445、写真図版180~188)

総数301点出土しており、うち242点掲載した。全点掲載すべきだが、整理期間の限度から、掲載資料選別にあたっては部位判断が可能であるものを優先し、8割強掲載した。微小さな資料は掲載を見送った。また、より多くを掲載するため、実測面を最低限とした資料もある。

分類 時期によって分類を行った。

I類 後期前葉～後期中葉(2203~2216・2218・2219・2225)。

頭頂部に鉢巻状の装飾が施され、体部に刺突文を有する。胸部に乳房が表現される。2203・2207は腹部の膨らみが剥落している。東北地方南部に認められる類ハート形土偶の脚部(2214・2215)が出土している。なお、2217は凝灰岩製であるが、石製品としては1点のみの出土で、さらに形態上土偶との関連が強いため、土偶図版に組み込んだ。後期中葉の山形土偶に類似する。眉・鼻は彫り出され、隆蒂状を呈する。目と口は縁が環状に線刻される。頭部背面は左巻きの渦状線刻が施されている。東北地方の後期中葉土偶にしては厚みがなく、石製品という制約からかもしれないが、従来の東北地方後期中葉土偶より薄い。2225は腰部に鋸歯文をもつ土偶である。鋸歯文が腰部横沈線上に乗っており、さらに背面中心にや白が配置されていることから、加曾利B1式並行期より新しいと考えられる(八木2001)。

II類 後期後葉(2217・2221~2224・2226・2228~2231・2235)。

目は粘土粒を貼りつけ、横刻みが施される。正中線は帯状の隆蒂となり、刻みが施されるものがある。後期後葉土偶は口部構造として、2217・2224上部から体幹部に向けて深く刺突されている点が挙げられる。2221は東北地方一円で認められる形態の土偶頭部である。頭頂部に2単位の突起があり、頂部に刺突が施される。眉・目・鼻表現は他後期後葉土偶と共通する。2222・2223は中空の土偶頭部である。装飾・胎土・焼成の状況から2点は同一個体である可能性がある。土偶に分類したが、土器に付随するものであるかもしれない。2235は腕部下半で、掌の凹みが表現される。東北地方北部に多い形態である。

III類 後期末～晩期初頭(2236~2240)。三叉文が施される。

2236・2237は蹲踞姿勢の土偶腕部である。

IV類 大洞BC～C1式(2241~2259)。所謂遮光器土偶。

金子昭彦氏の研究により、細分・編年が詳細に提示されている。小型のもの(2241)と大型(2245)のものがある。小型遮光器土偶は中実で、大型遮光器土偶は中空を呈するものが多い。2245内面には輪積みおよびナデ整形痕が顕著に残る。

V類 大洞C1～C2式(2260~2435)。遮光器土偶から継続する土偶である。

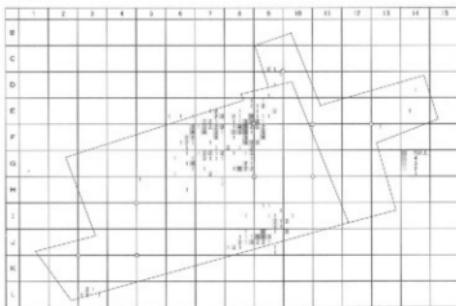
所謂遮光器土偶と異なり特定の名称がなく、また研究が活発に行われているとは言えない。所謂遮光器土偶の後、新たにX字形土偶(2306)が組成する。日隆蒂部は、縄文施文(2263~2267・2270)と刻み施文(2271・2272・2276~2279・2281~2284)がある。正中線は全て隆蒂状となり、刻み(2264・2268・2269・2274・2275)、縄文(2272・2273)、刻みと縄文施文(2271)の3者がある。女性器表現が顕著になり、穿孔のみ(2268・2269・2271・2304・2323・2361・2362)と、穿孔を中心円を描き、三叉文状の穿孔を施すもの(2334)がある。2271・2272は乳房突起が肩隆蒂と連結し、2271→2272→2349の方向で変化すると考えられる。2349の胸部刺突は正中線が退化したと考えられる形態を示している。V類は大橋遺跡の中心時期であるため、土偶出土数も多く、少なくとも3段階の変遷を考えられる。

VI類 晩期末(2436~2445)。刺突文土偶である。

2431は頭部装飾として工字文施文の橋状隆帯が付けられ、両端に刺突文様が施される。刺突文底面に朱彩が残存しており、彩色が施されていたことが窺える。

出土分布状況 出土分布図を見ると、遺構内出土はP292出土のX字形土偶2306のみで、他は北盛土遺構115点、南盛土遺構58点、北包含層87点、西包含層7点、掘立柱建物跡集中区3点である。南盛土遺構は南半が調査区外に延びるため、実際の包含数は倍になる

可能性があり、北盛土遺構の115点と同様の傾向を示すものと考えられる。



第76図 土偶出土分布図

(2) その他土製品(第2分冊第231図2446~2475、写真図版189)

所謂亀形土製品、鐸形土製品、土版、土製仮面等が出土している。2446・2447は鐸型土製品、2448・2451は所謂環状土製品、2452は所謂亀形土製品、2456は所謂亀形土製品の四肢の一部と考えられる。2453・2454・2455・2457~2460は土版である。施文文様から2459→2453・2454・2457→2460→2458の方向で変遷すると考えられる。2461・2462は楕円形を呈するが土版であるかは不明である。2463は土製仮面である。皿状の形状を呈し、眉・目は粘土を貼り付け、刻みが施されている。耳は盲孔が認められ、背面は平滑に調整されている。2465・2466は土製玉である。

(3) 土製耳飾(第2分冊232図2476~2502、写真図版191)

総数65点出土している。うち28点掲載した。

計測 観察表には第77図耳飾りの分類計測部位毎に示した直径A(表面径)・A'(背面径)、厚さB・B'、耳かけ部径C、中央の穿孔・環状の場合の内径D、B・D類の器厚Eの計測値を掲載した。

分類 第77図参照。主に形態からA~E類に細分した。

I類 沈線による文様装飾が施され、中央が穿孔されるもの(第2分冊第232図2476)。装着面・装飾面ともに丹念に磨かれている。A類は東北地方一帯に広く分布するが一遺跡での出土数は多くない。本遺跡でも1点のみの出土である。青森県是川遺跡(保坂1972)等に類例が認められるものの、2476のような磨消繩文施文のものは秋田県家ノ後遺跡に類例(柴田ほか1992)が認められるが、多くない。A類の耳かけ部径はC類に次いで大きく、2476の推定耳かけ部径は4cmである。赤彩が施される。

II類 耳栓形の耳飾りである(2477~2483)。8点出土し、7点掲載した。胎土は緻密で文様は施されない。赤彩が著しい。

III類 (第2分冊第232図2484~2498)。断面形状で2細分した。



第77図 土製耳飾分類図

III A類 いわゆる「滑車形」のもの(2484~2496)。内側に稜をもち、胎土に砂粒を多く含み装着面・内面ともに器面調整が粗い。器厚が薄く、また径が大きいことから、29点全てにおいて破片で出土している。2485は水平に細長く細密な沈線が両面に施されている。

III B類 正面・装着面ともに磨きが著しく、内側に凹みが認められるもの(2497・2498)。2点出土している。C1類より器厚が厚く、混和材の砂粒はIII A類より少ない。

IV類 鼓状のもの(第2分冊第232図2499・2500)。2点出土しており、全点掲載した。上下面ともに凹む曲面を呈する。

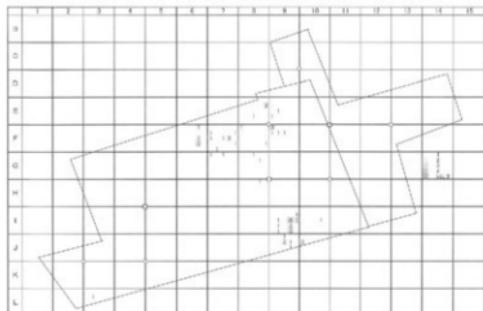
V類 筒状のもの(第2分冊第232図2501・2502)。3点出土し、2点を掲載した。2501は上面に沈線文が施され、中央に円形刺突が施される。底面は若干凹みが認められる。2502は上下面に緩やかな凹みが認められる。

分類別出土数と出土分布状況 第78図参照。

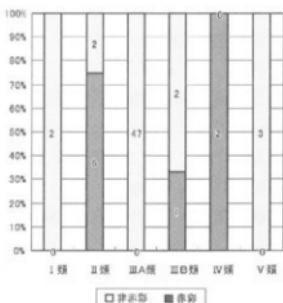
I類2点(3%)、II類8点(12%)、III A類47点(72%)、III B類3点(5%)、IV類2点(3%)、V類3点(5%)でIII A類が卓越する。

出土分布は北包含層から17点、西包含層から1点、北盛土遺構から15点、南盛土遺構から23点出土している。

赤彩 第79図参照。I類2点全点赤彩が施されている。II類8点中6点赤彩。III A類47点全点未赤彩、III B類3点中1点赤彩、IV類2点全点赤彩、V類3点全点未赤彩である。



第78図 土製耳飾出土分布図



第79図 土製耳飾分類別赤彩・非赤彩比

(4) 土器片円板(第2分冊第232・233図2503~2528、写真図版191)

あらかじめ円形を意図して作成された土製円板と異なり、土器片を転用して円形に作出されたものを土器片円板とした(八木2002)。主として円形～楕円形を呈し、稀に方形・三角形・不定形を呈するものがあるが、大橋遺跡では出土していない。周縁にスレ痕を残すものと打ち欠きのみのものがあるが、抉りが入るものは認められない。総数107点出土している。うち26点を掲載する。

土器片円板は研究者によって分類が異なり研究上の問題となっているが、その論点として円形を呈する成品の認識の違いが挙げられる。例えば東京大学は円盤形土器製品(磯前・赤澤1996)、東京国立博物館は土製円板、福島県三貫地貝塚は円板状土器製品(藤原1988)、新潟県元屋敷遺跡II(上段)は土器片円板(八木2002)と呼称している。作図方法として、三貫地貝塚は土器片を実測する方法、元屋

敷遺跡II（上段）は土製品を実測する方法を採用している。本稿の作図方法は土器片円板がもはや土器片ではなく、転用時の製品である土製品として掲載した。土器片ではないので傾きは重要な要素ではなく、径の曲面を優先して提示した。

分類 土器片円板の分類には周縁に残る痕跡を重視する方法と、土器片の時期を重視する方法がある。ここでは周縁の痕跡から分類した。周縁の痕跡には打ち欠きとスレ痕がある。

I類 周縁に打ち欠きが認められるもの（第2分冊第232・233図2503～2509）。

II類 周縁にスレ痕が認められるもの（第2分冊第233図2510～2528）。

分類別出土数と出土分布状況 第80図

参照。

I類33点、II類74点が出土している。南盛土遺構から25点、北盛土遺構から36点、西包含層から2点、北包含層から20点、掘立柱建物集中区から5点出土している。分類別の出土状況に差異は認められない。

使用部位 脊部片利用が95点で最も多い。

次いで底部利用9点、口縁部片利用3点である。土器片円板は湾曲が少な

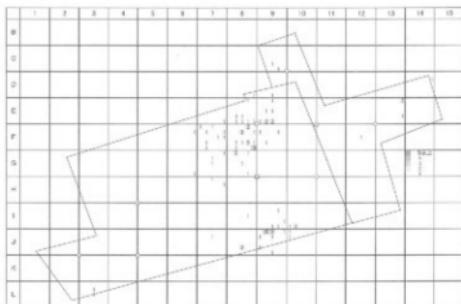
い粗製深鉢口縁部・胴部であっても胴部上部のカーブが少ないもの、底部の場合器厚の薄い精製土器を利用している。

長さと幅 第81図参照。I類は2.8～7.3×3～7.8cmに分布する。II類は2.4～6.9×2.4～6.6cmに分布する。大きさに顕著な違いはないが、I類が若干大きい傾向にある。

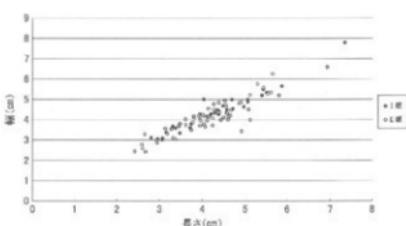
形状と用途 土器片円板を周縁痕跡により2分類した。新潟県元屋敷遺跡では、円形でないごく普通の土器片で、II類のようなスレ痕を残すものがある。かつて筆者は元屋敷遺跡資料で円形でないものもII類スレ痕が認められれば土器片円板と認定した。円形にすることが目的であれば、土製品としての機能が想定されるが、同様の痕跡（使用痕）が形状の範囲を超えた資料にも認められることは土器片円板が側縁を利用して研磨具である可能性が考えられる。

また、研磨具としての使用が予想されるものに石製円盤（板状石器）がある。土器片円板との関連で用途の結論は出でていないが、共通する形状、周縁調整から両者の用途に共通性を見出した論考が佐々木嘉直氏によって提示されている（佐々木1988）。生産用具であるのか、非生産用具であるのか研究者間で現時点では解決を見ていません。

穿孔 本遺跡出土土器片円板のうち、15点に中心に穿孔（14%）、4点に盲孔（4%）が認められる。穿孔がないものが88点（82%）で卓越する。晩期の土器片円板は有孔資料が多く、北上市九年橋遺跡では穿孔資料が非穿孔資料を上回るが、本遺跡では穿孔・盲孔資料は全体の18%に留まる。



第80図 土器片円板出土分布図



第81図 土器片円板長幅分布図

(5) 粘土塊(写真図版209・210、2835~2867)

北盛土造構に近い8F22グリッド付近からまとまって出土している。この他掘立柱建物跡根固め石間に埋め込まれていたものがある。調査区全体から总数68点・総重量2321.6g出土している。

分類 I類：不整形で混和材を含むもの。

II類：厚い板状でバイ生地状に層を成し、混和材を含まないもの。

II類は面が整形されるものが多い。I類は均等に被熱しているが、II類は整形された面がより被熱している。

4 石 製 品

(1) 石棒類(第2分冊第234~238図2529~2643、写真図版192~198)

所謂石棒・石剣・石刀を石棒類とまとめた。全体の形状が残存している資料を基準にして分類を行った。それ以外の破片資料は胴部断面形態を分類基準とした研究(後藤1986)を引用し、胴部の断面形態から分類した。总数380点出土し、うち115点掲載している。掲載率3割弱だが、不掲載としたものは全て細かい胴部破片資料であり、全体の形状を知りえない。したがって、以下の出土分布以外の分析に関しては、端部の残存する資料に限定して行うこととする。大形石棒は1点のみの出土であるため、分類は大形石棒以外について行う。

I類 小形石棒 頭部が作り出され、胴部断面は円形を呈するもの。(2531~2538)

I a類 頭部と胴部の間には段があり出されないもの。(2531~2535)

I b類 頭部と胴部の間に段があり出されるもの。(2536~2538)

破片断面1 - 円形を呈するもの。

II A類 一方に刀部が作られ、刀部側が弓なりに全体の形状がカーブするもの。所謂石刀。(2539~2610・2613・2614)

II a類 頭部が作り出されるが、胴部との境が明瞭でないもの。(2554~2556・2558・2560・2563)

II b類 頭部が明瞭な境をもって作り出されるもの。(2542・2544~2550・2551~2553・2557~2559・2561・2562・2564)

II c類 頭部が作り出され、文様が施文させるもの。(2539~2541・2543)



第82図 石棒類分類図

II d 類 頭部が作り出されないもの。(2571~2573)

破片断面2 - 四角を呈するもの。

破片断面3 - 條形を呈するもの。

破片断面4 - レンズ状を呈するもの。

II B 類 直線的で厚みがあり、全体の形状が左右対称であるもの。いわゆる石剣。(2615~2643)

破片断面5 - 菱形を呈するもの。

破片断面6 - 四角を呈するもの。

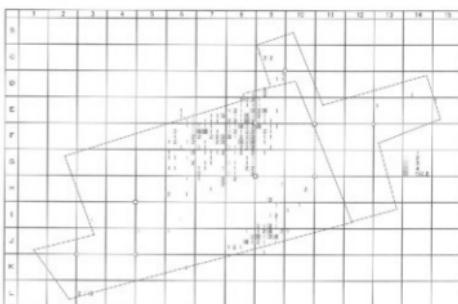
破片断面7 - 菱形で両側面に稜があるもの。

破片断面8 - 正円形を呈するもの。

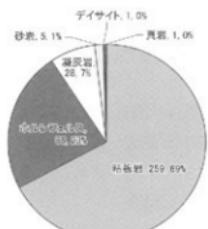
破片断面9 - 厚みのある梢円を呈するもの。

分類別出土数と出土分布図 第83図参照。
西包含層6点、北包含層101点、
北盛土遺構103点、南盛土遺構62点、
掘立柱建物集中区3点が出土している。
南盛土遺構に対し北盛土遺構から
倍近く出土しているが、南盛土遺構の
南半が調査区外に延びているためであ
り、南盛土遺構に少ないのではない。

石材 第84図参照。粘板岩259点
(69%)、ホルンフェルス86点(23%)、



第83図 石棒類出土分布図



第84図 石棒類石材組成

凝灰岩28点(7%)、砂岩5点(1%)、ディサイト・頁岩各1点出土している。粘板岩・ホルンフェルスを合わせると92%となり、石棒類の厳密な石材の選定がうかがえる。分類別に見ると、I類・II A類に粘板岩が多く、II B類にホルンフェルスが多く用いられる傾向が認められる。

(2) 岩版 (第2分冊第239・246図2644~2752、写真図版198~205)

总数118点出土している。うち103点掲載した。不掲載資料の選定基準は、線刻および面取り等の調整が認められない破片資料であることとした。また、掲載資料の実測面数は、短期間の整理期間でより多くの資料を報告することを前提としたため最小限に留めた。

分類 形状と文様によって分類を行った。

I 類 梢円形・洋梨形・円形の平面形のもの。

I A 類 正面上位に1箇所回転盲孔が施されるもの。(2644・2654)

I B 類 正面上位に1箇所の回転盲孔と、盲孔から下垂する正中線が施されるもの。

I B 1 類 正面上位に1箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施されるもの。(2655)

~2658)

- I B 2 類 正面上位に 1 箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施され、数条の弧線からなる 1 段の文様をもつもの。(2674・2677)
- I B 3 類 正面上位に 1 箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施され、数条の弧線からなる 2 段の文様をもつもの。(2666~2668・2673・2675)
- I B 4 類 正面上位に 1 箇所回転盲孔および盲孔から垂下する正中線が施され、数条の弧線からなる 1 段の文様をもち、上位に一対の円形線刻文が施文されるもの。(2672)
- I B 5 類 正面上位に両脇に小盲孔をもつ回転盲孔が 1 箇所施され、回転盲孔から垂下する正中線が施文、上位に三叉文を有する一対の円形線刻文が施文されるもの。(2682)
- I C 類 正中線の上下端に回転盲孔が施され、盲孔を連結する正中線が施されるもの。(2659~2662)
- I D 類 正面上位に 1 箇所の回転盲孔と、盲孔から下垂する正中線および垂直に配置される横線が施されるもの。
- I D 1 類 正面上位 1 箇所の回転盲孔と、盲孔から下垂する正中線および垂直に配置される横線が施されるもの。(2663・2684)
- I D 2 類 正面上位 1 箇所の回転盲孔と、盲孔から垂下する正中線および垂直に配置される横線が施され、腰蓑状の細密線刻が施されるもの。(2681)
- I E 類 正中線が施文されるもの。
- I E 1 類 正中線のみからなるもの。(2664・2665)
- I E 2 類 正中線が施され、数条の弧線からなる 2 段の文様をもつもの。(2669~2671)
- I E 3 類 正中線が施され、一対の弧線からなる 1 段の文様をもつもの。敲打痕や剥離痕が明瞭に残る。(2678・2680)
- I E 4 類 正中線が施され、鋭利な線刻による入り組み文が施文されるもの。(2683)
- I E 5 類 正中線が施され、鋭利な線刻による横位線刻が施文されるもの。(2685)
- I F 類 副文様のみからなるもの。
- I F 1 類 数条の弧線からなる 2 段の文様をもつもの。(2688~2691)
- I F 2 類 数条の弧線からなる 1 段の文様をもつもの。(2692・2694・2705)
- I F 3 類 正面上位 1 箇所の回転盲孔と、数条の弧線からなる 1 段の文様をもつもの。(2693)
- I F 4 類 楝円形を基本とし、井桁状の線刻が施されるもの。(2695~2698)
- I F 5 類 不規則に配置される直線線刻が施されるもの。(2699・2700・2706)
- I F 6 類 不規則に配置される曲線線刻が施されるもの。(2702)
- I F 7 類 連鎖入り組み文からなるもの。(2701・2704)
- I F 8 類 十字線刻とランダムな線刻が施されるもの。(2707)
- I G 類 無文のもの。(2708~2718)
- II 類 方形を基本形とし、正中線を中心に文様が展開されるもの。
- II A 類 正中線のみ施文されるもの。(2719)
- II B 類 正中線と数条の弧線からなる 2 段の文様をもつもの。(2720・2729~2735)
- II C 類 正中線と回転盲孔が正面と下面に施されるもの。(2723・2726)
- II D 類 正中線と回転盲孔が施され、正面は縦位に一対、背面は横位に一対の渦巻き文様が施されるもの。(2724)

II類 回転盲孔と盲孔から垂下する正中線が施され、数条からなる弧線が施文されるもの。
(2725・2727・2728)

III類 不整形のもの。未加工自然縫利用が多く、様々な形状を示す。連鎖入り組み文が施される。(2736
～2748・2750)

IV類 敲打痕・打欠きが認められるもの。(2749・2751・2752)

分類別出土数と出土分布図 第85図参考照。西包含層から2点、南盛土遺構から27点、北包含層から51点、北盛土遺構から34点、掘立柱建物集中区から1点出土している。石棒類のように遺構に伴うものはない。

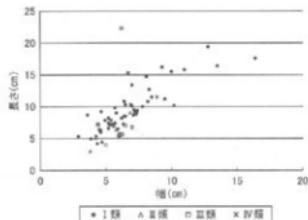
長さと幅 第86図参考照。I類は長さ4.2～19.4cm、幅2.9～16.4cm、II類は長さ3.0～9.1cm、幅3.8～6.9cm、III類は長さ4.4～22.3cm、5.0～7.0cm、IV類は長さ11.5cm、幅8.9cmに分布する。

重さ 第87図参考照。I類は50～200g、

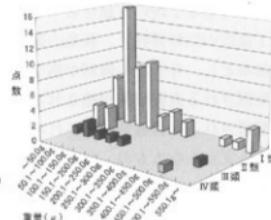
II類は100g以下、III類は100g前後にまとまり、IV類は450gがある。

石材 第88図参考照。緑色凝灰岩72点(61%)、凝灰岩46点(39%)である。凝灰岩以外の石材は認められず、石棒類以上の割約が推測できる。

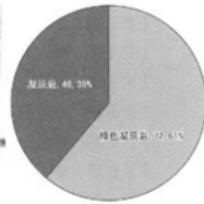
使用痕 岩版には使用に伴うと考えられている打ち欠きや、敲打痕が認められるものがある(小杉1988)。打ち欠きのみのものは28点、敲打痕のあるものは6点、打ち欠きと敲打痕の両方があるものは9点である。岩版全体では完形56点、欠損78点であるが、完形で打ち欠きが認められるものは21点、敲打痕があるものは4点、打ち欠き・敲打痕が認められるものは5点である。敲打痕の位置は主に正面中央付近が多く、次いで背面中央付近が多い。位置としては縫石器の敲打痕に似る。打ち欠きは側縁部が多い。2724は欠損後に再製作されている。



第86図 岩版長幅分布図



第87図 岩版重量別出土数



第88図 岩版石材組成

(3) 石冠(第2分番第247図2753～2763、写真図版205)

11点出土しており、全点掲載した。

2754-2756は平面形態が平坦ではなく、反る形態を呈する。吉朝分類(吉朝1987)のVI・VII型が多いが、両端が反る点で異なる。2762は球頭状石冠I型(吉朝1987)と思われる。滝沢分類(滝沢2001)のI B

類に相当する。2754・2756は新潟方面には認められず、北東北の特徴の可能性がある。2755は自然縫を利用し自然面が多く残る。打ち欠きによる調整がなされ、一部敲打痕が認められる。滝沢分類の石Ⅱ A 1類。中島氏のⅢ類。吉朝氏のⅡ B型やⅢ型のもの。

2757は滝沢分類の球Ⅰ C類に相当する自然縫を利用し、敲打によって整形している。研磨は認められない。2759は滝沢分類球Ⅰ A類。2758は球Ⅰ C類相当。

2763滝沢分類球Ⅰ B類。下面に凹みなし。全体を敲打し、若干の研磨を施している。頭部は欠損。背面部が一部欠損しているが、欠損後に刻みおよび研磨が認められることから使用に伴う欠損とは考えられない。一方、脚片方と頭部は使用に伴う欠損と考えられる。

出土分布図 南盛土遺構4点、北盛土遺構3点、北包含層3点、調査区外南（南盛土遺構の続き）表面採集1点である。掘立柱建物跡群には伴出しない。

石材 ディサイト3点・28%、安山岩質渣岩2点・18%、凝灰岩2点・18%、以下緑色凝灰岩・粘板岩・砂岩・斑駁岩各1点・各9%である。

(4) 独鉛状石器(第2分冊第248図2764~2769、写真図版205)

「中央に抉り部又は隆帯を有し、先端部が斧状及び槌状の石器」(滝沢2001)を独鉛状石器とした。研磨されているものを製品、剥離・敲打痕が残り研磨段階にないものを独鉛状石器未成品とした。製品1点、未成品5点、合計6点出土しており、全点掲載した。

出土分布図 南盛土遺構から4点、北盛土遺構から2点出土している。

石材 安山岩2点、凝灰岩4点である。

(5) 玉類(第2分冊第250図2785~2798・2802~2804、写真図版207・208)

穿孔が1箇所に認められるものをまとめた。25点出土している。垂飾と推定されるものである。穿孔方法 2786のみ片方向からの穿孔で、これ以外は両方向からの穿孔が施されている。

石材 凝灰岩17点・76%、ヒスイ2点・9%、以下頁岩・砂岩・白雲母各1点・5%である。小玉はヒスイが多く、全体的には凝灰岩が多いことが分かる。

(6) 石皿様石製品(第2分冊第249図2770~2784、写真図版206)

半球形あるいは不整形の縫で、平坦面が器状に凹むものを石皿様石製品とした。総数17点出土し、15点掲載した。

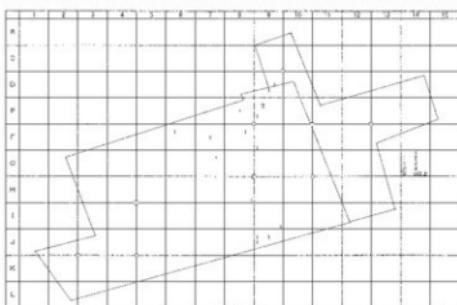
分類 形状と皿面の調整によって2分類した。

I類 外形の調整をほとんど行わず、皿面の線状痕が残るもの。

II類 外形を橢円形に調整し、皿面に線状痕が残るもの。敲打痕が認められるものもある。

III類 外形を円形に調整し、皿面が平滑に調整されるもの。

出土分布図 第89図参照。北盛土遺構から8点、北包含層から3点、南盛土



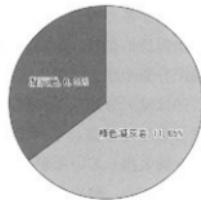
第89図 石皿様石製品出土分布図

遺構から4点出土している。

長さと幅、総数が少ない上に完形資料が限定され、全体の傾向として図示できないが、I類は外面の調整がほとんど行われないため、大きい。II・III類は外面整形が施されるため小さい。

重さ 長さと幅同様 I類が重く、II・III類が軽い傾向にある。また、緑色凝灰岩は重く、凝灰岩は劣化が著しく軽い。

石材 第90回参照。緑色凝灰岩11点(65%)、凝灰岩6点(35%)である。石材の制約が顕著である。



第90回 石皿様石製品石材組成

(7) その他石製品(第2分冊第250回2799~2819、写真図版207・208)

2799~2801は環状石製品である。全て緑色凝灰岩製で、厚みは薄く調整されている。2802~2804はほぼ中央に回転穿孔が施されている。2805・2806は中央に盲孔が認められるものである。緑色凝灰岩製である。2807~2809は板状に整形された資料である。2810・2811は加飾が施されている資料である。2810は凝灰岩、2811は緑色凝灰岩である。2811は欠損しているが、欠損部に回転穿孔の痕跡が認められるため、穿孔時に欠損した可能性がある。2815~2819は棒状加工資料である。2815・2816は側縁部の一部に擦痕が認められる。2817・2818はほぼ全面調整されている。

(8) その他(第2分冊第251回2831~2834、写真図版208)

2831は須恵器坏である。器形・器高・整形から9世紀後半~10世紀初頭と考えられる。2832は凝灰岩製の砥石である。2833は粘板岩製の石製品で、格子状に直交する直線が刻まれている。平行する直線はほぼ2cm間隔に配置されている。南壁上遺構に近い地点で出土しているが、表土直下から出土しているため、詳細な時期を知りえない。当遺跡と時期的に並行する秋田県山内村虫内1遺跡(柴ほか1998)にまとまった類例があるが、こちらも出土状況が明確でないため、縄文時代晚期の資料である確証がない。明治時代の学校で使用された石盤である可能性もある。2834は寛永通宝である。

5 木 製 品

8E23グリッド最下層から赤色漆塗結歯式堅歯が1点出土している(第2分冊第251回、写真図版208)。歯部は現存するものではなく、棟部のみ出土している。棟部頂面は平坦になっている。第Ⅴ章自然科学分析において株吉田生物研究所に依頼した塗膜構造調査についての報告書を収録した。

VI 自然科学分析

1 岩手県大橋遺跡の放射性炭素年代測定

株式会社 古環境研究所

(1) 試料と方法

No.	試 料	種 類	前処理・調整	測定法
1	9F6グリッド (AMS) 法	炭化物 北盛土遺構 2号石圓炉	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
2	9F3グリッド (AMS) 法	炭化物 北盛土遺構 6号石圓炉	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
3	9J11グリッド (AMS) 法	炭化物 南盛土遺構 3号石圓炉	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
4	9J16グリッド (AMS) 法	炭化物 南盛土遺構 4号石圓炉	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
5	9J1グリッド 7層上面 (AMS) 法	炭化物 南盛土遺構 B(4)	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
6	9J1グリッド 11層上面 (AMS) 法	炭化物 南盛土遺構 B(4)	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
7	P299 (AMS) 法	炭化物 擧立柱建物	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析
8	P735 (AMS) 法	炭化物 擧立柱建物	酸-アルカリ-酸洗浄・石墨調整	加速器質量分析

(2) 測 定 結 果

試料 測定No.	^{14}C 年代 (年BP) (%)	$\delta^{13}\text{C}$ (年BP)	補正 ^{14}C 年代	曆尙代(西暦) (Beta-)
No.1 177261	2580±40	-25.0	2580±40	交点: BC 790
			1 σ : BC 800 ~ 780	
			2 σ : BC 820 ~ 760, BC 620 ~ 590	
No.2 177262	2500±40	-25.5	2490±40	交点: BC 760.640.560
			1 σ : BC 780 ~ 520	
			2 σ : BC 790 ~ 420	
No.3 177263	2620±40	-25.0	2620±40	交点: BC 800
			1 σ : BC 820 ~ 790	
			2 σ : BC 830 ~ 780	
No.4 177264	2770±40	-25.6	2760±40	交点: BC 900
			1 σ : BC 930 ~ 840	
			2 σ : BC 1000 ~ 820	
No.5 177265	2660±70	-27.3	2620±70	交点: BC 800
			1 σ : BC 820 ~ 780	
			2 σ : BC 900 ~ 760, BC 680 ~ 550	
No.6 177266	2820±40	-25.6	2810±40	交点: BC 940
			1 σ : BC 1000 ~ 910	
			2 σ : BC 1040 ~ 850	
No.7 184691	2690±40	-25.1	2690±40	交点: BC 820
			1 σ : BC 850 ~ 810	
			2 σ : BC 910 ~ 800	
No.8 185485	2500±40	-26.7	2470±40	交点: BC 750.700.540
			1 σ : BC 770 ~ 500, BC 460 ~ 430	
			2 σ : BC 780 ~ 410	

1) ^{14}C 年代測定値

試料の $^{14}\text{C} / ^{12}\text{C}$ 比から、単純に現在（1950年 AD）から何年前かを計算した値。 ^{14}C の半減期は、国際慣例に従つて5,568年を用いた。

2) $\delta^{13}\text{C}$ 測定値

試料の測定 $^{14}\text{C} / ^{12}\text{C}$ 比を補正するための炭素安定同位体比（ $^{13}\text{C} / ^{12}\text{C}$ ）。この値は標準物質（PDB）の同位体比からの千分偏差（‰）で表す。

3) 補正 ^{14}C 年代値

$\delta^{13}\text{C}$ 測定値から試料の炭素の同位体分別を知り、 $^{14}\text{C} / ^{12}\text{C}$ の測定値に補正值を加えた上で算出した年代。

4) 曆年代

過去の宇宙線強度の変動による大気中 ^{14}C 濃度の変動を補正することにより算出した年代（西曆）。補正には、年代既知の樹木年輪の ^{14}C の詳細な測定値、およびサンゴのU-Th年代と ^{14}C 年代の比較により作成された較正曲線を使用した。最新のデータベース（"INTCAL98 Radiocarbon Age Calibration" Stuiver et al. 1998, Radiocarbon 40 (3)）により、約19,000年BPまでの換算が可能となっている。ただし、10,000年BP以前のデータはまだ不完全であり、今後も改善される可能性がある。

曆年代の交点とは、補正 ^{14}C 年代値と曆年代較正曲線との交点の曆年代値を意味する。 1σ (68%確率)・ 2σ (95%確率)は、補正 ^{14}C 年代値の偏差の幅を較正曲線に投影した曆年代の幅を示す。したがって、複数の交点が表記される場合や、複数の 1σ ・ 2σ 値が表記される場合もある。

2 岩手県北上市大橋遺跡出土試料の¹⁴C年代測定

遠部 慎¹⁾・小林謙一¹⁾・坂本 稔¹⁾・尾崎大真¹⁾・宮田佳樹¹⁾・新免歳靖¹⁾・松崎浩之²⁾

1) 国立歴史民俗博物館研究部

2) 東京大学大学院工学系研究科

岩手県北上市大橋遺跡出土資料の¹⁴C年代測定結果に関して報告する。分析試料は繩文時代晩期～弥生時代前期包含層及び南盛上から出土した土器付着炭化物である(図1)。なお、試料の遺跡記号はIWMとした。表1に年代測定に用いた資料を示す。

サンプル採取は2004年8月26日に小林、2005年9月26日に遠部が行い、土器付着物149点、炭化物58点、種実1点を採取した。2004年採取試料のうち43点の前処理を行い、22点の¹⁴C年代測定結果を得た(表1)。一部の試料については、炭素の安定同位体比($\delta^{13}\text{C}$)の測定を行った。

(1) 炭化物の処理

試料の処理については補注を参照されたい。作業は国立歴史民俗博物館の年代測定資料実験室において行い、(1) AAA処理は遠部・新免、(2) 炭素抽出とグラファイト化は宮田・尾崎・坂本が担当した。

(2) 測定結果と曆年較正年代

試料の状態(表1) 処理量に対する炭素回収量を示す含有率1について見てみると、IWM-531b、IWM-555については5%前後と低い数値を示す。全22点中9点の含有率1が10%以下であり、各土器型式で炭素含有率1の割合が10%以下のものが3割ほど存在する。ただし、写真図版に示すように顕微鏡で観察する限りでは状態はよく、胎土などに由来するミネラルもほとんどない。また二酸化炭素に燃焼した際の炭素含有率2も40～60%と炭素含有率が高く、年代測定試料としては良好であるといえる。

曆年較正 土器付着炭化物では同一個体の土器から部位を異にして採取したIWM-208a、IWM-208b、IWM-467a、IWM-467b、IWM-544a、IWM-544b、IWM-927a、IWM-927bがある。

IWM-208a、IWM-467a、IWM-467b、IWM-544a、IWM-927aは口縁と胴部内面の煤、IWM-208b、IWM-531a、IWM-531b、IWM-544b、IWM-927bは口縁と胴部外面の焦げ付き状の付着物である。外面付着物であるIWM-208bの含有率1が低いものの、IWM-208a、IWM-208bの¹⁴C年代値についてはほぼ一致するとみなせ、較正年代にすると紀元前1290～1005年の範囲内に含まれる。IWM-467、IWM-531は内外面で¹⁴C年代値が 1σ の誤差範囲に含まれないものの、較正年代では紀元前995～910年に含まれる。較正曲線との関係を見ると、IWM-531aは80年程度古いを示すものの、紀元前1115～975年の範囲で重なる。IWM-544は内外面の¹⁴C測定値についてはほぼ一致し、較正年代でみても紀元前800年代後半から730年の間の年代に含まれる。

次に地区と層位別に試料を整理する。B③区で炭層(5層)から出土したIWM-544と、27層から出土したIWM-820、IWM-531は、¹⁴C年代値では、IWM-544の方が新しい年代値を示す。27層の中からともに出土しているIWM-820とIWM-531では、IWM-820、IWM-531の方が古い年代値を示している。B④区では6層付近を鍵層としてとらえると、2～3層、出土のIWM-39、IWM-193b、IWM-840b、IWM-927aが新しく、6層以下の試料(IWM-467a・b、IWM-683、IWM-869、IWM-880b)が古い年代

値を示す。なおIWM-193bについては大洞A式までは下らないものの、IWM-39同様九年橋2b期以降に位置づけられる資料である。B@II区では上層（5層）から出土したIWM-777の方が下層（8層）から出土したIWM-877よりも古い新しい年代値を示している。ただし、IWM-777については $\delta^{13}\text{C}$ 値が-22.0%と大きく、海洋リザーバー効果の影響を受けている可能性が高い。総じてみた場合、各地点で上層は新しく、下層のものは古い年代値が測定されている。

炭素同位体比（表3） 大橋遺跡の測定試料の $\delta^{13}\text{C}$ 値は概ね-30~-25‰の範囲内に含まれる。 $\delta^{13}\text{C}$ 値が-25%より大きいのはIWM-208a（-22.8‰）、IWM-531b（-24.3‰）、IWM-777（-22.0‰）、IWM-869（re）（-24.4‰）、IWM-877（-23.7‰）、IWM-880b（-24.7‰）である。これら6点以外の $\delta^{13}\text{C}$ 値が-25%より小さいものは、陸上の植物に由来する炭化物である可能性が高い。IWM-208a、IWM-869（rc）は内面付着物で、IWM-531b、IWM-880bは外面付着物である。外面の付着物である後者の方が小さい $\delta^{13}\text{C}$ 値を示す傾向がある。試料が少なく内外面の付着物を混合させたIWM-877を含め検討が必要であろう。

次に他の同一個体の外内面で $\delta^{13}\text{C}$ 値を測定した試料について検討する。IWM-208a（-22.8‰）、IWM-208b（-30.8‰）は内外面の $\delta^{13}\text{C}$ 値の差は8と大きい。付着物の内容が異なる可能性があるが前述した年代値は内外面ともほぼ一致する。それに対し、IWM-531a・bやIWM-544a・bの内外面のようにも $\delta^{13}\text{C}$ 値の差が比較的小さい試料も存在する。

まとめ 北上市内の資料については、これまでに関連する試料の測定を重ねており、 2σ の範囲で曆年較正した結果、大洞C1式は九年橋遺跡IK-66の紀元前1210~935年（うち1130~970年が79.5%）年、大洞C2式は九年橋遺跡IK-58の紀元前1405~1130年（うち1405~1210年が88.9%）、九年橋遺跡IK-69の紀元前1130~995年（うち1130~995年が66.2%）、大洞A1式の九年橋遺跡IK-68は紀元前795~515年（795~535年が93.0%）を報告している（小林ほか、2004、2005）。このうち、九年橋遺跡IK-58は $\delta^{13}\text{C}$ の値が-22.8%と大きく、海洋リザーバー効果について検討の余地を残す。

これまでの東日本での測定例（小林、2004、2005）を参考にすれば、大橋遺跡の年代測定の結果は、小林による実年代比定と概ね整合的である。ただし、大洞C2式～A式とされる試料がかなりの年代的幅を有している点には検討が必要である。

以上、北上市大橋遺跡では22点の ^{14}C 年代測定を行った。同一遺跡において大洞C2式を大量に測定したことは特筆される。今後、各層・各地点での炭化材などを含めた総合的な分析が必要であろう。

本報告は、平成17年度文部科学省・科学研究費補助金「学術創成研究「弥生農耕の起源と東アジア－炭素年代測定による高精度編年体系の構築－」（研究代表 西本豊弘）国立歴史民俗博物館平成17年度基盤研究「高精度年代測定法の活用による歴史資料の総合的研究」（研究代表 今村峯雄）の成果の一部である。また、年代的考察については小林と遠部が協議して記したが、現在残りの資料についても測定を追試中であり、今後改めて検討を加え直したい。

本稿を草するに当たり、国立歴史民俗博物館今村峯雄教授には、曆年較正についてご協力を得た。土器の型式比定については小林青樹・鈴木加津子・中沢道彦・八木勝枝の教示を得た。記して感謝したい。

<参考文献>

- 今村峯雄(編) 2004 「課題番号13308009基盤研究(Δ・1) (一般) 繩文弥生時代の高精度年代体系の構築」(代表 今村峯雄)
- 小林謙一 2004 「東日本の実年代」『弥生時代の実年代』(秦成秀爾・今村峯雄編) pp.34-50、学生社
- 小林謙一、坂本稔、陳建立、今村峯雄 2004 「北上市内遺跡出土土器付着物の¹⁴C 年代」『北上市埋蔵文化財年報(2002年度)』pp.23-28、北上市立埋蔵文化財センター
- 小林謙一、坂本稔、尾喜人真、新免成靖、松崎浩之 2005 「北上市内遺跡出土土器付着物の¹⁴C 年代(2)」『北上市埋蔵文化財年報(2003年度)』pp.27-32、北上市立埋蔵文化財センター
- 酒井均・松久幸敬 1996 「安定同位体地球化学」東京大学出版会
- Reimer, J et al. 2004 IntCal04 Terrestrial Radiocarbon Age Calibration, 0-26 Cal Kyr BP Radiocarbon 46(3), 1029-1058(30).

《補注》年代測定に関する作業は以下の手順で行った。

(1) 前処理：酸・アルカリ・酸による化学洗浄(AAA処理)

土器付着炭化物については、まずバインダー処理や油分による汚染を除去するために、アセトンに浸け振とうし、不純物を除去した(2回)。AAA処理として、80℃、各1時間で、希塗酸溶液(1N HCl)で土壤などから混入する炭酸カルシウム等を除去(1回)し、さらにアルカリ溶液(NaOH、1回0.01N、2回目以降0.1N)でフミン酸等を除去した。このアルカリ洗浄作業を5~6回繰り返し、ほとんど着色がなくなったことを確認し、終了とした。さらにもう一度酸処理(1N HCl:10時間以上)を行い、超純水でpHが中性になるまで洗浄した(4回)。なお、酸・アルカリ・酸と液性を変える時には超純水で洗浄した。

分析した各試料については、AAA前処理を行った量(処理量)、処理後回収した量(回収量)、二酸化炭素を得るために燃焼した燃焼量、精製して得られた二酸化炭素の量に相当する炭素量(ガス)を表2に記す。処理量に対する回収された試料量の比を含有率1、燃焼量に対する炭素相当量を含有率2、含有率1と2を掛けて処理した量に対する炭素量の重量比を含有率3として表に付す。

(2) 炭素抽出とグラファイト化

AAA処理をした試料を酸化銅とともに石英ガラス管に真空封入し、850℃にて3時間加熱し完全に燃焼させた。燃焼して得た気体を真空ラインに導き、液体空素および冷却エタノールなどの寒剤を用いて二酸化炭素を精製した。それを鉄粉とともに水素ガスと封入し、10時間600℃にて加熱しグラファイト化した。グラファイトはAl製のホールダーに充填し、加速器質量分析(AMS)用試料とした。

(3) 測定結果と曆年較正

¹⁴C測定は、東京大学大学院工学系研究科タンデム加速器研究施設(機関番号MTC)のAMS装置(Pelletron 5UD)で行った。

年代データの¹⁴C BPという表示は西暦1950年を基点にして計算した¹⁴C年代(モデル年代)であることを示す。¹⁴C年代を算出する際の半減期は国際的に5,568年を用いて計算することになっている。誤差は測定における統計誤差(1σ (標準偏差)、68%信頼限界)である。

¹⁴C年代値は較正データベースIntCal04(¹⁴C年代を曆年代に換算するためのデータベース、2004年版)(Reimer et al., 2004)と比較することによって実年代(曆年代)を推定できる。両者に統計誤差があるため、統計数理的に扱う方がより正確に年代を表現できる。すなわち、測定値と較正曲線データベー

スとの一致の度合いを確率で示すことにより、曆年代の推定値確率を分布として表す。曆年校正プログラムは、OxCal Programに準じた方法で国立歴史民俗博物館で独自に作成したプログラムを用いている (RHCAL3.00)。統計誤差は2標準偏差 (2σ) に相当する95%信頼限界で計算した。年代は、校正された西暦 (cal BC) で示す。() 内は推定確率である。図2～4は、各試料の曆年校正の確率分布を示している。

(4) 土器付着物については試料に余分がある場合、AAA処理済みの試料から分取して安定同位体用質量分析計 (Finnigan DELTA^δXP) ((株)昭光通商) による $\delta^{13}\text{C}$ 測定を行った。

平均的な森林木の $\delta^{13}\text{C}$ 値は -25‰、北半球の海洋植物プランクトンの $\delta^{13}\text{C}$ 値は -21‰付近とされている (酒井・松久 1996)。陸生に由来する資源の方が大きな値を示すことが知られている。これまでの土器付着物の $\delta^{13}\text{C}$ 値の測定例をみると、(小林ほか、2004など)、 $\delta^{13}\text{C}$ 値が -24～-20‰の値を取るものの中に、同一の年代と考えられる試料より、数百年程度古い ^{14}C 年代を示す例が多く存在することから、海洋リザーバー効果の影響を考慮する必要がある。

表1 年代測定用資料一覧

試料番号	揭露番号	種類	時期	土器分類	器種	グリッド	出土区	付着状況
IWM-39	950	土器付着物	縄文晩期	VDB	台付鉢	9J8	南盛土B4.2層	口縁・胴部外面煤
IWM-193b	951	土器付着物	縄文晩期	VDB	台付鉢	9J2	南盛土B4.4層	口縁部外面煤
IWM-208a	780	土器付着物	縄文晩期	VIC	台付鉢	8J22	南盛土B1.2層	口縁・胴部内面焦げ
IWM-208b	780	土器付着物	縄文晩期	VIC	台付鉢	8J22	南盛土B1.2層	口縁・胴部内面焦げ
IWM-354	759	土器付着物	縄文晩期	V	台付鉢	8J19	南盛土B5.3層	口縁部外面煤
IWM-380b	499	土器付着物	縄文晩期	VB	鉢	8J23	南盛土B1.4層	口縁部外面煤
IWM-467a	450	土器付着物	縄文晩期	VB	鉢	9J1~3	南盛土B4.13層	頭部内面焦げ
IWM-467b	450	土器付着物	縄文晩期	VB	鉢	9J1~3	南盛土B4.13層	口縁・胴部外面煤
IWM-531a	772	土器付着物	縄文晩期	VIA	台付鉢	9J12	南盛土B3.27層	頭部内面焦げ
IWM-531b	772	土器付着物	縄文晩期	VIA	台付鉢	9J12	南盛土B3.27層	口縁部外面煤
IWM-544a	938	土器付着物	縄文晩期	VIB	台付鉢	9J11	[E]中炭層(南盛土B3.4~5層)	口縁部内面焦げ
IWM-544b	938	土器付着物	縄文晩期	VIB	台付鉢	9J11	[E]中炭層(南盛土B3.4~5層)	口縁部外面煤
IWM-555	585	土器付着物	縄文晩期	II	深鉢	9J17	南盛土B1.1層	口縁部外面煤
IWM-683	472	土器付着物	縄文晩期	VB	鉢	9J12	南盛土B4.6層	口縁部内面焦げ
IWM-777	445	土器付着物	縄文晩期	VB	鉢	9J17	南盛土B8.5層	頭部内面焦げ
IWM-820	922	土器付着物	縄文晩期	II	台付鉢	9J12	南盛土B3.27層	口縁部外面煤・頭部内面焦げ
IWM-840b	417	土器付着物	縄文晩期	III	深鉢	9J6	南盛土B4.1層直下	頭部内面焦げ
IWM-869(re)	741	土器付着物	縄文晩期	III	台付鉢	9J2	南盛土B4.9~10.11~12層	頭部内面焦げ
IWM-877	904	土器付着物	縄文晩期	VIA	台付鉢	9J7	南盛土B8層	口縁部外面煤・頭部内面焦げ
IWM-880b	841	土器付着物	縄文晩期	VIA	台付鉢	9J2	南盛土B4.12層	口縁部外面煤
IWM-927a	566	土器付着物	縄文晩期	VD	鉢	9J3	南盛土B4.2層	口縁・頭部内面焦げ
IWM-927b	566	土器付着物	縄文晩期	VD	鉢	9J3	南盛土B4.2層	口縁部外面煤

表2 年代測定資料の炭素含有率

試料番号	採取量 (mg)	処理量 (mg)	回収量 (mg)	含有率1 (%)	前処理後 の状態	燃焼量 (mg)	二酸化炭素 (炭素相当量) (mg)	含有率2 (%)	含有率3 (%)
IWM-39	81.21	44.04	9.97	22.6	良	4.95	3.09	62.4	14.1
IWM-193b	64.58	37.23	7.57	20.3	良	3.03	1.83	60.4	12.3
IWM-208a	36.96	36.96	4.4	11.9	良	2.99	1.56	52.2	6.2
IWM-208b	112.39	54.49	2.65	4.9	良	2.31	1.28	55.4	2.7
IWM-354	43.2	43.2	6.59	15.3	良	3.01	1.7	56.5	8.6
IWM-380b	39.8	39.8	3.33	8.4	良	2.72	1.38	50.7	4.2
IWM-467a	59.98	39.07	28.27	72.4	良	4.99	3.1	62.1	45.0
IWM-467b	150.89	39.33	6.71	17.1	良	4.45	2.66	59.8	10.2
IWM-531a	72.45	48.99	11.18	22.8	良	3.1	1.96	63.2	14.4
IWM-531b	81.75	48.42	2.5	5.2	良	2.11	1.01	47.9	2.5
IWM-544a	33.83	33.83	4.3	12.7	良	3.01	1.58	52.5	6.7
IWM-544b	43.72	35.45	7.75	21.9	良	3.12	1.86	59.6	13.0
IWM-555	195.86	53.89	2.26	4.2	良	2.22	1.12	50.5	2.1
IWM-683	53.73	53.73	6.37	11.9	良	4.01	2.33	58.1	6.9
IWM-777	73.34	63.2	22.22	35.2	良	5.04	2.82	56.0	19.7
IWM-820	55.13	55.13	3.49	6.3	良	3.06	1.36	44.4	2.8
IWM-840b	41.12	41.12	7.23	17.6	良	5.02	2.43	48.4	8.5
IWM-869	115.21	29.03	10.89	38.9	良	3.06	2.03	66.3	25.8
IWM-877	135.5	35.84	6.16	17.2	良	4.94	3.06	61.9	10.6
IWM-880b	17.76	17.76	4.19	23.6	良	3.03	1.94	64.0	15.1
IWM-927a	81.34	22.81	4.53	19.9	良	3.67	2.37	64.6	12.8
IWM-927b	40.91	24.5	3.07	12.5	良	2.43	1.35	55.6	7.0

含有率1は回収量/処理量(%)、含有率2は二酸化炭素(炭素相当量)/燃焼量(%)、含有率3は含有率1×含有率2(%)

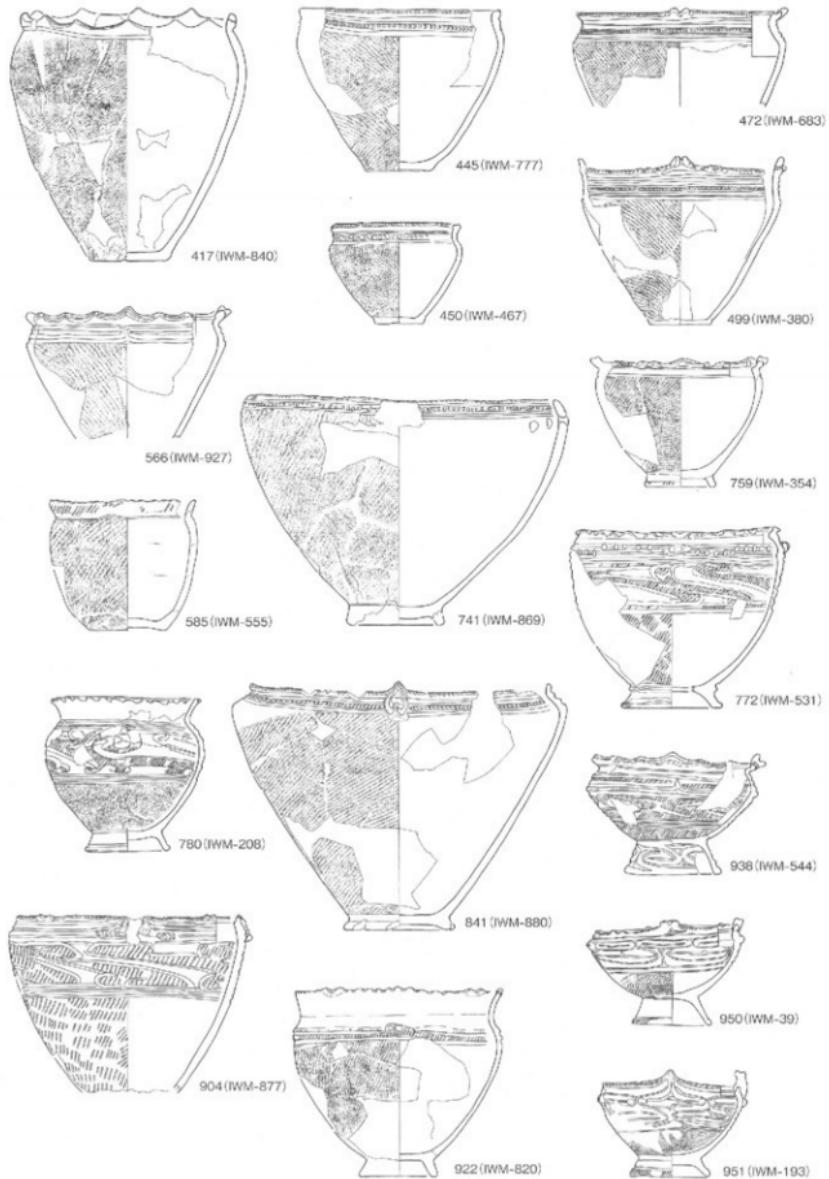


図 1 年代測定資料

表3 測定結果と較正年代一覧

試料番号	測定機関番号	¹⁴ C年代 (BP)	曆年較正年代 (cal BC)	確率分布(%)	$\delta^{13}\text{C}$ (‰)
IWM-39	MTC-06397	2535 ± 30	795-730	35.2 %	
			690-660	17.8 %	
			650-545	42.2 %	
IWM-193b	MTC-05954	2590 ± 45	835-735	65.6 %	-27.3
			690-660	10.6 %	
			650-545	19.2 %	
IWM-208a	MTC-05955	2930 ± 50	1305-995	95.1 %	-22.8
			985-980	0.4 %	
IWM-208b	MTC-05956	2935 ± 45	1290-1005	95.5 %	-30.8
IWM-354	MTC-05957	2630 ± 45	905-755	92.9 %	-28.1
			685-670	2.4 %	
			1210-1140	11.7 %	
IWM-380b	MTC-05958	2875 ± 50	1135-920	83.8 %	
			1115-910	95.5 %	
			995-985	2.5 %	
IWM-467a	MTC-06398	2840 ± 35	975-835	92.6 %	
			870-855	1.6 %	
			890-875	1.2 %	
IWM-531a	MTC-05959	2900 ± 40	1255-1235	2.8 %	-27.0
			1215-975	91.9 %	
			950-945	0.7 %	
IWM-531b	MTC-05960	2820 ± 40	1115-895	93.9 %	-24.3
			870-855	1.6 %	
			845-750	85.8 %	
IWM-544a	MTC-05961	2610 ± 40	685-665	5.0 %	
			640-615	1.4 %	
			615-590	2.1 %	
			825-745	67.7 %	-28.9
IWM-544b	MTC-05962	2585 ± 40	685-665	10.9 %	
			645-550	16.9 %	
			1255-1235	2.8 %	-29.4
IWM-555	MTC-05963	2900 ± 40	1215-975	91.9 %	
			950-945	0.7 %	
			1050-895	95.4 %	
IWM-683	MTC-06400	2815 ± 30	1410-1260	94.2 %	
			1230-1220	1.2 %	-22.0
IWM-820	MTC-06402	2785 ± 30	1005-890	83.5 %	
			880-840	12.0 %	
IWM-840b	MTC-06404	2520 ± 30	790-715	27.7 %	
			695-540	67.7 %	
IWM-869(re) [*]	MTC-05964	2780 ± 40	1015-830	95.4 %	-24.4
IWM-877	MTC-05965	2865 ± 40	1190-1175	2.0 %	-23.7
			1160-1140	2.5 %	
			1130-915	90.9 %	
IWM-880b	MTC-05966	2750 ± 40	995-985	2.0 %	-24.7
			975-815	93.2 %	
IWM-927a	MTC-05967	2585 ± 35	815-745	75.7 %	-25.6
			685-665	9.8 %	
			640-590	8.2 %	
IWM-927b	MTC-05968	2540 ± 40	580-560	1.8 %	
			800-705	36.8 %	-25.8
			695-540	58.6 %	

*IWM-869は1回目の処理で精製できず、残りの試料からあらためてグラファイトを調整した。

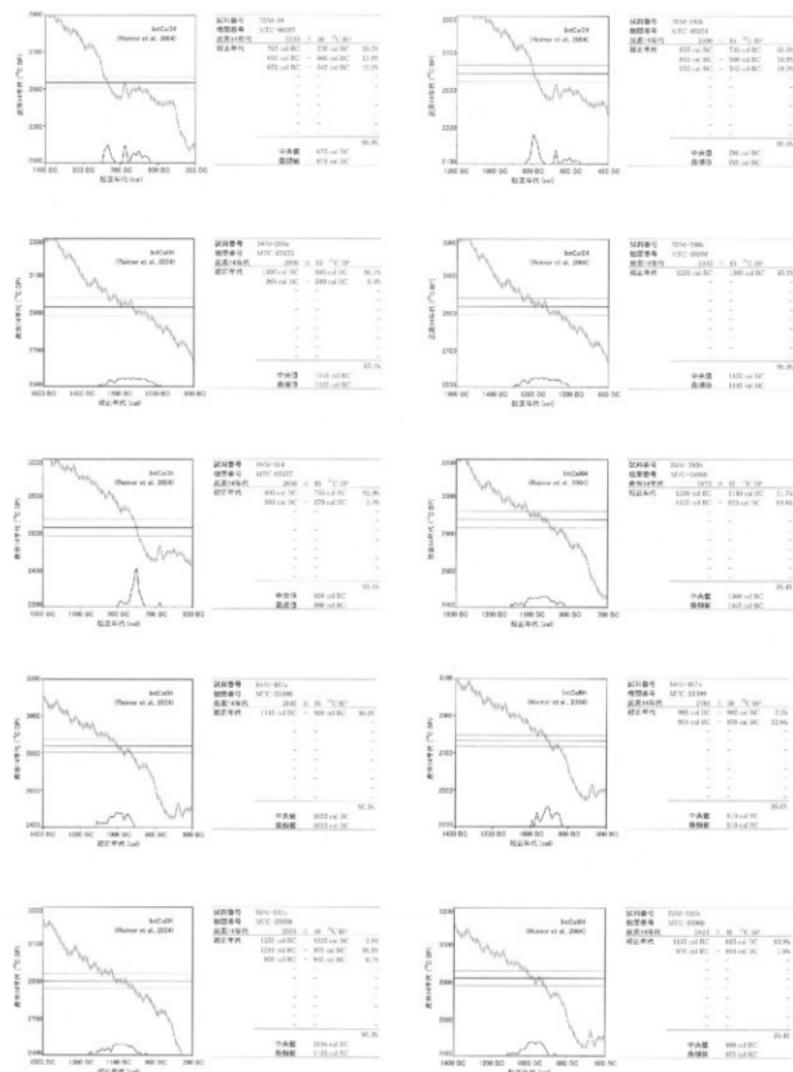


図2 測定試料の較正年代(1)

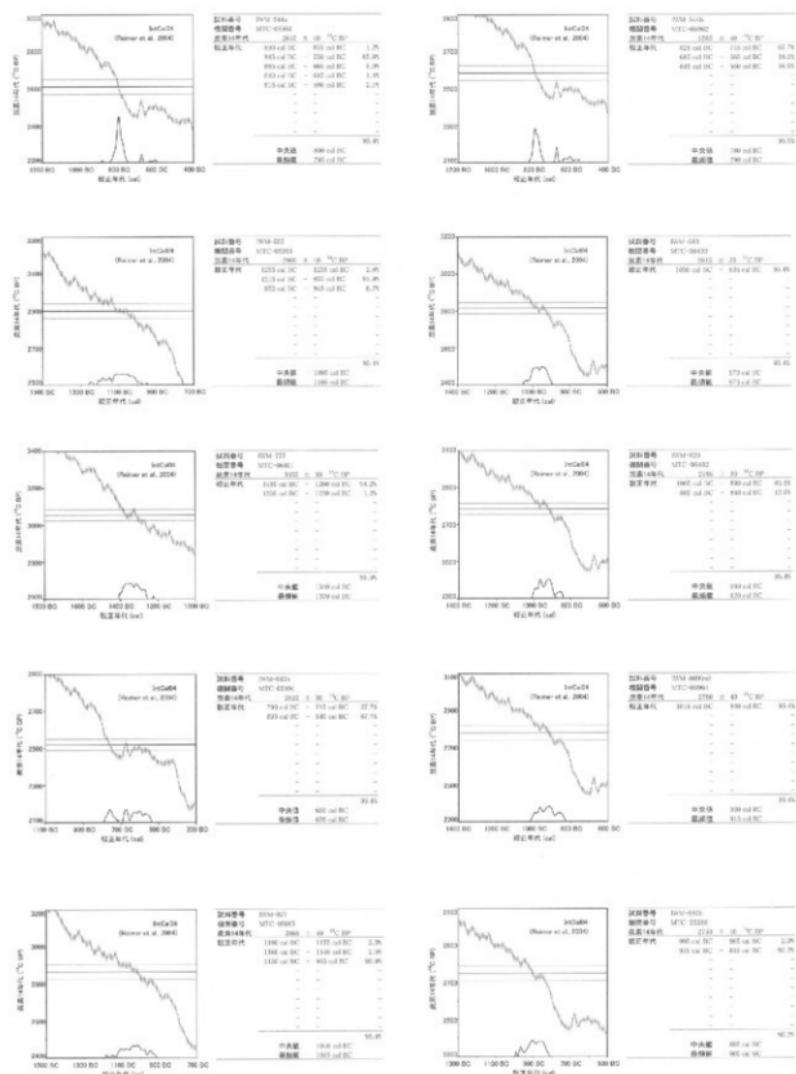


図3 測定試料の較正年代(2)

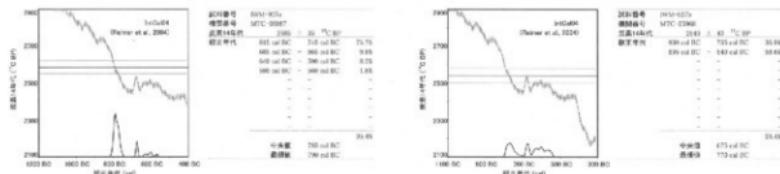
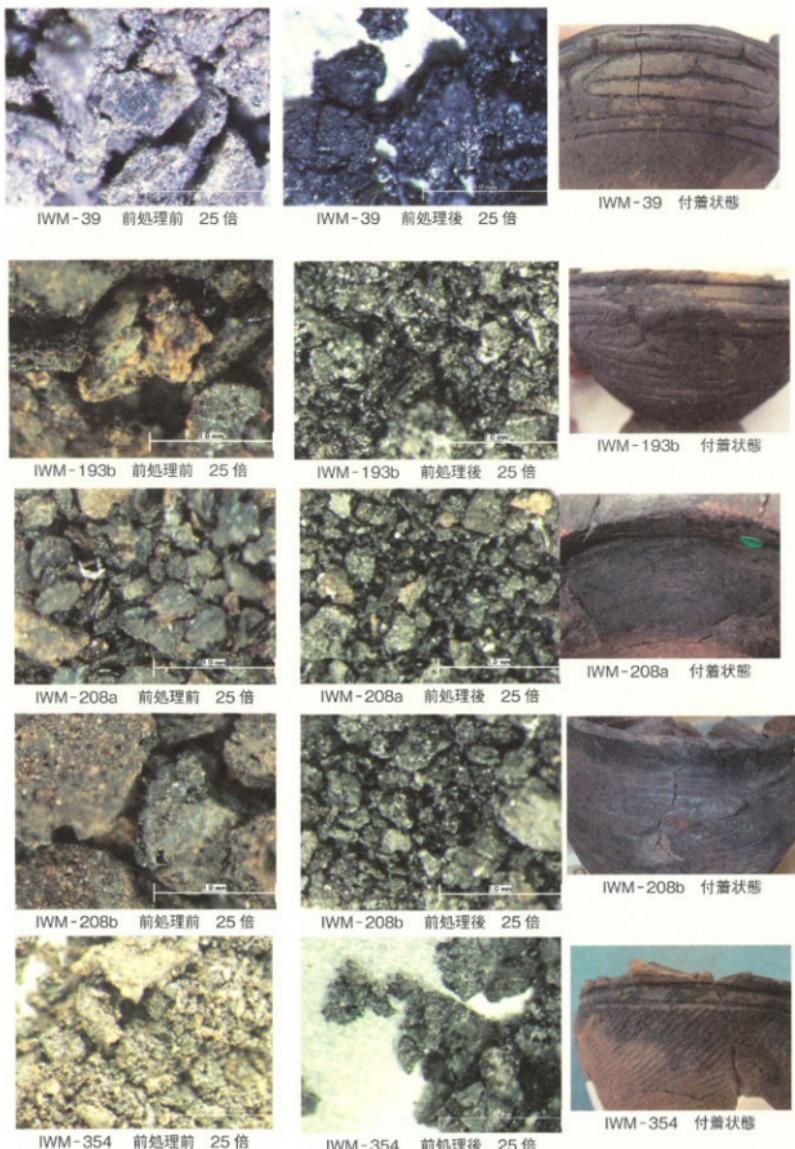
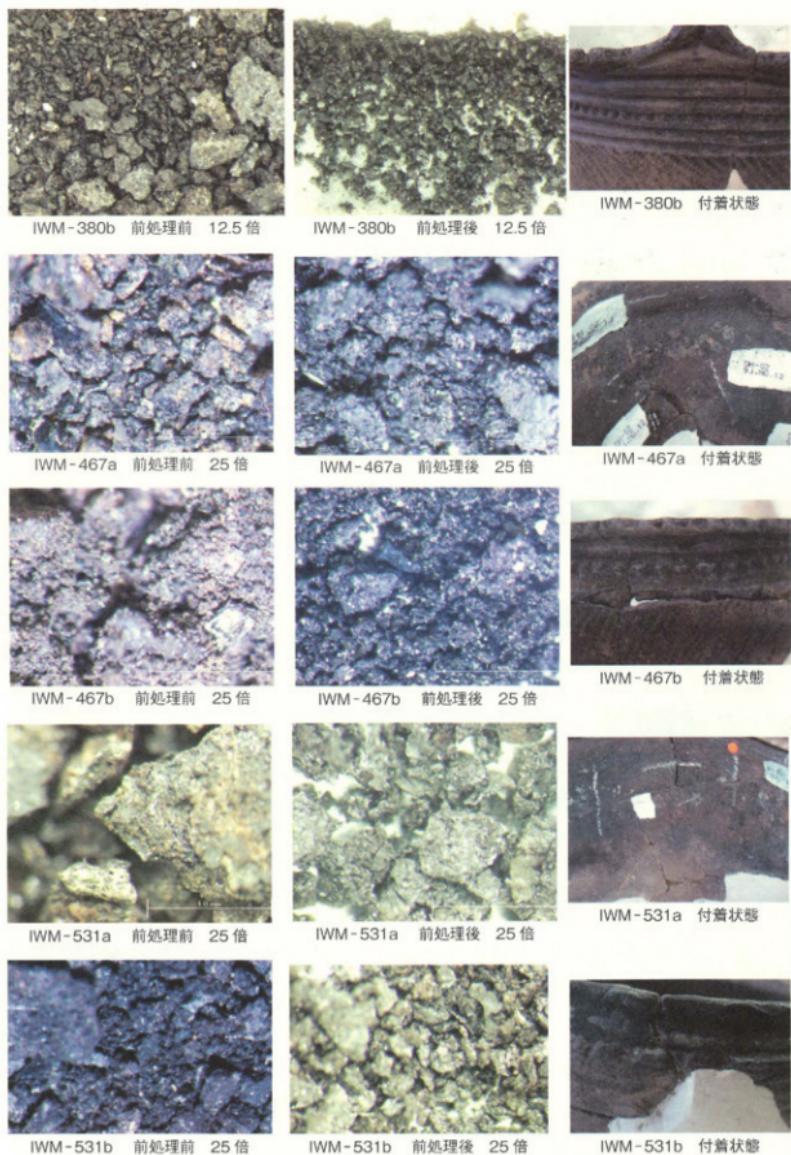


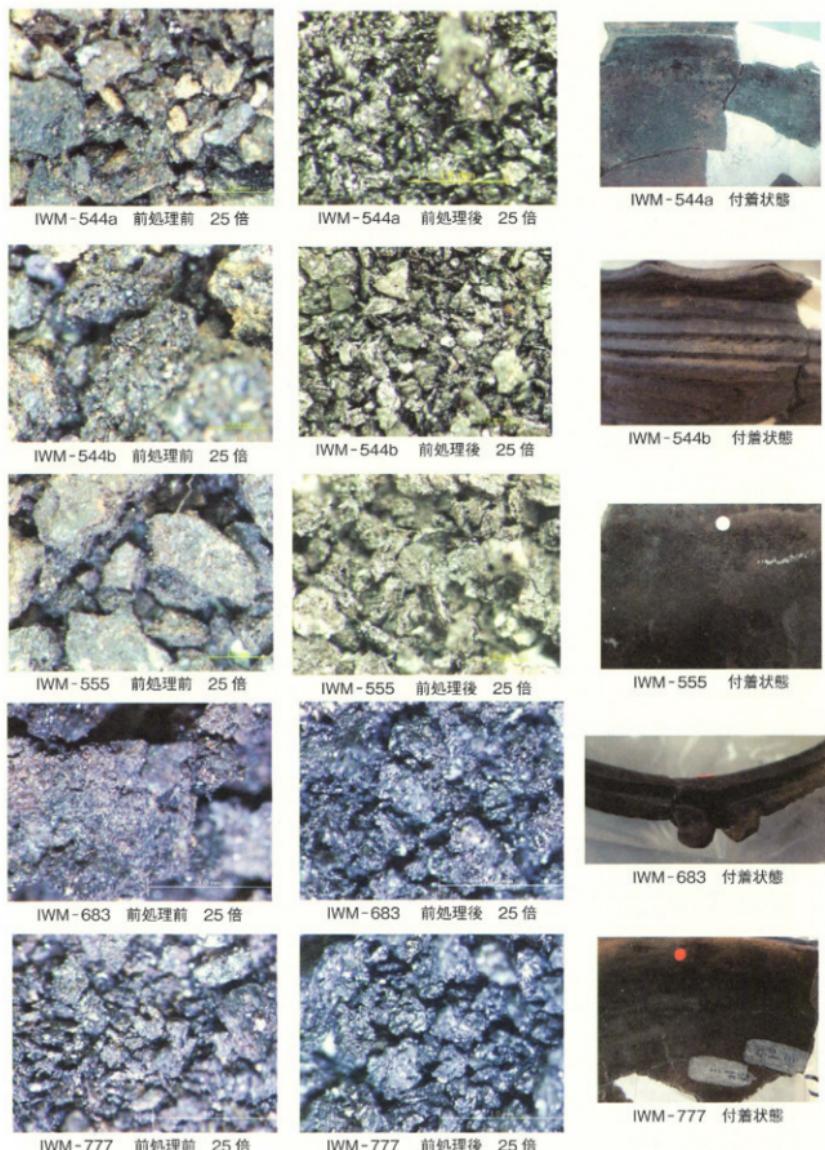
図4 測定試料の較正年代(3)



年代測定を行った土器付着炭化物(1)



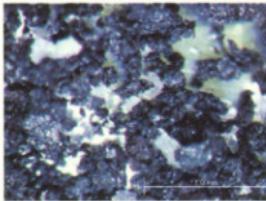
年代測定を行った土器付着炭化物(2)



年代測定を行った土器付着炭化物(3)



IWM-820 前処理前 25倍



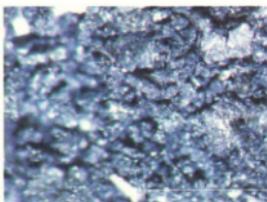
IWM-820 前処理後 25倍



IWM-820 付着状態



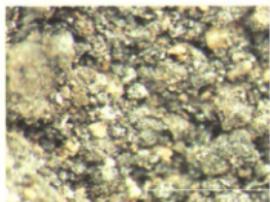
IWM-840b 前処理前 25倍



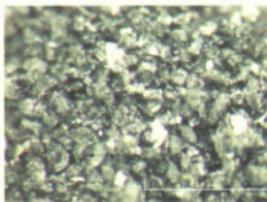
IWM-840b 前処理後 25倍



IWM-840b 付着状態



IWM-869 前処理前 25倍



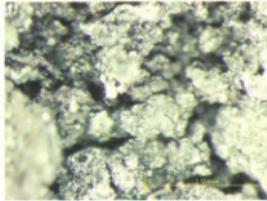
IWM-869 前処理後 25倍



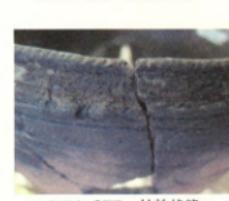
IWM-869 付着状態



IWM-877 前処理前 25倍



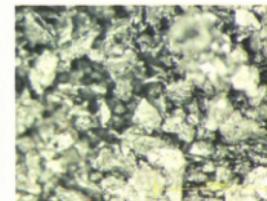
IWM-877 前処理後 25倍



IWM-877 付着状態



IWM-880b 前処理前 25倍



IWM-880b 前処理後 25倍

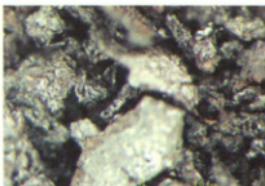


IWM-880b 付着状態

年代測定を行った土器付着炭化物(4)



IWM-927a 前処理前 25倍



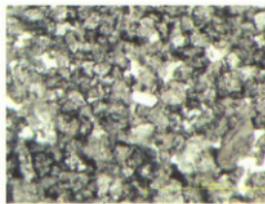
IWM-927 前処理後 25倍



IWM-927a 付着状態



IWM-927b 前処理前 25倍



IWM-927b 前処理後 25倍



IWM-927b 付着状態

年代測定を行った土器付着炭化物(5)

3 大橋遺跡出土黒曜石製遺物の原材料地分析

(有)遺物分析研究所

はじめに

石器石材の産地を自然科学的な手法を用いて、客観的に、かつ定量的に推定し、古代の交流、交易および文化圏、交易圏を探ると言う目的で、萤光X線分析法により黒曜石およびサスカイト製遺物の石材産地推定を行なっている^{1,2,3)}。石材移動を証明するには必要条件と十分条件を満たす必要がある。地質時代に自然の力で移動した岩石の出発露頭を元素分析で求めるとき、移動原石と露頭原石の組成が一致すれば必要条件を満たし、その露頭からの流れたルートを地形学などで証明できれば、十分条件を満たし、ただ一ヵ所の一一致する露頭産地の調査のみで移動原石の産地が特定できる。遺物の産地分析では『石器とある産地の原石の組成が一致したからと言っても、他の産地にも一致する可能性があるために、一致した産地のものと言いかねない』が大原則である。考古学では、人工品の様式が一致すると言う結果が非常に重要な意味があり、見える様式としての形態、文様、見えない様式として土器、青銅器、ガラスなどの人手が加わった調合素材があり一致すると言うことは古代人が意識して一致させた可能性があり、一致すると言うことは、古代人の思考が一致すると考えてもよく、相互関係を調査する重要な結果である。石器の様式による分類ではなく、自然の法則で決定した石材の元素組成を指標にした分類では、例えば石材産地が遺跡から近い、移動キャンプ地のルート上に位置する、産地地方との交流を示す土器が出土しているなどを十分条件の代用にすると産地分析は中途半端な結果となり、遠距離伝播した石器原材であっても、遺跡近くの似た組成の原石産地の石材と思いつき誤認判定する可能性がある。人が移動させた石器の元素組成とA産地原石の組成が一致し、必要条件を満足しても、原材産地と出土遺跡の間に地質的関連性がないため、十分条件の移動ルートを自然の法則に従って地形学で証明できず、その石器原材がA産地の原石と決定することができない。従って、石器原材と産地原石が一致したことが、直ちに考古学の資料となるらない、確かにA産地との交流で伝播した可能性は否定できなくなったが、B、C、Dの産地でないと証拠がないために、A産地だと言いかねない。B産地と一致しなかった場合、結果は考古学の資料として非常に有用である。それは石器に関してはB産地と交流がなかったと言いかねる。ここで、十分条件として、可能なかぎり地球上の全ての原産地(A、B、C、D……)の原石群と比較して、A産地以外の産地とは一致しないことを十分条件として証明すれば、石器がA産地の原石と決定することができる。この十分条件を肉眼観察で求めることは分類基準が混乱し不可能であると思われる。また、自然科学的分析を用いても、全ての産地が区別できるかは、それぞれが使用している産地分析法によって、それぞれ異なり実際にやってみなければ分からぬ。産地分析の結果の信頼性は何ヶ所の原材産地の原石と客観的に比較して得られたかにより、比較した産地が少なければ、信頼性の低い結果と言える。黒曜石、サスカイトなどの主成分組成は、原産地ごとに大きな差はみられないが、不純物として含有される微量元素組成には異同があると考えられるため、微量元素を中心に入元素分析を行ない、これを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を遺物について求め、あらかじめ、各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値、分散などと遺物のそれを対比して、各平均値からの離れ具合(マハラノビスの距離)を求める。次に、古代人が採取した原石産出地点と現代人が分析のために採取した原石産出地と異なる地点の可能性は

十分に考えられる。従って、分析した有限個の原石から産地全体の無限に近い個数の平均値と分散を推測して判定を行うホテリングのT₂乗検定を行う。この検定を全ての産地について行い、ある石器原材と同じ成分組成の原石はA産地では10個中に一個みられ、B産地では一万個中に一個、C産地では百万個中に一個、D産地では……一個と各産地毎にもとめられるような、客観的な検定結果からA産地の原石を使用した可能性が高いと同定する。即ち多変量解析の手法を用いて、各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。今回分析した遺物は岩手県北上市に位置する大橋遺跡出土の縄文時代晩期中葉の黒曜石製石器、濁片35個で、これら遺物の産地分析の結果が得られたので報告する。

黒曜石原石の分析

黒曜石原石の風化面を打ち欠き、新鮮面を出し、塊状の試料を作り、エネルギー分散型蛍光X分析装置によって元素分析を行なう。主に分析した元素はK、Ca、Ti、Mn、Fe、Rb、Sr、Y、Zr、Nbの各元素である。塊試料の形態差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り、それでもって産地を特定する指標とした。黒曜石は、Ca/K、Ti/K、Mn/Zr、Fe/Zr、Rb/Zr、Sr/Zr、Y/Zr、Nb/Zrの比量をそれぞれ用いる。黒曜石の原産地は北海道、東北、北陸、東関東、中信高原、伊豆・箱根、伊豆七島の神津島、山陰、九州の各地に黒曜石の原産地は分布する。調査を終えた原産地を図1に示す。黒曜石原産地のほとんどすべてがつくされている。元素組成によってこれら原石を分類し表1に示す。この原石群に原石産地は不明の遺物で作った遺物群を加えると233個の原石群になる。ここでは北海道地域および一部の東北地域の産地について記述すると、白滻地域の原産地は、北海道紋別郡白滻村に位置し、鹿砦北方2kmの採石場の赤石山の露頭、鹿砦東方約2kmの幌加沢地点、また白土沢、八号沢などより転運として黒曜石が採取できる。赤石山の大産地の黒曜石は色に関係なく赤石山群(旧白滻第1群)にまとまる。また、あじさいの滻の露頭からは赤石山と肉眼観察では区別できない原石が採取でき、あじさい群を作った(旧白滻第2群)、また、八号沢の黒曜石原石と白土沢の転運は梨肌の黒曜石で組成はあじさい滻群に似るが右肌で区別できる。幌加沢よりの転運の中で70%は幌加沢群になりあじさい滻群と元素組成から両群を区別できず、残りの30%は赤石山群に一致する。置戸原石は、北海道常呂郡置戸町の清水の沢林道より採取された原石の元素組成は所山置戸群にまとまる。り、また同町の秋田林道で採取される原石は置戸山群にまとまる。留辺蘿町のケショマップ川一帯で採取される原石はケショマップ第1および第2群に分類される。この原産地は、常呂川に通じる流域にあり、この常呂川流域で黒曜石の円礫が採取されるが現在まだ調査していない。また置戸町では秋田林道でも原石が採取でき、この原石は置戸山群にまとまる。留辺蘿町のケショマップ川一帯で採取される原石はケショマップ第1および第2群に分類された。十勝三股原石は、北海道河東郡上士幌町の十勝三股の十三ノ沢の谷筋および沢の中より原石が採取され、この原石の元素組成は十勝三股群にまとまる。この十勝三股原石は十三の沢から音更川さらに十勝川に流れた可能性があり、十勝川から採取される黒曜石円礫の組成は、十勝三股産の原石の組成と相互に近似している。また、上士幌町のサンケオルベ川より採取される黒曜石円礫の組成も十勝三股原石の組成と相互に近似している。これら組成の近似した原石の原産地は区別できず、遺物石材の産地分析でたとえ、この遺物の原石産地が十勝三股群に同定されたとしても、これら十勝三股、音更川、十勝川、サンケオルベ川の複数の地点を考えなければならない。しかし、この複数の産地をまとめて、十勝地域としても、古代の地域間の交流を考察する場合、問題はないと考えられる。また、清水町、新得町、鹿追町にかけて広がる美蔓台地から産出する黒曜石から2個の美蔓原石群が作られた。この原石は僻地近傍の遺跡で使用されている。名寄市の智南地域、智恵文川および忠烈布貯水池から上名寄にかけて黒曜石の

円礫が採集される。これらを組成で分類すると88%は名寄第一群に、また12%は名寄第二群にそれぞれなる。旭川市の近文台、嵐山遺跡付近および兩文台北部などから採集される黒曜石の円礫は、20%が近文台第一群、69%が近文台第二群、11%が近文台第三群それぞれ分類された。また、滝川市江別乙で採集される親指大の黒曜石の礫は、組成で分類すると約79%が滝川群にまとまり、21%が近文台第一、三群に組成が一致する。滝川群に一致する組成の原石は、北竜市忠袋別川塔本社からも採取される。秩父別町の兩竜川に開拓された平野を見下す丘陵中腹の緩斜面から小円礫の黒曜石原石が採取される。産出状況とか疊状は滝川産黒曜石と同じで、秩父別第一群は滝川第一群に組成が一致し、第二群も滝川第二群に一致しさらに近文台第二群にも一致する。赤井川産原石は、北海道余市郡赤井川村の土木沢上流域およびこの付近の山腹より採取できる。ここの原石には、少球果の列が何層にも重なり石器の原材として良質とはいえない原石で赤井川第1群を、また、球果の非常に少ない握り拳半分大の良質な原石などで赤井川第2群を作った。これら第1、2群の元素組成は非常に似ていて、遺物を分析したときしばしば赤井川両群に同定される。豊泉産原石は豊浦町から産出し、組成によつて豊泉第1、2群の2群に区別され、豊泉第2群の原石は斑晶が少なく良質な黒曜石である。豊泉産原石の使用圏は道南地方に広がり、一部は青森県に伝播している。出来島群は青森県西津軽郡木造町七里長浜の海岸部より採取された円礫の原石で作られた群で、この出来島群と相互に似た組成の原石は、岩木山の西側を流れ鶴ヶ沢地区に流入する中村川の上流で1点採取され、また、青森市の鶴ヶ坂および西津軽郡森田村鶴ばみ地区より採取されている。青森県西津軽郡深浦町の海岸とか向町の六角沢およびこの沢筋に位置する露頭より採取された原石で六角沢群をまた、八森山産山の原石で八森山群をそれぞれ作った。深浦の両群と相互に似た群は青森市戸門地区より産出する黒曜石で作られた戸門第二群である。戸門第一群、成田群、浪岡町民の森地区より産出の大沢廻群(旧浪岡群)は赤井川産原石の第1、2群と弁別は可能であるが原石の組成は比較的似ている。戸門、大沢廻産黒曜石の産出量は非常に少なく、希に右端が作れる大きさがみられる程度であるが、鷹森群は鷹森山麓の成田地区産出の黒曜石で中には5cm大のものもみられる。また、考古学者の話題になる下湯川産黒曜石についても原石群を作った。男鹿群は秋田県男鹿市の男鹿半島の金ヶ崎温泉のあった海岸より採取された原石で作られ、男鹿半島の脇本地区で採取された原石の組成は男鹿群と相互に近似していることから、この両産地の原石の起源は同じと考えられる。岩手県の黒曜石原产地は北上川に沿った範囲に点々と見られ、零石群は岩手郡雫石町の小赤沢地区の疊層から採取された原石で作られ、折居群は水沢市真城の折居地区の疊層より採取された円礫で作られ折居産原石は殆どが折居第1群で少ないが組成の異なる折居第2群に分類された。花泉群は西磐井郡花泉町の払田および金沢の両地区的疊層より採取された小円礫の原石で作られた原石群である。折居第2群に同定された遺物は折居産地と特定できるが、零石群、折居第1群、花泉群の原石群の組成は相互に似ていて、これら原产地を元素組成で明確に区別できなく、遺物を分析してたとえこれら岩手県下の原石群の中の一地点に同定されても、この遺物の原石产地は岩手県内の複数の原产地を考えなければならず、北上川に沿った产地の上流の半石系としてまとめる。月山群は羽黒山から月山にかけての西麓付近に点々と分布する黒曜石産出地点より採取した原石で作られた群である。最近、鈴木氏より提供された黒曜石原石は、寒河江市から転運として産出した黒曜石原石で、西北九州の中町産地の原石と組成が似るが、一致せず全く新しい組成の黒曜石と判明し、寒河江群として原石群に加えた。湯倉群は宮城県加美郡宮崎町拂瀬の湯倉真珠岩層の露頭付近で採取された原石で作られた群である。新潟県内の原产地では、佐渡島は大佐渡山地の南部に位置し、所在地は佐渡郡金井町堂林、二ツ坂地域から佐和田町との境にかかる地帯である。今回分析した黒曜石は林道工事のときに産出した円礫状の原石で、1cmから3cmの大きさのものが大部分

で、大きな原石は長径が約10cmのものが確認できた。現在、林道での採取は困難で、僅かに同地域の沢で少量採取できるにすぎない。この沢で採取した最大の原石は長径が約5cmの円盤で、小型の石器を作るには十分の人気さである。元素比の組成の似たもので群を作ると、佐渡第一群と佐渡第二群の二つの群にまとまる。これら佐渡第一、二群は佐渡固有の群で他の産地の原石群と区別することができる。新潟市板山原石は牧場内に露頭があり、小粒の黒曜石は無数に採取され、牧場整備で土木工事で露出した露頭からは掘り拳大の原石を採取することができた。板山産地から北方約5kmに上石川黒曜石産地があり良質の黒曜石を産出している。また、新潟市の秋葉山地区から小粒の黒曜石が産出することが知られていた。また、秋葉山南方約3kmの金津地区から新たに黒曜石が産出している地点が明らかになり金津産原石で金津群を作った。この他新潟県では入広瀬村の大白川地区から採取される黒曜石は人半が親指大で肉眼的には良質であるが石器原材として使用された例はない中信高原地域の黒曜石産地の中で、霧ヶ峰群は、長野県下諏訪町金明水、星ヶ塔、星ヶ台の地点より採取した原石でもって作られた群で、同町観音沢の露頭の原石は透明質が多く、観音沢群を作ったが、霧ヶ峰群に一致する元素組成を示した。また、星ヶ塔と星ヶ台の間に位置するうつぎ沢から採取された原石で、うつぎ沢群を作った。和田崎地域原産原石は、星ヶ塔の西方の山に位置する旧和田崎トンネルを中心とした数百メートルの範囲より採取され(図2)、これらを元素組成で分類すると、和田崎第一、第二、第一、第四、第五、第六の各群に分かたれる。和田崎第一、第三群に分類された原石は旧トンネル付近より北側の地点より採取され、和田崎第二群のものは、トンネルの南側の原石に多くみられる。和田崎第四群は男女倉側の新トンネルの入り口、また、和田崎第五、第六群は男女倉側新トンネル入り口左側で、和田崎第一、第三の両群の産地とは逆の方向である。男女倉原産地の原石は男女倉群にまとまり組成は和田崎第五群に似る。鷹山、星ヶ峰の黒曜石の中に和田崎第一群に属する物が多数みられる。蓼科地域では、麦草峠、大石川の上流、白駒池周辺より採取された原石で麦草峠群が作られた。冷山露頭原石で冷山群を、また、双子池周辺の原石で、双子池群を作った。これら蓼科地域の3群の組成は一致する部分が多く、麦草峠群の原石は、双子池群、冷山群に似るが、双子池群の原石は、冷山群に似るものは約33%で少ない、これは冷山群の原石採取が良質のものを選択した結果、双子池群組成に似る冷山産原石が多少除外された可能性も推測される。これら3群を完全に区別することはできなかった。この他、茅野市逆川支流、滴ノ湯川、摺鉢山周辺部、八千穂村の雨池周辺、八千穂レイクなどの転運の組成は、麦草峠、双子池群、冷山群に一致した。また、横岳坪庭産黒曜石は石器原材として不適と思われる原石で、組成はどこの群にも一致しなかった。立科町で採取された小円盤8個の中の7個の組成は、霧ヶ峰、観音沢群に一致する部分が多く区別できず、この7個の分析場所を変えて複数回分析し統計処理が可能な分析個数にして、立科群を作った。立科群、霧ヶ峰群、観音沢群の区別は、組成では困難で自然面で行う必要がある。また、残りの1個は和田崎第1群に比較的似た組成の円盤であった。これら、調査された原石は、長野県教育委員会、和田村、長門町、御代田町、下諏訪町、茅野市の各教育委員会より提供されたものである。横川群は信濃町野尻湖博物館が発見した飯山市の原産地である。伊豆箱根地方の原産地は笛塚、畑宿、鍛冶屋、上多賀、柏崎西の各地にあり、良質の石材は、畑宿、柏崎西で斑晶の多いやや石質の悪いものは鍛冶屋、上多賀の両原産地でみられる。笛塚産のものはピッチストーン様で、石器原材としては良くないであろう。伊豆諸島の神津島原産地は砂糖崎、長浜、沢尻尾、恩馳島の各地点から黒曜石が採取され、これら原石から神津島第一群および第二群の原石群にまとめられる。浅間山の大窪沢の堀躍石は貝殻状剥離せす石器の原材料としては不適当ではあるが、考古学者の間でしばしば話題に上るため大窪沢群として遺物と比較した。

結果と考察

遺跡から出土した石器、石片は風化しているが、黒曜石製のものは風化に対して安定で、表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため、表面の泥を水洗するだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。産地分析で水和層の影響は、軽い元素の分析ほど大きいと考えられるが、影響はほとんど見られない。Ca/K、Ti/Kの両種元素比量を除いて産地分析を行なった場合、また除かずして産地分析を行なった場合同定される原産地に差はない。他の元素比量についても風化の影響を完全に否定することができないので、得られた確率の数値にはやや不確実さを伴うが、遺物の石材産地の判定を誤るようなことはない。今回分析した大橋遺跡出土の黒曜石製器の分析結果を表2に示した。石器の分析結果から石材産地を同定するためには数理統計的手法を用いて原石群との比較をする。説明を簡単にするためにRb/Zrの一変量だけを考えると、表2の試料番号93601番の遺物ではRb/Zrの値は0.108で、湯ノ倉群の[平均値]±[標準偏差値]は、 0.116 ± 0.009 である。遺物と原石群の差を標準偏差値(σ)を基準にして考えると遺物は原石群から 0.88σ 離れている。ところで湯ノ倉群の原産地から100ヶの原石を探ってきて分析すると、平均値から $\pm 0.88\sigma$ のそれより大きいものが81個ある。すなわち、この遺物が、湯ノ倉群の原石から作られていたと仮定しても、 0.88σ 以上離れる確率は81%であると言える。だから、湯ノ倉群の平均値から 0.88σ しか離れていないときには、この遺物が湯ノ倉群の原石から作られたものでないとは、到底言い切れない。ところがこの遺物を零石群に比較すると、平均値からの隔たりは、約 12σ である。これを確率の言葉で表現すると、零石群の原石を探ってきて分析したとき、平均値から 12σ 以上離れている確率は、一兆分の一であると言える。このように、一兆個に一個しかないような原石をたまたま採取して、この遺物が作られたとは考えられないから、この遺物は、零石群の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことと簡単にまとめて言うと、「この石器は湯ノ倉群に81%の確率で帰属され、信頼限界の0.1%を満たしていることから湯ノ倉産原石が使用されると同定され、さらに零石群に百億分の一%の低い確率で帰属され、信頼限界の0.1%に満たないことから零石産原石でないと同定される」。遺物が一ヶ所の産地（湯ノ倉産地）と一致したからと言って、例え湯ノ倉群と零石群の原石は成分が異なっていても、分析している試料は原石ではなく遺物で、さらに分析誤差が大きくなる不定形（非破壊分析）であることから、他の産地に一致しないとは言えない、同種岩石の中での分類である以上、他の産地にも一致する可能性は推測される。即ちある産地（湯ノ倉産地）に一致し必要条件を満足したと言っても、一致した産地の原石とは限らないために、帰属確率による判断を表1の233個すべての原石群について行ない十分条件を求め、低い確率で帰属された原石群の原石は使用していないとして消していくことにより、はじめて湯ノ倉産地の石材のみが使用されていると判定される。実際はRb/Zrといった唯一の変量だけでなく、前述した8ヶの変量で取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならない。例えばA原産地のA群で、Ca元素とRb元素との間に相関があり、Caの量を計ればRbの量は分析しなくとも分かるようなときは、A群の石材で作られた遺物であれば、A群と比較したとき、Ca量が一致すれば当然Rb量も一致するはずである。したがって、もしRb量だけが少しずれている場合には、この試料はA群に属していないと言わなければならない。このことを数量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計的手法であるマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのT₂乗検定である。これによって、それぞれの群に帰属する確率を求めて産地を同定する^{4, 5)}。産地の同定結果は1個の遺物に対して、黒曜石製では233個の推定確率結果が得られている。今回産地分析を行なった遺物の産地推定結果については低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上記入を省略しているが、本研究ではこれら産地の可能性が非常に低いことを確認したという非常に重要な意味を含んでいる、す

なわち、湯ノ倉産原石と判定された遺物について、カムチャッカ産原石とかロシア、北朝鮮の遺跡で使用されている原石および北海道白滝地域産の原石の可能性を考える必要がない結果で、高い確率で同定された産地のみの結果を表3に記入した。原石群を作った原石試料は直径3cm以上であるが、多数の試料を処理するために、小さな遺物試料の分析に多くの時間をかけられない事情があり、短時間で測定を打ち切る。このため、得られた遺物の測定値には、大きな誤差範囲が含まれ、ときには原石群の元素組成のバラツキの範囲を越えて大きくなる。したがって、小さな遺物の産地推定を行なったときに、判定の信頼限界としている0.1%に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。この場合には、原石産地（確率）の欄の確率値に替えて、マハラノビスの距離D₂乗の値を記する。この遺物については、記入されたD₂乗の値が原石群の中で最も小さなD₂乗値で、この値が小さい程、遺物の元素組成はその原石群の組成と似ていると言えるため、推定確率は低いが、そこの原石産地と考えてほゞ間違いないと判断されたものである。今回分析した大橋遺跡出土の縄文時代晩期中葉の黒曜石製石器、剥片35個の中で、何處の原石・遺物群にも産地分析の信頼限界としている0.1%に達しなかつた遺物は、分析番号93595、93599、93608番の3個で、これら産地が特定できなかった理由は、（1）遺物が異常に風化し元素組成の変化が非常に激しい場合、（2）遺物の厚さが非常に薄いとき、特に遺物の平均厚さが1.5mm以下の薄い試料では、Mn/Zr、Fe/Zrの比値が大きく分析され、1mm厚でFe/Zr比は約15%程度大きく分析される。しかし、1mm厚であればRb/Zr、Sr/Zr、Y/Zrについては分析誤差範囲で産地分析結果への影響は小さく、Mn/Zr、Fe/Zrの影響で推定確率は低くなるが原産地の同定は可能と思われる。（3）未発見の原石を使用している場合などが考えられる。分析番号93595、93599番の遺物は1mm以上の厚さがあり厚さの影響はない。これらの遺物は、産地が同定された遺物より風化層が厚く遺物表面が曇り光沢が少なくなっている。また表4を見ると、遺物の分析値はK元素を分母にした元素比の値が、産地が同定された他の元素比より小さくなっていて、風化の影響を強く受けていると推測される。これは推測であるが、風化層内のK元素が黒曜石表面に移動し濃縮し、マトリクス効果の自己吸収によるK元素蛍光X線の減衰が減少するために、K元素のピークが大きく観測される。従ってK元素が分母のCa/K,Ti/K,Al/K,Si/Kの比値が小さくなる。将来的には風化層の厚さから補正が可能の様に思える。現時点では軽元素比を抜いてマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのT₂乗検定を表1の223群の全ての原石・遺物群について行ったが、風化が激しすぎて産地が同定できなかった。この遺物については、結果を推定確率の欄に（風化激しい）と記した。分析番号93577番の石鎚も風化していてCa/K,Ti/K,Al/K,Si/Kの比値が他の遺物に比して小さく観測されていて、分析場所を変えて10回分析した中で、信頼限界を越えたのは花泉群に0.11%で一回だけで、仮に風化層を取り除き分析した場合、花泉群と同時に折居第1群、半石群にも高い確率で同定される可能性が高いと思われることから、判定の欄には半石群と記した。大橋遺跡で原石産地が同定できた遺物は32個で、各産地別の使用頻度は、半石系が44%（15個）で、次に月山産が21%（7個）、男鹿産も21%（7個）で、折居産地から3%（1個）、湯ノ倉産が3%（1個）、出来島産も3%（1個）であった。遺物と各産地の原石が一致したという必要条件しか求めていないと、大橋遺跡はこれら一致した産地と交流があったことは確かであるが、遺物は他の産地にも一致する可能性が残り、他の産地と交流がなかったと言いたい。今回の分析では十分条件としてカムチャッカ産、北海道、信州、九州産など原石・遺物群の「百数十群でないことを明確に示したことにより、大橋遺跡は使用されている原材料産地のみと交流があったと言い切れる。原石の伝播とともに青森県出来島地域、秋田県男鹿産地地域、山形県月山地域、宮城県湯ノ倉など各産地地方の生活、文化情報などが遺跡に伝達し、また、逆に大橋遺跡の情報が青森、秋田、山形、宮城の産地地方に伝達されていたと推測しても产地分析の結果と矛盾しない。

参考文献

- 1) 薩科哲男・東村武信(1975), 蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推(II)。考古学と自然科学, 8:61-69
- 2) 薩科哲男・東村武信・鎌木義昌(1977),(1978), 萤光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(III)。(IV)。考古学と自然科学, 10,11:53-81;33-47
- 3) 薩科哲男・東村武信(1983), 石器原材の产地分析。考古学と自然科学, 16:59-89
- 4) 東村武信(1976), 产地推定における統計的手法。考古学と自然科学, 9:77-90
- 5) 東村武信(1990), 考古学と物理化学。学生社

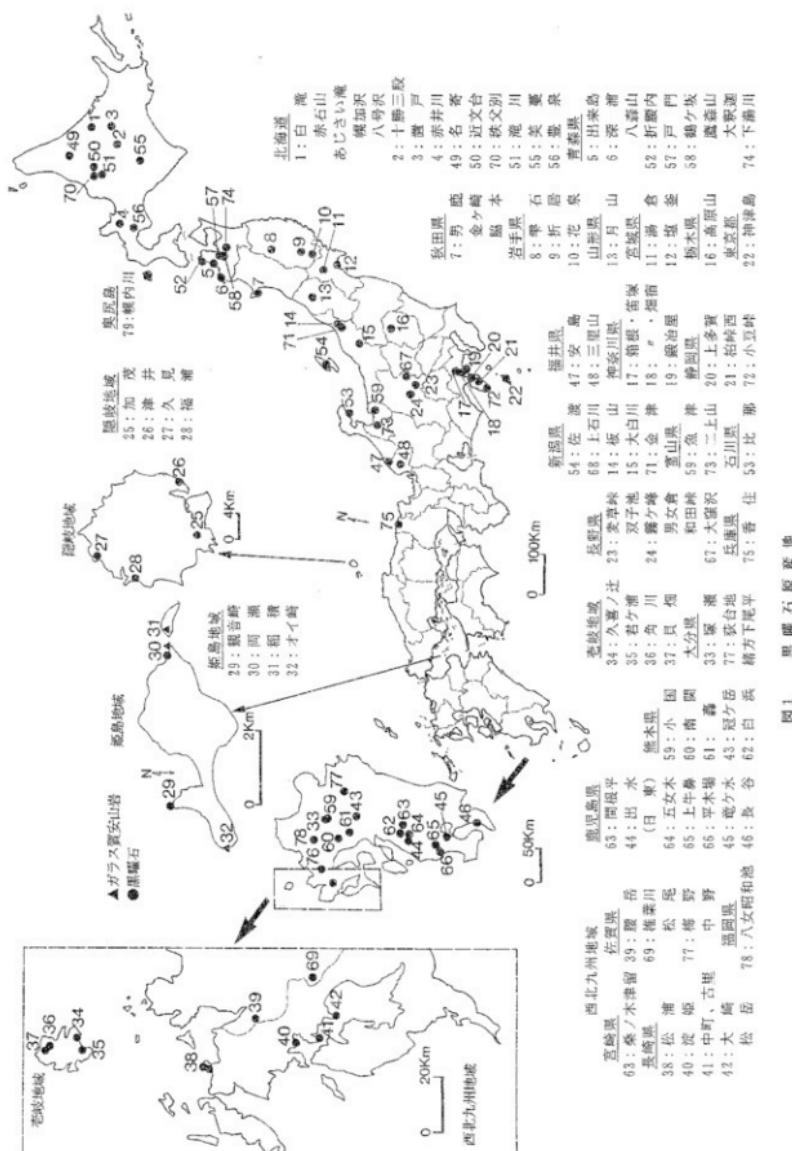


図1 黒端石原产地

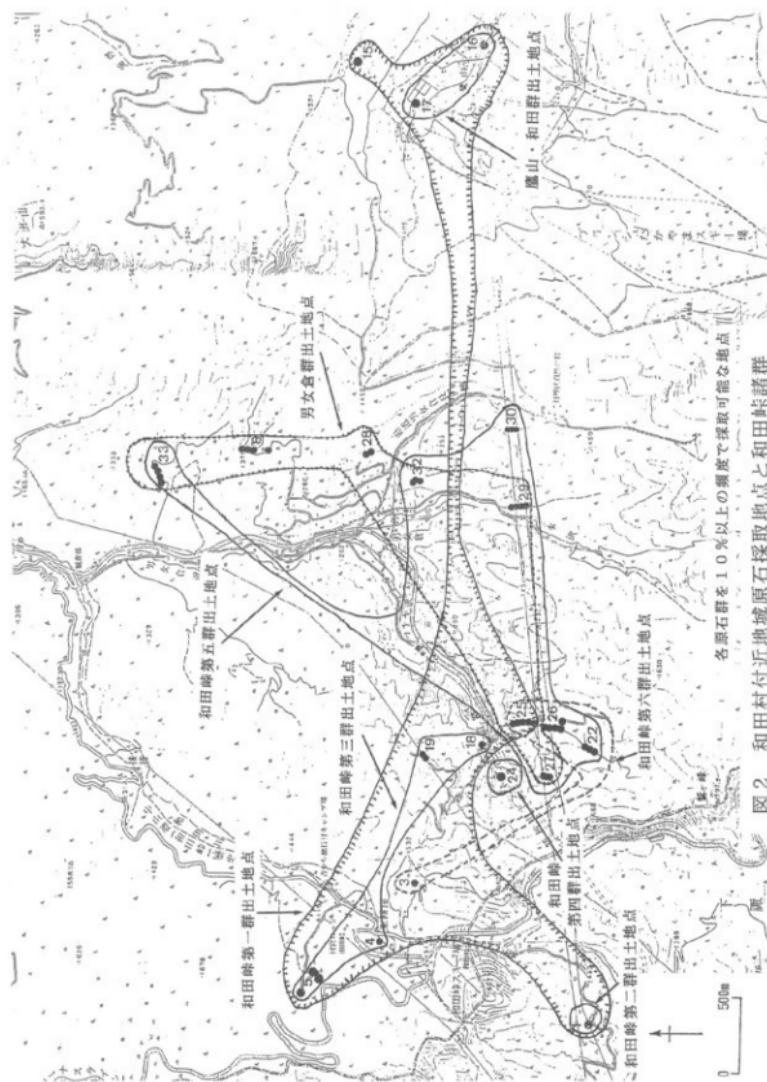


図2 和田岬付近地域原石採取地点と和田岬諸群

表1-1 各墨礫石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原産地原石群名	分析			元素比					
	組数	Ce/K	Tl/K	Mn/Zr	Rb/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
名古屋第一群	114	0.478±0.015	0.121±0.005	0.033±0.007	0.814±0.002	0.120±0.002	0.026±0.016	0.013±0.002	0.45±0.010
名古屋第二群	35	0.309±0.015	0.133±0.005	0.021±0.005	1.74±0.142	0.263±0.019	0.026±0.022	0.026±0.017	0.394±0.010
白石山	130	0.137±0.014	0.061±0.003	0.071±0.003	1.340±0.059	0.696±0.044	0.101±0.016	0.026±0.016	0.228±0.009
白石山	27	0.138±0.004	0.021±0.002	0.012±0.001	3.040±0.181	1.855±0.068	0.069±0.039	0.107±0.016	0.374±0.010
瀬戸内海	39	0.138±0.016	0.032±0.002	0.018±0.001	3.122±0.127	1.846±0.065	0.069±0.016	0.107±0.016	0.368±0.009
地区	50	0.146±0.013	0.034±0.002	0.019±0.002	3.021±0.183	1.835±0.152	0.059±0.041	0.104±0.044	0.359±0.042
赤い島	34	0.139±0.003	0.023±0.003	0.097±0.007	2.710±0.73	1.722±1.103	0.024±0.008	0.098±0.046	0.262±0.009
近文台第一群	30	0.189±0.013	0.085±0.006	0.081±0.010	3.860±0.117	1.604±0.053	0.041±0.030	0.162±0.020	0.398±0.005
近文台第二群	107	0.177±0.011	0.059±0.005	0.061±0.009	2.713±0.097	0.812±0.070	0.119±0.034	0.041±0.019	0.393±0.009
近文台第三群	47	0.529±0.014	0.066±0.008	0.068±0.018	2.446±0.028	0.838±0.100	0.119±0.081	0.122±0.043	0.413±0.014
台場第一群	50	1.078±0.052	0.142±0.011	0.072±0.011	2.911±0.117	0.281±0.020	0.078±0.035	0.128±0.027	0.222±0.007
台場第一群	42	0.870±0.039	0.128±0.006	0.074±0.011	3.046±0.163	0.789±0.044	0.049±0.045	0.205±0.032	0.345±0.019
台場第一群	51	0.249±0.017	0.122±0.005	0.073±0.011	1.874±0.051	0.985±0.037	0.688±0.021	0.235±0.021	0.023±0.004
秋父屋第一群	48	0.159±0.016	0.097±0.005	0.065±0.016	2.070±0.125	0.814±0.024	0.089±0.043	0.205±0.025	0.192±0.014
秋父屋第一群	31	0.253±0.018	0.122±0.006	0.077±0.011	1.813±0.050	0.917±0.040	0.171±0.025	0.233±0.029	0.038±0.016
黒川第一群	49	0.322±0.018	0.101±0.010	0.068±0.019	1.515±0.140	0.869±0.055	0.183±0.044	0.218±0.033	0.170±0.024
黒川第一群	65	0.265±0.005	0.128±0.005	0.048±0.006	1.813±0.060	0.824±0.034	0.154±0.020	0.170±0.020	0.044±0.003
黒川第一群	59	0.464±0.016	0.138±0.005	0.048±0.005	1.219±0.072	0.849±0.024	0.167±0.023	0.133±0.014	0.032±0.003
黒川第一群	49	0.546±0.015	0.128±0.006	0.074±0.011	1.891±0.134	0.762±0.026	0.169±0.015	0.031±0.015	0.038±0.004
北東・宮山第一群	46	0.390±0.011	0.137±0.006	0.039±0.006	1.310±0.059	0.737±0.019	0.229±0.014	0.175±0.019	0.414±0.011
北東・宮山第一群	50	0.291±0.017	0.133±0.007	0.046±0.012	1.672±0.086	0.807±0.041	0.192±0.033	0.054±0.015	0.332±0.012
ケショウツブ第一群	68	0.575±0.036	0.110±0.011	0.051±0.011	2.559±0.048	0.595±0.058	0.161±0.027	0.161±0.027	0.397±0.012
ケショウツブ第二群	65	0.876±0.011	0.147±0.005	0.098±0.014	1.606±0.050	0.712±0.026	0.107±0.026	0.080±0.005	0.360±0.005
十河第三段	69	0.266±0.018	0.147±0.005	0.098±0.010	2.813±0.126	0.606±0.059	0.172±0.029	0.030±0.013	0.412±0.010
十河第三段	41	0.489±0.020	0.124±0.007	0.055±0.012	2.833±0.181	0.802±0.081	0.107±0.024	0.028±0.020	0.456±0.019
十河第三段	50	0.563±0.038	0.144±0.012	0.056±0.010	2.828±0.251	0.762±0.025	0.184±0.051	0.191±0.024	0.321±0.023
主井川第一群	28	0.254±0.029	0.070±0.004	0.047±0.004	2.113±0.104	0.969±0.060	0.028±0.021	0.248±0.024	0.028±0.023
主井川第一群	20	0.268±0.065	0.072±0.002	0.080±0.019	0.920±0.045	0.920±0.062	0.024±0.026	0.211±0.019	0.027±0.007
豊原第一群	75	0.473±0.019	0.146±0.007	0.066±0.015	1.164±0.072	0.438±0.057	0.067±0.028	0.151±0.020	0.025±0.017
豊原第一群	40	0.377±0.009	0.133±0.006	0.051±0.011	1.259±0.048	0.546±0.053	0.112±0.019	0.171±0.019	0.067±0.005
豊原島・志内川	58	0.285±0.026	0.087±0.005	0.193±0.023	1.354±0.162	0.705±0.057	0.173±0.022	0.162±0.068	0.085±0.005
豊原島・志内川	35	0.190±0.013	0.073±0.005	0.045±0.008	1.579±0.068	0.291±0.056	0.134±0.029	0.138±0.029	0.029±0.005
出矢島	27	0.345±0.022	0.132±0.007	0.213±0.019	2.268±0.085	0.885±0.044	1.108±0.058	0.393±0.038	0.193±0.013
六六代	36	0.080±0.008	0.097±0.011	0.015±0.002	0.897±0.021	0.170±0.008	0.002±0.002	0.064±0.007	0.028±0.002
瀬戸内海	41	0.077±0.005	0.088±0.003	0.011±0.002	0.701±0.018	0.134±0.005	0.002±0.002	0.070±0.005	0.027±0.005
瀬戸内海	28	0.250±0.024	0.069±0.003	0.098±0.012	2.358±0.257	1.168±0.062	0.921±0.063	0.277±0.065	0.024±0.005
瀬戸内海	28	0.084±0.006	0.104±0.004	0.013±0.002	0.691±0.021	0.123±0.006	0.002±0.002	0.068±0.010	0.023±0.005
瀬戸内海	33	0.344±0.017	0.132±0.007	0.233±0.022	2.261±0.141	0.861±0.052	1.153±0.068	0.551±0.031	0.284±0.013
瀬戸内海	45	0.250±0.009	0.066±0.003	0.074±0.009	2.54±0.131	0.861±0.060	0.198±0.060	0.395±0.039	0.186±0.017
瀬戸内海	29	0.673±0.471	2.031±0.448	2.361±0.217	21.848±1.500	1.149±0.021	1.018±0.102	0.155±0.015	0.858±0.008
瀬戸内海	64	0.022±0.012	0.066±0.005	0.017±0.001	0.707±0.339	0.066±0.014	0.161±0.065	0.246±0.032	0.028±0.002
瀬戸内海	41	0.895±0.224	2.484±0.205	0.161±0.018	2.707±0.339	1.443±0.081	1.493±0.108	0.159±0.043	1.409±0.044
瀬戸内海	43	0.234±0.009	0.087±0.004	0.211±0.017	1.617±0.077	1.533±0.027	0.139±0.015	0.106±0.034	0.022±0.009
秋田県	45	0.295±0.068	0.087±0.004	0.211±0.017	1.606±0.077	1.536±0.029	0.139±0.015	0.106±0.034	0.027±0.009
秋田県	44	0.285±0.021	0.123±0.007	0.182±0.016	1.906±0.096	1.622±0.071	0.138±0.028	0.119±0.033	0.043±0.014
山形県	48	0.385±0.008	0.116±0.005	0.049±0.017	1.808±0.054	1.541±0.023	0.212±0.070	0.068±0.015	0.033±0.003

表1-2 各無黒石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原産地原石群名	分析 回数	元素比							
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
富士 近畿第一群	25	0.839±0.033	0.187±0.012	0.056±0.007	764±0.061	0.431±0.016	0.045±0.014	0.564±0.014	0.579±0.019
岩手県 近畿第二群	37	0.839±0.033	0.185±0.013	0.055±0.007	1.96±0.048	0.307±0.017	0.039±0.016	0.540±0.010	0.579±0.019
花巻 花巻	54	0.708±0.038	0.155±0.015	0.053±0.007	1.79±0.048	0.246±0.022	0.419±0.017	0.557±0.017	0.805±0.012
宮城県 仙台	29	0.803±0.044	0.175±0.015	0.053±0.005	1.781±0.068	0.313±0.029	0.148±0.027	0.211±0.013	0.308±0.016
宮城県 仙台	21	2.17±0.088	0.349±0.088	0.244±0.149	1.115±0.009	0.658±0.024	0.138±0.013	0.546±0.003	0.578±0.013
宮城県 仙台	37	4.82±0.389	1.830±0.104	0.176±0.017	1.382±1.150	0.168±0.118	0.188±0.083	0.155±0.016	0.958±0.032
福島県 郡山	40	0.290±0.010	0.136±0.005	0.102±0.011	2.016±0.110	0.502±0.025	0.190±0.017	0.233±0.018	0.720±0.032
福島県 郡山	56	0.38±0.014	0.136±0.005	0.102±0.011	1.729±0.078	0.417±0.022	0.089±0.021	0.071±0.003	0.516±0.002
東京都 葛西	46	0.311±0.002	0.120±0.005	0.183±0.005	0.615±0.044	0.689±0.037	0.241±0.021	0.090±0.006	0.928±0.003
東京都 葛西	45	0.311±0.002	0.120±0.005	0.183±0.005	0.615±0.044	0.689±0.037	0.241±0.021	0.090±0.006	0.928±0.003
福島・茨城 郡山・伊賀	26	6.765±0.256	2.219±0.067	0.922±0.022	0.648±0.017	1.157±0.061	0.025±0.017	0.107±0.019	0.528±0.046
栃木県 那須	41	2.05±0.065	0.669±0.019	0.076±0.007	2.171±0.004	0.062±0.009	0.205±0.009	0.111±0.010	1.126±0.013
栃木県 那須	31	1.06±0.071	0.391±0.019	0.056±0.007	2.39±0.09	0.073±0.008	0.225±0.005	0.145±0.009	0.904±0.020
栃木県 那須	52	2.22±0.145	0.942±0.065	0.222±0.104	0.942±0.066	0.083±0.006	0.151±0.009	0.097±0.006	0.890±0.016
栃木県 那須	31	1.282±0.076	0.294±0.018	0.041±0.006	1.897±0.008	0.068±0.009	0.551±0.013	0.138±0.011	0.010±0.009
栃木県 那須	25	1.211±0.164	0.314±0.026	0.041±0.006	1.899±0.167	0.131±0.037	0.191±0.022	0.059±0.004	0.558±0.018
栃木県 那須	40	0.110±0.008	0.052±0.004	0.297±0.038	3.211±0.319	0.829±0.089	0.154±0.030	0.047±0.009	0.663±0.020
鳥取県 鳥取	42	0.276±0.012	0.065±0.003	0.084±0.013	2.15±0.119	0.745±0.052	0.084±0.038	0.087±0.014	0.429±0.016
鳥取県 鳥取	36	0.319±0.017	0.113±0.006	0.040±0.006	1.720±0.080	0.740±0.052	0.085±0.029	0.121±0.028	0.353±0.012
鳥取県 鳥取	40	0.210±0.017	0.202±0.006	0.051±0.011	0.975±0.028	2.251±0.138	0.127±0.041	0.051±0.011	0.392±0.018
鳥取県 鳥取	45	0.444±0.052	0.108±0.014	0.078±0.022	1.311±0.070	1.065±0.065	0.385±0.030	0.067±0.033	0.509±0.024
鳥取県 鳥取	168	0.158±0.010	0.068±0.003	0.101±0.018	1.242±0.084	0.965±0.057	0.289±0.035	0.080±0.025	0.412±0.025
鳥取県 鳥取	72	0.158±0.010	0.069±0.007	0.100±0.015	1.060±0.071	1.065±0.057	0.289±0.035	0.086±0.025	0.348±0.011
鳥取県 鳥取	143	0.167±0.028	0.049±0.009	0.117±0.011	3.445±0.085	0.653±0.124	0.124±0.046	0.139±0.018	0.355±0.016
和田岬第一群	32	0.154±0.004	0.032±0.002	0.074±0.001	2.49±0.094	0.251±0.024	0.045±0.016	0.045±0.016	0.228±0.001
和田岬第一群	57	0.245±0.043	0.084±0.012	0.114±0.011	1.599±0.173	0.667±0.139	0.275±0.075	0.377±0.046	0.122±0.024
和田岬第一群	37	0.144±0.017	0.063±0.004	0.073±0.010	1.287±0.066	0.105±0.019	0.204±0.030	0.184±0.022	0.331±0.019
和田岬第五群	47	0.176±0.019	0.073±0.004	0.073±0.011	1.333±0.064	0.154±0.011	0.344±0.031	0.184±0.023	0.221±0.002
和田岬第六群	53	0.158±0.011	0.042±0.002	0.123±0.010	1.599±0.041	1.978±0.068	0.445±0.039	0.142±0.022	0.210±0.017
鳥取県 和田	101	0.222±0.024	0.103±0.009	0.048±0.008	1.184±0.078	0.693±0.101	0.469±0.022	0.052±0.002	0.360±0.010
鳥取県 和田	53	0.222±0.024	0.103±0.009	0.048±0.005	1.457±0.068	0.859±0.075	0.449±0.022	0.052±0.017	0.354±0.008
鳥取県 和田	81	0.222±0.014	0.069±0.003	0.056±0.006	1.689±0.068	0.382±0.031	0.382±0.028	0.046±0.017	0.340±0.009
鳥取県 和田	49	0.155±0.003	0.068±0.003	0.102±0.016	1.024±0.077	1.033±0.063	0.382±0.030	0.104±0.040	0.268±0.011
鳥取県 和田	97	0.274±0.017	0.116±0.010	0.051±0.015	2.051±0.077	0.542±0.058	0.286±0.044	0.110±0.024	0.313±0.013
鳥取県 和田	83	0.253±0.007	0.129±0.007	0.065±0.007	1.860±0.179	0.665±0.052	0.092±0.036	0.111±0.024	0.287±0.007
鳥取県 和田	87	0.262±0.011	0.134±0.006	0.043±0.013	1.382±0.066	0.548±0.034	0.271±0.036	0.109±0.031	0.313±0.014
鳥取県 和田	42	1.48±0.117	0.486±0.021	0.042±0.008	2.003±0.135	1.822±0.011	0.541±0.044	0.105±0.010	0.009±0.008
鳥取県 和田	41	3.047±0.068	1.071±0.026	0.115±0.019	7.393±0.368	0.159±0.016	0.833±0.040	0.188±0.015	0.023±0.002
佐渡第一群	34	0.228±0.013	0.070±0.006	0.020±0.005	1.92±0.073	0.821±0.047	0.143±0.018	0.046±0.004	0.238±0.013
佐渡第一群	12	0.263±0.032	0.097±0.018	0.020±0.005	1.501±0.055	0.767±0.048	0.128±0.026	0.091±0.022	0.238±0.009
上石川	45	0.32±0.001	0.070±0.003	0.036±0.011	2.051±0.077	0.681±0.017	0.182±0.022	0.046±0.015	0.228±0.007
新潟県 大日川	44	0.232±0.011	0.068±0.003	0.031±0.011	1.689±0.077	0.732±0.041	0.177±0.028	0.043±0.014	0.259±0.009
新潟県 金津	47	0.566±0.008	0.142±0.005	0.033±0.007	1.680±0.034	0.286±0.009	0.332±0.009	0.056±0.001	0.481±0.014
新潟県 糸井川	55	0.163±0.019	0.067±0.001	0.030±0.007	1.111±0.066	0.818±0.027	0.285±0.012	0.102±0.018	0.402±0.012
新潟県 糸井川	48	0.710±0.039	0.087±0.005	0.069±0.001	1.854±0.058	0.151±0.038	0.094±0.026	0.105±0.008	0.349±0.007
石川県 北陸	48	0.710±0.039	0.087±0.005	0.069±0.001	2.993±0.088	0.639±0.021	0.177±0.011	0.082±0.002	0.398±0.016

表1-3 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差差

原産地原石群名	分析 個数	元素比						
		Ca/Zr	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Si/Zr	Rb/Zr	Nb/Zr
福井県 宇島	42	0.407±0.006	0.122±0.006	0.038±0.002	1.629±0.048	0.843±0.026	0.871±0.023	0.113±0.008
福井県 三重山	37	0.215±0.020	0.121±0.008	0.045±0.003	1.411±0.015	0.740±0.055	0.937±0.021	0.114±0.012
福井県 美佐石群	30	0.216±0.005	0.080±0.002	0.045±0.001	1.828±0.056	0.883±0.054	0.265±0.012	0.097±0.001
兵庫県 美作石群	48	0.216±0.012	0.100±0.004	0.063±0.009	1.764±0.068	0.113±0.045	0.397±0.020	0.157±0.012
兵庫県 阿波(伊勢)群	46	0.123±0.004	0.056±0.002	0.043±0.001	1.171±0.040	0.157±0.013	0.183±0.044	0.221±0.021
鳥取県 西浦	20	0.196±0.006	0.093±0.006	0.144±0.003	0.879±0.031	0.728±0.017	0.005±0.005	0.154±0.016
鳥取県 波井	30	0.181±0.008	0.132±0.002	0.041±0.003	1.040±0.041	0.301±0.014	0.080±0.005	0.020±0.002
鳥取県 久見	31	0.145±0.006	0.091±0.001	0.021±0.004	0.969±0.023	0.388±0.011	0.007±0.003	0.109±0.013
岡山県 山田島	48	0.288±0.009	0.078±0.003	0.071±0.018	1.927±0.150	1.721±0.113	0.244±0.051	0.083±0.008
岡山県 山田島一帯	51	1.202±0.071	0.141±0.010	0.032±0.009	3.189±0.170	0.888±0.062	0.359±0.068	0.028±0.008
岡山県 山田島二群	50	1.585±0.126	1.194±0.018	0.035±0.001	3.138±0.163	0.669±0.054	1.335±0.071	0.044±0.013
岡山県 鳥谷・南山	51	1.224±0.051	0.144±0.011	0.035±0.012	3.091±0.081	0.707±0.061	1.386±0.088	0.029±0.005
岡山県 大原山・中野山一帯	39	1.186±0.057	0.143±0.008	0.038±0.012	3.202±0.163	0.607±0.040	1.171±0.040	0.023±0.002
岡山県 大原山・中野山二群	34	1.018±0.006	0.093±0.006	0.144±0.003	3.215±0.179	0.684±0.047	1.021±0.073	0.047±0.016
岡山県 仁ノ山・切妻	40	0.211±0.010	0.132±0.002	0.043±0.012	3.065±0.199	0.995±0.049	1.282±0.050	0.029±0.004
岡山県 中野山一帯	39	0.267±0.007	0.091±0.003	0.027±0.005	0.785±0.077	0.229±0.013	0.243±0.015	0.014±0.006
佐賀県 中野山一帯	40	0.365±0.007	0.104±0.006	0.027±0.001	1.949±0.071	0.888±0.061	0.245±0.015	0.021±0.001
佐賀県 稲佐山	44	0.365±0.014	0.101±0.006	0.021±0.001	1.935±0.071	0.848±0.057	0.243±0.019	0.024±0.004
佐賀県 桑原川	59	0.414±0.009	0.071±0.003	0.107±0.019	2.572±0.121	0.600±0.086	0.410±0.042	0.023±0.001
佐賀県 松原山一帯	40	0.600±0.067	0.153±0.020	0.042±0.018	4.692±0.369	1.170±0.114	2.016±0.098	0.311±0.043
佐賀県 松原山二群	40	0.953±0.027	0.207±0.010	0.126±0.013	6.686±0.342	0.558±0.070	1.900±0.119	0.147±0.023
佐賀県 剣持	42	0.223±0.010	0.045±0.005	0.041±0.006	0.805±0.057	0.561±0.023	0.231±0.015	0.034±0.006
佐賀県 剣持	51	0.226±0.011	0.045±0.005	0.041±0.006	0.743±0.050	0.845±0.056	0.155±0.028	0.039±0.003
佐賀県 剣持	59	0.649±0.044	0.141±0.010	0.186±0.046	3.255±0.663	0.910±0.085	3.017±0.056	0.142±0.050
佐賀県 剣持	45	0.386±0.011	0.111±0.024	0.110±0.024	3.276±0.817	0.911±0.086	3.005±0.081	0.147±0.045
佐賀県 剣持	50	1.099±0.143	0.145±0.026	0.120±0.043	3.583±0.075	0.325±0.106	4.006±1.162	0.118±0.048
佐賀県 剑持	45	0.789±0.061	0.149±0.013	0.145±0.013	3.089±0.076	0.817±0.075	3.089±0.076	0.147±0.076
佐賀県 剑持	30	0.113±0.023	0.121±0.009	0.085±0.010	1.489±0.124	0.800±0.051	0.888±0.052	0.175±0.018
佐賀県 剑持	50	1.615±0.042	0.707±0.013	0.085±0.006	1.920±0.131	0.284±0.031	1.522±0.055	0.102±0.002
佐賀県 橋立石尾平	64	0.482±0.036	0.288±0.006	1.365±0.008	1.923±0.099	0.303±0.019	0.711±0.043	0.069±0.018
佐賀県 橋立石尾平	37	0.172±0.009	0.068±0.002	0.030±0.005	1.178±0.043	0.885±0.012	0.011±0.004	0.135±0.014
佐賀県 公喜ヶ瀬	28	0.174±0.014	0.080±0.002	0.033±0.005	1.029±0.042	0.889±0.012	0.011±0.004	0.023±0.002
佐賀県 久留	48	0.135±0.009	0.037±0.002	0.059±0.009	1.691±0.103	1.226±0.085	0.031±0.005	0.129±0.014
佐賀県 久留	42	0.213±0.005	0.031±0.004	0.038±0.009	1.746±0.072	1.824±0.064	0.022±0.013	0.234±0.046
佐賀県 久留	42	0.190±0.012	0.033±0.006	0.068±0.011	2.311±0.323	1.579±0.070	0.426±0.034	0.202±0.019
佐賀県 久留	42	0.244±0.016	0.065±0.010	0.046±0.009	1.880±0.200	0.385±0.121	0.315±0.069	0.145±0.019
長崎県 金城	41	0.283±0.014	0.070±0.006	0.042±0.006	1.823±0.086	0.717±0.179	0.457±0.040	0.111±0.017
長崎県 金城	44	0.334±0.014	0.080±0.004	0.044±0.009	1.744±0.059	0.833±0.050	0.485±0.039	0.119±0.017
長崎県 金城	47	0.244±0.011	0.069±0.010	0.070±0.023	0.910±0.087	0.388±0.024	0.244±0.040	0.117±0.041
長崎県 金城	42	0.319±0.009	0.079±0.023	0.046±0.003	1.793±0.069	0.868±0.091	0.482±0.044	0.118±0.018
長崎県 金城	50	0.202±0.012	0.029±0.004	0.076±0.018	2.628±0.214	0.895±0.146	0.409±0.074	0.233±0.073
長崎県 金城	40	0.423±0.016	0.073±0.017	0.078±0.017	1.297±0.214	1.146±0.162	0.103±0.060	0.208±0.055
長崎県 金城	41	0.265±0.032	0.064±0.009	0.048±0.010	1.931±0.143	0.789±0.119	0.433±0.049	0.151±0.044
長崎県 金城	49	0.154±0.009	0.055±0.005	0.049±0.010	1.696±0.114	0.533±0.026	0.129±0.022	0.104±0.013
長崎県 金城	74	0.116±0.012	0.055±0.002	0.041±0.012	1.710±0.061	0.161±0.022	0.202±0.029	0.135±0.024

表1-4 各県産石の原产地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原産地原石群名	分析 回数		元素比						S_{I}/K	
	Ca/ K	Tl/ K	Mn/ Zr	F ₆ / Zr	F ₆ / Zr	S ₁ / Zr	Nb/ Zr	A/ K		
小豆島	30	0.261 \pm 0.023	0.12 \pm 0.005	0.063 \pm 0.007	0.034 \pm 0.003	0.788 \pm 0.033	0.320 \pm 0.012	0.275 \pm 0.015	0.097 \pm 0.017	0.023 \pm 0.007
西	44	0.258 \pm 0.009	0.214 \pm 0.005	0.665 \pm 0.035	0.075 \pm 0.008	4.494 \pm 0.460	0.247 \pm 0.014	1.236 \pm 0.092	0.090 \pm 0.018	0.020 \pm 0.003
大池	53	1.534 \pm 0.136	0.21 \pm 0.012	0.211 \pm 0.008	0.072 \pm 0.003	0.760 \pm 0.028	0.242 \pm 0.011	0.219 \pm 0.017	0.094 \pm 0.012	0.025 \pm 0.010
瀬戸内	21	0.261 \pm 0.012	0.21 \pm 0.008	0.085 \pm 0.011	0.205 \pm 0.005	0.258 \pm 0.018	1.154 \pm 0.055	0.033 \pm 0.014	0.041 \pm 0.013	0.027 \pm 0.002
瀬戸内	57	1.589 \pm 0.107	0.22 \pm 0.016	0.219 \pm 0.009	0.045 \pm 0.005	1.208 \pm 0.023	0.279 \pm 0.016	0.811 \pm 0.048	0.046 \pm 0.012	0.047 \pm 0.016
瀬戸内	84	0.79 \pm 0.062	0.21 \pm 0.008	0.090 \pm 0.010	4.977 \pm 0.507	0.253 \pm 0.015	1.335 \pm 0.104	0.088 \pm 0.016	0.040 \pm 0.008	0.031 \pm 0.003
島谷	53	1.686 \pm 0.165	0.694 \pm 0.038	0.090 \pm 0.010	4.838 \pm 0.634	0.562 \pm 0.016	1.269 \pm 0.121	0.101 \pm 0.014	0.043 \pm 0.013	0.026 \pm 0.012
五ヶ瀬川	49	1.471 \pm 0.176	0.692 \pm 0.041	0.075 \pm 0.011	4.838 \pm 0.634	0.562 \pm 0.016	1.269 \pm 0.121	0.101 \pm 0.014	0.043 \pm 0.013	0.026 \pm 0.012
久能	49	0.559 \pm 0.145	0.20 \pm 0.016	0.075 \pm 0.016	4.571 \pm 0.572	0.251 \pm 0.016	1.252 \pm 0.112	0.094 \pm 0.009	0.041 \pm 0.004	0.027 \pm 0.003
日浜	79	0.208 \pm 0.022	0.10 \pm 0.009	0.074 \pm 0.006	1.352 \pm 0.086	1.02 \pm 0.099	0.351 \pm 0.073	0.187 \pm 0.027	0.042 \pm 0.016	0.017 \pm 0.003
奈ヶ瀬瀬第一群	47	0.207 \pm 0.015	0.094 \pm 0.006	0.070 \pm 0.009	1.521 \pm 0.075	1.040 \pm 0.048	0.418 \pm 0.020	0.065 \pm 0.034	0.041 \pm 0.024	0.020 \pm 0.003
奈ヶ瀬瀬第二群	32	0.261 \pm 0.015	0.094 \pm 0.006	0.068 \pm 0.010	1.743 \pm 0.085	1.242 \pm 0.060	0.753 \pm 0.039	0.205 \pm 0.029	0.041 \pm 0.026	0.022 \pm 0.002
喜島	36	35.158 \pm 1.118	5.00 \pm 0.175	0.109 \pm 0.005	0.038 \pm 0.002	0.009 \pm 0.004	0.155 \pm 0.005	0.035 \pm 0.019	0.000 \pm 0.000	0.035 \pm 0.019
阿波ヶ平野一帯	45	0.186 \pm 0.010	0.083 \pm 0.005	0.047 \pm 0.008	1.611 \pm 0.079	0.949 \pm 0.055	0.340 \pm 0.032	0.281 \pm 0.031	0.041 \pm 0.022	0.022 \pm 0.008
阿波ヶ平野二群	45	0.241 \pm 0.018	0.084 \pm 0.008	0.041 \pm 0.002	1.488 \pm 0.074	0.768 \pm 0.034	0.428 \pm 0.049	0.225 \pm 0.020	0.031 \pm 0.021	0.024 \pm 0.008
阿波ヶ平野三群	42	0.284 \pm 0.012	0.178 \pm 0.005	0.037 \pm 0.007	1.484 \pm 0.087	0.444 \pm 0.031	0.675 \pm 0.049	0.143 \pm 0.049	0.031 \pm 0.021	0.023 \pm 0.014
阿波ヶ平野三群	42	0.280 \pm 0.018	0.143 \pm 0.008	0.022 \pm 0.004	1.178 \pm 0.040	0.112 \pm 0.020	0.408 \pm 0.025	0.090 \pm 0.018	0.022 \pm 0.013	0.019 \pm 0.006
山東	37	0.268 \pm 0.021	0.140 \pm 0.008	0.019 \pm 0.003	1.170 \pm 0.084	0.105 \pm 0.027	0.405 \pm 0.021	0.086 \pm 0.015	0.022 \pm 0.012	0.019 \pm 0.001
上牛島	41	1.822 \pm 0.098	0.894 \pm 0.031	0.083 \pm 0.006	3.342 \pm 2.115	0.188 \pm 0.013	1.165 \pm 0.068	0.091 \pm 0.009	0.022 \pm 0.002	0.091 \pm 0.011
下牛島	34	1.844 \pm 0.054	0.917 \pm 0.028	0.082 \pm 0.005	3.975 \pm 1.922	0.184 \pm 0.011	1.265 \pm 0.049	0.088 \pm 0.010	0.022 \pm 0.001	0.088 \pm 0.010
瀬戸ノ木	46	0.323 \pm 0.025	0.18 \pm 0.006	0.081 \pm 0.013	1.494 \pm 0.088	0.611 \pm 0.039	0.868 \pm 0.092	0.127 \pm 0.022	0.040 \pm 0.022	0.094 \pm 0.011
美谷	30	0.351 \pm 0.022	0.13 \pm 0.006	0.085 \pm 0.010	1.815 \pm 0.082	0.644 \pm 0.022	0.553 \pm 0.029	0.148 \pm 0.022	0.046 \pm 0.022	0.024 \pm 0.012
吉良山脈	37	0.170 \pm 0.010	0.198 \pm 0.007	0.038 \pm 0.007	1.862 \pm 0.079	0.553 \pm 0.019	0.519 \pm 0.017	0.123 \pm 0.017	0.029 \pm 0.007	0.047 \pm 0.010
カムキツウカ	72	0.473 \pm 0.012	0.168 \pm 0.007	0.048 \pm 0.007	1.572 \pm 0.078	0.591 \pm 0.011	0.497 \pm 0.016	0.125 \pm 0.011	0.039 \pm 0.010	0.040 \pm 0.010
白頭山灰皿	50	0.154 \pm 0.009	0.067 \pm 0.003	0.018 \pm 0.005	1.081 \pm 0.028	0.530 \pm 0.013	0.081 \pm 0.008	0.151 \pm 0.015	0.338 \pm 0.012	0.267 \pm 0.008

表1-5 黒曜石製造物群の元素比の平均値と標準偏差差

分析	原産地原石群名	元素比						Si/K
		Cn/K	Tl/K	Mn/Zr	F _g /Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	
I-51黒曜石群	67	0.241±0.021	0.107±0.005	0.051±0.006	1.296±0.077	0.639±0.016	0.153±0.009	0.0085±0.013
I-52黒曜石群	60	0.453±0.011	0.35±0.005	0.041±0.008	1.765±0.075	0.48±0.021	0.149±0.019	0.015±0.012
F-1黒曜石群	51	0.243±0.011	0.121±0.005	0.053±0.007	1.245±0.143	0.520±0.032	0.168±0.032	0.015±0.015
F-2黒曜石群	59	0.535±0.011	0.106±0.012	0.055±0.009	2.545±0.138	0.557±0.055	0.165±0.021	0.016±0.022
F-3黒曜石群	37	0.280±0.037	0.074±0.007	0.052±0.008	2.548±0.145	0.888±0.056	0.164±0.021	0.017±0.023
F-4黒曜石群	44	0.251±0.043	0.074±0.010	0.051±0.008	2.500±0.117	0.639±0.057	0.159±0.022	0.015±0.017
F-5黒曜石群	32	0.898±0.032	0.221±0.007	0.054±0.006	2.542±0.133	0.428±0.028	0.109±0.018	0.027±0.021
K-1黒曜石群	56	1.103±0.050	0.146±0.007	0.068±0.008	2.542±0.133	0.314±0.053	0.177±0.082	0.019±0.021
K-2黒曜石群	38	0.059±0.022	0.154±0.005	0.058±0.010	2.882±0.092	0.442±0.028	0.131±0.015	0.019±0.015
K-3黒曜石群	32	0.275±0.001	0.054±0.005	0.044±0.010	1.751±0.051	0.563±0.038	0.166±0.021	0.012±0.016
K-4黒曜石群	62	0.244±0.011	0.070±0.004	0.056±0.013	1.749±0.168	0.689±0.109	0.144±0.056	0.025±0.023
K-5黒曜石群	48	0.185±0.008	0.081±0.007	0.049±0.003	1.622±0.176	0.601±0.057	0.127±0.042	0.013±0.011
K-6黒曜石群	51	0.445±0.122	0.201±0.074	0.050±0.024	1.622±0.113	0.515±0.018	0.138±0.014	0.020±0.019
K-7黒曜石群	31	0.238±0.011	0.131±0.007	0.045±0.008	1.636±0.066	0.419±0.011	0.258±0.017	0.022±0.015
SN1黒曜石群	33	0.287±0.006	0.087±0.004	0.033±0.007	1.597±0.037	0.244±0.011	0.144±0.014	0.020±0.019
SN2黒曜石群	29	0.209±0.006	0.16±0.006	0.076±0.008	1.571±0.027	0.205±0.012	0.288±0.017	0.023±0.019
TS1黒曜石群	107	0.351±0.011	0.21±0.006	0.051±0.007	1.585±0.071	0.347±0.020	0.288±0.017	0.023±0.015
TS2黒曜石群	60	0.252±0.014	0.113±0.007	0.124±0.015	1.585±0.058	0.295±0.056	0.181±0.014	0.026±0.021
H-1黒曜石群	48	0.259±0.008	0.083±0.003	0.052±0.011	2.055±0.067	0.741±0.028	0.272±0.028	0.023±0.021
A-1黒曜石群	41	1.519±0.026	0.227±0.004	0.073±0.006	2.549±0.073	0.467±0.010	0.562±0.013	0.025±0.017
A-2黒曜石群	61	3.411±0.074	0.582±0.021	0.069±0.008	2.752±0.060	0.694±0.009	0.716±0.019	0.024±0.011
A-3黒曜石群	61	0.850±0.013	0.15±0.004	0.061±0.009	1.014±0.008	0.383±0.003	0.593±0.008	0.028±0.006
A-4黒曜石群	122	1.850±0.029	0.74±0.027	0.08±0.007	2.055±0.077	0.683±0.020	0.511±0.010	0.016±0.005
A-5黒曜石群	122	3.157±0.092	0.568±0.027	0.10±0.009	1.787±0.168	0.143±0.019	0.892±0.026	0.174±0.026
FS1黒曜石群	45	0.272±0.020	0.097±0.020	0.053±0.003	1.791±0.083	0.247±0.019	0.165±0.012	0.021±0.026
FS2黒曜石群	48	2.900±0.050	0.741±0.016	0.118±0.010	3.922±0.077	0.117±0.012	0.906±0.026	0.246±0.013
AC1黒曜石群	63	0.479±0.014	0.192±0.006	0.054±0.008	1.581±0.075	0.400±0.017	0.440±0.019	0.169±0.015
AC2黒曜石群	48	0.251±0.007	0.081±0.003	0.112±0.013	2.081±0.076	0.904±0.035	0.466±0.020	0.108±0.024
AC3黒曜石群	36	0.657±0.016	0.144±0.005	0.088±0.010	1.889±0.051	0.202±0.010	0.381±0.017	0.286±0.018
IN1黒曜石群	56	0.320±0.016	0.082±0.015	0.061±0.006	2.009±0.159	0.903±0.035	0.742±0.033	0.112±0.010
IN2黒曜石群	49	0.745±0.013	0.119±0.004	0.149±0.015	1.784±0.039	0.581±0.068	0.164±0.020	0.063±0.019
IN3黒曜石群	45	0.311±0.015	0.059±0.026	0.06±0.003	2.037±0.064	0.687±0.050	0.796±0.033	0.170±0.010
NP1黒曜石群	45	0.231±0.009	0.076±0.007	0.051±0.008	1.841±0.059	0.353±0.030	0.492±0.024	0.105±0.027
NP2黒曜石群	57	0.568±0.019	0.63±0.007	0.085±0.013	1.822±0.094	0.467±0.031	1.691±0.044	0.022±0.021
UH63黒曜石群	48	0.308±0.013	0.18±0.005	0.040±0.010	1.646±0.100	0.111±0.039	0.562±0.030	0.038±0.022
UH65黒曜石群	48	0.310±0.019	0.75±0.005	0.046±0.014	1.980±0.082	0.901±0.051	0.845±0.040	0.159±0.038
NM1黒曜石群	56	0.381±0.016	0.38±0.005	0.031±0.012	1.611±0.102	0.721±0.039	0.497±0.026	0.128±0.022
NM2黒曜石群	40	0.330±0.010	0.033±0.003	0.044±0.012	1.751±0.083	0.948±0.057	0.518±0.034	0.196±0.037
MI-2黒曜石群	48	0.087±0.008	0.059±0.002	0.019±0.003	0.977±0.023	0.370±0.097	0.006±0.002	0.125±0.012
MI-24黒曜石群	48	0.258±0.010	0.026±0.002	0.055±0.013	1.745±0.121	1.149±0.092	0.297±0.029	0.202±0.031

表1-6 黒曜石製還物群の元素組成の平均値と標準偏差

分析	原産地原石群名	元素組成						Si/K			
		Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Y/Zr				
太分乳	——	5.4	0.704±0.070	0.205±0.009	0.061±0.013	1.774±0.132	0.380±0.056	0.130±0.032	0.079±0.022	0.040±0.004	0.434±0.015
HB1黒曜石群	——	48	0.197±0.035	0.754±0.055	0.098±0.042	7.099±0.844	0.434±0.062	0.975±0.130	0.368±0.059	0.126±0.079	0.093±0.044
HB2黒曜石群	——	48	0.414±0.100	0.754±0.055	0.110±0.044	9.909±1.595	0.715±0.088	1.209±0.459	0.322±0.052	0.178±0.069	0.938±1.521
HT1黒曜石群	——	48	0.297±0.013	0.197±0.005	0.053±0.010	1.638±0.104	1.017±0.026	0.736±0.039	0.165±0.027	0.024±0.028	0.024±0.014
HT2黒曜石群	——	48	1.871±0.345	1.161±0.094	0.098±0.026	14.980±4.008	0.873±0.081	0.975±0.233	0.079±0.079	0.056±0.045	4.302±0.246
K11黒曜石群	——	48	0.383±0.012	0.161±0.005	0.061±0.024	1.913±0.156	0.985±0.057	0.527±0.038	0.197±0.039	0.079±0.028	0.028±0.009
K12黒曜石群	——	48	0.402±0.015	0.146±0.008	0.060±0.017	1.529±0.449	0.729±0.052	0.545±0.038	0.131±0.036	0.083±0.026	0.028±0.009
K13黒曜石群	——	48	1.545±0.154	0.074±0.045	0.074±0.010	3.746±0.455	0.284±0.018	0.783±0.044	0.165±0.021	0.025±0.011	0.443±0.022
K14黒曜石群	——	56	2.625±0.109	0.871±0.136	0.093±0.007	5.623±0.407	0.225±0.015	0.906±0.074	0.101±0.009	0.031±0.015	0.449±0.021
K15黒曜石群	——	52	2.006±0.012	0.064±0.007	0.064±0.004	1.570±0.020	1.213±0.028	0.728±0.036	0.044±0.013	0.014±0.001	0.587±0.039
K16黒曜石群	——	48	0.447±0.011	0.122±0.005	0.045±0.002	1.737±0.046	0.687±0.023	0.481±0.020	0.140±0.009	0.050±0.024	0.039±0.008
SG1黒曜石群	——	48	0.655±0.009	0.045±0.002	0.026±0.001	1.515±0.020	0.332±0.011	0.034±0.005	0.015±0.001	0.032±0.001	0.431±0.007
原見鳥群	SG2黒曜石群	48	1.668±0.034	0.771±0.038	0.082±0.010	4.066±0.222	0.202±0.014	0.689±0.029	0.133±0.013	0.015±0.019	0.022±0.021
見鳥群	SG3黒曜石群	32	1.371±0.074	0.683±0.024	0.080±0.005	3.109±0.161	0.202±0.012	0.570±0.027	0.120±0.014	0.009±0.014	0.022±0.018
K1黒曜石群	——	48	0.247±0.019	0.080±0.003	0.081±0.012	3.085±0.154	0.087±0.036	0.487±0.065	0.111±0.023	0.021±0.023	0.265±0.009
K2黒曜石群	——	48	0.521±0.012	0.122±0.004	0.060±0.013	3.125±0.222	0.122±0.014	0.587±0.034	0.187±0.023	0.023±0.023	0.353±0.004
H1黒曜石群	——	44	0.613±0.024	0.061±0.023	0.063±0.013	6.718±0.665	0.643±0.065	0.121±0.024	0.035±0.018	0.031±0.005	0.282±0.008
H2黒曜石群	——	50	0.433±0.022	0.121±0.006	0.054±0.014	1.975±0.122	0.695±0.040	0.454±0.034	0.191±0.029	0.034±0.008	0.474±0.016
ON1黒曜石群	——	54	1.537±0.076	0.447±0.044	0.054±0.007	4.447±0.446	0.455±0.035	0.594±0.035	0.039±0.004	0.039±0.004	0.376±0.004
ON2黒曜石群	——	56	0.276±0.019	0.053±0.006	0.054±0.007	2.491±0.125	1.492±0.098	0.667±0.046	0.211±0.033	0.068±0.028	0.330±0.004
北群群	ON3黒曜石群	70	1.353±0.012	0.068±0.006	0.017±0.002	1.118±0.051	0.585±0.036	0.655±0.036	0.150±0.027	0.025±0.004	0.345±0.011
ON4黒曜石群	——	26	18.888±2.100	6.038±0.888	0.293±0.032	21.963±2.908	0.655±0.101	2.116±0.187	0.163±0.019	0.036±0.030	0.173±0.029
リースタマ	——	56	0.706±0.045	0.225±0.011	0.048±0.010	1.851±0.180	0.248±0.014	0.752±0.070	0.071±0.016	0.015±0.008	0.464±0.004
リースタマ1	——	40	0.717±0.018	0.269±0.006	0.031±0.006	1.604±0.043	0.119±0.009	0.388±0.016	0.095±0.008	0.016±0.006	0.313±0.003
リースタマ2	——	48	0.384±0.007	0.091±0.004	0.043±0.007	1.642±0.053	0.262±0.011	0.753±0.026	0.076±0.026	0.013±0.002	0.176±0.009
リースタマ3	——	48	0.141±0.007	0.074±0.003	0.029±0.004	1.669±0.062	0.203±0.007	0.150±0.008	0.108±0.009	0.016±0.002	0.146±0.004
リースタマ4	——	48	0.220±0.008	0.104±0.004	0.059±0.016	1.261±0.062	0.608±0.028	0.500±0.026	0.122±0.030	0.064±0.023	0.340±0.006
ロシア	——	48	0.255±0.007	0.160±0.005	0.039±0.004	1.121±0.034	0.192±0.007	0.151±0.008	0.098±0.009	0.024±0.001	0.303±0.007
アラバマ	——	48	0.755±0.010	0.202±0.005	0.076±0.011	3.759±0.111	0.993±0.036	1.351±0.046	0.255±0.02	0.105±0.017	0.023±0.002
標準材料	(JG-1)	123	—	—	—	—	—	—	—	—	

MB=鳥木木留美、F群=U1還物群、HS2群=鹿戸山群、FR2群=ケンヨウマニアブ第1群にそれぞれ一致、平均値±標準偏差。*: ガラス安息香岩、Nk:還物群: 中層還物、Hv:還物群: 内層還物、Fl:還物群: 相ノ沢還物、SD:還物群: ノ沢還物、SD:還物群: 戸平還物、NM:還物群: 荘原還物、R1:還物群: 東幡原、R2:還物群: 東幡原、R3:還物群: 南方還物、IN1:2番地還物、IN2:2番地還物、K19:還物群: K19番地還物、KK1:39番地還物、K21:還物群: K21番地還物、K1:2番地還物: チャヤ平地遺跡、ON1:2番地還物: 岩野原遺跡、ON2:大原野: 久木野原遺跡、KU4:環状百舌鳥、KU5:海老原遺跡、KU6:海老原遺跡、UH63:UH66:上原遺跡など出土物の产地不明の原石群。ウラジオストック村: イギリスチャヤ遺跡、開闢チャヤ遺跡。a): Ando,A., Kurashita,H., Ohmori,T., & Takechi,E.(1974). 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granofelsite and JG-1 basalt. Geochemical Journal Vol.8, 175-192.

表2 大橋遺跡出土黒曜石製造物の元素比分析結果

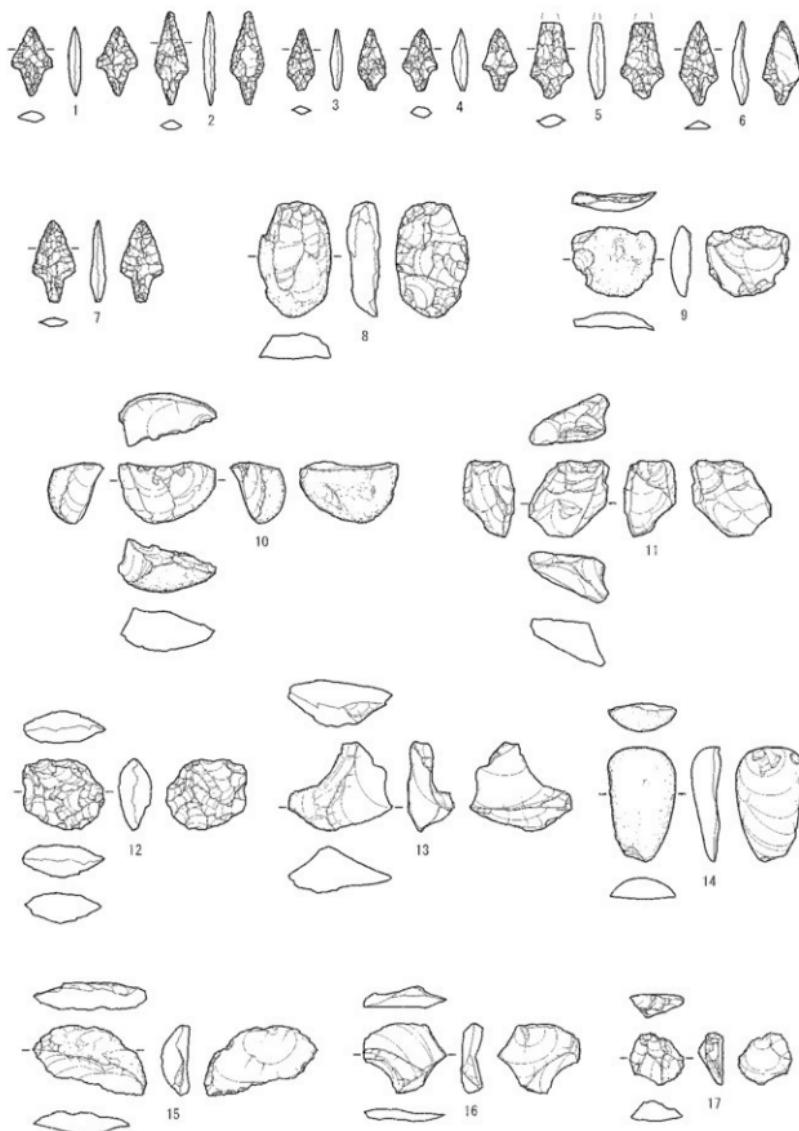
分析番号	元素比									
	Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
93574	0.622	0.184	0.052	1.692	0.317	0.421	0.238	0.037	0.035	0.533
93575	0.294	0.090	0.211	1.589	1.484	0.907	0.271	0.091	0.024	0.330
93576	0.570	0.171	0.053	1.621	0.297	0.358	0.218	0.045	0.035	0.522
93577	0.434	0.113	0.052	1.648	0.313	0.410	0.212	0.035	0.019	0.289
93578	0.595	0.171	0.053	1.729	0.323	0.418	0.213	0.043	0.035	0.520
93579	0.650	0.197	0.050	1.725	0.295	0.422	0.205	0.056	0.037	0.549
93580	0.298	0.088	0.212	1.624	1.566	0.987	0.310	0.182	0.024	0.331
93581	0.665	0.162	0.065	1.884	0.187	0.268	0.411	0.105	0.054	0.774
93582	0.624	0.178	0.055	1.727	0.306	0.435	0.233	0.050	0.038	0.562
93583	0.289	0.131	0.182	1.945	1.059	1.016	0.271	0.165	0.027	0.388
93584	0.294	0.122	0.156	1.668	0.912	1.020	0.317	0.117	0.025	0.352
93585	0.291	0.121	0.175	1.911	0.980	1.011	0.270	0.135	0.026	0.376
93586	0.663	0.193	0.052	1.786	0.278	0.434	0.203	0.032	0.037	0.545
93587	0.301	0.093	0.233	1.775	1.640	1.014	0.296	0.099	0.025	0.334
93588	0.282	0.122	0.172	1.933	0.995	1.042	0.305	0.018	0.025	0.347
93589	0.291	0.092	0.215	1.608	1.500	0.953	0.313	0.095	0.025	0.339
93590	0.613	0.190	0.053	1.746	0.307	0.403	0.206	0.043	0.036	0.532
93591	0.276	0.127	0.173	1.863	0.994	1.015	0.303	0.000	0.026	0.378
93592	0.295	0.126	0.163	1.786	0.907	1.024	0.313	0.122	0.027	0.398
93593	0.608	0.175	0.053	1.669	0.307	0.414	0.210	0.033	0.038	0.559
93594	0.298	0.121	0.182	1.981	1.013	1.077	0.306	0.154	0.026	0.372
93595	0.196	0.077	0.146	1.709	0.890	0.921	0.247	0.035	0.016	0.247
93596	0.295	0.091	0.207	1.592	1.469	0.930	0.284	0.171	0.025	0.338
93597	0.570	0.173	0.051	1.669	0.303	0.419	0.229	0.050	0.036	0.537
93598	0.665	0.199	0.049	1.749	0.294	0.421	0.220	0.041	0.037	0.543
93599	0.240	0.082	0.061	1.755	0.385	0.418	0.149	0.090	0.018	0.221
93600	0.282	0.086	0.226	1.638	1.492	0.899	0.263	0.079	0.025	0.330
93601	2.174	0.340	0.052	2.352	0.108	0.651	0.161	0.006	0.065	0.858
93602	0.674	0.201	0.057	1.932	0.305	0.462	0.215	0.034	0.035	0.544
93603	0.341	0.137	0.204	1.969	0.840	0.950	0.346	0.161	0.032	0.439
93604	0.315	0.090	0.211	1.564	1.448	0.868	0.274	0.216	0.025	0.323
93605	0.666	0.194	0.052	1.772	0.295	0.437	0.209	0.046	0.037	0.553
93606	0.605	0.178	0.052	1.675	0.303	0.415	0.211	0.059	0.035	0.524
93607	0.573	0.166	0.055	1.752	0.323	0.409	0.245	0.049	0.036	0.538
93608	8.148	0.210	1.123	0.700	0.267	2.348	0.147	0.008	0.017	0.234
JG-1	0.788	0.215	0.065	3.435	0.855	1.152	0.250	0.085	0.028	0.319

JG-1:標準試料—Ando,A.,Kurasawa,H.,Ohmori,T.& Takeda,E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt.
Geochemical Journal, Vol.8 175-192 (1974)

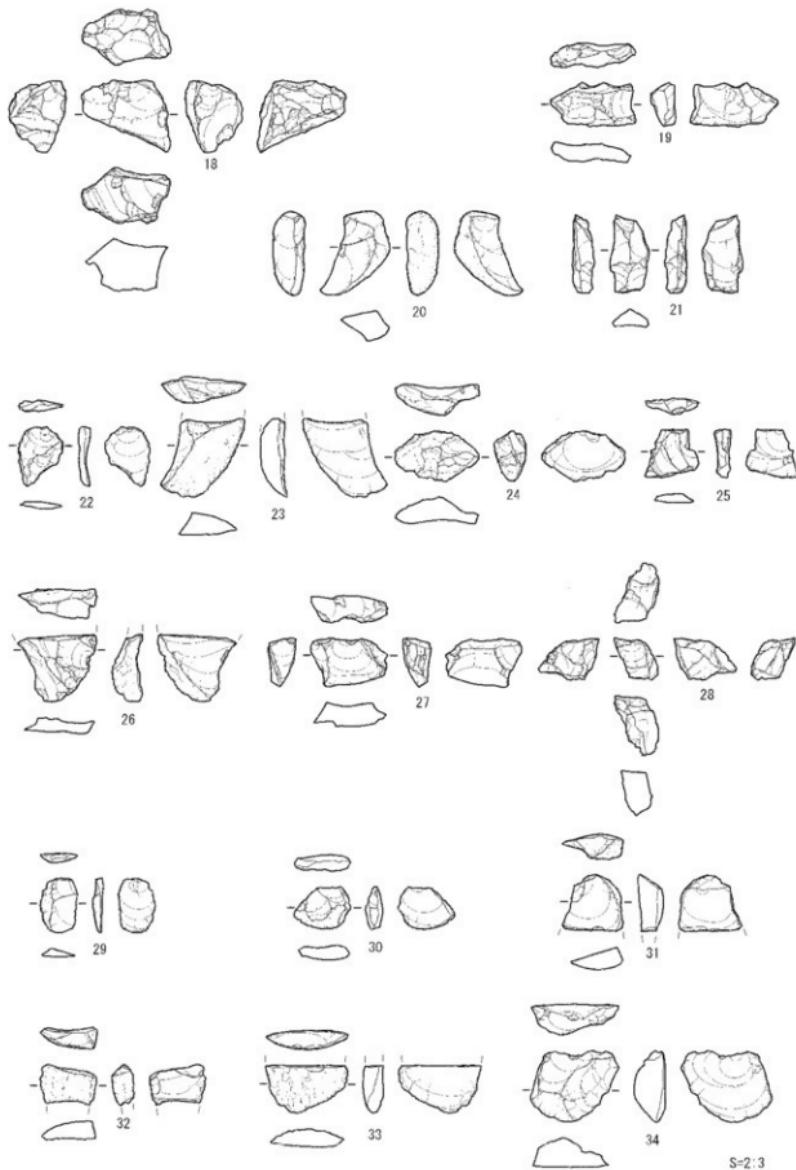
表3 大橋遺跡出土黒曜石製石器、剥片の原材产地分析結果

分析番号	試料番号	出土地点	層位	原石産地(確率)	判定	掲載番号
93574	1	8G17	II	零石(89%),花泉(46%),折居第1群(23%)	零石系	1577
93575	2	6F23	II	脇本(84%),金ヶ崎(81%)	男鹿	1579
93576	3	7G15・20・25	II	花泉(40%),零石(20%),折居第1群(10%)	零石系	1584
93577	4	8G11	II	花泉(0.1%)	零石系	1623
93578	5	6F22	II	零石(98%),花泉(95%),折居第1群(79%)	零石系	2040
93579	6	9F2	II	零石(99%),折居第1群(91%),花泉(75%)	零石系	1565
93580	7	6F15	II	脇本(25%),金ヶ崎(22%)	男鹿	1583
93581	8	7F10	II	折居第2群(12%)	折居	1849
93582	9	8E15	II	零石(43%),折居第1群(30%),花泉(14%)	零石系	2094
93583	10	9J12南盛土B③	II	月山(14%)	月山	2083
93584	11	9J11南盛土B③	II	月山(25%)	月山	2092
93585	12	7F2	II	月山(88%)	月山	1850
93586	13	9F9	II	零石(92%),折居第1群(89%),花泉(91%)	零石系	2095
93587	14	8F1	II	脇本(72%),金ヶ崎(17%)	男鹿	2096
93588	15	13E14	II	月山(42%)	月山	2097
93589	16	9J22	II	脇本(31%),金ヶ崎(29%)	男鹿	2098
93590	17	44号土坑	II	零石(91%),折居第1群(81%),花泉(75%)	零石系	2099
93591	18	9F6	II	月山(25%)	月山	2085
93592	19	14E14	II	月山(70%)	月山	2108
93593	20	9F2	II	花泉(59%),零石(49%),折居第1群(34%)	零石系	2100
93594	21	8H1	II	月山(57%)	月山	2101
93595	22	9F	II	風化激し		2102
93596	23	7G13	II	脇本(84%),金ヶ崎(83%)	男鹿	2104
93597	24	7E5・10・15	II	零石(42%),花泉(19%),折居第1群(1%)	零石系	2105
93598	25	8I	II	折居第1群(75%),花泉(68%),零石(58%)	零石系	2106
93599	26	8F23	II	風化激し		2107
93600	27	9E5・10・15	II	金ヶ崎(15%),脇本(11%)	男鹿	2084
93601	28	9G7	II	湯ノ倉(23%)	湯ノ倉	2079
93602	29	7F10	II	花泉(66%),零石(22%),折居第1群(9%)	零石系	2103
93603	30	8H1	II	鶴ヶ坂(13%),出来島(10%)	出来島	2109
93604	31	8F1	II	脇本(77%),金ヶ崎(75%)	男鹿	2110
93605	32	9J	II	折居第1群(99%),零石(98%),花泉(89%)	零石系	2111
93606	33	9I22	II	零石(68%),花泉(55%),折居第1群(34%)	零石系	2112
93607	34	9I22	II	零石(80%),花泉(53%),折居第1群(40%)	零石系	2113
93608	35	9F14	II	溶結ガラス極片?		

注意:近年产地分析を行う所が多くなりましたが、判定根柢が曖昧にても関わらず結果のみを報告される場合があります。本報告では日本における各遺跡の产地分析の判定基準を一定にして、产地分析を行っていますが、判定基準の異なる研究方法(土器様式の基準も研究方法で異なるように)にも関わらず、似た产地名のために同じ結果のように思われるが、全く関係(相互チェックなし)ありません。本研究結果に連続させるには本研究法で再分析が必要です。本報告の分析結果を考古学資料とする場合には常に同じ基準で判定されている結果で古代交流圏などを考察をする必要があります。



S=2.3



4 岩手県北上市大橋遺跡出土赤色漆塗結歯式堅櫛の塗膜構造調査

(株)吉田生物研究所

(1)はじめに

岩手県北上市に所在する大橋遺跡から出土した、縄文時代晚期中葉の赤色漆塗結歯式堅櫛1点について、その製作技法を明らかにする目的で塗膜構造調査を行ったので、以下にその結果を報告する。

(2)調査資料

調査した資料は、縄文時代晚期中葉大洞C1～C2式期の盛土造構から出土した赤色漆塗結歯式堅櫛1点である。

表1 調査資料

No	器種	概要	
		現存幅4.8cm、現存高1.6cmの結歯式堅櫛の棟部である。棟部の上端は平坦である。破損部を観察すると、断面凸形の歯のあった部分が腐って抜けている。歯は11本以上である。	
1	赤色漆塗結歯式堅櫛		

(3)調査方法

表1の資料本体に付随した、剥落片から数mm四方の小破片を採取してエポキシ樹脂に包埋し、塗膜断面の薄片プレパラートを作成した。これを落射光ならびに透過光の下で検鏡した。

(4)断面観察結果

塗膜断面の観察結果を表2に示す。

表2

No	器種	部位	写真No	塗膜構造(下層から)			
				塑型層		漆層	
				接着剤	混和材	構成	赤色顔料
1	堅櫛	剥落片	1～4	漆	植物片	赤色漆1層	ベンガラ

塗膜構造：櫛の塑型層と漆層とが観察された。

塑型層：歯の上に直接施された塑型層1層がみられる。漆に植物片が混和されている。この層は透過光下で褐色を呈している。また隙間があり見られず漆分が多い。

漆層：分厚い塑型層の直上に、厚みがそれほどない赤色漆層が1層観察できる。

赤色顔料：検鏡の結果、透明度の高い赤色の粒子は観察されず、全体に微細な粒子のみからなることから、赤色漆層に混和された顔料はベンガラと判断した。

(5)摘要

縄文時代晚期中葉の赤色漆塗結歯式堅櫛の塗膜断面を調査した。

塑型層と漆層とが観察された。

塑型層には漆に植物片が混和されている。この部分には漆分が多い。

漆層は赤色漆層1層にみが観察された。この層に混和された顔料の密度は高い。

赤色漆層に混和されていた赤色顔料はベンガラである。

以上の結果から、この櫛の製作工程を考えてみる。断面円形の歯を11本以上束ね、揃部にあたる部分に植物片を混和した漆を塗布し成形する。その上からベンガラを混和した漆を塗布する。歯の結束に用いられた素材については不明である。

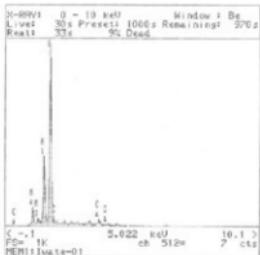
5 大橋遺跡出土玉類定性分析

動フォッサマグナミュージアム

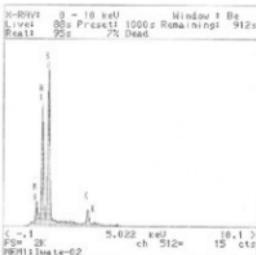
宮島 宏

ひすいはひすい輝石と呼ばれる鉱物からなる岩石で、今回のようなエネルギー分散型X線マイクロアナライザによる定性分析ではナトリウム、アルミニウム、珪素と若干のマグネシウム、カルシウム、鉄が検出されます。資料1と3は定性分析結果、双眼実体顕微鏡による検察からひすいと考えて間違いありません。

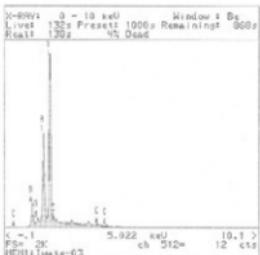
資料2については定性分析の結果からひすいではないことは明らかですが、非常に細粒であるため双眼実体顕微鏡による観察でもどのような鉱物なのか判然としません。この資料と似たような外観を持つ鉱物についてX線粉末回折装置を使って調べたことがあり、その結果は白雲母であるというものでした。資料2の定性分析の結果は資料2が白雲母を主体とする岩石であると考えることに矛盾しません。



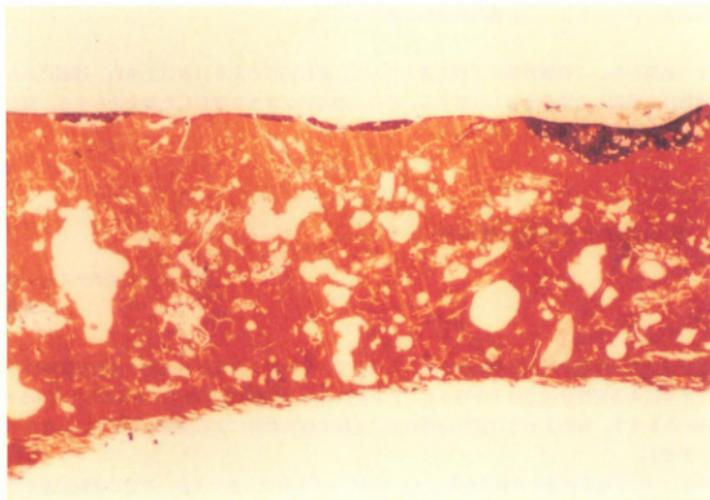
試料No. 1



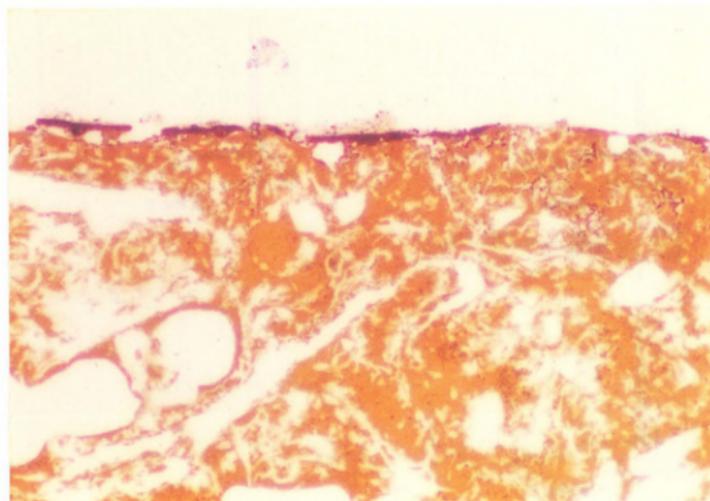
試料No. 2



試料No. 3



樹の塗膜断面 ($\times 80$)



樹の塗膜断面 ($\times 200$)

VII 総括

2箇年度、11箇月にわたる発掘調査の結果、掘立柱建物跡7棟・炉跡8基・焼土3基・配石遺構5基・列石1基・盛土遺構2箇所・遺物包含層2箇所・土坑52基・柱穴状土坑677個を検出し、多量の遺物が出土した。以下、調査成果をまとめることとする。

1 遺構について

掘立柱建物跡は標高120m付近の調査区東に集中する。配石遺構および南北盛土遺構が立地する面から一段低い面である。柱痕の残存する4本柱で構成される掘立柱建物跡6棟と、直径70cmの柱痕が認められる6本柱で構成される掘立柱建物跡1棟を調査した。いずれの柱穴も根固め石が据えられている。4本柱の掘立柱建物跡は調査区北東に東西に並んで4棟検出した。調査区南東にも東西に2棟並んで検出した。6本柱の掘立柱建物跡は北東と南東に並列する4本柱掘立柱建物跡の中間に位置している。4本柱の中央には炉跡・焼成面が認められなかった。調査区南東に2棟並ぶ4本柱の掘立柱建物跡は重複が著しいが、他は重複が認められなかった。6本柱の1号掘立柱建物跡の柱穴のうち2基は柱痕が認められず、P4では焼土や石棒が出土しており墓壙に転用された可能性が考えられる。また、1号掘立柱建物跡の東に42号土坑が隣接しており、墓壙がまとまる傾向がある。

炉跡は8基検出した。6基は北盛土遺構および北盛土遺構近辺、2基は南盛土遺構内に位置する。全て石圓炉で、1号炉は明確な褐色粘土の貼床が認められる。1号炉以外は貼床が施されず硬化も認められないことから床面の広がりが判然としないものが多いが、か跡は焼成面が著しく被熱しており、日常的に使用された可能性がある。盛土遺構内の炉跡は、盛土の最下層と最上層から検出され、中間層からはない。南北盛土遺構で確認された炉跡は全て石圓炉であり、検出面には焼土・褐色土・ブロックが多量に混入している。

配石遺構は、可能性があるものも含めて5基調査を行った。1・5号配石遺構は検出面が表上直下ということもあり、人為的構造物でない可能性、時代の新しいものである可能性を含んでいる。2～4号配石遺構は下部に土坑を有し、土坑上面中央には土坑堆積土に継位に貫入する樋を据えている。2～4号配石遺構は平成14年度調査区の平坦面中央に位置している。2号配石遺構は大形石棒を伴い、下部土坑内に継位に貫入する柱状縫を図うように扁平縫が4個配置され、扁平縫の接点から「ハ」の字状に別の扁平縫が据えられていた。全体的に見ると、「X」字形を呈する。「X」字形を呈する配石遺構は秋田県の晩期遺跡で散見され、2～4号配石遺構は検出面および形態から繩文時代晩期の所産である可能性が考えられる。

盛土遺構は2箇所で確認した。北盛土遺構は全体を調査、南盛土遺構は南西半が調査区外に延びるため、北東半のみの調査を行った。北盛土遺構は最大厚1mで、最大16層に分層された。盛土包含層は東から西に向けて堆積し、炭が多く混入する層がある。北盛土遺構内には炉跡とともに柱穴状土坑が多数見つかっている。北盛土遺構内に検出された柱穴状土坑は、掘立柱建物跡集中区で確認された柱穴状土坑とは規模・構造の面で異なる。北盛土遺構の時期は大洞C1～A式である。南盛土遺構でも炉跡を確認したが、北盛土遺構と異なり柱穴状土坑の検出には至らなかった。南盛土遺構は最大厚1m、最大28層に分層された。南盛土遺構包含層は北から南に向けて堆積し、炭を多く含む層が認められ、概ね炭層と暗褐色土層が互層をなしている。南盛土遺構は大洞BC～C2式が多いが、大洞

C1～C2式が主体となる。南北盛土遺構は配石遺構が立地する平坦面縁辺部に位置し、弧状をなす。

盛土遺構は近年関東地方を中心に活発な議論が交わされており、今日では居住面を包含する生活の累積であるとの見解の一派が得られている。関東地方の盛土遺構の特徴に対し、大橋遺跡の盛土遺構は①褐色土と黒褐色土が互層をなす、②床面を伴う炉跡が検出されている、③住居面の痕跡は最下面と最上面に多く、中間層では見つからないという点で共通し、④関東地方の中央平地にはならず、盛土遺構の外側を削平して盛られている可能性がある、⑤継続時期がほぼ晩期中葉に限定されるという点で異なる。

遺物包含層は2箇所で確認した。北包含層は平成14年度調査区北中央から北盛土遺構にかけて約700mで確認した。遺物が多量に廃棄されている状況で、北盛土遺構に近づくにつれ量が多くなり、完全・略完形個体を多く包含する。時期は大洞C2～A式が多い。包含層はⅡ層中に形成されており、Ⅱ層調査後、Ⅲ層上面で遺構検出作業を再度行ったが、風倒木痕が数箇所認められるものの、土坑および柱穴土坑等遺構は確認されなかった。部分的にトレンチを設定し、Ⅵ層まで下げたが遺構・遺物は検出されなかった。西包含層は調査区南西端に約200mで確認した。自然の落ち込みとなっており、落ち際に沿って廃棄された状態である。北包含層よりも遺物量は少なく、狭い範囲に限られる。時期は大洞C1～C2式に限定される。北・西包含層範囲から焼土・炉跡・柱穴土坑は見つかっていない。土坑は52基調査した。2～4号配石遺構は上部の配石構造および下部土坑の堆積状況から墓壙の可能性が考えられる。2～4号配石遺構周辺には配石を伴わない人為堆積土である土坑がまとまっており、2～4号配石遺構を含め、墓壙の可能性がある。配石遺構および配石遺構周辺の土坑が墓壙であると考えると、掘立柱建物跡集中区に配置される墓壙および掘立柱建物跡転用の墓壙の2箇所に墓域が位置すると考えられる。

土坑は大部分が縄文時代晩期に属するが、掘立柱建物跡集中区に位置する正円形の浅い土坑からは縄文時代後期前葉の土器が出土しており、また堆積土も晩期とは明らかに異なることから、後期前葉に帰属すると考えられる。

柱穴土坑は677個調査を行った。盛土遺構内と掘立柱建物跡集中区にまとまり、両者には規模・構造に違いが認められる。掘立柱建物跡集中区からは柱痕がある柱穴土坑が多数検出されており、7棟以上掘立柱建物跡が構成する可能性もある。室内整理段階で堆積土と絶対標高・配置から検討したが、現場段階で確認した7棟のみを掘立柱建物跡として報告するに留めた。調査区南東端には柱痕が弧状の列を成しており、住居跡の可能性もあるが、調査区壁面の土層観察では立ち上がりが確認できなかった。

今回の調査で縄文晩期中葉集落の一形態を提示することができた。大橋遺跡では生活面が2段にわたって使用され、上段平坦面中央に配石墓、縁辺部に住居面を包含する南北盛土遺構が位置する。南北盛土遺構は地形の制約もあるが、中央配石墓に求心性の認められる弧状に分布する。下段には掘立柱建物跡が集中し、配石を伴わない墓壙が分布している。

2 遺物について

土器は40Lコンテナで535箱、石器類は20Lコンテナで170箱出土した。この他土偶301点、石棒類385点、岩版134点が出土したことが注目される。

土器は中期末から縄文時代晩期末まで断続的に出土しているが、中心となるのは大洞B C～A式である。特に大洞C1(新)～大洞C2式が多い。南盛土遺構では大洞B C式から大洞C 2式が、北盛土

遺構では大洞C1式から大洞A式が層位的に出土しており、土器に付着した炭化物を分析した年代測定結果からも追認することができる。今回は各盛土遺構層の集成を提示することはできたが、調査員の力不足から層毎の土器組成を提示することができなかった。この点に関しては課題であり、型式学的検討を含め、近隣の遺跡との比較等今後提示していきたい。

上器の特徴としては、壺を中心に認められる焼成後の穿孔が注目される。袖修孔に見られるような回転穿孔ではなく、器外面から内面に向けて鋭利な工具を用い、間接打法で打ち欠いた穿孔である。器内面は外面からの衝撃により放射状に剥落が認められ、外面には痕跡が残存しない。穿孔が施される土器は鉢(494)1点、台付鉢(900)1点、浅鉢(1109)1点、壺(1225・1227・1230・1234・1259・1263・1264・1276・1299・1319・1323・1324・1341・1360・1374・1384・1401)17点、注口(1458・1461)2点である。穿孔される部位は1374が胴部と底面の2箇所、1384が底面である以外は全て胴部に施されている。穿孔が施される土器の時期は大洞BC式～大洞C2式で、大洞A式まで降らない。このような穿孔は二戸市雨滝遺跡・岩手町豊岡遺跡・北上市九年橋遺跡・川崎村河崎の櫛擬定地(羽柴2006)・秋田県横手市前通遺跡(五十嵐2003)でも認められ、時期は大橋遺跡同様、大洞BC～C2式が中心である。北上市九年橋遺跡に1点大洞A式に帰属する壺がある。焼成後の穿孔は分布も含めて今後検討を要する。

土製品と迷う部分もあるが、1525と1526は顔面装飾のある浅鉢と考えられる。両者は接合点がないが、文様および胎土により同一個体と判断される。内面は綾いナデ調整が施される。このような顔面装飾の認められる土器は、秋田県森吉町向様田A遺跡に類例がある(柴田2004)。

このほか、注口土器に赤彩の原料が入っているものがある(1436)。先行研究では鈴木克彦氏による資料紹介がある。資料は青森県青森市玉清水1遺跡から出土した大洞B式注口土器で、口縁部と注口部を欠損しており、内部にベンガラの粉末・細かい小碎片が厚さ0.5～1cm程こびりついで入っている(鈴木2003)。大橋遺跡の注口土器(1436)も玉清水1遺跡例と同様に、赤彩原料の粉末・小碎片が厚さ1cm程こびりつき、出土時は注口部が欠落していた。欠落した注口部は土器の内側、赤彩原料の上面に納められていた。口縁部は欠損している。底面に欠損部が認められるが、調査時の事故であり縄文時代のものではない。鈴木氏の指摘にあるように、壺に入ったベンガラは散見されるが、注口土器では類例に乏しく、今後注口土器の用途・用法を知る上で重要な資料といえよう。

石器は晩期に組成するものが全て揃っていると言っても過言ではない。今回報告には至らなかったが、メノウ・赤鉄鋼・珪化木・緑色凝灰岩・頁岩・水晶の原石も遺跡から出土している。このような原石は西和賀町(旧湯田町)周辺に原産地が認められ、石器製品のみならず、石器の石材利用、石器製作技術および流通を知る上で重要である。

土偶は301点まとめて出土した例は県内でも少なく、後期中葉から晩期末まで連続して出土したことが特筆される。301点のうち完形資料はX字形土偶1点のみ(2306)で、掘立柱建物跡集中区のP292底面から出土した。これ以外の土偶は特筆すべき出土状況は認められず、包含層・盛土遺構から満遍なく出土している。

土製ではなく、石製の資料として2220がある。関東地方に多く分布する山形土偶の頭部に近似する。凝灰岩製で、眉と鼻は連結して削り出され、眼は線刻、口は盲孔によって表現される。背面は右周りの渦巻き状線刻文が施される。出土地点は北塙土遺構に接する地点の北包含層で、共伴資料はない。周囲から出土しているのは大洞C1～C2式であるが、諸特徴から後期中葉に帰属する可能性が高い。東北地方には岩偶形土偶や土偶形岩偶等材質置換が見られるが、晩期に認められる現象で、後期中葉という時期には類例がない。

石棒は破片を合わせると385点出土しており、県内有数の出土量となる。大形石棒(2529)は2号配石造構に伴い、倒れた状態で出土した。小形石棒では墓壙に伴うと考えられる資料(2531・2615・2627)が出土している。2615は北盛上遺構包含層から出土したものと接合しており、両者の時期と石棒の使われ方を知る上で重要な資料である。

岩版134点出土というは東北地方でも突出した出土数である。岩版には形状と文様にパターンが認められ、使用に伴うと考えられる敲打痕や打ち欠きが顕著で小杉氏の論(小杉1988)を追認しえる。

大橋遺跡は遺構・遺物とともに縄文時代晩期中葉集落を研究する上で今後指標となりうる要素をもつ。さらに、遺跡は和賀川によって開析された奥羽山脈の玄関口に位置し、秋田県側との交通の要衝となっている。本報告書では他地域間はもとより北上市内の同時期遺跡との比較検討もできなかった。今後明らかにしていきたい。

参考引用文献

- 相原康二 1981 『東北縦貫首車道関係埋蔵文化財調査報告書－VI－（一関地区東裏遺跡）』岩手県教育委員会
- 安孫子昭二 1969 『東北地方における縄文時代後期後半の土器様式－所謂「コブ付土器」の編年』『石器時代』第9号
- 阿部朝衛 1984 「多面体を呈する敲石について」『豊栄市史研究』第2号
- 阿部朝義 2001 『千歳市キウス4遺跡（9）』『北海道埋蔵文化財センター調査報告書第180集』
- 阿部朝衛 1979 『第五章 石器』『北海道亀田郡七飯町神下純文時代遺跡出土資料整理』芹澤長介編 考古学資料集別冊。2 東北大文学部考古学研究会
- 阿部朝衛 1984 「多面体を呈する敲石について」『豊栄市史研究』第2号
- 阿部芳郎 2000 「縄文時代における土器の集中化と造形－千葉県下総台地中央部における後期の遺跡群と土器塚の形成－」『考古学研究』第47卷第2号
- 阿部芳郎 2004 「縄文時代後・晩期における谷貝型遺丘集落の研究－千葉県佐倉市曲輪ノ内貝塚の削金方法を考える－」『駿河史学』第122号
- 飯島義雄 1981 「仮称「連鎖人頭文」と「横並連続工字文」について」『考古風土記』
- 五十嵐一治・藤澤一丸 2003 「前通り跡」秋田県文化財調査報告書第351集
- 池山淳子 2001 「粘板岩製石器の製作地－製作実績と地質状況からの推測－」『新潟県考古学談話会誌』第23号
- 石川日出志 1996 『安田町六野瀬遺跡の縄文時代晩期末石器群の検討から』『北越考古学』第7号
- 坂前龍一・赤沢成 1996 『東京大学総合研究博物館所蔵 縄文時代土偶、その出土品カタログ増訂版』吉震社
- 伊丹教育委員会 1993 「御所野遺跡 I」
- 一迫町教育委員会編 1996 『山王町遺跡発掘調査報告書 I』
- 一迫町教育委員会編 1997 『山王町遺跡発掘調査報告書 II』
- 鈴野彰子 1983 「岩版」『縄文文化の研究』9
- 鈴野彰子 1990 「上偶と岩版・上版」『奈良考古学』第30号
- 鈴野裕介 1980 「石劍に施される刻みについて」『北上市立博物館研究報告』第3号
- 鈴野裕介 1998 「亀ヶ岡文化における岩偶（1）」『列島の考古学－淡波誠先生遺贈記念論集』
- 鈴野裕介 1999 「亀ヶ岡文化における岩偶（2）－岩偶形土偶の下部部資料について－」『上偶研究の地平』3
- 岩手県立博物館 1995 「小田島コレクションその2」『岩手県立博物館収蔵資料目録』第11集考古Ⅱ
- 岩手県立博物館 2004 「岩手県立博物館収蔵資料目録 鹰巣昭治コレクション（豊岡遺跡）その1 上製品・石器・石製品編、考古Ⅵ』
- 江原英 1997 『粉木県埋蔵文化財調査報告書第200集（小山市小山東部地区工業用地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査）寺野東遺跡Ⅴ縄文時代環状盛土遺構 水場の濾過槽』櫛木県教育委員会・御橋木県文化振興事業団
- 江原英 1999a 「寺野東遺跡環状盛土遺構の類型－縄文後・晩期集落の一形態を考える基礎作業－」『研究紀要』第7号
- 江原英 1999b 「遺構研究 環状盛土遺構」『縄文時代』第10号（第3分冊）縄文時代文化研究会
- 人野憲司 1990 「狐糞遺跡について－1989年の範囲確認調査から－」『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』第5号
- 同村道雄 1983 「ピエス・エスキュー楔形石器」『縄文文化の研究』7
- 岡本孝之 1999 「遺物研究 猪鉗状石器（鉗鉗石・白河壺石器）」『縄文時代』第10号（第4分冊）
- 小川勝和・小栗信一郎 2001 「事例発表3. 千葉県流山市三輪野山貝塚について」『シンポジウム「井野長制遺跡を考える」～環状盛土をめぐって～』
- 小倉和重・田中大介 2004 「基調報告、千葉県佐倉市井野長制遺跡について」『シンポジウム「井野長制遺跡を考える」～環状盛土をめぐって～』
- 小山内透 2000 『川岸塙II遺跡発掘調査報告書』岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第317集 勧告手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 金子昭彦 1991 「大洞B2式の磨削縄文について（上）－東北地方北部を中心として－」『紀要』X I (創)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 金子昭彦 1992a 「大洞B2式の磨削縄文について（中）－東北地方北部を中心として－」『紀要』X II (創)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 金子昭彦 1992b 「「雨滴式」の再検討」『北奥古代文化』第22号

- 金子昭彦 1993 「大洞B 2式の磨削縄文について(下) - 東北地方北部を中心として-」『紀要』X III 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 金子昭彦 1994a 「新山権現社遺跡発掘調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第188集
- 金子昭彦 1994b 「東北地方北半部における縄文時代後期中葉の土偶-新山権現社遺跡Ⅱ群1~3類上器-」『岩手県埋蔵文化財センター紀要 XIV』
- 金子昭彦 1997 「東北地方北半部における縄文時代後期後半の土偶-「十飼研究の新成果」十飼とその情報』研究論集(1)』
- 金子昭彦 2001a 「造光器上偶と縄文社会」
- 金子昭彦 2001b 「岩手県における縄文時代晚期の遺跡 付 代表的な集落遺跡の検討」『紀要』X X B 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 金子昭彦 2001c 「亀ヶ岡文化の住居模型-亀ヶ岡文化-集落とその実体-晚期遺構集成 I』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料
- 金子昭彦 2002 「岩手県における縄文時代晚期の集落跡」『紀要』X X I 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 金子拓男 1969 「東日本における縄文晚期の住居址について」『古代文化』第21巻第9・10号
- 北上市 1968 「北上市史」
- 北上市教育委員会 1977 「九年橋遺跡第3次調査報告書」北上市文化財調査報告第18集
- 北上市教育委員会 1978 「九年橋遺跡第4次調査報告書」北上市文化財調査報告第23集
- 北上市教育委員会 1979 「九年橋遺跡第5次調査報告書」北上市文化財調査報告第25集
- 北上市教育委員会 1980 「九年橋遺跡第6次調査報告書」北上市文化財調査報告第29集
- 北上市教育委員会 1984 「九年橋遺跡第7次調査報告書」北上市文化財調査報告第35集
- 北上市教育委員会 1985 「九年橋遺跡第8次調査報告書」北上市文化財調査報告第39集
- 北上市教育委員会 1986 「九年橋遺跡第9次調査報告書」北上市文化財調査報告第42集
- 北上市教育委員会 1987 「九年橋遺跡第10次調査報告書」北上市文化財調査報告第44集
- 北上市教育委員会 1990 「九年橋遺跡第11次調査報告書」北上市文化財調査報告第49集
- 和賀町教育委員会 1989 「和賀町内遺跡分布調査報告書 I 岩崎・岩崎新田・煤窯・山口地区」和賀町文化財報告書第18集
- 北上市教育委員会 2003 「牡丹畑遺跡」
- 北上市教育委員会 1992 「銀鳥遺跡」
- 国生尚ほか 1980 「安堵原遺跡発掘調査報告書」岩手県埋蔵文化センター文化財調査報告書第74集 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 小杉康一 1988 「石製タブレットB群」『薄磯貝塚』いわき市教育委員会
- 児玉大成ほか 1996 「宇鉄遺跡発掘調査報告書」宇鉄遺跡発掘調査会
- 後藤勝彦 1962 「〔陣前宮〕鳥甲浜岡貝塚出土の土器について-陸前地方後期縄文文化の継続的研究-」『考古学雑誌』48-1
- 依藤信祐 1984 「球頭形石冠・土冠について」『栃木県考古学会誌』8集
- 後藤信祐 1986 「縄文晚期の刀刃刻形石製品の研究(上)」『考古学研究』33-3
- 後藤信祐 1987 「縄文晚期の刀刃刻形石製品の研究(上)」『考古学研究』33-4
- 小林克 1997 「東北地方北部縄文時代の墓制」『月刊考古学ジャーナル』No.122
- 小林圭一 1999 「東北地方後期(宿蔚上器)」『縄文時代』第10号(第1分冊)
- 小林圭一 2001 「東北南半の宿蔚上器成立期の様相」『第14回「縄文セミナー」後期後半の再検討』
- 小林圭一 2003 「東北地方北部における縄文晚期前業の口注上器」『研究紀要』創刊号
- 小林圭一 2005 「岩手県安代町垂出I遺跡出土の晚期縄文土器(後編) - E III-011住居跡出土土器の再検討-」『研究紀要』第3号 仙台山形県埋蔵文化財センター
- 酒井宗孝 1997 「上庄生遺跡発掘調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第253集
- 桑一郎・高橋忠彦 1998 「虫内I遺跡 東北横断自動車道秋田線出線発掘調査報告書 X III 秋田県文化財調査報告書第271集
- 佐々木清文 1986 「手代森遺跡発掘調査報告書」岩手県埋蔵文化財調査報告書第108集
- 佐々木泰直 1988 「岩手県内出土の石鏡円盤・土鏡円盤について」『紀要』Ⅴ 附 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 佐々木嘉真・佐々木清文編 1986 「手代森遺跡遺跡発掘調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第108集
- 藤田和一 1986 「手代森遺跡」郡上市教育委員会
- 佐藤泰広 1996 「亀ヶ岡文化終末期の土偶」『土偶シンポジウム』宮城大会東北・北海道の土偶 II -亀ヶ岡文化の土偶-』

- 品川次也 2003 「器種と文様、そして機能の相関関係にみる大洞A式土器の変遷過程」『駿台史学』第119号
- 柴田嵩一郎ほか 1992 「曲田地区農免農道整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ－家ノ後遺跡』秋田県埋蔵文化財調査報告書第229集
- 柴田陽一郎ほか 2004 「向様円A遺跡 遺物編」 秋田県文化財調査報告書第370集
- 荒巻秋輝ほか 1990 『擅蔽遺跡』宮城県文化財調査報告書第132集 宮城県教育委員会
- 鈴木加津子 1991 「安行式文化的終焉(2)」「古代」第91号
- 鈴木加津子 1993 「真福寺小考－安行式と龜ヶ岡式における禪年と分布の探討－」『埼玉考古』第30号
- 鈴木克彦 1973 「龜ヶ岡跡発掘調査報告書」青森県埋蔵文化財調査報告書
- 鈴木克彦 1977 「荒業論の再構成と謙賀一龜ヶ岡バーンの認識から」『考古学ジャーナル』No.142
- 鈴木克彦 1980 「龜ヶ岡式土器の半面状況に関する考察」『考古風土記』第5号
- 鈴木克彦 1996 「龜ヶ岡式土器分布論序説」『青森県埋蔵文化財センター研究紀要』第1号
- 鈴木克彦 1998 「有孔筒形土器の研究」『時の鉢 石浦喜一男先生を偲ぶ[道を辿る]』
- 鈴木克彦 2001 「北日本の繩文後期土器調査の研究」
- 鈴木克彦 2003 「ベンガラの入った注口土器」『青森県立郷土館調査研究年報』第27号
- 鈴木克彦 1996 「第IV章2C石器」「清水上遺跡II 間越自動車道場之内インターチェンジ周辺発掘調査報告書」新潟県埋蔵文化財調査報告書第72集
- 鈴木正博 1987 「続大洞A式2式考」「古代」第84号
- 鈴木正博 2005 「高井東遺跡から馬場小字山口遺跡へ－「焼獸骨角小片群」、「住居址空間多目的利用」、そして「獣土遺構」から所謂「壇状座上演構」へ－」『埼玉考古』第40号
- 鈴木道之助 1991 「圓錐石器入門事典 編集『柏書房』
- 須藤隆 1984 「北上川流域における晩期前業の複文土器」『考古学雑誌』第69号第3号
- 須藤隆 1985 「東北地方における繩文聚落の研究」『東北大学考古学研究報告』1
- 須藤隆 1992 「東北地方における晩期绳文土器の形成過程」『縄文晩期貝塚の研究2 中沢貝塚II』
- 須藤隆 1996 「晚晴前業・中業における龜ヶ岡系土器の波及」『縄文晩期前業－中業の広域潮流』
- 須藤隆 1998 「東北日本先史時代文化変遷・社会変動の研究」
- 須藤隆 2002 「京阪大日本における晩期絆文聚落の研究」『東北大学文学研究科研究年報』第52号
- 片岡長介 1962 「ポイント」『日本考古学辞典』東京堂出版
- 高橋恵太郎ほか 1995 『崎山貝塚 観察確認調査報告書』宮古市教育委員会
- 高橋恵太郎 1996 「岩手県宮古市崎山貝塚開拓確認調査の概要について」『古代文化』Vol.48
- 高橋忠彦・伊藤功 2000 「戸平川遺跡」秋田県埋蔵文化財センター
- 高橋保雄 1998 「第IV章 五「歩道跡 日石類」」『新潟県埋蔵文化財報告書第57集(間越自動車道関係発掘調査報告書) 五「歩道跡・十二木遺跡』
- 高橋龍三郎 1981 「龜ヶ岡式土器の研究」『北奥古代文化』12
- 高橋龍三郎 1993 「大洞C式2時細分の諸課題」『先史考古学研究』第4号
- 高柳圭一 1987 「東北地方に於ける縄文時代後期後半の土偶－所附覆付土器に伴う土偶と追光器土偶の出現について－」『通観』第5号
- 高柳圭一 1988a 「仙台湾周辺の縄文時代後期後業から晚晴初頭にかけての編年動向」『古代』第85号
- 流沢規則 2001a 「新潟県の石冠」『新潟考古学研究会』第23号
- 流沢規則 2001b 「新潟県の盤状石器」『新潟考古』第12号
- 流沢規則 2001c 「第IV章まとめC、後期前業－晩期前業の土器編年試案」『二面川流域の考古学』第1号
- 口巾耕作 1991 「村尻遺跡出土の「ねかせ」状態の焼粘土器」『北越考古学』第4号
- 角田貞也 1998 「細形石棒の研究」『國學院大學考古学資料館紀要』永峯光一先生古稀記念』第14輯 東北大学考古学研究室 1997 「中神遺跡の調査」
- 遠部台遺跡調査団 2000 「縄文後期における遺跡群の成り立ちと地域構造－印旛沼周辺の調査と研究の成果－」『駿台史学』第109号
- 遠部台遺跡調査団 2000 「遺跡研究の目的と方法を考える－千葉県遠部台遺跡における土器塚の形成過程の解明を主題とした調査研究の事例から－」『駿台史学』第110号
- 戸谷敦司 2001 「井野長割遺跡(第4次)」『印旛郡文化財センター』

- 中島栄一 1983 「石冠・土冠」『純文化の研究』9
- 中村大 1998 「亀ヶ岡文化における墓制の基盤的研究(1) - 東北北部の土坑墓について」『滋慶学人學考古学資料館紀要』第14輯
- 中村大 2001 「亀ヶ岡の墓と墓域」『亀ヶ岡文化 - 墓落とその実体 -』日本考古学協会2001年度盛岡大会研究発表資料集
- 中村良幸ほか 1979 「小田道跡発掘調査報告書」 大迫町埋蔵文化財報告第4集 大迫町教育委員会
- 中村良幸 1992 「板橋遺跡」 大迫町埋蔵文化財報告第21集 大迫町教育委員会
- 中村良幸 1979 「立石遺跡 - 昭和52年・53年度発掘調査報告書 -」 大迫町埋蔵文化財報告第3集 大迫町教育委員会
- 西脇対名大 1998 「石劍ノート」『北方の考古学』 野村崇先生追憶記念論集
- 羽柴寅人ほか 2006 「河崎の櫛振定地発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団文化財調査報告書第474集
- 秦昭繁 1991 「特殊な洞窟技法をもつ東日本の大石・松原型石室の分布と製作時期について」『北越考古学』第12号
- 林康作 1991 「大湯環状列石の配石臺(1)」「よねしら考古」第7号
- 藤沼邦彦・丁塁均 1986 「田舎貝塚」『造景・土器』宮城県文化財調査報告書第111集
- 藤巻正信 1988 「土器片円盤について」『新潟県考古学試験会会報』第3号
- 藤村東男 1977 「晩期绳文式土器の器形組成」『前木』12
- 藤村東男 1980 「大洞諸型式設定に関する二、三の問題」『考古風土記』第5号
- 藤村東男 1987a 「岩手県九年橋遺跡出土の深鉢形土器について」『前木22』
- 藤村東男 1987b 「東北地方縄文時代晚期資料集成(2) - 九年橋型深鉢の分布について」『研究紀要』第四号 慶應義塾女子高等学校
- 藤村東男 1987c 「紹成論、大洞式土器」『季刊考古学』第17号
- 藤村東男 1988 「亀ヶ岡式土器の土器組成について」『亀ヶ岡式土器の編年について』第3回純文化検討会シンポジウム
- 藤原紀欣 1988 「第8章 第4節 土製品・石製品」『福島県立博物館第17集 一貫地貝塚』福島県教育委員会・福島県文化センター
- 保坂二郎 1972 「丸山遺跡出土遺物報告書」八戸市教育委員会
- 星雅之ほか 1998 「本内II遺跡発掘調査報告書」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第271集
- 施越正行 1995 「中央庵地型馬蹄形貝塚の庵地と高まり覚書」『史誌』26
- 川田勝則 1986 「純文晩期有茎式鏡に関する一試論 - 製作技術の解明から -」『土曜考古』第11号
- 町田勝則 1995 「石器の研究法 - 韶告文作成に伴う観察・記録法(2) -」『長野県埋蔵文化財センター紀要』4
- 御幸島正 1991 「石器と有茎尖頭器の衝撃剥離」『古』第92号
- 宮城県教育委員会 1981 「横岸遺跡宮城県営園場整備等関連遺跡詳細分布調査報告書」 宮城県文化財調査報告書第75集
- 宮城県教育委員会 1985 「香ノ木遺跡・色麻古墳群 宮城県営園場整備等関連遺跡詳細分布調査報告書」 宮城県文化財調査報告書第103集
- 宮本節子 2000 「和ノ沢遺跡発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第332集
- 宮本長二郎 1996 「平地式住居および堅穴住居の類似とその周辺」『奈良国立文化財研究所シンポジウム報告先史日本の住居とその周辺』
- 武藤康弘 2001 「亀ヶ岡文化の集落遺跡の構造」『亀ヶ岡文化 - 墓落とその実体 -』日本考古学協会2001年度盛岡大会
- 村上 折 2002 「清水遺跡発掘調査報告書」 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第582集
- 村田卓人 1992 「純文晩期前葉における大洞、安行式の關係」『シンポジウム縄文時代後・晩期安行文化 - 土器型式と土偶型式の出会い -』
- 盛岡市教育委員会 1995 「上平遺跡群 猪去館遺跡・上平II遺跡」
- 盛岡市教育委員会 1990 「上平遺跡群 上平遺跡 - 第四次発掘調査概報(遺構・土器)」
- 八木勝枝 2001 「新潟県における後期中葉上側の変遷」『新潟県考古学談話会報』第23号
- 八木勝枝 2002 「第5章 4D土器片円板」『奥・田川ダム関連遺跡発掘調査報告書XIV 元屋敷遺跡II(上段)』
- 山口謙ほか 2001 「上杉沢遺跡」 浄法寺町教育委員会
- 山内清男 1930 「所謂亀ヶ岡式土器の分布と純絞式土器の終末」『考古学』第1卷第3号
- 山内清男 1979 「日本先史土器の純絞式」
- 湯田町 1979 「湯田町史」
- 古朝則富 1987 「第6章 独結石集成」『飛鶴の考古学遺物集成II 高山市埋蔵文化財調査報告書12』高山市教育委員会
- 古野健一 2004 「事例発表2.「紫県君津市三直貝塚について」『シンポジウム『丹波長割遺跡を考える』~環状盛土をめ

第12表 据立柱建物跡観察表

	遺構 番号	東西 (m)	南北 (m)	深さ (m)	柱直 (m)	出土遺物	底面標高 (m)	桁行 (m)	梁行 (m)	棟持ち (m)	土輪
1号据立柱 建物	1	1.04	1.2	0.70	0.29	42・43	117.995				
	2	1.04	1.12	0.84	0.91	なし	117.850				
	3	1.14	1.09	0.76	0.56	44～50	117.825			3.08	2.58
	4	1.19	1.23	0.58	1.03	51・52・60	118.069			5.2	N 94° E
	5	1.14	1.26	0.62	0.33	53～59・61	117.768				
	6	1.26	1.32	0.74	0.96	62～64	117.902				
2号据立柱 建物	P153	(0.71)	0.66	0.60	0.52	65	117.853				
	P157	0.89	0.71	0.58	0.59	なし	117.865	どちらか 不明 2.12	どちらか 不明 2.12	不明	不明
3号据立柱 建物	P156	0.75	(0.43)	0.61	0.31	66	117.752				
	P132	0.8	0.76	0.48	0.62	67～69	117.706				
	P200	0.61	0.66	0.70	0.37	70	117.588			3.22	2.88
	P158	0.89	(1)	0.72	0.52	71	117.655				
4号据立柱 建物	P146	0.91	0.77	0.64	0.52	72	118.140	不明	不明	不明	不明
5号据立柱 建物	P165	(0.67)	0.59	0.68	0.54	73・74	118.136				
	P168	0.67	0.55	0.72	0.57	なし	118.236	どちらか 不明 2.74	どちらか 不明 2.74	不明	不明
6号据立柱 建物	P159	(0.78)	(0.59)	0.68	0.37	75・76	117.986				
	P166	0.73	0.72	0.70	0.21	77	117.905			2.88	2.74
	P161	0.73	0.72	0.52	0.36	なし	118.025				
	P169	(0.55)	(0.16)	0.71	0.44	なし	118.179				
7号据立柱 建物	P331	0.54	0.52	0.58	0.34	84	117.840				
	P330	1.12	0.7	0.72	0.60	82・83	117.759				
	P332	0.58	0.63	0.69	0.32	なし	117.882				
	P302	(0.52)	(0.33)	1.12	0.29	78～80	117.986				
	P301	0.52	0.88	1.03	0.46	なし	117.696				
	P303	0.58	0.59	0.28	0.42	なし	117.833				
	P334	0.42	0.23	0.95	-	なし	117.850				
	P328	0.62	0.89	0.87	-	なし	117.280				
	P335	(0.75)	(0.61)	0.28	0.66	なし	118.105			4.38	3.16
	P329	0.45	0.39	0.82	-	81	117.450				
	P336	0.52	0.50	0.26	-	なし	118.061				
	P333	0.69	0.55	0.88	0.33	なし	117.704				
	P339	0.27	0.22	0.85	-	なし	117.625				
	P325	(0.93)	(0.46)	1.08	0.2	なし	117.480				
	P324	0.32	0.28	1.01	0.22	なし	117.560				
	P326	0.54	-	1.0	0.17	なし	117.670				
	P327	0.32	-	0.46	-	なし	118.210				

大隈遺跡柱立柱建物跡調査表 () は現存値

第13表 柱穴状土坑觀察表(1)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(in)	柱穴埋土
1	715	40	32	27.3	120.09	
2	718	36	31	22.3	120.15	
3	719	72	67	18.8	118.45	
4	820	70	65	10.4	120.136	
5	824・25	102	78	27.8	119.866	
6	972	28	20	30.8	120.274	
7	9711	28	28	9.1	120.31	
8	977	20	19	12.5	120.413	
9	106	46	44	30.8	119.672	
10	517	18	17	-	-	
11	4113	80	45	22.8	120.414	
12	413	62	45	8.2	120.53	
13	416・11	111	99	14.8	120.466	
14	414・5	47	39	47.9	120.132	
15	419・15	65	56	20.3	118.435	
16	4124	66	61	11.5	118.435	
17	5H12・13	55	41	17	120.445	
18	8E25	26	24	14.1	119.134	
19	9E15	22	21	11	119.114	
20	977	24	22	13	120.291	
21	9E12	28	26	39.7	119.938	
22	9E15・9F11	24	20	24.8	120.167	
23	976	20	20	8	120.38	
24	9E14・15	36	32	17.7	120.2	
25	9E1・5	35	28	15	120.155	
26	9E1	34	32	23	120.07	
27	9E8	25	22	24	120.295	
28	9E8	20	19	14	120.388	
29	9E13・14	25	25	12	120.37	
30	8F22	33	29	48	120.07	
31	9E6	24	22	21.2	120.231	
32	9E11	24	24	14.8	120.17	
33	9E12	34	32	11.4	120.238	
34	9E17	26	26	13.2	120.165	
35	7F23・8F3	44	32	11.7	119.597	
36	9E17	26	24	20.1	120.052	
37	9E16・17	22	22	15.5	120.098	
38	9E16・21	23	22	18.4	120.002	
39	9E21	22	20	25.8	119.938	
40	9E22	19	19	7.5	119.938	
41	9E21	31	30	22.4	119.966	
42	9E16	30	28	16	120.1	
43	9E15	40	37	35.8	120.068	
44	9E5	28	26	25.6	120.199	
45	9E20	14	13	7	119.134	
46	9E25	24	18	8.5	110.063	
47	10E5	12	11	14.1	118.904	
48	10E15	20	18	16.6	118.883	
49	10E15	14	13	6.9	118.876	
50	10E20	19	15	11.6	118.829	
51	8F9	24	23	27.5	119.597	
52	8F18	30	28	19.1	119.	
53	10D13	16	16	-	-	
54	10E24	28	28	-	-	
55	11F1	24	20	-	-	
56	10E11	40	29	-	-	
57	10E8・9	12	12	-	-	
58	10E15・20	52	40	-	-	
59	10E20	28	(24)	-	-	
60	10D15	20	16	-	-	
61	10D19	16	16	-	-	
62	10F19	28	(12)	-	-	
63	10E20	24	24	-	-	
64	10E16	36	36	-	-	
65	10E16	36	32	-	-	
66	10C15	18	16	-	-	
67	10E11	32	32	-	-	
68	10D14	24	20	-	-	
69	10D11	36	32	-	-	
70	10F11	32	28	-	-	
71	10E8	24	24	-	-	
72	10E8・9	60	28	-	-	

第13表 柱穴状土坑観察表(2)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴深さ
73	11F2	20	20	-		
74	10D14	28	24	-		
75	10D13	36	32	-		
76	10D18	29	20	-		
77	10D9	12	8	-		
78	10D13	20	16	-		
79	10D14	20	20	-		
80	10D12	28	28	-		
81	10D8	20	20	-		
82	10D13	20	16	-		
83	10E20	44	40	-		
84	10D20	16	16	-		
85	10D15	32	28	-		
86	13D19	22	20	14	118.572	
87	13D15 - 20	20	20	11	118.601	
88	14E22	(20)	(18)	8.6	118.183	
89	14E9	34	22	13	118.311	
90	14E25	20	16	11	118.18	
91	11F11	32	32	-		
92	11F3	40	24	-		
93	10F22	16	16	-		
94	11F12	52	48	-		
95	11F7	36	36	-		
96	11G20	32	24	-		
97	11H16	32	32	-		
98	11H25	28	20	-		
99	11H25	24	(29)	-		
100	12T1	28	20	-		
101	12T6	24	16	-		
102	12T11	28	16	-		
103	12T11 - 16	28	16	16.2	118.489	
104	12T16	28	21	44.3	118.234	
105	12H15 - 12T11	28	25	30.6	118.355	
106	12H15	28	16	-		
107	12H25	21	20	-		
108	14D16	(18)	16	12.7	118.808	
109	14D16 - 17	20	16	30	118.648	
110	12D21 - 22	18	16	7	118.834	
111	14D12	8	8	15.2	118.795	
112	14D12	8	8	33	118.6	
113	14D12	6	6	21.4	118.728	
114	14D12	8	6	33.6	118.606	
115	14D3	32	18	15.9	118.736	
116	14D3 - 4	24	20	17	118.702	
117	10F23	24	22	-		
118	13D24	20	16	17.8	118.476	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3cmの炭粒含む
119	13D25	48	40	22.5	118.5	10YR3/3 硫褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・或上段含む
120	13D25	24	14	14.4	118.601	
121	13D19	12	12	15.7	118.539	
122	14B6	36	15	-		
123	14B21	42	38	54.5	118.052	
124	14B21	42	36	36.7	118.295	
125	15E1	(18)	(18)	84.9	117.699	
126	14E21	38	34	47.3	118.144	
127	15E1	56	48	58.5	117.981	
128	15E2	42	38	58.2	117.974	
129	14E22	38	32	53.8	118.045	
130	14E22	30	(20)	11.4	118.465	
131	15E2	80	48	46.5	118.072	
132	15E2	50	48	64.7	117.876	
133	15C2	(76)	62	20.7	118.338	
134	14E17	70	70	-		
135	14E22	58	28	61.9	118.127	
136	15E1	(38)	(36)	42.7	117.972	
137	14E11	(22)	(10)	37	118.38	
138	14D5	16	15	2.6	118.631	
139	14E2 - 7	(72)	66	64.4	118.006	
140	14E7	84	84	52.5	118.105	
141	14E7	(38)	(5)	-		
142	15E1	(20)	18	30.9	118.221	
143	14D22	16	15	9.8	118.41	
144	14E7 - 12	66	66	47.7	118.157	

第13表 柱穴状土坑観察表(3)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴地上
145	14D8	23	23	129	118.358	
146	4号獨立	91	77	64	118.140	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・堆土粒含む
147	13D25	56	(50)	50.5	118.056	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
148	14D4・9	54	50	—	118.214	10YR3/3 墓場シルト 直径2~3mmの炭粒・堆土粒含む
149	14E15	(20)	(18)	25	118.224	
150	14E15	(26)	(18)	10	118.369	
151	14E15	(18)	(14)	25	118.224	
152	3号獨立	80	76	48	117.706	10YR3/3 墓場シルト 灰性鉄色の風化モック含む
153	2号獨立	(71)	66	60	117.853	
154	14E16	(38)	(30)	43	118.112	
155	14E16	56	(32)	56.8	117.99	
156	3号獨立	75	(43)	64	117.752	
157	2号獨立	89	71	58	117.865	
158	3号獨立	(100)	89	72	117.666	
159	6号獨立	(78)	(59)	68	117.986	10YR3/3 墓場シルト 直径2~3mmの炭粒・堆土粒含む
160	14D10	54	74	63.8	117.940	
161	6号獨立	73	72	52	118.025	10YR3/3 墓場シルト 直径2~3mmの炭粒・堆土粒含む
162	14F16	(60)	(52)	30.7	118.195	
163	14F16	(60)	(60)	—	117.933	
164	14E16	224	(24)	20.8	118.315	
165	5号獨立	(67)	59	68	118.136	
166	6号獨立	73	72	20	117.905	
167	14E21	14	10	39	118.851	
168	5号獨立	67	55	72	118.236	10YR3/3 墓場シルト 灰性鉄色の風化モック含む
169	6号獨立	(25)	(16)	74	118.179	
170	14D18・23	12	12	74	118.424	
171	14D23・24	16	14	4	118.48	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
172	14D22	18	16	32	118.484	
173	14D17	(34)	26	15.5	118.34	
174	14D17	14	14	17.3	118.324	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
175	14D8	24	24	8.8	118.328	
176	14D10	16	14	9.8	118.528	
177	14D10	18	16	4	118.628	
178	14D9・14	24	23	27.1	118.254	
179	14D5	14	12	7.5	118.675	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
180	14D5	18	18	—	118.667	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
181	14D5	20	18	7	118.645	
182	14D5	(22)	(20)	19.8	118.466	
183	14D5	16	16	6	118.606	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
184	13D25	24	20	27.4	118.412	
185	13E21	22	18	15.2	118.5	
186	13D25	20	20	6.6	118.6	
187	13D25	20	16	5.1	118.615	
188	13D25	12	12	2.9	118.621	
189	13D20	14	12	3.8	118.628	
190	13D20	14	14	5.5	118.637	
191	13D20	28	26	16.6	118.526	
192	13D19・20	21	20	6.6	118.652	
193	13D20	26	14	9.1	118.662	
194	13D19・20	16	12	8.4	118.641	
195	13D15	(16)	16	7.5	118.629	
196	13D15・20	16	14	2.2	118.65	
197	13D20・13E16	34	30	37	118.674	
198	13E16	38	16	18	118.691	
199	14D4	13	11	6.9	118.59	
200	3号獨立					
201	14D10	14	14	10	118.565	
202	14D10	10	10	9.5	118.37	
203	14D9	16	16	15.5	118.477	
204	14D4	20	20	10.7	118.368	
205	14D4	18	18	11	118.516	
206	14D4	18	15	18.9	118.476	
207	14D4	18	18	12.8	118.524	
208	14D4	20	18	11.4	118.5	
209	14D10・15	32	30	30.6	118.334	
210	14D19	22	20	30.0	118.216	
211	14D19	26	22	11.8	118.372	
212	14E3	(68)	56	96.7	117.602	10YR2/4 黒褐色シルト 堆土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
213	14E3	(68)	(68)	57	117.99	10YR2/4 黒褐色シルト 堆土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
214	14E23	(60)	(54)	28.5	118.153	10YR2/3 黒褐色シルト 堆土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
215	14E23	(12)	10	23.4	118.328	
216	14E23	(46)	(42)	18.8	118.367	10YR2/3 黒褐色シルト 混土層・直徑2~3mmの炭粒含む

第13表 柱穴状土坑観察表(4)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴地上
217	14E23	(20)	(14)	22.1	118.32	
218	14D19・20	38	30	5.2	117.966	
219	14E11	40	40	19.2	118.493	10YR3/4 黒褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
220	14D20	28	26	5.0	118.045	10YR3/4 黑褐色シルト 第二粒・直徑2~3mmの炭粒含む
221	14E11	38	40	39.3	118.241	
222	14D18	13	13	7	118.43	
223	14D13	18	17	9.6	118.396	
224	14D23	44	34	22.6	118.28	10YR3/3 黒褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
225	14E16	(34)	34	26.2	118.29	10YR3/4 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
226	14E16	(12)	(10)	15.7	118.306	
227	14D18・19	44	42	19.8	118.32	
228	9C19	40	40	-	-	
229	9C19・20	36	28	-	-	
230	15E3	(12)	12	11.7	118.402	
231	14D20・14E16	12	11	20.5	118.32	
232	13D25・14D5	17	16	7.5	118.651	
233	14D10	14	13	-	-	
234	13E23	(30)	(32)	-	-	
235	15E4・5	(11)	25	35.0	118.01	
236	14E24	(28)	(16)	22.0	118.153	
237	15E4	62	339	11.0	118.32	
238	15E4	18	10	-	-	
239	15E4	(18)	(10)	15.0	118.33	
240	15E2	(5)	30	46.7	118.07	10YR3/4 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
241	15E2	(22)	20	30.3	118.268	10YR2/3 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
242	14E22	(40)	24	33.3	118.256	10YR2/3 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
243	14E22	(56)	(26)	69.2	117.86	
244	14E22	(40)	(36)	21.8	118.383	
245	14E17	(42)	(38)	53.3	118.08	
246	14E21・22	(34)	(34)	76.3	117.817	
247	14E16・21	(34)	30	40.8	118.223	10YR2/3 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
248	14E16・21	(24)	(24)	29.9	118.223	
249	14E16・21	(30)	(19)	25.7	118.223	10YR2/3 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
250	13E21	40	38	18.9	118.009	
251	14D25	(44)	(52)	65.5	117.99	10YR3/4 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
252	15E3・4・8・9	(50)	(40)	44.7	118.116	
253	15E3・8	(36)	(22)	36.1	117.988	
254	15E3	(18)	(12)	15.9	118.405	
255	15E3	(54)	(44)	92.6	117.631	
256	15E3	(34)	(10)	24.3	118.325	
257	15E3	(28)	(32)	36	118.306	
258	15E3	(22)	(14)	36.4	118.197	10YR3/4 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
259	14E18	66	48	72.5	117.88	
260	14E17	(38)	32	37	118.08	
261	14E17	(70)	60	55.5	117.987	
262	14E17	(60)	(36)	22	118.31	
263	14E22	(43)	(22)	28.3	118.225	
264	14E19	(20)	(10)	37	118	
265	14E19	86	64	62	117.76	
266	14E19・24	40	(30)	40	117.98	
267	14E19	54	42	41	117.96	
268	14E1	122	60	57.9	118.12	
269	14E1	(42)	40	89.1	117.855	
270	14E17	36	32	59.9	117.989	
271	14E17	24	24	39.4	118.176	
272	14E12・17	52	42	95.9	117.661	
273	14E13・18	42	40	31.1	118.286	
274	14E13	22	22	24.3	118.31	
275	14E13	28	26	30.5	118.273	
276	14E13・18	40	32	59.8	118.199	
277	14E18・19	(34)	34	35	118.07	
278	14E24	(52)	(58)	35.8	118.157	
279	14E7	42	38	40.9	118.232	
280	14E7	(32)	30	40.9	118.247	
281	14E7・12	(70)	30	12.8	118.315	
282	14E7・12	32	28	26.6	118.354	
283	14E17・18	(34)	32	45.5	117.985	
284	14E23	44	(34)	56.4	118.01	
285	14E22・23	62	(42)	20.5	118.36	
286	13E23	11	18	21.0	118.315	
287	14E7	(106)	(22)	-	-	
288	14E19・24	42	40	36	118.02	10YR2/3 黑褐色シルト 淤土粒・直徑2~3mmの炭粒含む

第13表 柱穴状土坑観察表(5)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴概要
289	14E23・24	26	20	15	118.23	
290	14E8	74	62	22	118.2	
291	14F8	34	34	47.1	118.012	
292	14F9・14	62	60	29.4	118.115	
293	14F15・14F11	77	68	28	118.446	
294	14D14	40	32	9	118.446	
295	14D9	24	20	22.1	118.275	
296	14D9	24	(20)	23.3	118.255	
297	14D9・14	20	20	8.5	118.456	
298	14D20・25	640	26	7.6	118.641	10YR2/4 黒褐色シルト 岩上粒・直徑2~3mmの炭粒含む
299	14D22	652	(32)	60.4	117.951	
300	14D17・18	50	50	24.4	118.27	10YR2/3 黑褐色シルト 直徑2~3mmの炭粒含む
301	7号掘立	88	52	103	117.886	
302	7号掘立	629	(33)	112	117.986	
303	7号掘立	59	38	28	117.833	
304	13D25	26	20	16.4	118.307	
305	14D6	28	21	18.8	118.48	
306	13D24・14D4	36	32	16.3	118.477	10YR2/3 黑褐色シルト 直徑2~3mmの炭粒含む
307	13D24	54	40	11.4	118.542	10YR2/3 黑褐色シルト 直徑2~3mmの炭粒含む
308	13D23	42	22	21.3	118.477	10YR3/3 黑褐色シルト 直徑2~3mmの炭粒・燒土粒含む
309	15E2	22	22	12.3	118.446	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
310	15F3	(18)	18	9.4	118.435	
311	15E3	630	(19)	11.1	118.457	
312	15E3	(26)	24	11.7	118.391	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
313	15C3	(28)	28	9.3	118.457	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
314	14F23	(38)	28	8.5	118.474	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
315	14F23	22	22	11.1	118.464	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
316	14F23	(30)	26	40.9	118.166	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
317	14F24	(46)	(28)	21.5	118.1	
318	14F24	24	20	10	118.26	
319	15F4	(46)	30	35.8	118.1	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
320	15E9	22	16	7.4	118.473	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
321	15F4	28	24	32.8	118.28	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
322	15E3・8	(32)	(29)	42.1	118.166	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
323	14F22	(22)	18	32.4	118.21	
324	7号掘削	32	28	101	117.360	
325	7号掘立	639	(46)	108	117.480	
326	7号掘立	54	-	100	117.670	
327	7号掘立	32	-	46	118.210	
328	7号掘立	89	62	87	117.280	
329	7号掘立	45	39	82	117.450	
330	7号掘立	112	70	72	117.359	
331	7号掘立	54	52	58	117.840	
332	7号掘立	63	58	69	117.882	
333	7号掘立	69	55	88	117.704	
334	7号掘立	42	23	95	117.860	
335	7号掘立	675	(61)	28	118.105	
336	7号掘立	52	50	36	118.061	
337	15E9	(59)	46	42	118.02	
338	15F4・5・9・10	30	26	3	118.24	
339	7号掘立					
340	15E5	(32)	32	48	117.86	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
341	15E5	(22)	22	22	118.13	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
342	15E5	52	34	29	118.06	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
343	15E5	34	30	22.5	118.105	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
344	15E5	34	30	23	118.105	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
345	15E5	42	38	33.5	118.02	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
346	15F4	20	(14)	19	118.17	
347	15F4	(34)	(20)	20	118.25	
348	15F4・5	(24)	18	22	118.34	
349	15F4	(40)	40	30	118.15	
350	14D25・15.5・14E21・15H1	31	32	21	118.323	
351	15E3・8	(26)	(24)	43	118.173	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
352	14F24	(101)	56	58.0	117.76	
353	14F23	40	34	17.8	118.411	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
354	15E1	18	17	29.9	118.211	
355	14F16・21	(18)	18	9.5	118.482	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
356	14E21	22	22	16.3	118.422	10YR3/4 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
357	15F4	(22)	(22)	10.1	118.405	10YR2/3 黑褐色シルト 烧土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
358	14D15	14	14	8.8	118.527	
359	14D15	30	24	20.3	118.405	
360	14D15	(10)	(20)	9.2	118.538	

第13表 柱穴状土坑観察表(6)

生穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴土
361	14E11	(18)	(9)	18.0	118.479	
362	14E11	(9)	(8)	2.6	118.504	
363	14D18	28	20	14.5	118.37	10YR3/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・焼土粒含む
364	11E23	19	16	15.0	119.02	
365	11F24	37	31	17.1	119.91	
366	12F2	20	14	21.3	118.924	
367	12G7	14	13	17.2	118.981	
368	12G7	15	9	5.8	119.984	
369	12G6・7	18	16	7.4	118.987	
370	12G6・7	12	10	14.5	118.989	
371	12G9・25	(40)	(18)	14.8	118.81	
372	12G25	(46)	(20)	5.4	118.83	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
373	12E24	32	20	13.3	118.725	
374	12E16・21	24	22	15.5	118.767	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
375	12E21	20	18	15.6	118.696	
376	12E21	26	20	28	118.502	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
377	13E3・8	(20)	(19)	9.2	118.469	
378	12E22	40	34	36.0	118.436	10YR3/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・焼土粒含む
379	12E22	20	18	12.6	118.788	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
380	13D4	22	14	17.4	118.612	
381	13D5	22	18	17	118.602	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
382	13D5	20	14	12	118.653	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
383	13D5	(18)	18	20.8	118.538	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
384	13D5	22	14	13.4	118.592	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
385	13E1	40	38	22.5	118.622	
386	13D13	(42)	(26)	15.9	118.36	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
387	13D14	14	12	-	118.637	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
388	13D14	(24)	22	10.3	118.62	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
389	13D14	22	20	3.6	118.705	
390	13D14・15	(109)	86	27.5	118.465	10YR3/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・焼土粒含む
391	13D10・15	50	50	21.3	118.506	
392	13D10	20	20	21.5	118.508	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
393	13D15	20	20	9.8	118.637	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
394	13D19	46	36	10	118.61	
395	13D19・20	20	20	12.5	118.387	
396	13D19・20	42	40	32.5	118.36	
397	13D15	(12)	10	4.2	118.658	
398	13E16	16	14	12.7	118.578	
399	1号孤立	54	46	19.6	118.569	
400	13E12・13	50	44	33	118.121	10YR2/3 黑褐色シルト 直径3~5mmの炭粒含む
401	13E18	(29)	24	34.5	118.219	
402	13E18	(20)	20	14.9	118.363	
403	13E19	20	20	18.6	118.285	
404	13E18・19	24	22	13.5	118.341	10YR4/6 灰褐色シルト 10YR5/8 明褐色シルトの焼土粒含む
405	13E19	22	22	15.4	118.302	10YR4/6 灰褐色シルト 10YR5/8 明褐色シルトの焼土粒含む
406	13E19	28	24	9	118.302	10YR4/6 灰褐色シルト 10YR5/8 明褐色シルトの焼土粒含む
407	13E18	22	20	10.4	118.436	10YR4/6 灰褐色シルト 10YR5/8 明褐色シルトの焼土粒含む
408	13E18	30	28	17.1	118.495	
409	13E18	52	52	28.9	118.35	
410	13E19・24	70	32	18.3	118.255	10YR2/3 黑褐色シルト 直径3~5mmの炭粒含む
411	13E24	30	28	17.5	118.335	10YR2/3 黑褐色シルト 直径3~5mmの炭粒含む
412	13E19・24	48	36	24.5	118.184	10YR4/6 海藻シルト 10YR5/8 明褐色シルトの炭・灰粒含む
413	13E20	40	16	21.9	118.26	10YR4/6 海藻シルト 10YR5/8 灰褐色シルトの炭・灰粒含む
414	13D23	16	16	22.4	118.304	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
415	13D23	20	18	9.5	118.32	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
416	14D3・4	10	10	11	118.762	
417	14D5	18	18	30.6	118.354	
418	14E23	27	(14)	23.7	118.32	
419	13D25	16	12	9.9	118.385	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
420	13D25	22	22	16.2	118.43	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
421	13D25	20	18	9.1	118.385	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
422	13D25	20	20	25.4	118.43	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
423	14E18	(22)	22	17.0	118.273	
424	13D25	(40)	(22)	21.7	118.455	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
425	15E3	21	(11)	11.4	118.466	
426	14D5	16	16	28	118.597	10YR2/3 黑褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
427	13E17・18	(56)	(37)	61.4	118.08	
428	14E1	20	18	29.2	118.412	
429	14E2	20	16	22.3	118.398	
430	14E2	27	22	37.9	118.273	
431	14E2	42	38	47.7	118.134	
432	13E22	32	18	45.7	118.206	

第13表 柱穴状土坑観察表(7)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴土
433	14E2・3	630	240	56.6	118.148	
434	14E2	630	240	8.8	118.528	
435	13E23	44	26	31.8	118.388	
436	13E23	62	16	15.3	118.353	
437	13E23	22	22	20.3	118.348	
438	14E3	620	144	10.9	118.391	
439	14E3	620	18	15.6	118.181	
440	14E3	620	22	35.2	118.354	
441	14E3	46	33	33.9	118.02	
442	14E3	22	19	24.0	118.23	
443	14D8	28	28	23.4	118.271	
444	14D8	20	20	18.4	118.364	
445	14D8	12	12	11.2	118.352	
446	14D8・9	26	14	-		
447	14D4・15	21	17	14.0	118.481	
448	14D8	64	36	20.6	118.252	10YR3/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・焼土粒含む
449	14D8	20	18	3.4	118.42	
450	14D8・9	24	20	16.9	118.297	
451	14D8	20	18	7.1	118.405	
452	14D9	46	20	9	118.375	
453	14D9	32	20	15.3	118.314	
454	14D4・9	20	18	14	118.4	
455	14D4	40	30	24.2	118.418	
456	14D9・10	20	20	19.4	118.347	
457	14D13	18	18	10.8	118.376	
458	14D9	14	14	7.1	118.424	
459	14D9・14	14	12	12.3	118.394	
460	14D9	18	8	10.8	118.42	
461	14D9	610	10	2	118.325	
462	14D9	14	12	8	118.335	
463	14D14	14	14	8.7	118.52	
464	14D14	20	20	8.4	118.428	
465	14D17	14	12	47.7	118.316	
466	12D25	24	22	8.0	118.774	
467	14D13	14	12	13.6	118.33	
468	14D13	20	20	8	118.395	
469	14D17	610	16	9.4	118.42	
470	14D17	42	8	7.2	118.442	
471	14D17	24	22	8.4	118.44	
472	14D17	28	26	22	118.315	
473	14D17	18	10	8.5	118.423	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
474	14D17	620	18	17.8	118.328	
475	14D17・18	16	16	10.6	118.408	
476	14D18	40	28	11.4	118.38	10YR3/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒・焼土粒含む
477	14E7	650	14	4	118.635	
478	14D23	76	66	64	117.958	
479	14D22・23	54	42	20	118.31	
480	14D23	39	35	23.0	118.365	
481	14D5	618	16	15.5	118.522	
482	14D18	18	14	13.3	118.336	
483	14D18	12	12	5	118.345	
484	14D18	10	10	5	118.435	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
485	14D18	619	14	-		
486	14D19	20	14	17.8	118.344	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
487	14D19	26	22	18.3	118.335	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
488	14D18	16	14	3.2	118.454	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
489	14D18・19	18	10	17.2	118.328	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
490	14D19	18	16	10.2	118.392	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
491	14D23・15D3	62	28	16.5	118.35	
492	14D19	38	20	14.3	118.362	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
493	14D19	48	24	11.1	118.385	10YR2/3 黒褐色シルト 直径2~3mmの炭粒含む
494	14E7	65	30	27.0	119.061	
495	14D14	24	18	13	118.455	
496	14D15	22	20	13.7	118.49	
497	14D7・12	59	35	31.7	118.12	
498	14D15	34	24	-	118.455	
499	14D15	38	22	12.6	118.41	
500	14D19・24	60	36	20.8	118.31	
501	14D20	20	16	22	118.318	10YR3/4 黒褐色シルト 焼土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
502	14D20	616	14	14.7	118.4	10YR3/4 黒褐色シルト 焼土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
503	14D20	18	18	4.6	118.504	10YR3/4 黒褐色シルト 焼土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
504	14D15・20	28	14	12.1	118.474	10YR3/4 黑褐色シルト 焼土粒・直徑2~3mmの炭粒含む

第13表 柱穴状土坑調査表(8)

柱穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
505	14D15	38	(10)	7.5	118.545	
506	14D15	38	(16)	16.7	118.5	10YR3/4 黒褐色シルト 塗土粒・直径2~3mmの炭粒含む
507	14D15	(26)	(16)	-	-	
508	14D15	(18)	18	11	118.5	
509	14D15	20	(16)	14.5	118.49	
510	14E11	(40)	24	11.5	118.554	
511	14E11	(40)	28	10.8	118.539	
512	14E11	12	12	-	-	
513	14E11	10	10	-	-	
514	14E5・11	12	12	15.6	118.488	
515	14E11	14	14	7.6	118.571	
516	14E11	16	14	6.5	118.561	
517	14E11	22	22	14.3	118.493	
518	14E11	34	22	15.1	118.515	
519	14E11	(42)	34	10.8	118.586	
520	13E23・14E3	(47)	(41)	33.3	118.429	
521	14E11	(20)	(10)	-	-	
522	14E2・7	(30)	(14)	35	118.341	
523	14E7	24	18	25.1	118.399	
524	14E7	24	20	23.7	118.429	
525	14E13	(20)	(16)	21.5	118.307	
526	14E13	60	58	43.7	118.118	
527	14E13	36	30	19.2	118.288	
528	14E9	16	12	9	118.225	
529	14E9	(58)	(40)	34	117.995	
530	14E9	(28)	(16)	14	117.995	
531	14E9	(60)	(24)	15.8	118.24	
532	14E9	(20)	(14)	6	118.303	
533	14E9	28	28	17	118.256	
534	14E9・14	(52)	40	27	118.226	
535	14E9・14	(28)	20	11.4	118.274	
536	14E14	18	18	11.6	118.254	
537	14E9	16	14	7.9	118.361	
538	14E9	28	14	35	118.046	
539	14E9	20	18	13.5	118.291	
540	14E9	18	18	16.4	118.315	
541	14E9・10	22	16	13.3	118.367	
542	14E10	22	21	-	-	
543	14E3	(26)	(9)	14.2	118.415	
544	14E14・15	22	20	5.8	118.284	
545	14E5	18	18	36.6	118.004	10YR2/3 黑褐色シルト 直径3~5mmの炭粒含む
546	14E14・15	20	20	27.3	118.097	
547	14E14・15	16	14	-	-	
548	14E15	10	10	-	-	
549	14E15	18	14	11.6	118.285	
550	14E15	20	18	15.8	118.29	
551	14E15	22	22	16.1	118.31	
552	14E15	34	30	18.7	118.281	
553	14E15	34	22	12.7	118.322	
554	14E15・14F11	20	20	15.2	118.348	
555	14F6・11	32	20	13.7	118.368	
556	14F11	22	22	13.5	118.311	
557	14F6・11	(34)	(26)	37.6	118.12	
558	14F11	(24)	(16)	12.8	118.36	
559	14F11	(32)	(26)	21.1	118.241	
560	14F11	20	18	13.1	118.303	
561	14F16	(24)	20	17.1	118.26	
562	14E20・14F16	22	(8)	11.5	118.33	
563	14E20	24	22	15.5	118.2	
564	14E20	16	16	9.8	118.26	
565	14E20	18	18	5.4	118.32	
566	14E19	40	36	34	117.95	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直径2~3mmの炭粒含む
567	14E19	34	32	36.4	117.92	
568	14E19	18	16	9.5	118.455	
569	14E19	20	18	11.4	118.1	
570	14E19	14	14	13.2	118.115	
571	14E13	36	14	14.8	118.287	
572	14E13	32	30	48.7	118.107	
573	14E18	42	34	20	118.27	
574	14E17	26	22	20.5	118.29	
575	14E17	(22)	(10)	24.5	118.33	
576	14E17	(69)	52	25.4	118.32	

第13表 柱穴状土坑観察表(9)

孔穴番号	地 点	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴上
577	14E11・16	10	8	-		
578	14E16	(38)	(26)	41.1	118.138	10YR2/3 黒褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
579	14E16	(20)	(10)	-		
580	14E16	22	16	22.4	118.33	
581	14E16	20	18	12.5	118.435	10YR3/4 黒褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
582	14D20・14E16	26	(22)	17.7	118.468	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
583	14D20	(16)	16	12.4	118.49	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
584	14D15・14E11	(28)	24	13.6	118.32	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
585	13E22・23・14E1・2	(128)	(58)	46.6	118.035	
586	14D25	(30)	(22)	-		
587	14D25	(36)	(26)	45.7	118.188	
588	14D25	24	22	26	118.305	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
589	14D25・15D5	(18)	16	21	118.311	
590	15D5	(22)	16	12.2	118.406	
591	15D5	14	14	15.9	118.641	
592	15D5	(60)	(22)	27	118.3	
593	15D5	(28)	(26)	15.2	118.368	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
594	15D5・15E1	(48)	(30)	9.6	118.61	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
595	15E1	(34)	(18)	15.2	118.331	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
596	15E1	40	18	16.1	118.025	
597	15E1	30	(14)	16.1	118.241	
598	14D25・14E21	26	12	11.4	118.44	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
599	14D25	28	(20)	45.9	118.07	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
600	14E21	42	38	21.1	118.38	10YK3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
601	14E21	16	14	-		
602	14E16	16	14	16	118.39	
603	14E21	16	(10)	3.8	118.541	
604	14E16	(18)	(10)	40.5	118.624	
605	14E16・21	(20)	(12)	11	118.468	
606	14E16	(28)	(16)	27	118.282	
607	14E16	(38)	(24)	26.8	118.084	
608	14E21	16	16	28.7	118.51	
609	14E21	18	18	25.1	118.356	
610	14E21	(20)	(20)	5.9	118.521	
611	14E21・22	(18)	(16)	14.7	118.519	
612	14E22	(26)	(20)	32.3	118.236	
613	14E22	(24)	(24)	44.8	118.43	
614	14E22	(24)	(20)	46	118.096	
615	14E17・22	(40)	(18)	17.7	118.405	
616	14E17	(22)	(20)	20.6	118.307	
617	14E17・22	(28)	(18)	45.6	118.908	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
618	14E17・22	50	27	32.5	118.27	
619	15E9・10	(44)	(44)	35	118.02	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
620	14E22	(24)	(24)	11.8	118.424	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
621	15E9・10	72	(38)	26	118.19	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
622	15E9・10	65.9	(36)	46	117.9	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
623	14E22	36	(28)	32.5	118.233	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
624	14E22	42	30	12.9	118.461	
625	14E22	22	20	17.2	118.416	
626	15E1	12	10	16.6	118.345	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
627	15C1	18	16	25.5	118.273	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
628	15E1・2	42	(26)	52.7	118.037	10YR2/3 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
629	15E1・2	(28)	(23)	23.4	118.291	
630	15E1・2	20	18	47.1	118.094	
631	15E2	20	20	14.9	118.395	10YR3/4 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
632	15E2	(32)	(22)	-		10YR3/4 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
633	14E22・15E2	22	20	13.9	118.426	
634	14E22	24	22	39.5	118.335	10YR3/4 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
635	14E22	30	16	4.6	118.499	10YR3/4 黑褐色シルト 淡土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
636	14E22	26	24	10.6	118.423	10YR3/4 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
637	14E17	(26)	20	27.5	118.295	
638	14D5・10	42	38	20.3	118.315	
639	14E17	189	(12)	33	118.235	
640	14E17・18・23	60	42	36	118.2	
641	14E22	(21)	(20)	32	118.168	
642	15E2	64	(20)	-		
643	15E2	(50)	(38)	-		10YR2/3 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
644	14E22	(28)	24	11.7	118.418	10YR2/3 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
645	15E2	(54)	(38)	38.1	118.148	
646	15E2	(32)	(20)	47.8	118.051	
647	15E2・3	(34)	(30)	20.5	118.331	10YK3/4 黑褐色シルト 壤上部・直徑2~3mmの炭粒含む
648	15E2	(22)	(18)	23.8	118.272	

第13表 柱穴状土坑観察表(10)

柱穴番号	地 点	長さ(cm)	幅(㎝)	深さ(cm)	底面標高(m)	柱穴埋土
649	15E2	(22)	(16)	4.2	118.463	
650	15E2	36	34	39.4	118.147	10YR2/3 黒褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
651	15E2	40	40	67.9	117.853	10YR2/3 黒褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
652	15E2	24	24	21.2	118.302	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
653	15E2・3	38	36	29.9	118.226	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
654	15E3	20	20	10.2	118.438	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
655	15E3	(16)	(16)	4.7	118.475	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
656	15E3	15	14	7.7	118.432	
657	15E3	(16)	(14)	9.2	118.398	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
658	15E3	(26)	24	10.6	118.412	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
659	15E3	(25)	(22)	6.5	118.456	
660	14E23	32	(22)	24.9	118.305	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
661	14E23	(50)	42	29.5	118.28	
662	14E23	(18)	16	18.7	118.37	
663	14E18	44	36	31.0	118.21	
664	14E18	24	18	27	118.18	
665	14E18	(54)	36	43.5	117.935	
666	14E18・23	(70)	30	16.5	118.39	
667	14E18・23	(42)	(30)	45	118.03	
668	14E18	(28)	(26)	10	118.32	
669	14E19・24	28	24	36.5	118.05	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
670	14E19・24	(29)	14	24.5	118.055	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
671	14E23	(14)	(14)	9	118.33	
672	14E23・24	(56)	(40)	62.5	117.79	
673	14E24	(54)	(16)	41	117.91	
674	14E24	(48)	(42)	30.5	118.025	
675	14E24	(82)	(70)	39.5	117.93	
676	14E23	(50)	(36)	22.5	118.12	
677	14E23	(22)	14	8.6	118.399	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
678	14E23	(20)	8	30.2	118.249	
679	14E23	(20)	(18)	23.4	118.31	
680	15F3	(30)	(22)	32.2	118.218	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
681	15E3・4	78	(34)	33.5	118.2	
682	14E1・6	(62)	(61)	-		
683	14E6	82	58	-		
684	15F3・8	(25)	(12)	23.3	118.37	
685	15F3・8	26	26	25.4	119.16	
686	15F8	40	(10)	18.3	117.962	
687	15F8	(14)	(10)	23.2	118.113	
688	15F4	22	22	35.5	118.195	10YR2/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
689	15F4	22	18	42	118.988	10YR2/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
690	15F9	(18)	14	12.8	118.42	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
691	15F9	24	22	9.4	118.436	10YR3/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
692	15F4	24	18	20	118.367	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
693	15F4	24	18	32.4	118.233	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
694	15F4	(30)	30	30.8	118.241	10YR2/4 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
695	15F4	18	18	2	118.25	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
696	15F4	(24)	(14)	23.6	118.3	
697	15F3・4	36	30	28	118.25	
698	15F4	52	34	33	119.06	
699	14E21・15E4	(34)	(28)	15.5	118.26	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
700	14E21・15E4	(34)	(29)	26.5	118.125	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
701	14E24	38	(22)	29.5	118.11	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
702	14E23・24	(44)	(22)	31	118.11	
703	14E24	(38)	20	8	118.28	
704	14E23	(14)	10	22.7	118.25	
705	14E24	20	20	22	118.12	
706	14E21・15E4	(48)	(20)	30	118.08	
707	14E24・25	32	30	22	118.06	
708	14E25	28	28	19	118.03	10YR2/3 黑褐色シルト 塗土粒・直徑2~3mmの炭粒含む
709	14E25	26	22	10	118.125	
710	13E4	(20)	20	10	118.31	
711	13E4	46	36	29.5	118.125	
712	15E4	30	(10)	37	118.1	
713	15E4	22	(13)	38	118.12	
714	15E3	(29)	(22)	95.4	117.606	

第14表 土器観察表(1)

指數 番号	形種	部型	分類	出土 グリフ	出土 地点	所位	測定上昇 基準	門径 (cm)	横径 (cm)	高さ (cm)	地文原体		焼化物	焼成率	付素物	彩色	番号
											内面	外面					
1	鉢	口縁部	V		3号Ⅳ	出土地点	測定上昇 基準	16.0	-	-	LR	LE	II 3	-	7.24	-	
2	円柱外 鉢	口縁部	WA		3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	LR	LE	II 3	-	7.24	-		
3	直口 鉢	口縁部	WA	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	LR	LE	II 3	-	7.24	-			
4	円柱外 鉢	口縁部	WA	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	LR	LE	II 3	-	7.24	-			
5	台付外 鉢	口縁部	III	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-		
6	直 鉢	口縁部		3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-		
7	直 鉢	口縁部	V	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-		
8	鉢	口縁部	V	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-		
9	深鉢	口縁部	WB	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-		
10	深鉢	口縁部	AI	3号Ⅳ	測定上昇 基準	16.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-		
11	鉢	口縁部		4号Ⅳ	6	6	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
12	浅鉢	口縁部		4号Ⅳ	5	5	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
13	直口	口縁部	II	4号Ⅳ	6	6	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
14	鉢	口縁部	VA	4号Ⅳ	5	5	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
15	鉢	口縁部	VB	4号Ⅳ	6	6	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
16	深鉢	胸部		6号Ⅳ	極出部	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
17	鉢	胸部		6号Ⅳ	極出部	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
18	直 鉢	口縁部	WG	6号Ⅳ	極出部	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
19	台付浅鉢	胸部		6号Ⅳ	極出部	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
20	直口	口縁部		6号Ⅳ	極出部	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	
21	鉢	胸部	VB	7号Ⅳ	3	-	No.2	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
22	台付外 鉢	口縁部	WA	7号Ⅳ	3	-	No.2	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
23	台付外 鉢	口縁部	WA	7号Ⅳ	3	1	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
24	台付外 鉢	口縁部		7号Ⅳ	3	1	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
25	鉢	口縁部	V	7号Ⅳ	3	-	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
26	台付外 鉢	口縁部	VB	7号Ⅳ	3	-	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
27	台付外 鉢	口縁部		7号Ⅳ	3	-	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
28	直 鉢	口縁部		7号Ⅳ	3	1	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
29	直 鉢	口縁部		7号Ⅳ	3	1	-	-	-	RL	EB	II 3	-	7.24	-		
30	台付外 鉢	口縁部	WA	7号Ⅳ	1	-	No.2	9.0	-	RL	EB	II 3	-	9.24	-		
31	深鉢	口縁部	III	7号Ⅳ	1	1	-	-	-	RL	EB	II 3	-	-	-		

第14表 土器部類表(2)

編號	性質	部位	分類	出土 グリット	出土地點	部位	第1-1f 世号	口沿 (cm)	底径 (cm)	高 (cm)	細文或字	燒化物	殘存半 面	附著物	備考
22	深鉢	口沿部	Ⅲ B	Ⅶ号	7号房	No.3									
23	深鉢	口沿部	Ⅲ B	7号房	燒土層										
24	深鉢	口沿部	Ⅲ D	7号房		1									
25	深鉢	口沿部	Ⅲ B	7号房		No.2									
26	深鉢	口沿部	Ⅲ B	7号房	燒土層										
27	鉢	口沿部	V	7号房		1						ML	II.3		
28	深鉢	底部		7号房	1			80				LR			Y/24
29	合什鉢	口沿部		7号房	1				40			LR			24/24
40	鉢	口沿部	I	7号房	1							LR			
41	?	解説	WF	8号房	燒土上面	No.1									
42	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土								LR	燒土上面	
43	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							RL			
44	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
45	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							LR			
46	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
47	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
48	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土								1号室柱間牆内		
49	盒?鉢?	口沿部		1号室柱間牆内	燒土								2号室柱間牆内		
50	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							LR			
51	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
52	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
53	?	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							LR			
54	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							LR			
55	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							LR	燒土上面		
56	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
57	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							LR			
58	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
59	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
60	深鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土										
61	鉢	口沿部		1号室柱間牆内	燒土							40			10/24

第14表 土器観察表(3)

編號	性質	部位	分類	出土地点	場所	出土具類	層位	層の上昇 番号	法標 尺(foot) 英尺(fan)	最高 點(foot) 英尺(fan)	最低 點(foot) 英尺(fan)	施化物	残存率	付木物	備考
62	鉢	口縁部	アラベスク	1号窯(1)追跡P6	掘り方										
63	深鉢	口縁部		1号窯(1)追跡P6	掘り方							BL			
64	深鉢	口縁部		1号窯(1)追跡P6	掘り方							LR			
65	深鉢	口縁部		1号窯(1)追跡P6	掘り方							細口状器条文			
66	深鉢	口縁部		2号窯(1)追跡P5											
67	深鉢	口縁部		3号窯(1)追跡P5											
68	鉢	口縁部		P152											
69	壺・注口	口縁部		P152											
70	鉢	口縁部	V.D	1号窯(1)追跡P6								RL	II.F	II.2	
71	鉢	口縁部		3号窯(1)追跡P5											
72	深鉢	口縁部		4号窯(1)追跡P6								LR			
73	深鉢	口縁部		5号窯(1)追跡P6								LR			
74	深鉢	口縁部		5号窯(2)追跡P6								LR			
75	深鉢	口縁部		6号窯(2)追跡P5								LR			
76	鉢	口縁部		6号窯(2)追跡P5								LR			
77	鉢	口縁部	V.B	6号窯(2)追跡P6								RL	II.F	II.2	
78	深鉢	口縁部		P201・302・303	2							RL			
79	深鉢	口縁部		P201・302・303	2							RL	II.E	II.3	
80	台付鉢	口縁部	V.D	P201・302・303								RL	II.2	4/24	
81	深鉢	口縁部		P209								RL			
82	深鉢	口縁部	X	P230								RL			
83	深鉢	口縁部	III.B	P230								RL			
84	鉢・竹林	口縁部	V.D	P231								LR			
85	深鉢	口縁部	II.C	2号土坑								RL			
86	深鉢	口縁部		3号土坑								RL			
87	深鉢	口縁部	V.B	6号土坑								RL			
88	深鉢	口縁部		7号土坑								RL			
89	注口	口縁部	—	10号土坑											
90	深鉢	口縁部	III.B	11号土坑											
91	深鉢	口縁部		11号土坑											
92	深鉢	口縁部	X	11号土坑								RL			

第14表 土器觀察表(4)

編號	形態	底色	分類	出土 グリット	出土地點	層位	標上序 番号	口徑 (cm)	底 (cm)	容量 (cm ³)	埴文/灰 陶	裏/外 面	裏/外 部	付蓋物	備考
93	壺	口縁部	18号-3	18号-3	18号-3	140	-	-	-	14/24	-	-	-	-	-
94	壺	口縁部	18号-3	18号-3	18号-3	80	-	-	-	5/20	-	-	-	-	-
95	壺	口縁部	III B	III B	18号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
96	壺	口縁部	III B	III B	18号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
97	壺	口縁部	III B	III B	18号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
98	壺	口縁部	III A 2	III A 2	18号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
99	壺	口縁部	III	III	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100	鉢	口縁部	I	I	19号-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
101	鉢	口縁部	X	X	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
102	鉢	口縁部	X	X	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103	鉢	口縁部	X	X	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
104	壺	口縁部	V	V	19号-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
105	鉢・斜付鉢	口縁部	V	V	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
106	鉢	口縁部	V B	V B	19号-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
107	鉢	口縁部	V B	V B	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
108	鉢	口縁部	V B	V B	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
109	鉢	口縁部	V A	V A	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
110	鉢	口縁部	V B	V B	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
111	鉢	口縁部	V I	V I	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
112	壺	口縁部	V I	V I	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
113	壺	口縁部	V I	V I	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
114	壺	口縁部	V I A	V I A	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
115	鉢	口縁部	V I A	V I A	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
116	鉢	口縁部	V D	V D	19号-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
117	鉢	口縁部	V I	V I	19号-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
118	壺	口縁部	V	V	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
119	鉢	口縁部	V D	V D	19号-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
120	鉢	口縁部	V D	V D	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
121	壺?	口縁部	V	V	19号-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
122	鉢	口縁部	V	V	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
123	鉢	口縁部	V	V	19号-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第14表 土器觀察表(5)

指 物 番 号	形 狀	部 位	分 類	出 上 地 方 名 字	所 在 處	規 格 骨 等	規 格 上 下 f 等	法 量		馬 文 原 體	馬 文 原 體	外 面	山 峰 部	底 部	彩 色	竹 箆 物	7577小語	備 考
								口 徑 cm	底 徑 cm									
124	圓	口沿部		19号上坑	1													
125	平	口沿部		19号上坑														
126	鉢	口沿部		19号上坑	1													
127	鉢	口沿部	V B	19号上坑	2													
128	鉢	口沿部	W D	19号上坑														
129	碗	口沿部	W A 2	19号上坑	1													
130	鉢	口沿部	V B	19号上坑	1													
131	鉢	口沿部	V B	19号上坑														
132	深杯	口沿部	V B	19号上坑														
133	深杯	口沿部	V D	19号上坑														
134	亞	口沿部		19号上坑														
135	鉢	口沿部	V D	19号上坑	2													
136	深杯	口沿部	V A 2	19号上坑	2													
137	深杯	口沿部	V B	19号上坑	2													
138	浅杯	口沿部		19号上坑														
139	鉢	口沿部		19号上坑	1													
140	深杯	口沿部	V B	19号上坑														
141	深杯	口沿部	V A 1	19号上坑	2													
142	鉢	口沿部	V	19号上坑	2													
143	青花鉢	口沿部	W A	19号上坑														
144	鉢	口沿部	V	19号上坑	1													
145	鉢	口沿部	V	19号上坑	2													
146	鉢	口沿部	V	19号上坑	2													
147	鉢	口沿部	V B	19号上坑	1													
148	深杯	口沿部	W B	19号上坑	2													
149	深杯	口沿部	W B	19号上坑	2													
150	深杯	口沿部	V B	19号上坑														
151	深杯	口沿部	V B	19号上坑														
152	鉢	口沿部	V A	19号上坑	1													
153	深杯	口沿部	V A 1	19号上坑														
154	深杯	口沿部	V C	19号上坑														

第14表 土器銅鑄表(6)

編號	性質	形狀	分類	出土地點	地點	器形	重量 kg	高度 cm (cm)	寬度 cm (cm)	鐵文化體		外觀	外觀部	影色	付各物	備考
										門檻	鐵頭					
155	深鉢	口縫部	III A 2	19号土坑	19号土坑	2	-	-	-	-	-	LR	-	-	-	-
156	深鉢	口縫部	II	19号土坑	19号土坑	1	-	-	-	-	-	RL	-	II 3	-	-
157	深鉢	口縫部	II	19号土坑	19号土坑	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
158	深鉢	口縫部	II	19号土坑	19号土坑	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
159	深鉢	口縫部	II	24号土坑	24号土坑	2	-	-	-	-	-	LR	-	-	-	-
160	鉢	口縫部	VID	28号土坑	28号土坑	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
161	鉢	口縫部	VB	24号土坑	24号土坑	180	-	-	-	-	-	-	-	-	4.24	-
162	鉢	口縫部	VB	26号土坑	26号土坑	-	-	-	-	-	-	LB	-	-	-	-
163	深鉢	口縫部	III C	26号土坑	26号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
164	深鉢	口縫部	II	26号土坑	26号土坑	-	-	-	-	-	-	LR	-	-	-	-
165	鉢	口縫部	VC	36号土坑	36号土坑	-	-	-	-	-	-	LR	II E	II 3	-	-
166	深鉢	口縫部	-	36号土坑	36号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
167	深鉢	口縫部	-	36号土坑	36号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	O	-	-
168	深鉢	口縫部	-	36号土坑	36号土坑	-	-	-	-	-	-	RL	-	-	-	-
169	鉢	口縫部	-	36号土坑	36号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
170	鉢	口縫部	-	36号土坑	36号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
171	深鉢	鉢部	-	36号土坑	36号土坑	7	-	-	-	-	-	LR	-	-	-	-
172	深鉢	鉢部	-	41号土坑	41号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.24	-
173	鉢	口縫部	-	41号土坑	41号土坑	-	-	-	-	-	-	LR	-	-	-	-
174	深鉢	鉢部	-	41号土坑	41号土坑	-	-	-	-	-	-	r	-	-	-	-
175	深鉢	口縫部	-	41号土坑	41号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
176	鉢	口縫部	-	42号土坑	42号土坑	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
177	深鉢	原起	-	42号土坑	42号土坑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
178	鉢	口縫部	-	42号土坑	42号土坑	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
179	鉢	口縫部	-	42号土坑	42号土坑	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
180	深鉢	口縫部	-	42号土坑	42号土坑	-	-	-	-	-	-	LR	-	-	-	-
181	深鉢	口縫部	-	42号土坑	42号土坑	1	-	-	-	-	-	LR	-	-	鉢部 RL	-
182	深鉢	口縫部	-	43号土坑	43号土坑	-	-	-	-	-	-	LR	-	II 2	-	-
183	深鉢	口縫部	-	43号土坑	43号土坑	-	-	-	-	-	-	LR	II E	II 24	-	-
184	深鉢	口縫部	-	43号土坑	43号土坑	1	-	-	-	-	-	LR	II E	-	-	-
185	深鉢	口縫部	-	43号土坑	43号土坑	1	-	-	-	-	-	LR	II R	II 3	-	-

第14表 土器觀察表(7)

編號	秀弓	器種	B ₇ C	分類	層位 ⅣA~ⅤF	出土地點	器體	E(O) L J Y 帶號	法式 (cm)	斷面 (cm)	範式樣		袋狀物	織紋帶	外圓 口徑	內圓 口徑	底盤	底盤 厚度	外輪	內輪	色彩
											橫	直									
186	深杯	口沿部	I		43号土坑		1								LR		II 3				
187	深杯	口沿部	I		43号土坑		1										II 3	1/24			
188	深杯	口沿部	IV A		43号土坑		1										O				
189	鉢	器底~底緣	IV A		43号土坑		1								LR		II 4		17/24		
190	深杯	口沿部	III C		43号土坑		1								LR		II 2	2/24			
191	深杯	口沿部	II		43号土坑		1								LR						
192	深杯	口沿部	II		43号土坑		1								LR		II 3				
193	深杯	脚部	IV A				44号土坑	1							LR						
194	深杯	器底~底緣	X				44号土坑	1							LR						
195	鉢	口沿部					44号土坑	1							LR						
196	鉢	口沿部	V B				44号土坑	1							LR		II P	II 3			
197	壺	肩部	IV A				44号土坑	1							LR						
198	壺	口沿部	IV A				44号土坑	1							LR						
199	鉢	口沿部					44号土坑	1							LR						
200	台形先鋒	台底					44号土坑	1							LR						
201	深杯	口沿部	III B				44号土坑	1							LR		II B	II 2			
202	深杯	口沿部	III D				44号土坑	1							LR						
203	鉢	口沿部	V A				44号土坑	1							RL						
204	深杯	口沿部	V A				44号土坑	1							RL						
205	鉢	口沿部	V A				44号土坑	1							RL						
206	深杯	口沿部	II B				44号土坑	1							RL						
207	深杯	口沿部	II B				44号土坑	1							RL						
208	深杯	口沿部	III B				44号土坑	1							RL						
209	深杯	口沿部	III B				44号土坑	1							RL		II 3				
210	深杯	肩部					44号土坑	3							RL		II B	II 3			
211	深杯	口沿部					44号土坑	1							RL		II 3				
212	深杯	脚部					50号土坑	1							F				2/24		
213	鉢	口沿部					50号土坑	1													
214	深杯	口沿部					50号土坑	1													
215	鉢	口沿部					55号土坑	1							LR		II A	II 3			
216	鉢	底部					55号土坑	1							LR						

第14表 土器觀察表(8)

編號	器形	部位	分類	出土	測量 タリヤー	測位	第(i)層 番号	門檻 高さ (cm)	法尺 高さ (cm)	梯文標示 (cm)	梯地物		彩色	付着物	備考
											内面	外面			
217	壺	口沿部	W.A.		55号-28	1		35			LR				
218	壺	口沿部	WG		55号-28										15.24
219	壺	口沿部			56号-28	1									
220	壺	口沿部			56号-28										
221	4・合口唇	口沿部	V.I.D		57号-28	1									
222	4・合口唇	口沿部	V.I.D		58号-28										
223	杯	口沿部			15										
224	盃	口沿部	9E		9E	27.5									
225	4・合口唇	1・唇部	V.I.D		P20										
226	杯	口沿部			P20										
227	杯	口沿部			P24										
228	杯	口沿部			P24										
229	台付杯	1・唇部	V.I.D		P21										
230	台付杯	口沿部	V.A.		P21										
231	盃	嘴部	9E		P21										
232	鉢	口沿部	III		P21										
233	碗	脚部			P22										
234	盃	脚部			P22										
235	盃	口沿部			P22										
236	盃	口沿部	II		P22										
237	盃	口沿部			P22										
238	T1-148	口沿部			P23										
239	盃	口沿部	III		P24										
240	台付杯	口沿部	V.I.D		P27										
241	盒	口沿部			P27										
242	盃	口沿部	III		P23										
243	盃	口沿部	II		P23										
244	杯	脚部			P123										
245	盃	脚部			P123										
246	盃	脚部			P127										
247	杯	口沿部			P134										

第14表 土器觀察表(9)

指標 番号	器種	部位	出土 グリフ ^a	出土地成	部位	規打上岸 番号	規打上岸 高さ (cm)	法外 高さ (cm)	編文書体	成形物		保存状 態部	付着物	備考
										内面	外面			
246	鉢	口縁部	II	P134			50	-	-	II 3	-	6.24	-	-
249	深鉢	口縁部	P136	P136			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
250	深鉢	底部	P136	P136			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
251	深鉢	底部	P136	P160			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
252	深鉢	口縁部	P160	P160			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
253	鉢	口縁部	P160	P160			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
254	深鉢	斜部	III B	P214			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
255	深鉢	口縁部	V B	P214			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
256	深鉢	口縁部	V B	P225			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
257	鉢	口縁部・底部	I	P248			150	6	(156)	LR	II A	II 3	12.24	22.24
258	鉢	口縁部	VE	P296			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
259	深鉢	口縁部	P296	P296			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
260	深鉢	口縁部	P299	P299			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
261	深鉢	口縁部	X	P313			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
262	鉢	口縁部	V B	P316			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
263	深鉢	口縁部	P316	P316			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
264	鉢・竹口鉢	口縁部	P317	P317			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
265	深鉢	斜部	P318	P318			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
266	深鉢	口縁部	III B	P319			32.0	-	新内板系文 r	LR	II 3	9.24	-	-
267	竹	底部	P320	P320			-	40	新内板系文 r	LR	II 1	-	-	24.24
268	深鉢	口縁部	III B	P322			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
269	鉢	口縁部	V B	P326			(128)	80	新内板系文 r	RL	II 2	-	6.24	8.24
270	深鉢	口縁部	II	P329			-	-	新内板系文 r	RL	-	-	-	-
271	鉢	口縁部	I	P337			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
272	深鉢	口縁部	I	P337			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
273	深鉢	口縁部	III B	P337			-	-	新内板系文 r	LR	I A	II 24	-	-
274	鉢	口縁部	5分櫛	5分櫛			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
275	鉢	口縁部	5分櫛	5分櫛			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
276	深鉢	口縁部	X	5分櫛			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-
277	鉢	口縁部	5号配口	5号配口			-	-	新内板系文 r	LR	-	3.24	-	-
278	深鉢	口縁部	5号配口	5号配口			-	-	新内板系文 r	LR	-	-	-	-

第14表 土器觀察表(10)

編號 番号	器種 部位	分類	出土 ノット	出土地點 No. of site	層位 No. of layer	規方尺 Square meter	規方尺 Square meter	法量 Measuring		量文事件 Measuring event		使用率 Usage rate		備考 Remarks
								(1)面 Frontal surface	(2)面 Lateral surface	(3)面 External surface	(4)面 Internal surface			
279 漆杯 漆杯	口縫部 口縫部	ⅢB	1	5号先石								L2		
280 漆漆 漆漆	口縫部 口縫部	ⅢB	101·2	漆漆土B①	1									
281 漆漆 漆漆	口縫部 口縫部~底部		813			347	4.5	4.0	3.0	RL			19/24	24/24
282 直 直	口縫部 口縫部~底部		912·		II		(13.7)	(11.3)	RL			2/24		
283 漆漆 漆漆	口縫部~底部		912·											
284 漆漆 漆漆	口縫部~底部		916		底上四		242	(4.1)	LR			3/24		
285 漆漆 漆漆	口縫部~脚部													
286 漆漆 漆漆	口縫部~脚部		8921	北盛土D①	5					LR			1/24	
287 漆漆 漆漆	口縫部		9611	3号匣特狀						LR			2/24	
288 瓦片 瓦片	底部		8619		II									
289 漆漆 漆漆	口縫部~脚部		9613		III~IVan									
290 漆漆 漆漆	口縫部~明部		101·2	南盛上B①	1		300		RL			II 2	3/24	
291 漆漆 漆漆	口縫部		105		II							II 1	1/24	
292 漆漆 漆漆	口縫部		101·2	南盛上B①	1							1/24		
293 漆漆 漆漆	口縫部		8719		II									
294 漆漆 漆漆	口縫部		9410		II									
295 直 直	漆漆~底部		9110		T30~40cm									
296 追1 追1	漆漆~底部		8716	4号土H⑥西	10									
297 漆漆 漆漆	口縫部	1	8624	4号土D③北	矮上部			23	(12.8)					
298 漆漆 漆漆	口縫部	1	8625	北盛土B⑤	13		(5.8)	(1.6)	LR	I D	I 3	16/24		
299 漆漆 漆漆	口縫部	1	8623	4号土H④西	7					LR	II E F		1/24	
300 漆漆 漆漆	口縫部	1	8625-8220	北盛土B⑤	13		(32.3)	(7.5)	RL			16/24		
301 漆漆 漆漆	口縫部~脚部	1	9010		II		(31.7)		RL			1/24		
302 漆漆 漆漆	口縫部~脚部	1	9116		II		24.0		RL			II A II 2	4/24	
303 漆漆 漆漆	口縫部~脚部	1	8719	II					RL			1 G 1.5	6/24	
304 漆漆 漆漆	口縫部~脚部	II D	12613·18		II				RL					
305 漆漆 漆漆	口縫部~脚部	III D	12718		II		328	-	RL			19/24		
306 漆漆 漆漆	口縫部~脚部	II	9121	南盛上B②	10		360	-	RL			1.1	20/24	
			5				(31.6)	-	RL	II C	I 2	10/24		

第14表 土器觀察表(11)

地 板 番 号	断 面 形 状	分 類	出 土 地 点	位 置	残 り 寸 法 等	口 径 (cm)	底 径 (cm)	高 度 (cm)	純 文 字 形 体		内 面	外 面	口 沿 部 品 形 態	裏 件 部 品 形 態	付 物	考 査
									横 幅 (cm)	厚 度 (cm)						
307 潜井 口縁部～腹部 II 9II9 前壁土B③ 11 (85.3) - (18.1) T																
308 潜井 口縁部～腹部 II 9II11 前壁土B③ 16 (85.3) - (21.5) LR																
309 潜井 口縁部～腹部 II 9II4 前壁土B③ 28 (64.4) - (21.9) RL,RH,直輪文																
310 潜井 口縁部～腹部 II 9II11 前壁土B③ 27 (85.3) - (18.1) LR																
311 潜井 口縁部～腹部 II 9II9 北壁土B③ 2 №1028 (25.0) - (15.3) RL																
312 潜井 口縁部～腹部 II 10II1 前壁土B③ 10 (92.5) - (26.5) RL																
313 潜井 口縁部～腹部 II 9II9 前壁土B② 11 №195 (32.6) - (21.5) LR																
314 潜井 口縁部～腹部 II 9II7 前壁土B② 4 №187 (32.6) - (21.5) LR																
315 潜井 口縁部～腹部 II 9II6 №245 RL																
316 潜井 口縁部～腹部 II 9II2 前壁土B③ 11 №219 (32.6) - (21.5) LR																
317 潜井 口縁部～腹部 II 8II9 №239 (32.6) - (21.5) RL																
318 潜井 口縁部～腹部 II C 8II2 №107 (32.6) - (21.5) RL																
319 潜井 口縁部～腹部 III E 9II1 前壁土B③ 13 №12・13・15 (30.0) - (21.5) RL																
320 潜井 脚足 III 9II6 №205 (30.0) - (21.5) RL																
321 潜井 脚足 III 9II2 №128 (30.0) - (21.5) RL																
322 潜井 脚足 III 8II22 №127 (30.0) - (21.5) RL																
323 潜井 脚足 III 9II1 №223 (30.0) - (21.5) RL																
324 潜井 脚足 III D 9II7 №188 (30.0) - (21.5) RL																
325 潜井 口縁部～腹部 III B 9II7 №119 (30.0) - (21.5) RL																
326 潜井 口縁部～腹部 III B 9II7 №134 (30.0) - (21.5) RL																
327 潜井 口縁部～腹部 III B 9II7 №135 (30.0) - (21.5) RL																
328 潜井 口縁部～腹部 III D 9II7 №1013 (33.5) - (21.5) RL																
329 潜井 口縁部～腹部 III B 9II4 北壁土B③ 4 №1039 (36.6) - (21.5) RL																
330 潜井 口縁部～腹部 III D 6F19 №11 (31.9) - (21.5) RL																
331 潜井 口縁部～腹部 III B 9II2 №22 (33.5) - (21.5) RL																
332 潜井 口縁部～腹部 III B 9II1 №22 (33.0) - (21.5) RL																
333 潜井 口縁部～腹部 III B 3L・3L2.21 №23 (36.5) - (21.5) RL																
334 潜井 口縁部～腹部 III B 8F22 4壁土B③ 7 №196 (45.7) - (21.5) RL																
335 潜井 口縁部～腹部 III B 9II1 №290 (27.8) - (21.5) RL																

第14表 土器観察表(12)

番号	部位	形態	分類	測定	出土地點	層位	取(1)1F 番号	法2F cm		法3F cm		地文原体		炭化物		焼青物		参考
								LH (cm)	WZ (cm)	LR	IR	内面	外延	口縁部	底部	彩色	7×7×7cm	
326 滲沫 口縁部～脚部 II B 911 ~ 3 海底上 B (3)	13	36.16	34.4	-	(17.2)	LR	-	II 9	8.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
327 滲沫 1.縁部・脚部 III B 913 海底上 B (3)	1	No.67	39.6	8.8	44.5	LR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
328 滲沫 口縁部～脚部 II B 917 海底土 D (3)	5	-	(23.8)	-	(23.1)	IR	II E	II 2	4.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
329 滲沫 1.縁部・脚部 III B 2K1.5	II	-	(28.0)	(29.0)	18.1	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
340 滲沫 口縁部～脚部 III B 3K4	II	-	(24.0)	-	(16.2)	LR	I B	I 2	12.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
341 滲沫 口縁部～脚部 II B 912 TQ ~ 30 cm	-	-	26.0	-	-	LR	I D	I 2	6.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
342 滲沫 II 壁部 II B 921 重鉛 I B (1)	3	No.2008	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
343 滲沫 II 壁部 II B 823 -	-	-	32.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
344 滲沫 II 壁部 II B 928 北燃土 B (4)	7	-	-	-	-	LR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
345 滲沫 II 壁部～脚部 II B 5H9 -	II	-	-	-	-	LR	II F	II 2	2.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
346 滲沫 II 壁部 II B 917 海底上 B (3)	5	No.94	32.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
347 滲沫 II 壁部 II B 917 海底上 B (3)	5	No.94	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
348 滲沫 II 壁部 II B 929 北燃土 B (3)	2	No.1031	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
349 滲沫 II 壁部 III B 917 重鉛 II B (3)	8	No.128	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
350 滲沫 II 壁部 III B 912 重鉛 II B (3)	8	No.142	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
351 滲沫 II 壁部 II B 912 重鉛 II B (3)	8	No.142	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
352 滲沫 口縁部 III B 814 海底上 B (3)	II ~ 20 cm	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
353 滲沫 II 壁部 III H 916 重鉛 II B (3)	1	No.176	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
354 滲沫 口縁部～脚部 III B 922 海底上 B (3)	1	No.1011	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
355 滲沫 口縁部～脚部 III A 1 916 海底土 B (3)	4	No.224	42.0	-	-	RL	II C	II 4	4.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
356 滲沫 口縁部 II B 827 重鉛 II B (3)	II	-	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
357 滲沫 II 壁部 II B 822 重鉛 II B (3)	II	No.13	20.0	-	-	RL	II F	II 4	10.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
358 滲沫 1.縁部～脚部 III A 1 917 海底上 B (3)	5	No.94	-	-	-	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
359 滲沫 II 壁部～脚部 III A 1 917 海底土 D (3)	5	No.108	25.0	-	-	RL	I A	I 1	6.21	-	-	-	-	-	-	-	-	
360 滲沫 脚部 III B 916 -	-	No.82	-	-	-	(12.5)	LR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
361 滲沫 II 壁部 II A 2 917 重鉛 II B (3)	II	No.116	34.0	-	-	RL	II F	II 4	10.24	-	-	-	-	-	-	-	-	
362 滲沫 脚部 III B 916 重鉛 II B (3)	1	No.113	-	-	-	RL	III B	III C	1.2	5.24	-	-	-	-	-	-	-	
363 滲沫 1.縁部・脚部 II B 19.9 ± 1.9 重鉛 II B (3)	1	-	16.6	6.5	(18.5)	RL	I B	I 2	15.24	26.21	-	-	-	-	-	-	-	
364 滲沫 II 壁部～底部 III D 8E15 北燃 II B (3)	6	-	10.1	5.9	11.76	RL	II B	II 2	24.24	24.24	-	-	-	-	-	-	-	
365 滲沫 口縁部～脚部 II B 912 重鉛 II B (3)	8	-	10.6	5.0	18.4	LR	I E	I 1	21.21	24.24	-	-	-	-	-	-	-	
366 滲沫 口縁部～脚部 III B 913 重鉛 II B (3)	13	No.26	17.8	-	9.1	LR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第14表 土器觀察表(13)

測量 番号	測量 部位	形態	分類	用具	目十地	附註	表1) L.F 番号	法量 (cm)	備註 (cm)	純文體		發行年	出廠品 底部	資料 寫入	備考				
										内面	外圈								
367	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	912	目十地	⑤	12	106	-	(6.6)	ELR	19/24	19/24	19/24					
368	深鉢	測定~底部	Ⅲ B	912	測定上 B	④	4	50	(15.4)	LR	11/5	-	24/24						
369	鉢	口縁部~脚部	Ⅲ C	363	口縁部~脚部	Ⅲ C	10	116.4	-	(9.8)	LR	1 B	1.2	5/21					
370	鉢	口縁部~脚部	Ⅲ D	3K3	口縁部~脚部	Ⅲ D	10	(20.5)	(6.5)	-	LR	II E	1.5	11/24					
371	深鉢	脚部~底部	Ⅲ E	912	脚部~B	④	10	-	-	19.6	置定 3.8 LR	-	1.5	-	24/24				
372	深鉢	房型~底部	Ⅲ F	912	房型	④	29	-	-	18.8	LR	II C	1.4	-	21/24				
373	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ G	912	口縁部~脚部	Ⅲ G	12	36.239	22.0	72	23.8	LR	-	23/24	24/24				
374	深鉢	口縁部~底部	Ⅲ A	8122	口縁部~底部	Ⅲ A	8122	底部上 B	912	底部上 B	912	(14.0)	50	16.0	LR	II B	1.1	24/24	24/24
375	深鉢	口縁部~底部	Ⅲ A	912	口縁部~底部	Ⅲ A	912	-	-	19.2	ELR	SLR	2.2	II B	1.2	23/24	-		
376	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	912	脚部上 B	④	11	(20.7)	8.0	24.4	EL	-	-	4/21	24/24				
377	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	8123	口縁部~脚部	Ⅲ A	8123	-	-	12.9	7.4	14.7	LR	1 F	1.1	17/24	24/24		
378	鉢	口縁部~底部	Ⅲ A	8122	口縁部~底部	Ⅲ A	8122	底部上 B	912	底部上 B	912	9.0	7.4	16.9	LR	II C	1.1	22/24	24/24
379	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	8123	口縁部~脚部	Ⅲ A	8123	-	-	10.2	4.5	14.5	ELR	SLR	2.2	II C	1.1	16/24	24/24
380	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	9118	脚部上 B	②	3	345.1	344.0	-	(24.9)	LR	-	1.1	11/24	-			
381	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	9112	脚部上 B	②	4	16.187	(27.4)	-	14.6	SL	-	1.2	6/24	-			
382	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	9117	脚部上 B	②	8	36.77	44.0	-	(13.2)	LR	-	5/24	-				
383	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	767	脚部上 B	②	11	(25.3)	7.5	(26.9)	LR	1 R	1	10/24	24/24				
384	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	9111	脚部上 B	③	22.25	-	-	36.0	-	23.8	ELR	SLR	2.2	I C	1.2	8/24	-
385	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	819	脚部上 B	④	1	36.28	27.2	-	(13.9)	ELR	SLR	2.2	I C	1.1	10/24	-	
386	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	3K1	脚部上 B	②	11	-	32.3	-	(19.9)	LR	II G	1.2	9/24	-			
387	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ C	9111	脚部上 B	③	27	-	-	(21.1)	LR	II C	1.2	8/24	-				
388	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ C	9111	脚部上 B	④	-	-	-	(6.9)	RL	-	-	-	23/24	-			
389	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	6F19	脚部上 B	④	-	-	-	(23.6)	RL	-	-	-	14	4/24	-		
390	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	9111	脚部上 B	③	8	36.28	-	-	LR	-	1.3	2/24	-				
391	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	592	脚部上 B	④	11	-	34.0	-	-	RL	-	1.4	4/24	-			
392	深鉢	口縁部~脚部	Ⅲ A	618	脚部上 B	④	11	-	-	-	-	LR	II A	1.3	4/24	-			

第14表 土器觀察表(14)

測量 番号	形態	部位	分類	出土 グリッド	出土 地點	所位	取(1) L.F 番号	口径 (cm) 底面 (cm)	口径 底面 (cm) 底面 (cm)	測丈題体		裏外物 内面 外面	口縁部 底部	彩色 ヤマガタトモ	備考
										法身	底面				
393	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/2	南盛土 B ④	12		320	-	LR	-	-	5.24	-	-
394	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/16	南盛土 B ②	11	96.208	-	-	LR	-	-	2.24	-	-
395	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/2	南盛土 B ②	11	96.190	-	-	LR	-	-	1.1	2.24	-
396	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/7	南盛土 B ②	10	96.162	-	-	LR	-	-	II 2	2.24	-
397	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/19	南盛土 B ②	11	96.192	-	-	LR	-	-	2.24	-	-
398	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/19	南盛土 B ②	11	96.193	-	-	LR	-	-	1.3	2.24	-
399	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/16	南盛土 B ②	11	96.103	30.0	-	LR	-	-	II 2	1.24	-
400	深鉢	口縁部	Ⅲ C	9/29	南盛土 B ②	11	96.103	30.0	-	LR	-	-	5.24	-	-
401	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	7/21	南盛土 B ②	12	96.228	241	31.0	LR	1 A	1.2	3.24	-	-
402	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/6	南盛土 B ②	12	96.228	241	37.4	RL	1 G	1.1	11.24	-	-
403	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/14	南盛土 B ②	28	96.077	-	(30.7)	LR	II F	0.4	10.24	-	-
404	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/11	南盛土 B ②	27	96.069	-	(30.6)	LR	II C	II 2	16.24	-	-
405	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/1	南盛土 B ②	2	96.143	(20.3)	-	LR	-	-	13.24	-	-
406	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	8/25	北盛土 B ⑥	2	96.237	-	(23.7)	RL	II F	II 4	1.24	-	-
407	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/6	南盛土 B ③	2	96.244	(24.0)	-	LR	-	-	1.2	23.24	-
408	深鉢	脚部～底部	Ⅲ C	9/17	南盛土 B ②	5	96.56	-	8.9	RL	II G	II 4	24.24	-	-
409	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/1	南盛土 B ②	1	96.02	-	(18.2)	LR	-	II 2	13.24	-	-
410	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	10/1・2	南盛土 B ②	1	96.01	-	(20.0)	RL	II F	II 1	17.24	-	-
411	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9/19	南盛土 B ②	10・11	96.177	7.1	19.8	LR	II B	I 1	13.24	24.24	-
412	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9/21	南盛土 B ⑥	5	96.169	6.4	17.0	LR	II G	I 1	17.24	24.24	-
413	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9/3	南盛土 B ⑥	12・13	96.31	12.4	6.1	LR	-	-	1.2	15.24	24.24
414	深鉢	口縁部～底部	Ⅲ C	9/1	南盛土 B ②	13	96.15	(12.0)	5.9	16.3	LR	II B	I 2	1.24	23.24
415	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ C	9/8	南盛土 B ②	10	96.58	5.9	9.3	RL	-	-	II 1	16.24	24.24
416	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ	9/22	南盛土 B ②	10	96.128	(5.6)	16.8	LR	II A	II 2	4.24	16.24	-
417	深鉢	口縁部～脚部	Ⅲ	9/6	南盛土 B ④	1	96.163	6.8	9.7	LR	II B	II 2	13.24	24.24	-
418	深鉢	底部	Ⅲ	9/17	南盛土 B ②	5	96.38	-	9.7	LR	II G	-	-	24.24	-
419	深鉢	底部	Ⅲ	9/1	南盛土 B ②	9/15	96.45	-	9.6	4.7	LR	II 6	-	24.24	-

第14表 土器觀察表(15)

器名 番号	部位	分類	出土地点	所位	號	標高(cm)	地質	露高(cm)	輪文断面		外觀	口縫部	輪存	彩色	付註	備考
									上	下						
420 脚外	口縫部~底部	V A	911	海藍土 B ④	6	36.22	-	20.0	-	-	LR	-	II 2	-	-	-
421 鋒	口縫部~底部	V A	1013	II	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1/24
422 鋶	口縫部	V A	778	T 40 ~ 60 cm	-	-	20.0	-	-	LR	-	-	-	-	-	3/24
423 鋶	口縫部	V A	911 · 2	海藍土 B ④	1	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	3/24
424 鋶	口縫部	V A	911	海藍土 B ④	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
425 鋶	口縫部~底部	V A	916	海藍土 B ④	7	-	11.4	5.0	13.3	RL	II D	I 2	19/24	24/24	-	
426 鋶	口縫部~底部	V A	7121	II	-	13.3	5.0	9.0	LR	II E	I 1	18/24	24/24	-	-	
427 鋶	口縫部~底部	V A	1014	T 30 ~ 60 cm	-	16.2	-	6.2	LR	II E	I 1	24/24	-	-	-	
428 鋶	口縫部~底部	V A	918	II	-	16.0	-	-	LR	II L	2	8/24	-	-	-	
429 鋶	口縫部~底部	V A	9122	海藍土 B ②	10	-	9.0	-	-	RL	-	-	-	-	-	8/24
430 鋶	口縫部~底部	V A	912	海藍土 B ④	12	-	15.3	5.5	10.6	RL	II B	I 1	23/24	24/24	-	
431 鋶	口縫部~底部	V B	9122	海藍土 B ②	9	10	12.2	7.4	13.4	LR	-	-	II 1	17/24	24/24	-
432 鋶	口縫部~底部	V A	356	20 号 ± A 5	-	-	(18.0)	5.6	14.8	RLR	III R	II F	I 2	19/24	24/24	-
433 鋶	口縫部~底部	V A	1012	T 80 ~ 100 cm	-	-	17.4	5.0	16.7	LR	III B	I 1	21/24	24/24	-	
434 鋶	口縫部~底部	V B	91	-	-	16.3	34	20.5	7.0	17.5	LR	-	I G	I 1	15/24	24/24
435 鋶	口縫部~底部	V B	911	海藍土 B ③	27	-	21.0	6.0	18.8	RL	-	-	-	9/24	9/24	-
436 鋶	口縫部~底部	V B	914	海藍土 B ③	1	-	(16.0)	-	(11.3)	LR	II B	II 2	9/24	-	-	
437 鋶	口縫部~底部	V B	919	海藍土 B ②	11	16.1	19.4	(24.4)	-	(15.3)	LR	II G	I 1	3/24	-	-
438 鋶	口縫部~底部	V B	912	海藍土 B ⑤	13	-	36.18	15.9	5.6	15.7	LR	-	-	12/24	14/24	-
439 鋶	口縫部~底部	V B	8723	海藍土 B ④	7	-	20.8	-	(11.8)	LR	-	I 4	II 4	11/24	-	-
440 鋶	口縫部~底部	V H	9118	II	-	-	(16.0)	4.2	8.3	LR	-	II 1	4/24	24/24	-	-
441 鋶	口縫部~底部	V B	9118	海藍土 B ③	10	-	(13.2)	5.2	9.9	r	II E	I 5	28/24	24/24	-	-
442 鋶	口縫部~底部	V B	8122	海藍土 B ④	2	-	(10.0)	5.4	11.4	LR	II A	I 1	13/24	24/24	-	-
443 鋶	口縫部~底部	V B	912	海藍土 B ④	12	-	(19.3)	(3.0)	(15.9)	LR	II F	I 5	5/24	17/24	-	-
444 鋶	口縫部~底部	V B	916	海藍土 B ③	1	-	16.6	-	14.6	LR	II B	I 2	20/24	-	-	
445 鋶	口縫部~底部	V B	9117	海藍土 B ③	5	-	16.11	(16.4)	5.4	13.5	RLR	III R	II A	I 1	5/24	24/24
446 鋶	口縫部~底部	V B	913	海藍土 B ④	8	12	(13.0)	4.1	9.0	RLR	III R	I F	I 1	7/24	24/24	-
447 鋶	口縫部~底部	V B	8821	海藍土 B ①	7	-	12.0	4.7	9.5	RLR	III R	II B	I 1	24/24	24/24	-
448 鋶	口縫部~底部	V B	947	北藍土 B ③	4	-	11.7	(4.0)	8.8	LR	II E	I 2	20/24	-	-	-
449 鋶	口縫部~底部	V B	8916	4度土 B ⑤	10	-	12.0	4.2	10.4	LR	II F	I 2	11/24	8/24	-	-
450 鋶	口縫部~底部	V B	913	海藍土 B ④	12	16.2	10.7	4.0	9.5	RLR	III R	II D	I 1	24/24	24/24	-

第14表 土器割算表(16)

査欄 番号	形性	形位	分類	巴土	ダリット	出土施E.	型位	取り上F. 合号	法G. cm	基G. cm	補文記体	液化物		泥質手		付蓋物		参考	
												内底	外底	口縁部	底部	内底	外底		
451	斧	口縫部~底部	V B	82*23	北縫±B(4)9%	7		87	4.3	6.9	L.R	I.C	1.1	24/24	24/24				
452	斧	口縫部~底部	V B	82*23	北縫±B(4)9%	11		88	3.8	7.2	RL	-	-	34/24	24/24				
453	斧	口縫部~底部	V B	82*21	北縫±B(4)9%	7		99	3.8	8.4	L.R	-	II.1	24/24	24/24				
454	斧	口縫部~底部	V 3	9111	南縫±B(3)	6		No.78	(21.8)	-	92	LR	-	II.2	4/24	-			
455	斧	口縫部~底部	V 3	9116	南縫±B(2)	10		No.24	(15.0)	-	10	L.R	II.F	-	5/24	-			
456	斧	口縫部~底部	V B	9111	南縫±B(2)	1	No.78-79底層	(0.48)	4.4	11.9	L.R	I.E	-	3/24	20/24				
457	斧	口縫部~底部	V B	91				No.34	(4.8)	10.2	RLR底層	II.B	1.1	7/24	9/24				
458	斧	口縫部~底部	V B	91				No.33	11.3	3.6	6.9	LR	-	24/24	24/24				
459	斧	口縫部~底部	V B	9111	南縫±B(2)	11		No.240	16.4	-	6.9	LR	II.E	II.2	7/24	-			
460	斧	口縫部~底部	V B	912	南縫±B(4)	22		No.24	10.6	4.4	7.1	LR	-	I.1	17/24	24/24			
461	斧	口縫部~底部	V B	8123				No.1	3.8	7.6	LR	-	-	17/24	24/24				
462	斧	口縫部~底部	V B	82*20				(11.6)	3.7	9.8	PLLR底層	-	II.2	13/24	24/24				
463	斧	口縫部~側部	V B	773					(9.7)	-	(6.1)	RL	I.V	I.I	11/24	-			
464	斧	口縫部~底部	V B	819					(7.9)	2.7	4.8	PLLR非底層	-	I.I	4/24	24/24			
465	斧	口縫部~底部	V B	8118				No.249	10.0	3.8	6.8	PLLR非底層	II.B	II.2	24/24	24/24			
466	斧	口縫部~底部	V B	5425	北縫±B(2)	II		No.257	3.9	11.0	RL	II.E	II.1	4/24	24/24				
467	斧	口縫部~底部	V B	9529	北縫±B(2)	1	最下層	No.1624	13.3	4.8	10.3	RL	II.F	II.2	24/24	24/24			
468	斧	口縫部~底部	V B	82*24					17.6	4.6	14.3	LR	II.F	II.1	24/24	24/24			
469	斧	口縫部~底部	V B	8123				No.254	19.8	-	4.8	RL	II.D	II.2	9/24	-			
470	斧	口縫部~底部	V B	8110	北縫±B(5)	2		(19.4)	6.4	-	6.6	PLLR底層	-	II.2	8/24	19/24			
471	斧	口縫部~底部	V B	824	南縫±B(2)	8		No.77	16.9	7.2	RL	I.P	II.2	10/24	-				
472	斧	口縫部~側部	V B	917	南縫±B(4)	6		No.242	17.5	-	8.1	PLLR非底層	II.F	-					
473	斧	口縫部~底部	V B	992	北縫±B(7)	5			185	5.3	17.6	LR	-	I.1	23/24	24/24			
474	斧	口縫部~側部	V B	9812	北縫±B(5)	7		No.1620	20.0	-	11.5	LR	-	I.3	10/24	-			
475	斧	口縫部~底部	V B	911	~3	南縫±B(5)	13	No.16	11.3	4.8	11.3	LR	II.E	II.1	24/24	24/24			
476	斧	口縫部~底部	V B	825	南縫±B(4)	3			135	5.6	12.5	PLLR底層	II.B	II.3	24/24	24/24			
477	斧	口縫部~底部	V B	8115	T 60~70cm			(8.1)	3.6	7.1	LR	-	I.5	12/24	24/24				
478	斧	口縫部~底部	V B	992	北縫±B(6)	5		No.2004	10.4	3.4	7.6	LR	-	I.3	24/24	24/24			
479	斧	口縫部~底部	V B	7717					11.9	4.3	6.5	LR	-	I.1	22/24	19/24			
480	斧	口縫部~底部	V B	992	北縫±B(7)	2			15.1	5.5	14.5	LR	II.F	I.2	24/24	24/24			
481	斧	口縫部~底部	V B	8122	南縫±B(4)	11			111	5.0	9.0	LR	-	II.2	24/24	24/24			

第14表 土器觀察表(17)

編號 番号	形狀 器種	部位	分類	出土地點	層位	出土上層 遺物		口徑 (cm)	底徑 (cm)	厚度 (cm)	器體		成形物 表面	表面形 外觀	顏色 色彩	性質 性質	備考
						量	型				細部	標本					
482 筒 鉢	直 口沿部～底部	V B	912	南底土 B ④	7			(11.0)	4.0	8.9	LR	-	1.1	8.24	7.77	1-1	
483 筒 鉢	口沿部～底部	V B	9025	南底土 B ④	7			(10.3)	3.8	8.5	LR	-	1.2	18.24	24.24		
484 筒 鉢	口沿部～底部	V B	909	南底土 B ④	7	底下層		10.2	4.0	8.2	RLR	粗燒文	1.1	6.24	24.24		
485 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8225	北底土 B ①B	7	底下層		11.2	3.6	6.8	LR	-	2.8	24	24		
486 筒 鉢	口沿部～底部	V B	913	南底土 B ④	8.12			15.5	5.3	11.9	LR	II F	II 2	22.24	24		
487 筒 鉢	口沿部～底部	V B	9625	北底土 B ②	3			13.0	4.5	10.4	LR	-	19.24	24			
488 筒 鉢	口沿部～底部	V B	905	南底土 B ④	7	底下層		12.5	4.0	8.8	RLR	粗燒文	II B	1	24.24	24	
489 筒 鉢	口沿部～底部	V B	911	南底土 B ④	9			22.5	-	(16.0)	LR	-	7.24	-	-		
490 筒 鉢	口沿部～底部	V B	908	南底土 B ④	8	N.151		23.6	-	(12.6)	NL	II B	I 3	20	24		
491 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8618	4堆土 B ④西	7			17.0	6.0	13.3	RL	粗燒文	II B	1	23.24	6.24	
492 筒 鉢	口沿部～底部	V B	918	南底土 B ④	8	N.151		(22.5)	-	(10.2)	LR	-	8.24	-	-		
493 筒 鉢	口沿部～底部	V B	916	南底土 B ④	2			36.137	(18.0)	4.8	14.8	LR	II F	1	24.24	24	
494 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8611	II				26.5	5.6	17.4	LR	-	19.24	24		毫(ルメ)	
495 筒 鉢	口沿部～底部	V B	918	南底土 B ④	8	N.154		17.2	-	9.2	RLR	粗燒文	II E	II 5	20	24	
496 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8718	II				23.0	-	(7.1)	LR	II E	II 1	14.24	-		
497 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8723	4堆土 B ①W	7			(27.3)	5.8	23.6	RLR	粗燒文	II P	II 2	4.24	24	
498 筒 鉢	口沿部～底部	V B	9112	南底土 B ④	9			21.3	5.8	19.8	LR	II F	II 1	24.24	24		
499 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8123	南底土 B ④	3			17.0	5.1	13.8	PL	II B	I 1	12.24	24		
500 筒 鉢	口沿部	V B	9117	南底土 B ④	6			-	-	-	LR	II E	II 4	2.24	-		
501 筒 鉢	口沿部	V B	9125	II a 上層				-	-	-	LR	-	2.24	-	-		
502 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8619	II				9.4	3.8	8.2	LR	II A	II 1	29.24	23.24		
503 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8617	II				13.2	3.9	10.0	RL	II B	II 1	24.24	24		
504 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8611	II				19.0	5.6	15.3	RLR	粗燒文	II E	I 2	22.24	21.24	
505 筒 鉢	口沿部～底部	V B	9071	北底土 B ④	5			18.4	5.7	18.3	RL	II F	I 1	21	24		
506 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8823	北底土 B ①W	7			23.1	6.3	13.8	LR	II F	II 1	24.24	24		
507 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8123	底下層				9.8	5.0	14.4	RLR	粗燒文	I B	I 1	5.24	24	
508 筒 鉢	口沿部～底部	V B	707	II				11.0	4.5	9.7	LR	-	1.1	9.24	24		
509 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8621	II				(20.4)	6.4	16.5	LR	II F	I 1	5.24	24		
510 筒 鉢	口沿部	V B	875	II				10.0	-	-	LR	I B	I 1	12	24		
511 筒 鉢	口沿部	V B	8712	II				8.0	-	-	LR	-	1.2	7.24	-		
512 筒 鉢	口沿部～底部	V B	8018	北底土 B ①W	7			-	-	-	RLR	粗燒文	II B	II 2	2.24	-	

第14表 土器觀察表(18)

編號	器種	形體	分類	出土 地點	層位	取樣 番号	法量		檢文記併		測量物		參考
							口徑 (cm)	底徑 (cm)	剖面	內面	口徑底 部	底部	
513	鉢	口深部~底部	V B	7F21	II		22.0	-	-	RLR切端文	II B	1.2	4/24
514	鉢	口深部~底部	V B	9C1	II		-	-	-	RLR切端文	II B	-	2/24
515	鉢	口深部~底部	V B	8E15	北壁土 B (5)	6	18.0	-	-	RLR切端文	II B	-	12/24
516	鉢	口深部~底部	V B	8E20	北壁土 B (5)	6	-	-	-	RLR切端文	II B	-	-
517	鉢	口深部~底部	V B	9F7	北壁土 B (5)	4	18.0	-	-	RLR切端文	II B	-	4/24
518	鉢	口深部~底部	V B	9J8	不明		-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
519	鉢	口深部~底部	V A	9J7	南壁土 B (8)	10	16.71	18.0	-	RLR切端文	II B	2.24	-
520	鉢	口深部~底部	V A	8E20	南壁土 B (8)	10	18.0	-	-	RLR切端文	II B	3.24	-
521	鉢	口深部~底部	V A	9J8	南壁土 B (8)	10	16.44	10.0	-	RLR切端文	II B	5.24	-
522	鉢	口深部~底部	V A	9J12	南壁土 B (8)	8	16.07	-	-	RLR切端文	II B	4.24	-
523	鉢	口深部~底部	V A	8E21	北壁土 B (8)	2	-	14.0	-	RLR切端文	II B	2.24	-
524	鉢	口深部~底部	V A	8E22	II	-	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
525	鉢	口深部~底部	V A	8E21	北壁土 B (8)	4	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
526	鉢	口深部~底部	V A	8F11	II	-	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
527	鉢	口深部~底部	V A	8J23	南壁土 B (8)	7	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
528	鉢	口深部~底部	V C	7S9	南壁土 B (8)	II	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
529	鉢	口深部~底部	V C	8F23	II	-	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
530	鉢	口深部	V C	8F18	II	-	-	-	-	RLR切端文	II B	2.24	-
531	鉢	口深部	V C	8G16	北壁土 B (4)	1	16.101	16.05	-	-	-	-	1/24
532	鉢	口深部~底部	V A	8E23	北壁土 B (5)	8	-	-	-	-	-	-	1/24
533	鉢	口深部~底部	V A	8E23	北壁土 B (4) (6)	7	-	-	-	-	-	-	11/24
534	鉢	口深部~底部	V A	8E14	II	-	-	-	-	-	-	-	-
535	鉢	口深部~底部	V A	9J2	南壁土 B (8)	13	-	-	-	RLR切端文	II B	1.1	17/24
536	鉢	口深部~底部	V A	8E24	北壁土 B (1) (2)	6~7a	-	-	-	RLR切端文	II B	1.1	17/24
537	鉢	口深部~底部	V A	8F17	北壁土 B (2) (3)	6	-	-	-	RLR切端文	II B	1.5	23/24
538	鉢	口深部~底部	V A	8E22	北壁土 B (3) (5)	7	-	-	-	RLR切端文	II B	1.6	24/24
539	鉢	口深部~底部	V A	7F7	II	-	-	-	-	RLR切端文	II B	1.4	24/24

第14表 土器觀察表(19)

編號	形狀	胎體	分類	出土地點	層位	號上番号	口徑 (cm)	深度 (cm)	量		漢文底本	泥質物	殘存率	付圖物 TJ2791-1	備考
									口徑 (cm)	深度 (cm)					
540	鉢	口縁部~底部	V A	9E10	北壁±B⑤	11	15.7	6.6	13.1	1.8	-	1.5	14.24	24.24	-
541	鉢	口縁部~底部	V A	9F13	T30~30 cm	10	20.4	3.2	15.8	1.8	-	1.1	6.24	14.24	-
542	鉢	口縁部~底部	V A	SD16	北壁±H②西	8	17.6	6.0	14.6	1.8	I F	1.1	16.24	24.24	-
543	鉢	口縁部~底部	V A	8F11	北壁±H⑥西	6	19.2	3.4	15.9	1.8	II F	1.1	12.24	6.24	-
544	鉢	口縁部~底部	V A	8F17	北壁±B⑦西	7	18.9	5.2	16.9	RL	I F	1.5	16.24	24.24	-
545	鉢	口縁部~底部	V A	8S17	北壁±D⑦西	7	13.2	4.8	10.8	1.8	-	1.1	6.24	24.24	-
546	鉢	口縁部~底部	V A	6F25	II	-	13.2	-	9.8	LR	II B	III	9.24	-	-
547	鉢	口縁部~底部	V A	10J1·2	南壁±B④	1	(11.5)	4.7	9.5	LR	-	1.2	12.24	24.24	-
548	鉢	口縁部~底部	V C	9J17	T0~40 cm	E	11.7	-	(6.6)	LR	-	-	17.24	-	-
549	鉢	口縁部~底部	V C	9J12	II	-	No.67	-	-	LR	-	-	2.24	-	-
550	鉢	口縁部~底部	V C	8E15	北壁±D③西	6	-	-	-	LR	II B	II	2.24	-	-
551	鉢	口縁部~底部	V C	9E14	II	-	-	-	-	LR	-	-	-	-	-
552	鉢	口縁部~底部	V	T3	II	-	19.0	(8.0)	-	-	II 4	23.24	-	-	-
553	鉢	口縁部~底部	V E	6F23	II	-	17.0	5.0	10.1	II B	II	1	7.24	24.24	-
554	鉢	口縁部~底部	V F	3L16	II	-	13.4	6.1	11.5	LR	-	II 3	12.24	24.24	-
555	鉢	口縁部~底部	V E	9E25	T0~20 cm	II	19.9	6.6	16.4	LR	-	1.3	16.24	24.24	-
556	鉢	口縁部~底部	V I	9J1~3	南壁±H⑤	III	17.6	6.0	14.4	LR	II B	II	21.24	23.24	-
557	鉢	口縁部~底部	V T	6F22	II	-	No.20	19.0	6.6	15.6	LR	II B	II	17.24	-
558	鉢	口縁部~底部	V E	6E25·20·25	II	-	(19.6)	-	(14.8)	遮面34#LR	I B	-	10.24	-	-
559	鉢	口縁部~底部	V E	3L24	II	-	17.6	5.2	14.4	LR	II F	I I	16.24	6.24	-
560	鉢	口縁部~底部	V D	6E15·20·25	II	-	18.6	-	(11.5)	LR	II C	I 2	24.24	-	-
561	鉢	口縁部~底部	V E	6E15	II	-	15.2	-	(7.4)	LR	-	I 3	10.24	-	-
562	鉢	口縁部~底部	V E	6F16	II	-	24.2	-	(7.6)	LR	II A	I I	10.24	-	-
563	鉢	口縁部~底部	V C	9J3	南壁±B①	III	(11.0)	-	4.7	LR	-	-	9.24	-	-
564	鉢	口縁部~底部	V D	2K21	~25	III	Na.20	(14.8)	4.8	10.9	II D	I I	17.24	17.24	-
565	鉢	口縁部~底部	V D	6E23	II	-	(9.3)	-	15.0	LR	II F	II	2.24	-	-
					II	-	14.1	5.2	11.7	LR	II R	I 3	8.24	24.24	-

第14表 土器調査表(20)

同種 番号	形態	分類	組合	出土地点	部位	取付方	法縫 (U縫 或V縫)	縫径 (cm)	縫高 (cm)	縫交体		内面	外面	口縫部 或V平	彩色	付着物	備考	
										直縫	斜縫							
566 瓢	口縫部～瓶部	V D	9/3	南巣土 B (4)	2		14.9	-	10.8	II B	I 2	16/24	-	-	-	-	-	
567 瓢	口縫部～瓶部	V D	9/13	南巣土 B (3)	3		No.71	10.0	4.2	7.7	II B	II 2	24/24	24/24	-	-		
568 瓢	口縫部～瓶部	V D	7/25				(10.2)	6.2	6.1	LR	I B	II 2	24/24	24/24	-	-		
569 瓢	口縫部～瓶部	V D	3/24					21.3	-	13.2	LR	II C	I 1	24/24	-	-	-	
570 瓢	口縫部～瓶部	V C	3/24						18.4	-	(0.3)	RL	-	I 2	24/24	-	-	
571 瓶	口縫部～瓶部	V A	7/67				12.5	(4.5)	11.0	LR	II F	I 1	17/24	3/24	-	-		
572 瓶	口縫部～瓶部	V A	9/12・13	南巣土 B (3)	8	No.12	12/24	10.8	-	6.9	LR	-	I 1	2/24	-	-	-	
573 瓶	口縫部～瓶部	V A	8E12				14.7	5.6	11.8	LR	-	I 1	12/24	24/24	-	-		
574 瓶	口縫部～瓶部	V A	9/11	南巣土 B (4)	1			10.4	4.2	7.1	RL	-	I 2	9/24	24/24	-	-	
575 瓶	口縫部～瓶部	V	3/25				15 ~ 30 cm		9.3	6.9	LR	I K	-	6/24	-	-	-	
576 瓶	口縫部～瓶部	V	9/015		坂下四			10.7	-	6.2	RL	II F	II 1	5/24	-	-	-	
577 瓶	口縫部～瓶部	V	9/63	七幡土 B (4)	5			9.9	3.3	9.3	RL	-	I 1	3/24	24/24	-	-	
578 瓶	口縫部～瓶部	V	9/21					(6.9)	3.0	5.8	LR	-	I 1	4/24	24/24	-	-	
579 瓶	口縫部～瓶部	V	8F21						11.7	4.5	11.1	RL	II A	I 1	24/24	24/24	-	-
580 瓶	口縫部～瓶部	V	8E11					(22.9)	-	11.5	RL, LR, 弯曲	I D	I 2	13/24	12/24	-	-	
581 瓶	口縫部～瓶部	V	6F18						7.4	5.3	8.2	-	-	-	2/24	12/24	-	-
582 瓶	口縫部～瓶部	V	SE9						12.3	5.0	12.5	LR	-	I 1	24/24	24/24	-	-
583 瓶	口縫部～瓶部	V	9/25	北巣土 B (5)	9・10・11			(18.2)	5.6	16.5	LR	II B	I 1	12/24	24/24	-	-	
584 瓶	口縫部～瓶部	V	9/23		坂下四			8.0	4.0	7.2	LR	-	-	10/24	24/24	-	-	
585 瓶	口縫部～瓶部	V	10/10	南巣土 B (1)	1			(12.0)	6.2	10.8	LR	II A	II 2	15/24	24/24	-	-	
586 瓶	口縫部～瓶部	V	6F18						13.5	5.2	12.8	LR	II B	I 1	21/24	24/24	-	-
587 瓶	口縫部～瓶部	V D	9/10				T.15 ~ 30 cm		(12.4)	5.8	11.6	LR	II F	II 5	10/24	24/24	-	-
588 瓶	口縫部～瓶部	V	9/12						(13.6)	-	(7.9)	LR	-	I 2	16/24	-	-	-
589 瓶	口縫部～瓶部	V B	9/17	北巣土 B (7)	1				20.5	-	(0.2)	LR	II B	II 2	21/24	-	-	-
590 瓶	口縫部～瓶部	V B	9/16	南巣土 B (8)	7				12.9	-	9.9	LR	I B	I 2	18/24	-	-	-
591 瓶	口縫部～瓶部	V B	8E25						(28.0)	-	(0.1)	RL	-	-	6/24	-	-	-

第14表 土器觀察表(2)

指番 番号	形種	部位	分類	出土 状況	出土地點 名	層位	取り上り 番号	重量 (kg)	直径 (cm)	高さ (cm)	編文様体	実化物		製作率	付色物	色彩	アラベスク面	備考
												内面	外面					
592	鉢	口縁部～底部	V.C	912	917	南盛土D④	12		26.8	7.7	18.1	LR	-	II 1	23.24	24.24		
593	鉢	口縁部	V.C	1011・2	底盛土B①	1						LR	-	1.24	-			
594	鉢	口縁部～脚部	V.C	917	924	底盛土B①	1		6.0			LR	-	1.24	-			
595	鉢	口縁部～脚部	V.C	1061・5	西盛土B①	1			19.5			LR	II E	3	1.24	-		
596	鉢	口縁部	V.I	1061・5	西盛土B①	7			8.7			LR	-	5.24	-			
597	鉢	口縁部～脚部	V.C	8P21	南盛土B①	10	917		30.0			LR	-	7.24	-			
598	鉢	口縁部	V.C	921	南盛土B②	II a						LR	-	3.24	-			
599	鉢	口縁部～脚部	V.D	954	南盛土B②	最下層			(32.2)			RL	-	19.24	-			
600	鉢	口縁部～脚部	V.D	8P24	北盛土B①	3・8			27.5			RL	-	23.24	-			
601	鉢	口縁部	V.D	912	西盛土B③	4	96.118	46.0				RL	-	3.24	-			
602	鉢	口縁部～底部	V.D	913	南盛土B③	Y.S.25			(26.5)			RL	-	18.24	-			
603	鉢	口縁部～底部	V.D	8P23	南盛土B③	帆船木			(25.9)	(8.0)		RL	-	12.24	24.24			
604	鉢	口縁部～脚部	V.D	912	西盛土B③	12			(30.9)			RL	-	7.24				
605	鉢	口縁部～脚部	V.D	905	北盛土B⑤	11			29.4			LR	I A	-	22.24			
606	鉢	口縁部～底部	V.D	8E11	北盛土B⑤	II			29.1	27.7		LR	-	24.24	24.24			
607	鉢	口縁部～脚部	V.D	7P16	南盛土B⑤	II			(44.0)			LR	-	24.24	24.24			
608	鉢	口縁部～脚部	V.D	8P25	II	T 0・20			(43.6)			RL	-	11.24				
609	鉢	口縁部～底部	V.A	8P17	4盛土B⑦	6			26.8	6.5		LR	I C	1.1	23.24	24.24		
610	鉢	口縁部～底部	V.A	8P21	北盛土B③	10			8.9	3.5	6.4	LR	II E	4.2	12.24	24.24		
611	鉢	口縁部～底部	V.A	9P1	II	Y.S.2003	5.7	2.8	3.5			LR	II E	1	24.24	24.24		
612	鉢	口縁部～底部	V.A	8P7	II				24.7	7.1	22.7	LR	II B	1	17.24	24.24		
613	鉢	口縁部～底部	V.A	8P17	II				22.8	6.0	18.4	RL	II B	2	15.24	24.24		
614	鉢	口縁部～底部	V.A	8P17	北盛土B③	6			13.0	4.8	9.2	LR	II B	2	24.24	24.24		
615	鉢	口縁部～底部	V.A	7P21	II				(12.3)	(4.6)		LR	-	14.24	21.24			
616	鉢	口縁部～底部	V.A	8P13	II				13.6	4.5	18.7	LR	I A	1.1	24.24	24.24		
617	鉢	口縁部～底部	V.C	8E12	II				9.9	3.8	5.9	LR	I A	1.1	24.24	24.24		
618	鉢	口縁部～底部	V.D	913	T 80	~35 cm			7.4	3.7	5.3	LR	-	11.24	24.24			
619	鉢	口縁部～底部	V.A	8P17	4盛土B⑦	6			(12.3)	4.0	8.0	LR	II D	1.2	20.24	24.24		

第14表 土器調査表(22)

測量 番号	器種	部位	分類	出土 グリッド	出土地点	器位	形(1)f 番号	底径 (cm)	底高 (cm)	底面原体 形状	焼失物		焼存率	付箋物	備考
											L(2) (cm)	底径 (cm)	内面	外面	口縁部
620	鉢	口縁部～底部	VH	9611	2285±B④	7	No.1056	117	44	97	LR	UE	II	24/24	24/24
621	鉢	口縁部～底部	VH	971	南盛±B⑤	7	No.21	136	55	138	LR	UC	1.5	24/24	24/24
622	鉢	口縁部～底部	VH	7G10	南盛±B⑥	7	No.230	-	-	LR	-	II	2	5/24	-
623	鉢	口縁部～底部	VH	8E17	南盛±B⑦	7	No.2208	-	-	LR	UB	II	2	6/24	-
624	鉢	口縁部～底部	VH	9J16	T.30～40cm	8	No.208	-	-	LR	-	-	13/24	-	-
625	鉢	口縁部～底部	VH	9J12	南盛±B⑧	8	No.107	145	-	LR	-	-	3/24	-	-
626	鉢	口縁部～底部	VH	7G2	II	-	No.169	-	-	LR	-	-	II	2	9/24
627	鉢	口縁部～底部	VH	8E24	II	-	No.150	44	-	LR	-	-	2/24	3/24	-
628	鉢	口縁部～底部	VH	8E15	北盛±B⑨	6	No.128	44	84	LR	-	-	1.2	24/24	24/24
629	鉢	口縁部～底部	VH	9J2	T.0～30cm	-	No.146	59	119	RL	-	II	3	13/24	24/24
630	鉢	口縁部～底部	VH	9J13	II	-	No.131	50	115	LR	-	-	20/24	24/24	-
631	鉢	口縁部～底部	VH	6E24	II	-	No.202	-	(157)	LR	UF	II	1	9/24	-
632	鉢	口縁部～底部	VH	9J11	南下層	-	No.168	55	207	LR	UF	II	4	20/24	24/24
633	鉢	口縁部～底部	VH	9J18	南盛±B⑩	10	No.108	57	99	LR	-	-	1.2	19/24	14/24
634	鉢	口縁部～底部	VH	8F2	II	-	No.117	46	122	LR	UB	II	2	17/24	24/24
635	斧	口縁部～底部	X	9G10	T.30～40cm	-	No.120	41	107	直筒三足XLR	-	-	-	10/24	14/24
636	斧	口縁部～底部	X	8J22	南盛±B⑪	-	-	-	-	◎井筒構文	-	-	-	-	-
637	斧	口縁部～底部	X	8E23	4度±B⑫	8	No.114	44	95	HL, LR, 朝文	-	-	-	19/24	24/24
638	鉢	口縁部～底部	X	9P2	南盛±B⑬	II	No.88	32	65	LR	IE	I	3	6/24	24/24
639	鉢	口縁部～底部	X	9J3	南盛±B⑭	8	No.105	44	75	LR	-	-	-	10/24	8/24
640	鉢	口縁部～底部	X	9E11	No.1015	1018	No.190	63	178	LR	-	-	-	11/24	24/24
641	鉢	口縁部～底部	X	9J12	南盛±B⑮	9	No.145	54	147	LR	-	-	-	12/24	24/24
642	鉢	口縁部～底部	X	3E20	II	-	No.77	35	89	RL	-	-	-	24/24	24/24
643	鉢	口縁部～底部	X	10J3	0～20cm	-	No.65	34	79	LR	-	-	-	24/24	24/24
644	鉢	口縁部～底部	X	9E17	4度±B⑯	7	No.65	38	117	HL, LR, 朝文	-	II	2	24/24	24/24
645	鉢	口縁部～底部	X	8G14	15	II	No.97	-	101	RL	IF	I	1	16/24	-
646	鉢	口縁部～底部	X	9J18	南上層	-	No.100	38	86	RL	-	-	1.1	15/24	24/24
647	鉢	口縁部～底部	X	8J23	II	-	No.65	29	91	RL	-	-	-	24/24	24/24
648	鉢	口縁部～底部	X	6F18	19	II	No.320	-	-	LR	-	-	11/24	-	-

第14表 土器類要観(23)

器類 番号	型種	形態	分類	底上 タリヤ	出土地名	層位	底上 寸法 cm	口径 寸法 cm	底径 寸法 cm	重量		周文部	焼付率	付着物	備考	
										内面	外面					
649 鉢	口縁部～脚部	X	9015	9F77	北越上B⑦	2	T.30 - 40 cm	28.0	-	LR	II B	II 3	5.24	-	-	
650 鉢	口縁部～脚部	X	9G2	-	-	-	-	40.0	-	LR	-	II 2	5.24	-	-	
651 鉢	口縁部～脚部	X	9G2	-	-	-	-	-	-	LR	-	II 2	1.24	-	-	
652 鉢	口縁部～脚部	X	9G2	-	-	-	-	-	-	LR	-	II 2	2.24	-	-	
653 鉢	口縁部～脚部	X	9G2	-	-	-	-	22.0	-	LR	II B	II 3	5.24	-	-	
654 鉢	LJ縫部～脚部	X	6F18	-	-	-	-	-	-	LR	II A	II 3	2.24	-	-	
655 鉢	LJ縫部～脚部	X	9G2	-	-	-	-	12.0	-	LR	II B	II 2	4.24	-	-	
656 鉢	口縁部～脚部	X	9E1	北越上B④	6	No.1022測量	16.0	-	-	LR	1 B	1 B	6.24	-	-	
657 鉢	口縁部～脚部	X	9F14	-	-	-	-	-	-	LR	-	II 2	14.21	-	-	
658 鉢	口縁部～脚部	X	9F13	-	-	-	-	20.0	-	LR	II B	II 2	4.24	-	-	
659 鉢	LJ縫部～脚部	X	8E5	-	-	-	-	16.0	-	LR	II B	II 2	4.24	-	-	
660 鉢	口縁部	X	8E6	-	-	-	-	-	-	-	-	II 2	1.21	-	-	
661 鉢	口縁部～脚部	X	15F5	-	-	-	-	-	-	LR	-	-	1.24	-	-	
662 鉢	口縁部～脚部	X	9H11	木造上B⑤	8	No.222	28.0	-	-	LR	II C	II 1	2.24	II/24	-	
663 鉢	口縁部～脚部	X	9H16	木造上D④	8	No.257	6.0	37	7.8	RL	-	-	8.24	-	-	
664 鉢	LJ縫部～脚部	X	9H6	木造上D⑧	4	No.259	11.0	-	(8.1)	LR	1 G	1 I	8.24	24/24	-	
665 鉢	LJ縫部～脚部	X	8E23	北越上B⑤西	7	-	-	18.1	5.5	14.3	LR	II A	II 3	22/24	24/24	-
666 鉢	口縁部～脚部	X	9H2	木造上B④	10.11	-	-	15.5	5.0	14.6	RLLR	IRK	II A	1.2	21/24	24/24
667 鉢	LJ縫部～脚部	X	8F8	-	-	-	-	15.9	5.9	13.9	RLLR	IRK	II B	1.1	24/24	24/24
668 鉢	LJ縫部～脚部	X	8J18	木造上B⑤	2	-	-	18.0	5.0	11.9	RLLR	IRK	II B	9.21	24/24	-
669 鉢	口縁部～脚部	X	8J23	木造上B⑥	-	-	-	15.2	5.7	11.6	RLLR	IRK	II C	1.1	21/24	24/24
670 鉢	LJ縫部～脚部	X	9E5	-	-	-	-	16.0	-	-	RLLR	IRK	II B	1.2	3.24	-
671 鉢	口縁部～脚部	X	9I7	木造上B⑨	8	No.133	-	-	-	-	RLLR	IRK	II C	1.2	2.24	-
672 鉢	LJ縫部～脚部	X	9J17	木造上B②	10	No.199	-	-	-	-	RLLR	IRK	II D	1.4	1.24	-
673 鉢	LJ縫部～脚部	X	8J23	木造上B⑨	3	-	(1.7)	4.4	9.5	-	-	-	-	-	-	-
674 鉢	LJ縫部～脚部	X	8J23	-	-	-	(1.2)	4.7	10.3	RL	II B	II 1	16.24	24/24	-	
675 鉢	口縁部～脚部	X	9J8	-	-	-	(7.8)	4.4	6.4	RL	II B	II 1	13.24	17/24	-	
676 鉢	口縁部～脚部	X	7F23	-	-	-	(9.0)	4.0	7.3	RL	-	-	4.24	11/24	-	
677 鉢	口縁部～脚部	X	9J11	-	-	-	-	12.1	4.5	8.9	RLLR	IRK	II C	1.5	1.24	24/24
678 鉢	LJ縫部～脚部	X	9J7	木造上B⑩	5個	-	-	6.9	3.0	7.0	-	-	1.1	19.24	24/24	-
679 鉢	口縁部～脚部	X	8E22	木造上B⑩	7	-	-	11.2	3.7	8.8	RL	II E	II 2	24/24	27/24	-

第14表 土器觀察表(24)

器種 番号	部位	分類	出土 場所	形狀	器物 番号	取り上げ 方法	法 量 (25.8) (cm)	密 度 (cm)	純文部		鐵文部		保存率 形色	付箋物 筆記
									上 部	下 部	外 面	内 面		
680	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	TF23	II	直縫土器	20.1	5.6	172	PLLR引鉄綱文	I E	I	10.24	24/24
681	鉢	口縁部～底部	Ⅲ	9111	直縫土器	27	10.179	24.0	-	(15.6)	LR	-	5.24	-
682	鉢	口縫部～底部	Ⅲ	9112	直縫土器	8	-	-	61.9	4.8	LR	-	-	-
683	鉢	口縫部～底部	Ⅲ	9110	直縫土器	28	-	-	11.1	3.1	11.5	LR	II B	1.1
684	鉢	口縫部～底部	Ⅲ	9114	直縫土器	12	-	-	10.2	4.0	8.7	LR	II B	1.4
685	鉢	口縫部～底部	Ⅲ	8122	直縫土器	-	-	-	13.5	4.8	8.9	直縫土器	II B	2.2
686	鉢	口縫部～底部	Ⅲ	9273	直縫土器	-	-	-	40	6.4	RL 繩文	II F	II 5	24/24
687	鉢	直縫部～底部	Ⅲ	9177	直縫土器	-	-	-	(13.6)	7.7	5.2	-	-	24/24
688	鉢	直縫部～底部	Ⅰ	8122	直縫土器	-	-	-	16.8	4.8	6.7	-	-	4/24
689	鉢	直縫部～底部	Ⅰ	9112	直縫土器	12	-	-	10.15	(12.9)	-	-	-	24/24
690	鉢	直縫部～底部	Ⅰ	9183	直縫土器	6	-	-	14.5	6.5	7.8	直縫土器	II R	1.4
691	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	8922	直縫土器	3	-	-	(10.1)	6.7	6.5	-	-	24/24
692	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	9112	直縫土器	27	-	-	(10.6)	9.1	-	-	-	17.24
693	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	913	直縫土器	2	-	-	(9.2)	3.8	6.3	LR	-	4/24
694	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	9214	直縫土器	1	-	-	(6.4)	3.4	4.8	-	-	13/24
695	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	895	直縫土器	2	-	-	7.2	3.0	5.2	LR	-	24/24
696	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	9118	直縫土器	1	-	-	7.3	4.0	8.6	LR	I B	1.2
697	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	9112	直縫土器	15	-	-	(10.5)	(10.6)	9.1	-	II G	II 2
698	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	9117	直縫土器	-	-	-	20.2	7.0	13.2	LR	-	4/24
699	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	85	直縫土器	1	-	-	(16.8)	5.2	15.9	LR	II A	1.1
700	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	8221	直縫土器	1	-	-	16.9	6.8	15.5	LR	II F	1.1
701	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	8122	直縫土器	6	-	-	(10.6)	7.6	11.5	r	II B	1.1
702	鉢	口縫部～底部	Ⅰ	8817	直縫土器	-	-	-	5.2	8.4	-	-	5/24	24/24
703	鉢	口縫部～底部	Ⅱ	9117	直縫土器	18	-	-	(10.4)	3.8	8.0	LR	II B	1.1
704	鉢	口縫部～底部	Ⅱ	9177	直縫土器	1	-	-	(8.5)	4.9	11.6	r	-	1.3
705	鉢	口縫部～底部	Ⅵ	9116	直縫土器	20～40cm	-	-	7.0	3.0	7.9	-	-	15/24
706	鉢	口縫部～底部	Ⅲ	6172	直縫土器	1	-	-	-	-	-	LR	-	28/24
707	鉢	直縫部～底部	Ⅲ	913	直縫土器	1	-	-	-	-	-	-	-	2/24
708	片口付鉢	口縫部～底部	Ⅰ	12511	直縫土器	1	-	-	6.2	3.5	5.0	-	-	14/24

第14表 土器觀察表(25)

指 標 號	性 質	形 狀	分 類	出 土 地 點	所 在 位	測 量 上 下 部 部 分	口 徑 6cm 6m	底 面 6cm 6m	底 邊		底 部 原 形	底 部 形 狀		底 部 內 面	外 面	外 觀 特 點	底 部 形 狀	底 部 色 彩	底 部 描 寫	備 考	
									直 壁	曲 壁		直 壁	曲 壁								
709	片口竹沫	口緣部~底部	I	9025	北盛土B⑤	11			(198)	-	(98)	直	直	直	直	直	直	直	I 2	3/24	
710	鉢	口緣部~底部		7615-29-25		II			6.5	1.8	6.8	-	-	-	-	-	-	-	12/24	24/24	
711	鉢	底		91	南盛土B④		No.29		3.5	1.8	直前段3条LRL	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	
712	鉢	底		91	南盛土B④	12	No.21-22		5.5	8.6	EL	-	-	-	-	-	-	-	18/24		
713	鉢	底		917	南盛土B④	12	No.156		7.0	6.5	LR	II G	I 6	-	-	-	-	-	24/24		
714	鉢	底		917	南盛土B④	5	No.90		2.1	4.1	EL LR 略凹曲	IL G	II 6	-	-	-	-	-	24/24		
715	鉢	底		32.3		II			5.3	6.8	LR	-	-	-	-	-	-	-	5/24		
716	鉢	底		90/6	南盛土B④	1	No.180		4.4	7.0	LR	I P	I 3	-	-	-	-	-	24/24		
717	碗	底		916					7.1	4.6	BL	-	-	-	-	-	-	-	24/24		
718	碗	底		86/12		II			9.6	7.8	LR	II F	-	-	-	-	-	-	24/24		
719	鉢	底		912	北盛土B④	7	No.1020		6.6	6.2	LR	II F	II 6	-	-	-	-	-	24/24		
720	深鉢	底		912	南盛土B②	13	No.19		8.0	3.7	BL	I G	-	-	-	-	-	-	24/24		
721	鉢	口縁部~底部		913	南盛土B②	7.90 ~ 10.00			6.0	-	LR	-	-	-	-	-	-	-	7/24		
722	鉢	口縁部~底部		916	南盛土B③	1	No.175		-	-	直前段3条LRL	-	-	-	-	-	-	-	1/24		
723	鉢	口縁部		917	南盛土B③		No.91		-	-	BL	-	-	-	-	-	-	-	2/24		
724	円筒鉢	底	V	919	南盛土B②	10			11.7	8.3	LR	-	1.4	-	-	-	-	-	14/24		
725	円筒鉢	底	V	8F20		T 20 ~ 40 cm			-	4.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
726	円筒鉢	底	V	8/23	南盛土B⑦	3			-	-	直前段3条LRL	-	-	-	-	-	-	-	-		
727	台付鉢	底	V	8/23	南盛土B④				-	14.4	6.2	RL	-	-	-	-	-	-	21/24		
728	台付鉢	底	V	917	南盛土B④	1	No.68		-	5.8	BL	-	-	-	-	-	-	-	24/24		
729	台付鉢	底	V	911		最下層			(12.2)	4.2	10.6	LR	II B	II 2	22/24	24/24	-	-	-		
730	竹付鉢	口縁部~底部	V	9122		II			12.2	2.7	8.5	LR	-	-	-	-	-	-	11/24	16/24	
731	竹付鉢	口縁部~底部	V	9119	南盛土B②	10.11			(17.4)	6.9	(11.0)	BL	II B	I 2	15/24	-	-	-	-		
732	竹付鉢	口縁部~底部	V	8E11		II			13.8	6.0	8.5	LR	II B	I 2	24/24	-	-	-	-		
733	台付鉢	口縁部~底部	V	1014		T 20 ~ 30 cm			9.8	6.8	10.7	LR	II F	II 2	24/24	24/24	-	-	-		
734	台付鉢	口縁部~底部	V	9120		最下層			(15.1)	-	(12.3)	LR	II B	I 2	5/24	-	-	-	-		
735	台付鉢	底	V	9112	南盛土B④	27			17.6	8.9	15.1	BL	II B	I 2	23/24	24/24	-	-	-		
736	台付鉢	口縁部~底部	V	911-3			No.42		10.6	6.2	10.9	LR	II B	II 2	24/24	24/24	-	-	-		
737	台付鉢	口縁部~底部	V	9123		最下層			(8.8)	5.5	5.4	LR	-	-	-	-	-	9/24	24/24		
738	台付鉢	底	V	9116		No.40			-	9.4	6.9	-	-	-	-	-	-	24/24			
739	台付鉢	口縁部~底部	V	91			No.34	21.1	(6.9)	(21.9)	I G	I 2	3/24	-	-	-	-	-			

第14表 土器觀察表(26)

器種 番号	形態	部位	分類	所十 タリヲ	所十地點	形态	所9上部 番号	口径 (cm)	底径 (cm)	口径 底径 (cm)	内外 表面	裏外側 表面	彩色	YAZ74-1至 備考
760	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	911	～2	南端上B⑤	13	16.14	19.4	8.0	22.1	LR	I 4	14/24 24/24
741	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	912	～	南端上B⑤	9・10・11・12	25.0	27.9	19.0	LR	II C	I 3	24/24 23/24
742	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	910	～	南端上B⑥	～	11.0	6.2	～	SL	II 2	24/24	～
743	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	957	～	北端上B⑦	2・4	12.8	～	12.0	SL	II E	II 2	11/24
744	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	8815	～	北端上B⑧	2	10.0	10.5	9.5	RL	II A	II 1	4/24
745	台付鉢	口縁部～底部	Ⅳ	8819	～	～	～	16.8	15.2	15.2	LR	II B	II 2	6/24
746	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	1010	～	～	～	14.7	～	12.8	LR	II B	II 2	19/24
747	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	592	～	北端上B⑨北	～	7.5	3.4	11.0	RLLR	底端丸	I A	II 1 11/24 21/24
748	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	8824	～	北端上B⑩北	2・3	8.9	4.5	7.5	RL	～	～	18/24 24/24
749	台付鉢	口縁部～底部	Ⅲ	911	～	南端上B⑨	5	8.2	4.8	6.9	LR	II B	II 2	24/24 24/24
750	台付鉢	口縁部～底部	V	954	～	南端上B⑩	～	10.2	6.1	9.1	RL	I B	I 1	3/24 24/24
751	台付鉢	口縁部～底部	V	9112	～	南端上B⑪	1	6.2	5.0	8.8	LR	～	～	19/24 22/24
752	台付鉢	口縁部～底部	V	917	～	南端上B⑫	5	11.5	6.5	9.0	RL	II B	II 2	24/24 24/24
753	台付鉢	口縁部～底部	V	8825	～	南端上B⑬西	6	12.7	7.1	10.4	RLLR	底端丸	II B	II 2 11/24 24/24
754	台付鉢	口縁部～底部	V	913	～	南端上B⑭	12	10.4	6.0	9.5	LR	～	～	24/24 24/24
755	台付鉢	口縁部～底部	V	886	～	～	～	10.8	6.6	9.2	LR	I A	I 2	23/24 24/24
756	台付鉢	口縁部～底部	V	8813	～	～	～	7.9	4.9	7.0	LR	II B	II 1	24/24 24/24
757	台付鉢	口縁部～底部	V	913	～	南端上B⑮	8・12	12.3	6.0	9.6	LR	～	～	24/24 24/24
758	台付鉢	口縁部～底部	V	8817	～	南端上B⑯西	6	11.2	6.1	11.3	RL	～	～	24/24 24/24
759	台付鉢	口縁部～底部	V	8119	～	南端上B⑰	3	14.1	5.8	10.8	LR	II E	II 2	12/24 24/24
760	台付鉢	口縁部～底部	V	8815	～	北端上B⑱西	6	12.0	6.9	11.2	RL	II B	II 2	16/24 24/24
761	台付鉢	口縁部～底部	V	8118	～	～	～	15.0	6.6	13.7	RLLR	底端丸	II B	I 2 20/24 24/24
762	台付鉢	口縁部～底部	V	8117	～	～	～	9.0	6.7	12.2	RLLR	底端丸	I E	II 2 24/24 24/24
763	台付鉢	口縁部～底部	V	9116	～	～	～	9.0	8.8	8.5	RLLR	底端丸	I 2	13/24 24/24
764	台付鉢	口縁部～底部	V	8815	～	南端上B⑲西	1	17.2	7.4	15.2	RLLR	底端丸	II F	I 1 13/24 15/24
765	台付鉢	口縁部～底部	V	8821	～	北端上B⑳西	7	18.2	9.0	22.0	RLLR	底端丸	I B	I 2 24/24 24/24

第14表 土器觀察表(27)

陶器 番号	記憶	紀元	分類	出土場所	層位	KUJF 番号	口径 (cm)	底面 (cm)	底面		施文面体	灰化物	焼け率	付着物	備考	
									内面	外底						
766	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/94	最下層		9.6	6.4	L.R.	-	-	23	24	24		
767	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/95	II		14.0	-	L.R.	II F	-	5	24	-		
768	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	8/22	周辺+B②	2	(8.2)	-	RL	II A	II	10	24	-		
769	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	8/16	II		11.4	(5.4)	10.2	L.R.	II B	II	16	24	-	
770	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	10/4	T20～30cm		8.4	6.7	9.5	L.R.	-	1	1	6.24	22/24	
771	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/19			-	-	L.R.	II B	II	2	1	24	-	
772	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/12	袖塗上B③	27	16.0	8.2	-	L.R.	II B	II	2	24	24	
773	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/16	最下層		12.4	6.8	12.3	L.R.	II B	II	2	24	24	
774	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/20	最下層		14.4	6.8	14.8	L.R.	II B	II	1	3	17/24	
775	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/19	T90～100cm		(20.3)	8.0	15.6	L.R.	II B	II	3	15/24	24/24	
776	七寸鉢	口縁部～腹部	VIA	9/19	南底土B②	1	(18.6)	7.8	17.5	L.R.	-	-	-	14/21	24/24	
777	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/11	南底土B③	28	16.8	(7.6)	19.0	L.R.	II B	II	2	18	24	
778	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/23	最下層		16.0	-	L.R.	II A	II	1	10	24	-	
779	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/16	南底土B②	11	Na.206	-	5.9	7.8	L.R.	II F	II	4	-	
780	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	8/22	南底土B③	2	-	12.2	11.9	12.9	L.R.	II B	II	2	24	
781	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/1			16.43	(10.6)	-	(9.9)	L.R.	II A	II	2	12/24	
782	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/7	II		-	13.0	7.8	10.7	L.R.	II B	II	3	24/24	
783	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/1	北底土B①④	5	(4.3)	-	(8.6)	L.R.	II B	II	2	4/24	-	
784	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/6	南底土B③	7	-	(10.5)	6.2	11.5	L.R.	II B	II	2	16	24
785	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/14	南底土B③	28	-	12.0	6.8	11.9	L.R.	II B	II	2	23/24	
786	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	8/22	南底土B③	11	(13.4)	6.9	13.5	L.R.	II B	II	1	2	18/24	
787	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/16	T60～70cm		(14.4)	(6.0)	13.3	L.R.	II F	II	2	11/24	6/24	
788	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/13	T80～100		(15.1)	-	(12.2)	L.R.	II R	II	1	2	19/24	
789	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	8/22	袖塗上B⑤	風呂木	(8.9)	(4.0)	-	L.R.	II B	II	1	9/24	7/24	
790	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	8/22	袖塗上B⑤	2	-	10.1	6.1	9.6	L.R.	II B	II	2	20	24
791	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/17	袖塗上B②	10	Na.199	6.0	4.5	8.2	L.R.	II F	II	2	8/24	24/24
792	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/7	袖塗上B③	13	-	11.3	6.5	9.2	L.R.	II B	II	2	12/24	
793	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/15	最下層		-	7.9	5.9	8.1	L.R.	-	-	-	19/24	
794	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	7/23	II		-	5.2	8.0	-	L.R.	II E	II	1	-	24/24
795	七寸鉢	口縁部～腹部	VIC	9/8	最下層		-	11.7	6.5	10.6	L.R.	II B	II	2	12/24	22/24

第14表 土器觀察表(2B)

編號 番号	器種 器種	部位 部位	分類 分類	目十 タリヤ	出土地點 出土地點	測位 番号	第11F 番号	口徑 (cm)		厚度 (cm)		體積 (cm ³)		體積 體積		深孔部 内面		殘存部 外因		口縫部 口縫部		色彩 色彩		備考 備考				
								直徑 直徑	底徑 底徑	厚度 厚度	厚度 厚度	長方體 長方體	圓柱體 圓柱體															
796	台形杯	口縫部~底部	VIC	8122	南越上B⑤	黑陶土	(109)	63	96	99	RLR	RLR	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	17/24		
797	台形杯	口縫部~底部	VIC	8121	北越上B④	黑陶土	9	—	—	—	10.7	6.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4/24	17/24
798	台形杯	口縫部~底部	VIC	8122	南越上B⑤	黑陶土	11	—	—	—	(105)	60	92	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
799	台形杯	口縫部~底部	VIC	8117	南越土B③	黑陶土	7	—	—	—	125	60	86	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
800	台形杯	口縫部~底部	VIC	9113	西漢土B①	黑陶土	8	—	—	—	99	46	87	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
801	台形杯	口縫部~底部	VIC	8122	南越上B⑤	黑陶土	11	—	—	—	122	73	128	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
802	台形杯	口縫部~底部	VIC	6824	—	—	—	—	—	—	—	28	—	95	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16/24	
803	台形杯	口縫部~底部	VIC	8126	北越上B⑥	黑陶土	10	—	—	—	86	57	88	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
804	台形杯	口縫部~底部	VIC	9127	北越土B⑤	黑陶土	5	—	—	—	107	55	102	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
805	台形杯	口縫部~底部	VIC	8123	南越土B⑦	黑陶土	3	—	—	—	(93)	78	92	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17/24	
806	台形杯	口縫部~底部	VIC	8124	北越上B⑤	黑陶土B⑤	7a	—	—	—	(110)	58	95	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9/24	21/24
807	台形杯	口縫部~底部	VIC	912	南越土B④	黑陶土	12	—	—	—	124	66	109	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	34/24
808	台形杯	口縫部	VIC	916	南越土B④	黑陶土	6	—	—	—	30.268	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1/24	
809	台形杯	口縫部~底部	VIC	9120	—	—	—	—	—	—	—	281	—	30.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23/24	
810	台形杯	口縫部~底部	VIC	9115	—	—	—	—	—	—	—	16.6	78	152	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
811	台形杯	口縫部~底部	VIC	987	—	—	—	—	—	—	—	(260)	86	178	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8/24	
812	台形杯	口縫部~底部	VIC	9116	—	—	—	—	—	—	—	20.0	—	16.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
813	台形杯	口縫部~底部	VIC	711	—	—	—	—	—	—	—	16.3	74	130	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1/24	
814	台形杯	口縫部~底部	VIC	916	南越土B④	黑陶土	3.7	—	—	—	23.8	—	192	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
815	台形杯	口縫部~底部	VIC	9117	—	—	—	—	—	—	—	19.6	21.1	145	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15/24	
816	台形杯	口縫部~底部	VIC	9622	北越上B⑦	黑陶土	5	—	—	—	(22.5)	—	(14.3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18/24	
817	台形杯	口縫部~底部	VIC	8419	—	—	—	—	—	—	—	23.0	—	(12.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16/24	
818	台形杯	口縫部~底部	VIC	9116	—	—	—	—	—	—	—	36.207	(45.8)	—	(8.7)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
819	台形杯	口縫部~底部	VIC	8123	—	—	—	—	—	—	—	36.268	(24.5)	—	(11.3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16/24	
820	台形杯	口縫部~底部	VIC	951	北越上B⑤	黑陶土	5	—	—	—	(19.4)	20	152	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
821	台形杯	口縫部~底部	VIC	9115	—	—	—	—	—	—	—	16.6	65	(15.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	24/24	
822	台形杯	口縫部~底部	VIC	911	北越上B⑥	黑陶土	5	—	—	—	16.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23/24	
823	台形杯	口縫部~底部	VIC	9115	—	—	—	—	—	—	—	(16.7)	—	(14.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1/24	
824	台形杯	砾形	VIC	8122	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
825	台形杯	口縫部~底部	VIC	9117	—	—	—	—	—	—	—	13.5	78	166	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17/24

第14表 土器觀察表(29)

短番 番号	部位	出土 アリヤ	出土地點	層位	現り寸 ² 面分	法面 cm)	法面 cm)	周文裏体	焼成率		付焼物 彩色				
									内面 LR	外面 LR					
826 台付鉢	口縁部～腹部	V	9E24	最下層	-	41.00	-	LR	I F	I 2	6/24				
827 口付鉢	口縁部～腹部	V	8J17	最下層	-	41.20	-	LR	I F	I 2	6/24				
828 口付鉢	口縁部～腹部	V	9J12	最下層	-	41.00	5.20	9.8	II B	II 2	23/24				
829 口付鉢	口縁部～腹部	V	9E11	II	-	41.00	-	LR	I F	I 1	8/24				
830 口付鉢	口縁部～腹部	V A	9E13	II 20 cm	-	41.69	-	LR	I F	I 3	3/24				
831 口付鉢	口縁部～腹部	V B	8S6	II	-	41.50	-	LR	I F	I 3	15/24				
832 口付鉢	口縁部～腹部	V B	7P19	II	-	41.60	7.23	6.91	LR	II B	II 2	20/24			
833 口付鉢	口縁部～腹部	V B	8P17	II	-	41.50	5.9	9.8	-	I 1	10/24	6/24			
834 口付鉢	口縁部～腹部	V H	9S8	泥炭土 H ③	6	Wb 115 cm 容器	41.78	(8.4)	13.0	青銅鏡 3 条 LMR	II B	II 2	17/24	9/24	
835 口付鉢	口縁部～腹部	V D	9J17	高底±D ⑥	6	-	41.60	5.6	10.4	LR	II C	I 1	17/24	14/24	
836 口付鉢	口縁部～腹部	V B	9H15	北盛±D ②	7.40	-20 cm	41.40	5.4	12.1	LR	-	-	2/24	24/24	
837 口付鉢	口縁部～腹部	V B	9E1	北盛±D ②	3	-	41.20	-	LR	I F	I 3	12/24	-		
838 口付鉢	口縁部～腹部	V B	9J11	高底±B ③	1	-	Wb 56	19.0	-	LR	II B	II 3	17/24	-	
839 口付鉢	口縁部～腹部	V A	8J23	II	-	-	17.8	8.0	15.9	LR	I 1	11	24/24	24/24	
840 口付鉢	口縁部～腹部	V A	9J7	高底±B ④	1	Wb 63 cm 特殊	6.9	-	6.9	RL	-	12/24	-		
841 口付鉢	口縁部～腹部	V A	9J2	油盛±B ④	12	-	24.5	6.0	20.3	LR	II B	I 2	17/24	22/24	
842 口付鉢	口縁部～腹部	V C	8J22	油盛±B ③	2	-	41.68	7.7	15.7	LR	II E	I 1	20/24	24/24	
843 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9H15	油盛±B ③	25	-	11.1	4.6	8.0	RL	II B	I 2	24/24	24/24	
844 口付鉢	口縁部～腹部	V C	8F10	北盛±D ⑥	2	-	10.0	6.0	10.9	LR	I D	II 2	19/24	12/24	
845 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9E25	II	-	19.8	8.8	19.5	LR	II E	I 3	9/24	20/24		
846 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9J11	油盛±F ⑦	-	41.12	7.2	14.3	LR	II B	I 2	14/24	21/24		
847 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9J12	油盛±D ⑨	14	-	41.59	(6.9)	15.6	LR	II B	I 2	7/24	24/24	
848 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9E23	油盛±F ⑦	-	-	26.8	9.4	21.9	LR	-	I 2	2/24	24/24	
849 口付鉢	口縁部～腹部	V C	8E24	II	-	41.90	5.6	15.6	LR	II B	I 1	11/24	-		
850 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9J7	油盛±B ③	12	Wb 22 cm 特殊	16.2	-	12.7	LR	-	-	4/24	-	
851 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9J12	油盛±B ③	11	-	Wb 10.9	5.2	10.8	LR	-	-	17/24	24/24	
852 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9J2	高底±B ③	11	-	Wb 10.5	5.0	(11.4)	LR	II B	I 2	6/24	24/24	
853 口付鉢	口縁部～腹部	V C	9J12	高底±B ③	8	-	Wb 12.5	4.6	(5.1)	13.0	LR	II A	I 1	24/24	24/24

第14表 土器觀察表(30)

編號	地點	部位	分類	規格 (mm)	測量地點	圓柱	直立土管	法線	法線	牆面	牆面		牆面單體	牆面	牆面	牆面	牆面	
											內面	外面						
854	台地林	口緣部~底部	V.C	9420	底下層	直立	直立	14.5	7.2	11.4	LR	LR	II E	II 2	II 24	24/24	-	
855	台地林	口緣部~底部	V.C	91	N.s.43	200	-	(14.6)	-	-	LR	LR	II A	II 3	5/24	-	-	
856	台地林	口緣部~底部	V.C	8718	底下層	直立	直立	(16.0)	7.5	13.1	LR	LR	II A	II 2	11/24	24/24	-	
857	台地林	口緣部~底部	V.C	8725	北壁土B①	直立	直立	(24.1)	-	(18.3)	LR	LR	II B	II 1	2/24	-	-	
858	台地林	口緣部~底部	V.C	9116	底上B②	直立	直立	(15.2)	7.3	14.5	LR	LR	II B	I 2	16/24	24/24	-	
859	台地林	口緣部~底部	V.C	9123	南牆土B④	直立	直立	16.0	-	-	LR	LR	II B	I 2	4/24	-	-	
860	台地林	口緣部~底部	V.C	916	南牆土B③	直立	直立	N.s.296	16.0	-	RL	RL	II E	II 3	8/24	-	-	
861	台地林	口緣部~底部	V.C	913	南牆土B⑤	直立	直立	N.s.31	10.2	5.5	10.5	RL	RL	II B	II 2	19/24	24/24	-
862	台地林	口緣部~底部	V.C	917	南牆土B⑥	直立	直立	13.0	6.0	10.5	LR	LR	I 1	II 2	24/24	24/24	-	
863	台地林	口緣部~底部	V.C	8722	南牆土B⑦	直立	直立	11.2	7.0	11.0	LR	LR	II A	I 1	24/24	24/24	-	
864	台地林	口緣部~底部	V.C	8723	46牆+B⑩	直立	直立	14.7	6.5	13.9	LR	LR	II 2	24/24	24/24	24/24	-	
865	台地林	口緣部~底部	V.C	9112	南牆土B⑨	直立	直立	N.s.126A	11.0	-	LR	LR	II A	II 1	24/24	-	833 ± 1.4 m/s	
866	台地林	口緣部~底部	V.C	873	II	直立	直立	N.s.126A	11.8	3.9	10.9	LR	LR	II E	II 2	23/24	24/24	-
867	台地林	口緣部~底部	V.C	9112	南牆土B⑧	直立	直立	(14.0)	-	(12.8)	LR	LR	II A	II 2	16/24	-	-	
868	台地林	口緣部~底部	V.C	8715	II	直立	直立	7.3	6.9	16.0	LR	LR	II B	II 2	24/24	24/24	-	
869	台地林	口緣部~底部	V.C	917	南牆土B⑩	直立	直立	35.243	7.5	6.7	15.6	LR	LR	II A	II 2	25/24	-	-
870	台地林	口緣部~底部	W.D	3K3-25	II 15~30 cm	直立	直立	(22.2)	(7.5)	20.3	LR	LR	II B	-	21/24	(7.3)	-	
871	台地林	口緣部~底部	W.D	874	II	直立	直立	-	-	-	LR	LR	-	II 2	3/24	-	-	
872	台地林	口緣部~底部	V.D	8710	II	直立	直立	22.0	8.4	20.4	LR	LR	-	II 2	16/24	24/24	-	
873	台地林	口緣部~底部	V.D	8724	北壁土B⑪	直立	直立	(21.7)	9.2	20.5	RL	RL	II E	-	10/24	18/24	-	
874	台地林	口緣部~底部	V.D	916	南牆土D⑩	直立	直立	N.s.182	20.0	-	LR	LR	-	7/24	-	-	-	
875	台地林	口緣部~底部	V.D	916	南牆土D⑨	直立	直立	N.s.97	20.0	-	RL	RL	II B	II 3	5/24	-	-	
876	台地林	口緣部~底部	V.D	8724	46牆上B⑪	直立	直立	(16.8)	6.4	14.3	LR	LR	II B	II 2	4/24	24/24	-	
877	台地林	口緣部~底部	V.D	917	南牆土B⑨	直立	直立	(16.0)	-	(6.2)	LR	LR	II B	II 2	18/24	-	-	
878	台地林	口緣部~底部	V.D	8725	II	直立	直立	12.9	6.5	9.9	LR	LR	-	II 1	24/24	24/24	-	
879	台地林	口緣部~底部	V.D	8717	北牆上B⑩	直立	直立	13.0	6.6	10.0	LR	LR	II B	II 2	24/24	24/24	-	
880	台地林	口緣部~底部	V.D	8716	北牆土⑥	直立	直立	(6.5)	6.2	11.2	LR	LR	II B	II 1	24/24	24/24	-	

第14表 土器調査表(31)

番號	量目	分類	出土 アーチ号	出土地点	所位	次の上段 番号	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	被覆		破片等	残存率	長径物	内面 外面	口縁部 底部	彩色 焼付	備考
										上段 番号	下段 番号							
881	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8E25	北端+B①④c	7a	-	17.0	6.5	14.7	LR	-	21/24	24/24	-	-	-	-
882	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8F18	-	7b	-	(15.0)	6.7	13.1	RL	-	-	-	21/24	24/24	-	
883	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8E24	-	7c	-	(10.5)	5.8	8.6	RL	-	II E	II	24/24	24/24	-	
884	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I13	南端+D③	8	-	12.7	-	8.0	RL	-	I E	I	17/24	-	-	
885	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	7F11	-	9	-	10.3	6.6	8.7	LR	-	I E	I	24/24	24/24	-	
886	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I6	南端+D③	1	No.96	9.4	5.3	7.5	LR	-	II R	II	24/24	24/24	-	
887	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	7E23	-	11	-	9.6	5.2	8.7	LR	-	-	-	22/24	24/24	-	
888	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8E8	-	11	-	11.6	6.5	10.4	RL	-	II E	II	18/24	18/24	-	
889	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8F8	-	12	-	12.4	6.8	9.7	LR	-	I R	I	16/24	24/24	-	
890	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8I19	北端+D④	13	(9.0)	5.4	6.4	7.5	RL	-	-	-	13/24	17/24	-	
891	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8J4	-	14	-	8.5	4.8	6.8	LR	-	II R	II	13/24	22/24	-	
892	台付鉢	口縁部~腹部	W.C	8E8	-	15	-	8.4	(5.0)	5.5	LR	-	-	-	11/24	24/24	-	
893	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8I23	-	16	-	10.8	6.0	9.0	LR	-	II B	II	18/24	24/24	-	
894	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8E11	-	17	-	(11.7)	6.2	9.0	LR	-	II E	II	21/24	24/24	-	
895	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8F11	北端+D⑥⑨	18	-	(11.9)	6.5	9.1	LR	-	-	-	15/24	24/24	-	
896	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8F15	北端+D⑤⑨	19	-	11.7	6.0	8.4	RL	-	II B	II	12/24	24/24	-	
897	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I13	-	20	No.75	(12.0)	6.0	9.9	LR	-	II B	II	16/24	24/24	-	
898	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8E20	-	21	-	10.8	5.1	8.2	LR	-	II B	II	12/24	24/24	-	
899	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8G13	-	22	-	(11.4)	5.9	9.9	LR	-	II B	II	14/24	24/24	-	
900	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8I23	-	23	-	11.8	6.9	10.2	RL	-	II B	II	12/24	17/24	-	
901	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8F16	45度上H⑥⑦	24	17.9	7.6	14.2	LR	-	III B	II	12/24	17/24	-		
902	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	7G7	-	25	-	(19.8)	-	16.9	LR	-	III B	II	14/24	-	-	
903	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8F20	北端+D⑧	26	-	18.4	-	14.9	LR	-	II A	I	24/24	-	-	
904	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I7	南端+D⑨	27	-	18.4	-	14.6	LR	-	II B	II	24/24	-	-	
905	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I7	南端+D⑩	28	No.93	17.0	7.0	15.5	RL	-	-	-	24/24	24/24	突起欠損	
906	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I2	南端+D⑪	29	-	18.9	7.3	13.8	LR	-	-	-	11/24	24/24	-	
907	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8I22	南端+D⑫	30	7	(16.9)	7.4	15.1	LR	-	II E	II	14/24	24/24	-	
908	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	8I18	南端+D⑬	31	-	(20.9)	-	(14.9)	LR	-	II A	I	15/24	24/24	-	
909	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I8	南端+D⑭	32	1	(16.1)	7.0	13.1	LR	-	II B	I	13/24	24/24	-	
910	台付鉢	口縁部~腹部	W.A	9I11	南端+D⑮	33	1	18.6	8.5	13.0	RL	-	II A	I	13/24	24/24	-	
				9I7	南端+D⑯	34	8	No.128	(21.6)	-	(13.0)	-	-	-	-	-	-	

第14表 土器調査表(32)

器種 番号	形態	部位	分類	出土場所	層位	断片	断片長 幅	断片 高さ (cm) (cm)	断片		残存部	残存率	付着物	備考
									内面	外面				
911	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE17	北盛土 B ④	6	No.67	20.0	-	-	LR	5.21	-	-
912	台付鉢	口縁部～底部	V A	917	油盛土 B ⑩	5	-	-	-	-	LR	5.3	2.24	-
913	台付鉢	口縁部～底部	V A	917	油盛土 B ⑩	2	No.139	-	-	-	LR	1.2	2.24	-
914	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE20	北盛土 B ⑥	2	-	20.0	-	-	LR	4.24	-	-
915	台付鉢	口縁部～底部	V A	74	-	II	-	-	-	-	LR	II.2	2.24	-
916	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE23	北盛土 B ⑩	2	-	-	-	-	LR	II.3	1.24	-
917	台付鉢	口縁部～底部	V A	913	II.2 ～ II.6	-	-	18.0	-	-	LR	II.2	6.20	-
918	台付鉢	口縁部～底部	V A	917	油盛土 B ⑩	11	-	11.7	6.4	10.9	RL	II.B	1.2	2.24
919	台付鉢	口縁部～底部	V A	91	油盛土 B ⑩	5	下位	(21)	6.8	10.5	LR	II.E	II.2	13.24
920	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE21	-	II	-	12.8	8.1	10.0	LR	II.2	II.2	15.24
921	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE23	北盛土 B ⑩	8	-	7.9	4.5	6.8	LR	-	II.6	24.24
922	台付鉢	口縁部～底部	V II	912	油盛土 B ⑩	27	No.217	17.0	6.5	15.5	LR	II.B	II.2	24.24
923	台付鉢	口縁部～底部	V II	918	-	II	-	(5.7)	8.8	14.8	RL	II.E	II.2	3.24
924	台付鉢	口縁部～底部	V II	1044	-	II	-	(10.9)	6.5	6.9	RL	II.5	II.2	6.24
925	台付鉢	口縁部～底部	V II	916	油盛土 B ⑩	4	No.220	13.0	-	5.0	LR	-	-	8.24
926	台付鉢	口縁部～底部	V II	749	-	II	-	(13.4)	6.2	(11.3)	-	-	-	6.24
927	台付鉢	口縁部～底部	V II	823	油盛土 B ⑩	-	-	(0.2)	5.0	9.3	RL	-	II.2	10.24
928	台付鉢	口縁部～底部	V II	1045	油盛土 B ⑩	1	-	8.7	5.0	7.9	底部 3.3 % LSR	II.B	II.2	24.24
929	台付鉢	口縁部～底部	V IX	915	油盛土 B ⑩	1	-	(9.4)	4.7	8.8	RL	-	-	9.24
930	台付鉢	口縁部～底部	V A	913	T 30 ～ 50 cm	-	-	(6.8)	5.0	1.0	LR	II.C	II.2	13.24
931	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE15	-	II	-	13.7	6.2	6.5	LR	-	-	24.24
932	台付鉢	口縁部～底部	V A	829	-	II	-	(13.4)	7.2	5.3	RL	-	-	11.24
933	台付鉢	口縁部～底部	V A	777	-	II	-	(12.2)	6.6	6.6	LR	-	-	24.24
934	台付鉢	口縁部～底部	V A	SE21	-	II	-	16.2	-	(5.0)	RL	-	-	15.24
935	台付鉢	口縁部～底部	V A	829	-	II	-	12.3	3.6	5.6	LR	-	-	17.24
936	台付鉢	口縁部～底部	V B	917	油盛土 B ⑩	5	No.89	7.6	5.3	5.7	LR	-	-	24.24
937	台付鉢	口縁部～底部	V B	912	油盛土 B ⑩	1	-	-	8.1	(4.1)	LR	-	-	24.24
938	台付鉢	口縁部～底部	V B	917	-	II	-	(13.4)	6.0	10.0	LR	II.B	II.2	12.24
939	台付鉢	口縁部～底部	V B	625	-	II	-	(14.2)	6.2	7.0	LR	-	-	9.24
940	台付鉢	口縁部～底部	V B	1011	油盛土 B ⑩	1	-	8.9	7.2	6.7	RL	I.E	-	13.24

第14表 土器觀察表(33)

地點 番号	器種	器形	分類	出土 タリヤ	出土 位置	器形	盛り土上 蓋分	盛り土下 蓋分	量		器文書体	被化物	残存部	付箋地	参考
									口徑(cm)	高さ(cm)					
941	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	3	118	118	76	10.7	LR	II E	II 2	S/24	24/24
942	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	3	118	118	70	13.1	LR	II B	I 2	15/24	24/24
943	台付鉢	口縁部～底部	W△	8E17	3	118	118	62	10.5	RL	II E	II 2	4/24	24/24	
944	台付鉢	口縁部～底部	W△	917	陶土B ⑧	5	90	90	60	15.7	LR	II B	II 2	17/24	-
945	台付鉢	口縁部～底部	W△	911	陶土B ⑦	6	88	88	60	12.5	LR	-	II 3	5/24	-
946	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	4.5	95	95	53	8.6	LR	II E	II 2	23/24	24/24
947	台付鉢	口縁部～底部	W△	916	陶土B ④	2	118	118	51	8.1	73	RL	-	24/24	24/24
948	台付鉢	口縁部～底部	W△	8P23	II	118	118	65	95	60	RL	-	II B	I 2	1/24
949	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	70	123	123	82	10.7	RL	-	II A	1.3	24/24
950	台付鉢	口縁部～底部	W△	918	陶土B ④	2	115	115	64	8.4	LR	II A	II 2	24/24	24/24
951	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	4	110	110	65	7.8	LR	II E	II 2	24/24	24/24
952	台付鉢	口縁部～底部	W△	7E20	II	118	118	60	7.8	LR	II R	II A	II 2	18/24	-
953	台付鉢	口縁部～底部	W△	8E5	II	118	118	64	7.4	100	LR	II A	II 2	24/24	-
954	台付鉢	口縁部～底部	W△	8E14	II	118	118	72	80	12.1	LR	II B	I 2	3/24	-
955	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	2	97	97	59	6.7	LR	II B	II 2	21/24	24/24
956	台付鉢	口縁部～底部	W△	8G16	II	118	118	69	4.3	6.9	LR	II E	II 1	3/24	24/24
957	台付鉢	口縁部～底部	W△	912	陶土B ④	4	79	79	48	5.8	LR	II R	II 1	24/24	24/24
958	台付鉢	口縁部～底部	W△	6P23	II	118	118	82	4.2	6.4	LR	-	-	9/24	-
959	台付鉢	口縁部～底部	W△	6P22	II	118	118	115	4.9	6.2	LR	-	-	11/24	-
960	台付鉢	口縁部～底部	W△	6G15	20.25	II	156	156	72	7.1	LR	I F	-	24/24	17/24
961	台付鉢	口縁部～底部	W△	9E31	2	116	116	6.0	-	-	-	-	-	15/24	-
962	台付鉢	口縁部～底部	W△	7P7	II	118	118	86	5.4	-	-	I 4	-	23/24	-
963	台付鉢	口縁部～底部	W△	6F17	II	118	118	160	-	-	LR	II B	II 2	6/24	-
964	台付鉢	口縁部～底部	W△	8G7	II	118	118	160	-	-	LR	II F	II 2	3/24	-
965	台付鉢	口縁部～底部	W△	8E14	II	118	118	200	-	-	LR	II R	II 2	3/24	-
966	台付鉢	口縁部～底部	W△	6P22	II	118	118	130	-	-	LR	-	-	7/24	-
967	台付鉢	口縁部～底部	W△	6P22	II	118	118	100	-	-	LR	-	-	7/24	-
968	台付鉢	口縁部～底部	W△	9E12	2	118	118	180	-	-	LR	-	II 2	4/24	-
969	台付鉢	口縁部～底部	W△	6P16	II	118	118	180	-	-	LR	-	-	6/24	-
970	(?)付鉢	口縁部～底部	W△	7E19	II	118	118	118	-	-	LR	-	-	2/24	-

新14表 土器類彙表(34)

器種 番号	形態	部位	分類	出十 ダリット	門1地底	部位	取上F 番号	法量		陶文裏側	焼化物	内面	外型	1.溶出 2.溶出	色彩	寸芒分	備考
								口径 (cm)	底径 (cm)								
971 台付盤 口縁部～脚部 貝F 6719						II											
972 台付脚 口縁部～脚部 貝F 8724	北盛土B①	3														10.24	○
973 台付脚 口縁部～脚部 貝F 8724	北盛土B①溝 北盛土C①溝	5															
974 台付脚 低足 973		II															
975 台付脚 低足 978		II															
976 台付脚 口縁部～脚部 9711	南盛土B①	4															
977 台付脚 低足 917	南盛土B②	10					No.201										
978 台付脚 低足 8723							No.253										
979 台付脚 低足 8723																	
980 台付脚 低足 9614	北盛土B③	2					No.1027										
981 今付脚 東北～東部 973	南盛土B④	4															
982 今付脚 低足 9712	南盛土B①	1															
983 今付脚 低足 9716																	
984 滾軸 低足 9712	南盛土B⑤	3					No.110										
985 台付脚 口縁部～低足 972	T 30～50 cm																
986 台付脚 口縁部～低足 9178		II															
987 台付脚 口縁部～低足 972	南盛土B⑥																
988 台付脚 口縁部～低足 972	南盛土B④	9															
989 台付脚 口縁部～低足 9711	南盛土B⑤	7															
990 台付脚 口縁部～低足 8725		II															
991 台付脚 口縁部～低足 8722	南盛土B⑥																
992 台付脚 口縁部～低足 974	上部																
993 台付脚 口縁部～低足 9713	T 0～20																
994 台付脚 口縁部～低足 978	北盛土B⑥	3															
995 台付脚 口縁部～低足 978																	
996 台付脚 口縁部～低足 8723	北盛土B①溝	4															
997 台付脚 口縁部～低足 9710																	

第14表 土器觀察表(35)

折衷 等級	器種 等級	部位	分類	III.2. クリヤ?	出土場所	層位	第II.1.F 番号	法量		陶文題体	模倣物	現存部	付色物	備考	
								門溝 (cm)	底溝 (cm)						
998	台付鋤	口縁部～底部	SF23	18.5±坑	3	II	1.38	-	(4.5)	LR	-	-	3.24	-	
999	台付鋤	口縁部～底部	9F7	18.5±坑		II	1.38	-	(6.0)	LR	-	-	7.24	-	
1000	台付鋤	口縁部～底部	9F2	16.5±金	No.1690	II	18.3	(16.0)	(16.0)	LR	-	-	15.24	-	
1001	台付鋤	口縁部～底部	9F3	16.5±金	No.1690	II	1.91	9.5	10.7	LR	-	-	16.24	24.24	
1002	台付鋤	口縁部～底部	31.6	II		II	20.8	6.30	(6.4)	LR	-	-	23.24	-	
1003	台付鋤	口縁部～底部	813	II		II	11.54	(8.7)	10.8	LR	-	-	13.24	10.24	
1004	台付鋤	口縁部～底部	9F12	II		II	11.49	(4.2)	8.4	LR	-	-	5.24	24.24	
1005	浅鉢	口縁部～底部	VIC	767		II	14.2	5.0	11.4	LR	-	-	9.24	24.24	
1006	浅鉢	口縁部～底部	VIC	912		VI.35	14.1	3.2	8.7	LR	-	-	19.24	24.24	
1007	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8723	最高層		12.29	(4.8)	7.3	LR	II F	II F	6.24	13.24	
1008	浅鉢	口縁部～底部	VIC	973	南寄土B④	最高層	11.9	3.1	6.8	LR	-	-	17.24	24.24	
1009	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9F12	北寄土B④	II	11.2	3.5	8.1	LR	-	-	11.24	12.24	
1010	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9F13	北寄土B⑦	II	16.99	(7.9)	2.4	6.0	LR	-	-	12.24	24.24
1011	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8J22	雨蓋上B⑥	No.247	7.9	2.3	5.5	LR	-	-	21.24	24.24	
1012	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8J22	雨蓋上B⑥	No.247	10.3	4.0	9.6	LR	-	-	24.24	24.24	
1013	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8J22	雨蓋上B⑩	II	13.6	2.6	8.3	LR	-	-	7.24	24.24	
1014	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9E5	北寄土B②	II	11.0	-	6.5	LR	-	-	9.24	21.24	
1015	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9E5	北寄土B⑨		9.7	-	6.9	LR	-	-	24.24	24.24	
1016	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8J22	雨蓋上B①	II	6.6	1.0	5.5	RLR	鉛文	-	20.24	24.24	
1017	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9J1	3 雨蓋上B④	No.6	12.27	-	11.9	LR	-	-	4.24	-	
1018	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8J18	II	II	10.0	3.1	6.3	LR	-	-	9.24	24.24	
1019	浅鉢	口縁部～底部	VIC	8J23		No.254	10.0	1.5	5.7	LR	-	-	11.24	24.24	
1020	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9F11	II		6.8	-	(6.6)	LR	-	-	7.24	-	
1021	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9J8	雨蓋上B④	II	10.5	-	11.0	LR	-	-	12.24	-	
1022	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9J7	雨蓋上B④	II	2.3	-	11.8	LR	-	-	18.24	24.24	
1023	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9J6	雨蓋上B④	II	6	-	11.9	LR	-	-	9.24	24.24	
1024	浅鉢	口縁部～底部	VIC	9J12	雨蓋上B④	II	1.5	1.5	5.6	LR	-	-	9.24	8.24	
1025	浅鉢	口縁部～底部	WA	8E25	雨蓋上B①北	II	10.2	3.5	7.3	LR	-	-	7.24	5.24	
1026	浅鉢	口縁部～底部	WA	9L19	雨蓋上B②	10	12.6	8.6	4.6	LR	-	-	2.24	-	
1027	浅鉢	口縁部～底部	WA	9J7	雨蓋上B④	No.144	10.0	-	6.7	LR	-	-	9.24	24.24	
1028	浅鉢	口縁部～底部	WA	9J4	雨蓋上B④	No.144	0.8	3.0	7.8	LR	-	-	13.24	24.24	

第14表 土器類索表(36)

所蔵 番号	記性 部位	分類	出土 ダリヤド	出土 地點	層位	算り上F 希号	法面 高さ (cm) 底面 (cm)	内面 高さ (cm)	埴文類体		片持物 内面	片持物 外面	口縁部 底部	彩色	付蓋物	備考	
									法面 高さ (cm)	底面 (cm)							
1029 洋漆 口縁部～底部 V/C 8F7	II						129	5.0	5.1	KL	-	-	18/24	24/24			
1030 洋漆 口縁部～底部 V/C 8J8	II						98	4.4	4.9	LR	-	-	1/24	24/24			
1031 洋漆 口縁部～底部 V/C 7F20	II						119	3.5	5.0	LR	-	-	10/24	18/24	C		
1032 洋漆 口縁部～底部 V/C 8J9	II						62.6	3.7	5.7	LR	-	-	1/24	24/24			
1033 洋漆 口縁部～底部 V/C 9J6				No.69			13.4	3.9	7.5	LR	-	-	24/25	25/25			
1034 洋漆 口縁部～底部 V/C 8F29	II						(15.7)	6.0	6.5	RL	-	-	12/24	9/24			
1035 洋漆 口縁部～底部 V/C 8E24	北盛土B①地 鍋下層						175	5.5	8.9	-	直筒3系	-	-	24/24	24/24		
1036 洋漆 口縁部～底部 V/C 9J2	南盛土B④	A					(23.4)	6.7	10.5	LR	-	-	5/24	24/24			
1037 洋漆 口縁部～底部 V/C 9J2	T50～60 cm						(21.8)	5.6	10.1	LR	-	-	7/24	24/24	O		
1038 洋漆 口縁部～底部 V	8J22	南盛土B⑥	黒刷毛				(10.7)	5.3	6.8	MLK	東山御文	-	-	12/24	19/24		
1039 洋漆 口縁部～底部 V	9J77	北盛土B⑦	2				10.6	4.5	4.9	-	-	-	4/24	11/24	O		
1040 洋漆 口縁部～底部 V	8F1	北盛土B⑥	5				10.8	4.1	4.9	-	-	-	13/24	13/24	O		
1041 洋漆 口縁部～底部 V	8J7		2				8.1	6.3	4.5	RL	-	-	23/24	4/24			
1042 洋漆 口縁部～底部 V	9J11	当盛土B③	6				36.183	18.9	6.0	6.8	LR	I	22/24	24/24			
1043 洋漆 口縁部～底部 V	8F21	北盛土B⑤地 鍋下層	7				16.1	6.7	7.9	-	-	-	24/24	24/24			
1044 洋漆 口縁部～底部 V	8E20	北盛土B⑤地 鍋下層	4				8.4	4.2	4.1	LR	-	-	4/24	24/24			
1045 洋漆 口縁部～底部 V	8F16	北盛土B⑤地 鍋下層	1				7.8	3.5	3.3	LR	-	-	6/24	24/24			
1046 洋漆 口縁部～底部 V	8E25	北盛土B⑤地 鍋下層	6				7.2	3.0	3.0	LR	-	-	21/24	26/24			
1047 洋漆 口縁部～底部 V	9J3	T30～50 cm					(15.4)	4.8	5.5	-	-	-	12/24	24/24			
1048 洋漆 口縁部～底部 V	8J9						8.9	3.6	5.7	LR	-	-	8/24	24/24			
1049 洋漆 口縁部～底部 V	9J19	鍋下層					17.5	9.2	4.8	LR	-	-	23/24	24/24			
1050 洋漆 口縁部～底部 V	9E22						(22.0)	11.0	6.1	LR	-	-	8/24	18/24			
1051 洋漆 口縁部～底部 V	9J24						21.3	10.6	6.0	LR	-	-	3/24	12/24			
1052 洋漆 亂刷	8J22						-	-	-	RL	-	-	-	-			
1053 洋漆 1番泥～底部 X	9J11	5号炉付近					-	-	-	LR	-	-	2/24	2/24			
1054 洋漆 口縁部～底部 X	9J19	T 60～70 cm					(23.0)	10.0	6.0	LR	-	-	3/24	3/24			
1055 洋漆 亂刷	X	10J1～5	南盛土B①	1			25.8	(13.4)	7.2	LR	-	-	11/24	12/24			
1056 洋漆 口縁部～底部 X	9J14	南盛土B③	26.3				9.0	LR	-	-	-	-	24/24	-			
1057 洋漆 口縁部～底部 X	9J6	北盛土B⑤	5				(28.2)	11.0	9.5	LR	-	-	6/24	4/24			
1058 洋漆 口縁部～底部 X	8J23	南盛土B⑤					(22.8)	11.7	6.7	LR	-	-	15/24	24/24			

第14表 土器觀察表(37)

施號	器種	部位	分類	出土 タリット	出土 場所	原上 ^レ 番号	原上 ^レ 番号	法量		規文系序	焼化物	焼付率	付着物	備考	
								口徑 (cm)	底径 (cm)						
1000 洗鉢	口縁部～底部	XII	9118			II		23.0	10.0	5.7	LR	-	20.24	19.24	
1001 洗鉢	口縁部	XII	9122			11		18.2	10.3	4.8	LR	-	22.24	14.24	
1002 洗鉢	口縁部～底部	XII	7146			II		(19.5)	10.4	4.9	LR	-	2.24	21.24	
1003 洗鉢	口縁部～底部	XII	9125			II		(17.9)	11.1	3.9	LR	I E	1.3	9.24	
1004 洗鉢	口縫部～底部	XII	1011			1		(18.6)	8.0	4.8	LR	-	5.21	5.24	
1005 洗鉢	口縫部～底部	XII	8122				黒刷木	27.0	15.0	6.5	LR	-	18.24	21.24	
1006 洗鉢	口縫部～底部	XII	9123				黄土四	(29.8)	18.0	5.9	LR	-	9.24	7.24	
1007 洗鉢	口縫部～底部	XII	9111				黄下層	(34.4)	21.2	8.8	LR	-	14.21	24.24	
1008 洗鉢	口縫部～底部	XII	9111	4	4号石出砂灰坑						LR	-			
1009 洗鉢	口縫部～底部	XII	9124				黄下層	19.4		(4.8)	LR	-	15.24	-	
1010 洗鉢	口縫部～底部	XII	8123				青盤土八合	(17.8)	(9.0)	4.0	LR	-	14.24	8.24	
1011 洗鉢	口縫部～底部	XII	8123			2		(17.8)	9.1	4.0	LR	-	5.24	13.24	
1012 洗鉢	口縫部～底部	XII	9116			4	青盤土B(④)	(26.0)	(10.0)	4.1	RL	-	6.24	8.24	
1013 洗鉢	口縫部～底部	XII	9116			II	青盤土D(④)	(15.9)	(8.3)	3.2	LR	-	20.24	24.24	
1014 洗鉢	口縫部～底部	XII	9121					16.8	4.5	4.0	LR	-	22.24	24.24	
1015 洗鉢	口縫部～底部	XII	9120				青盤土E(④)	16.4	7.3	3.7	LR	-	21.24	24.24	
1016 洗鉢	口縫部～底部	XII	9120				T.80～100cm	(17.2)	(9.0)	2.9	LR	-	8.24	13.24	
1017 洗鉢	口縫部～底部	XII	9116			8		17.2	9.2	3.1	LR	-	8.24	9.24	
1018 洗鉢	口縫部～底部	XII	8124			9	青盤土E(④)	15.3	5.8	3.9	LR	-	18.21	24.24	
1019 洗鉢	口縫部～底部	XII	9122			7.0	～80cm	13.7	5.3	3.9	RL	-	22.24	18.24	
1020 洗鉢	口縫部～底部	XII	8122				黄下層	(14.2)	5.5	4.1	LR	-	13.24	6.24	
1021 洗鉢	口縫部～底部	XII	9116			8	青盤土B(④)	(14.1)	(15)	3.6	LR	-	11.24	11.24	
1022 洗鉢	口縫部～底部	XII	9120				青盤土B(④)	(10.3)	(6.4)	(2.3)	LR	-	13.24	8.24	
1023 洗鉢	口縫部～底部	XII	8122			2	青盤土B(④)	(14.2)	(8.4)	3.0	RL	-	14.24	6.24	
1024 洗鉢	口縫部～底部	XII	9111			19	青盤土B(④)	(19.3)	(6.0)	5.3	LR	-	7.24	6.24	
1025 洗鉢	口縫部～底部	XII	9116					14.0	～40cm	25.2	16.1	6.1	LR	-	
1026 洗鉢	口縫部～底部	XII	9117					16.7	13.2	2.7	LR	-	2.24	24.24	
1027 洗鉢	口縫部～底部	XII	9122			13	青盤土E(④)	No.11	(21.4)	11.0	4.7	LR	-	21.24	15.24
1028 洗鉢	口縫部～底部	XII	9122			2	北盤土B(②)	No.2005	(21.0)	(13.5)	5.0	LR	-	12.24	15.24
1029 洗鉢	口縫部～底部	XII	9117			12	青盤土B(④)	No.2126	23.0	13.0	8.2	LR	-	11.24	15.24
1030 洗鉢	口縫部～底部	XII	7116			II		28.5	(12.8)	8.2	LR	-	11.24	15.24	

第14表 土器観察表(38)

番号	地盤	音名	部位	寸類	出土地点	型式	横り上手 番号	法量		複文原体	横竹半 内面		横竹半 外面	横竹部 底部	色彩	アラフタ-層	備考
								口径 (cm)	底径 (cm)		LR	RL					
1060	浅井	口縁部-底部	XII	854			No.216	30.9	-	(6.8)	-	-	15.24	7.24			
1093	浅井	口縁部-底部	XII	917	雨露土B③	12	No.209	(16.0)	(15.3)	5.9	RL	-	-	3.24	1.24		
1092	浅井	口縁部-底部	XII	592			No.209	(16.0)	-	RL	-	-	7.24	24.24	O		
1093	浅井	口縁部-底部	XII	823	4段L.B②C 底下層	7a		24.1	8.6	7.1	直削R.3条LR	-	-	21.24	22.24	O	
1094	浅井	口縁部-底部	XII	917	雨露土B③	13		21.9	14.6	6.1	LR	-	-	23.24	24.24	O	
1095	浅井	口縁部-底部	XII	917-918	雨露土B③	12		20.5	9.7	5.8	LR	-	-	24.24	24.24		
1096	浅井	口縁部-底部	XII	9610	北盛土B④	11		24.4	10.3	7.6	LR	-	-	16.24	24.24	O	
1097	浅井	口縁部-底部	XII	8722	4段L.B①C 底下層	8		23.3	8.0	5.8	LR	-	-	14.24	10.24		
1098	浅井	口縁部-底部	XII	826	II			16.6	10.4	5.1	BL	-	-	20.24	12.24		
1099	浅井	口縁部-底部	XII	1011	1.40~5.0 cm			26.2	17.3	6.6	LR	-	-	8.24	9.24		
1100	浅井	1.1縁部-底部	XII	9112	雨露土B③	11-27		28.6	18.7	4.8	LR	-	-	14.24	23.24	O	
1101	浅井	口縁部-底部	XII	9112	雨露土B③	27	(Q20)	17.5	6.9	LR	-	-	14.24	18.24			
1102	浅井	口縁部-底部	XII	9112	雨露土B③	11		31.0	16.7	5.6	LR	-	-	3.24	13.24		
1103	浅井	口縁部-底部	XII	9111	雨露土B③	27		34.2	17.5	7.4	LR	-	-	5.24	10.24		
1104	浅井	口縁部-底部	XII	7H21	II			13.6	3.6	7.5	LR	-	-	7.24	21.24		
1105	浅井	口縁部-底部	XII	1012	II			0.69	3.6	4.6	LR	-	-	5.24	24.24		
1106	浅井	口縁部-底部	XII	9230	T-60~70 cm			(Q69)	3.0	5.6	LR	-	-	11.24	24.24		
1107	浅井	口縁部-底部	XII	9116	II		No.41	14.1	4.9	5.8	LR	-	-	29.24	21.24		
1108	浅井	口縁部-底部	XII	9115	II			14.8	6.0	5.9	LR	-	-	13.24	11.24	O	
1109	浅井	口縁部-底部	XII	8722	雨露土B④	11		26.9	17	7.8	LR	-	-	17.24	13.24		
1110	浅井	口縁部-底部	XII	8F19	II			(9.2)	1.9	3.2	LR	-	-	13.24	24.24		
1111	浅井	口縁部-底部	XII	1014	II			8.2	-	3.9	LR	-	-	24.24	24.24		
1112	浅井	口縁部-底部	XII	9015	雨露土B③	28		(Q32)	(3.8)	4.3	LR	-	-	12.24	14.24		
1113	浅井	口縁部-底部	XII	9112	雨露土B③	3	No.120	14.0	-	-	LR	-	-	4.24	-		
1114	浅井	口縁部-底部	XII	10415	雨露土B③	8		14.0	-	-	LR	-	-	5.24	-		
1115	浅井	口縁部-底部	XII	7H21	II			15.6	3.2	7.2	LR	-	-	14.24	16.24		
1116	浅井	口縁部-底部	XII	9122	II			20.8	(6.5)	(8.0)	LR	-	-	(5.24)	10.24		
1117	浅井	口縁部-底部	XII	1014	T-20~30 cm			(18.0)	4.0	7.0	LR	-	-	14.24	24.24		
1118	浅井	口縁部-底部	XII	9023	II			(19.2)	3.0	7.7	LR	-	-	10.24	24.24		

第14表 土器觀察表(39)

件数 番号	種類	部(①)	分類	出土 アリ)②	出土地点	所位	窓口上半 番号	口径		横断面 内面	横断面 外面	底盤部 裏面	底盤部 裏面	底盤部 裏面	底盤部 裏面	
								口径 (cm)	底径 (cm)							
1119	浅杯	口縁部~底部	X	1014		II. a		19.8	5.5	LR	-	-	2.24	24/24	褐色	
1120	浅杯	口縁部~底部	X	9F12	北端上B(7)	-	20.1	5.3	LR	-	-	5.24	7/24			
1121	浅杯	口縁部~底部	X	9F12	七塚上B(7)	2	14.6	3.5	4.6	LR	-	11/24	5/24			
1122	浅杯	口縁部~底部	X	9L18		II	(18.9)	(1.6)	6.0	LR	-	22/24	7/24			
1123	浅杯	口縁部~底部	X	9F12		II	(13.3)	(1.5)	6.1	LR	-	4/24	16/24			
1124	浅杯	口縁部~底部	X	8F8		II	(12.0)	-	(6.1)	-	-	8.24	-			
1125	浅杯	口縁部~底部	X	1010		II		18.8	4.1	7.3	-	-	16.24	16/24		
1126	浅杯	口縁部~底部	X	1019		II		13.7	3.0	5.6	-	-	11.24	15/24		
1127	浅杯	口縁部~底部	X	9F3	南端上B(4)	12	-	-	-	-	-	-	-	-		
1128	浅杯	口縁部~底部	X	9F7		II		8.3	-	3.9	-	-	24/24	24/24		
1129	浅杯	口縁部~底部	X	8P22	北端+B(1)脚	7		(13.2)	(6.8)	3.4	LR	-	-	-		
1130	浅杯	口縁部~底部	X	9F11	南端上B(3)	5		(14.0)	-	(4.7)	LR	-	-	10.24	-	
1131	浅杯	口縁部~底部	X	9F1	南端上B(5)	9		(16.6)	9.3	4.5	LR	-	-	15.24	19/24	
1132	浅杯	口縁部~底部	X	9F3	南端上B(4)	8		(18.6)	(5.5)	5.6	LR	-	-	-		
1133	浅杯	口縁部~底部	X	9F2	T.30~T.40 cm	11		21.4	5.0	5.6	LR	-	1.12	7/24	12/24	
1134	浅杯	口縁部~底部	X	8E14		II		(10.8)	-	(3.2)	RL	-	-	10/24	12/24	○
1135	浅杯	口縁部~底部	X	9F3	南端上B(4)	3		(12.8)	-	4.1	LR	-	-	10/24	12/24	
1136	浅杯	口縁部~底部	X	8F4		II		(13.8)	-	4.6	LR	-	-	11/24	24/24	
1137	浅杯	口縁部~底部	X	8E17		II		16.9	-	3.2	LR	-	-	21/24	24/24	
1138	浅杯	口縁部~底部	X	8F22	南端上B(3)	11		10.9	2.2	3.2	LR	-	-	24/24	24/24	
1139	浅杯	口縁部~底部	X	8F19	南端上B(5)	3		(11.8)	-	3.5	LR	-	-	20/24	24/24	
1140	浅杯	口縁部~底部	X	8F8		II		(15.8)	-	(5.6)	LR	-	-	12.24	-	
1141	浅杯	口縁部~底部	X	8F7		II		(17.4)	(3.8)	3.9	LR	-	-	7/24	12/24	○
1142	浅杯	口縁部~底部	X	9F7	南端上B(3)	12		(14.4)	-	4.3	LR	-	-	10/24	24/24	
1143	浅杯	口縁部~底部	X	9E24	北端上B(3)	4		(22.3)	(2.0)	6.6	LR	-	-	7.24	-	
1144	浅杯	口縁部~底部	X	9F6	南端上B(3)	1		(6.0)	(0.0)	(4.0)	LR	-	-	4/24	4/24	
1145	浅杯	口縁部~底部	X	9F2	北端上B(7)	5		-	40.5	-	(10.0)	LR	-	8.24	-	
1146	浅杯	口縁部~底部	X	7F24		II		(36.6)	-	12.4	LR	-	-	15.24	12/24	
1147	浅杯	口縁部~底部	X	9F6	南端上B(3)	8		(43.0)	-	-	RL	-	-	5.24	-	

第14表 土器觀察表(40)

編號	形質	器名	分類	器上 タリット	出土地點	層位	取り上り 番号	法量		埴文原体	焼化物	焼付面	付箋物	備考	
								口径 (cm)	底径 (cm)						
1148	浅鉢	口縁部～底部	K	9112	南越上B②	8・11		67.20	11.30	LR	-	-	5.24	21.24	
				9113	南越上B②	11									
1149	浅鉢	口縁部～底部	K	8921	北越上B①南	8・11								5.24	
				9111	南越上B②	7		38.5	11.5	LR	-	-	4.24	8.24	
1150	浅鉢	口縁部～底部	K	8922	南越上B②	25・27								5.24	
				9112	南越上B②	7		35.6	3.5	LR	-	-	14.24	22.24	
1151	浅鉢	口縁部～底部	K	8922	南越上B②	裏側本								11.63 トロ	
1152	浅鉢	口縁部～底部	K	7712	II			64.0	-	LR	-	-	6.24	-	
1153	浅鉢	口縁部～底部	K	8711	北越上B①南	11		18.5	2.0	LR	-	-	22.24	11.24	
1154	浅鉢	口縁部～底部	K	8717	北越上B①南	6		24.6	5.5	LR	-	-	18.24	20.24	
1155	浅鉢	口縁部～脚部	K	9928	II			28.0	-	LR	-	-	3.24	-	
1156	浅鉢	口縁部～底部	K	9116	南越上B②	II	10	No.159	11.50	27.9	10.5	RL	-	9.24	10.24
1157	浅鉢	口縁部～底部	K	8125	II			31.0	10.0	LR	-	-	16.24	9.24	
1158	浅鉢	口縁部～底部	K	9922	II			21.0	3.7	RL	-	-	8.24	12.24	
1159	浅鉢	口縁部～脚部	K	9116	II			No.112	-	RL	-	-	1.24	4.24	
1160	浅鉢	口縁部～脚部	K	8817	北越上B①南	1		30.0	-	LR	-	-	10.24	12.24	
1161	浅鉢	口縁部～脚部	K	8825	北越上B①北	底下層		27.0	6.5	LR	-	-	6.24	-	
1162	浅鉢	口縁部～脚部	K	9117	南越上B②	12		36.20	8.0	LR	-	-	6.24	4.24	
1163	浅鉢	口縁部～脚部	K	8718	北越上B①	4		No.1040	42.0	24.0	LR	-	-	9.24	-
1164	浅鉢	口縁部～脚部	K	9929	北越上B①	底下層		34.0	-	LR	-	-	7.24	-	
1165	浅鉢	口縁部～脚部	K	9979	北越上B①	10		-	-	LR	-	-	5.24	4.24	
1166	浅鉢	口縁部～脚部	K	8721	北越上B①西	板下層		-	-	LR	-	-	2.24	2.24	
1167	浅鉢	口縁部～脚部	K	9929	北越上B①	板下層		67.20	11.2	12.3	LR	-	11.24	11.24	
1168	浅鉢	口縁部～底部	K	8123	南越上B②	3		35.5	6.0	LR	-	-	19.24	15.24	
				9113	南越上B②	8									
1169	浅鉢	口縁部～脚部	K	8712	II			41.5	-	RL	-	-	6.24	-	
				8711	II										
1170	浅鉢	口縁部～脚部	K	7719	II			38.4	-	LR	-	-	5.24	-	
				7720	II										

第14表 土器觀察表(4)

指紋 番号	部種	部位	分類	出土 タリヤ?	出土 點	層位	第Ⅱ上半 當年		第Ⅲ 既成		第Ⅳ 既成		測定 部	外因	内因	経年率	付筆記	備考
							口径 (cm)	底径 (cm)	底高 (cm)	底厚 (cm)	底面	底部						
1171	浅井	口縁部~底部	W	7G7		II	35.0	9.0	11.8	LR	-	-	21/21	18/21				
1172	浅井	口縁部~底部	W	9J2		I~3	37.5	20	15.2	LR	-	-	17/24	24/24				
1173	浅井	口縁部~底部	W	9J2	南壁土B④	8	43.0	34	16.4	LR	-	-	11/21	12/21				
1174	浅井	口縁部~底部	W	9F1	北壁土B⑥	2	36.0	7.2	11.6	LR	-	-	4/4	4/24				
1175	浅井	口縁部~底部	W	9J7	南壁土B⑧	10	60.22	17.3	10.0	LR	-	-	6/21	8/21				
1176	浅井	口縁部~底部	W	3G3~14		II	38.8	-	10.0	LR	-	-	3/24	-				
1177	浅井	口縁部~底部	V A	7G5		II	38.0	6.5	19.8	LR	-	-	16/21	4/21				
1178	浅井	口縁部~底部	V A	7F3		II	36.4	-	11.4	LR	-	-	6/21	-				
1179	浅井	口縁部~底部	W A	8F16		II	15.6	4.8	6.3	LR	-	-	11/24	24/21				
1180	浅井	口縁部~底部	W A	8G21		II	12.6	4.0	5.3	LR	-	-	24/24	24/24				
1181	浅井	口縁部~底部	W A	8E14		II	12.0	3.7	5.2	LR	-	-	7/24	12/21				
1182	浅井	口縁部~底部	W A	9J2	南壁土B⑤	5	21.0	5.8	9.1	前前段3号LR	-	-	8/24	13/21				
1183	浅井	口縁部~底部	W A	9E7	II	24.1	5.1	9.5	LR	-	-	18/21	24/21	C				
1184	浅井	1脚部~底部	W A	9J6	南壁土B⑨	1	16.112	-	-	LR	-	-	22/24	24/24				
1185	浅井	口縁部~底部	W A	8F16	北壁土B⑥⑨	2	11.5	3.5	4.8	LR	-	-	13/21	24/21				
1186	浅井	口縁部~底部	W A	9J3	T.3~50 cm	3	14.7	5.2	6.3	LR	-	-	7/21	11/24	C			
1187	浅井	口縁部~底部	W A	9J7	北壁土B③西 井上地下	1	20.3	5.7	7.3	LR	-	-	18/24	24/24				
1188	浅井	口縁部~底部	W A	SE17	北壁土B③西	II	20.3	5.4	6.5	LR	-	-	6/24	24/24				
1189	浅井	口縁部~底部	W A	7E10	II	8.3	2.3	2.8	LR	-	-	20/24	24/24					
1190	浅井	口縁部~底部	W A	7F3	II	6.0	1.9	2.9	LR	-	-	12/24	12/24					
1191	浅井	口縁部~底部	W A	7E14	II	8.0	2.0	2.5	LR	-	-	12/24	12/24					
1192	浅井	口縁部~底部	W A	9J12	南壁土B③	1	16.66	1.5	5.0	LR	-	-	17/21	21/21				
1193	浅井	口縁部~底部	W B	8G28	II	12.0	7.0	6.1	LR	-	-	8/21	2/24					
1194	浅井	口縁部~底部	W B	7F1	II	19.5	12.0	7.4	LR	-	-	17/24	5/24					
1195	浅井	口縁部~底部	W A	3K9	II	17.0	5.4	5.6	LR	-	-	13/24	24/24					
1196	浅井	口縁部~底部	W C	8Q20	II	9.3	2.7	3.6	LR	-	-	13/24	24/24					

第14表 土器類彙考(42)

器形 番号	剖面	部位	出士場所	部位	東引 11F		法蓋 (cm)	密蓋 (cm)	施文窓体	施化粧 内面	施作面	竹手物	彩色	YAD79A、塗 面等	
					背号	前号									
1197 浅杯	口縁部～底部	V.C	SE23	II	(7.8)	3.6	3.6	3.9	面積3.6cm ²	LR	-	-	4.24	24/24	
1198 浅杯	口縁部～底部	V.C	SE17	II	9.1	4.5	9.7	3.3	面積3.6cm ²	UR	1.8	-	19.24	24/24	
1199 浅盆	口縁部～底部	V.C	SE24	I	(7.8)	3.6	(4.2)	3.6	面積3.6cm ²	UR	1.8	-	19.24	24/24	
1200 浅盆	口縁部～底部	V.A	SL	II	(36.5)	7.6	11.8	-	-	UR	-	-	11.24	12/24	
1201 浅杯	口縁部～底部	V.A	SE18	II	(8.7)	6.2	6.1	-	-	UR	-	-	13.24	16/24	
1202 浅杯	口縁部～底部	V.A	9111	面積土B④	8	面積11.4cm ²	(20.9)	5.2	6.3	UR	-	-	15.24	11/24	
1203 浅杯	口縁部～底部	V.A	918	II	(21.1)	3.2	6.3	-	-	UR	-	-	11.24	11/24	
1204 浅杯	口縁部～底部	V.A	SE16	北端上B⑤	10	-	20.4	8.0	4.8	UR	-	-	22.24	24/24	
1205 浅杯	口縁部～底部	V.A	SE25	北端上B①	7	-	-	-	-	UR	-	-	22.24	24/24	
1206 浅杯	口縁部～底部	V.A	SE25	北端上B③	9	-	-	-	-	UR	-	-	22.24	24/24	
1207 浅杯	口縁部～底部	V.A	SE14	II	(14.8)	4.8	(7.0)	-	-	UR	-	-	5.24	24/24	
1208 浅杯	口縁部～底部	V.A	7519	前縁上B④	8 ~ 12	8 ~ 12	8.4	2.0	2.5	UR	-	-	8.24	11/24	
1209 浅杯	口縁部～底部	V.B	9119	南端上B②	11	-	(6.1)	2.7	2.3	UR	-	-	11.24	24/24	
1210 浅杯	口縁部～底部	V.B	SE21	北端上B⑥)両	2	面積200ml	(16.7)	5.5	7.8	UR	-	-	5.24	10/24	
1211 浅盆	口縁部～底部	V.B	913	面積土B④ 属別木上位	18.4	7.9	18.4	7.9	7.9	UR	-	-	18.24	24/24	
1212 浅杯	口縁部～底部	V.B	SE20	II	(3.0)	-	(6.1)	-	-	UR	-	-	12.24	4/24	
1213 浅盆	口縁部～底部	V.B	2E1-5	II	(16.0)	-	(6.8)	-	-	UR	-	-	8.24	-	
1214 浅杯	口縁部～底部	V.B	SE24	II	(14.4)	6.7	6.0	-	-	UR	-	-	12.24	22/22	
1215 浅杯	口縁部～底部	V.B	SE24	II	(13.8)	4.0	5.4	-	-	UR	-	-	4.24	24/24	
1216 浅杯	口縁部～底部	V.B	SE24	II	(0.20)	6.6	5.5	-	-	UR	-	-	6.24	7/24	
1217 浅杯	口縁部～底部	V.B	1018	II	(0.68)	6.4	7.2	-	-	UR	-	-	3.24	8/24	
1218 蓋	蓋	蓋	1011	II	(18.0)	9.2	6.9	UR	-	-	6.24	15/24	-		
1219 蓋	蓋	蓋	9117	長下縫	-	6.6	(25.9)	UR	-	1.5	-	-	24/24	-	
1220 蓋	蓋	蓋	1044・5	II	(11.6)	-	(6.4)	UR	-	-	-	-	-	23/24	-
1221 蓋	蓋	蓋	1010	南端上B④	1	(16.6)	9.1	31.2	LR	-	II.5	10/24	2/24		
1222 蓋	蓋	蓋	8G16	II	(8.3)	(6.6)	16.4	LR	-	-	17.24	11/24	-		
1223 蓋	蓋	蓋	1014	T.0 ~ 20	6.6	11.0	17.5	LR	-	-	15.24	22/24	-		
1224 蓋	蓋	蓋	9116	底下縫	6.6	10.7	16.8	LR	-	-	19.24	16/24	-		

第14表 土器觀察表(43)

測定 番号	測定 部位	分類	Ⅲ土 タガリ	出土地名	層位	取り上げ 部分	測量 (cm)	測量 (cm)	測量 (cm)	地文題目		炭化物	異色平 面	付着物	備考
										門壁 (cm)	壁高 (cm)	内面	外面	口縁部	裏配
1221 瓶 甕	口縁部～底部 ⅡA	9F12					-	(3.0)	(3.5)	LR	-	-	18.24	23.24	
1225 甕 甕	口縁部～底部 ⅡB	9F23					-	5.0	5.0	LR	-	-	24.24	24.24	壁丸あり
1226 甕 甕	口縁部～底部 Ⅲ	10F4					-	6.2	-	LR	-	-	17.24	24.25	
1227 甕 甕	口縁部～底部 Ⅲ	9F13	北郷土(?)	II		No.1068	-	45.0	5.0	LR	-	-	14.24	24.24	壁丸あり
1228 甕 甕	口縁部～底部 Ⅲ	8F11					-	7.0	-	LR	-	-	24.24	24.24	壁丸あり
1229 甕 甕	口縁部～底部 Ⅲ	8F22	南郷土(?)	II		No.1068	-	6.8	-	LR	-	-	24.24	24.24	壁丸あり
1230 甕 甕	口縁部～底部 ⅢA	9F8					-	-	-	RL	-	-	8.24		
1231 甕 甕	口縁部～底部 ⅢB	8F24	北郷土+B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1232 甕 甕	口縁部～底部 ⅢB	9F29					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1233 甕 甕	口縁部～底部 ⅢC	8F7					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1234 甕 甕	口縁部～底部 ⅢG	9E1	北郷土+B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1235 甕 甕	口縁部～底部 ⅢH	9F2	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1236 甕 甕	口縁部～底部 ⅣG	8E17	北郷土+B(?)西	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1237 甕 甕	口縁部～底部 ⅣG	9F17					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1238 甕 甕	口縁部～底部 ⅤG	8E14					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1239 甕 甕	口縁部～底部 ⅤG	9F2					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1240 甕 甕	口縁部～底部 ⅤG	9F1	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1241 甕 甕	口縁部～底部 ⅤG	8U23	南郷土B(?)	III		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1242 甕 甕	口縁部～底部 ⅤG	9F12	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1243 甕 甕	口縁部～底部 ⅥA	9F15	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1244 甕 甕	口縁部～底部 ⅥB	9F12	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1245 甕 甕	口縁部～底部 ⅥB	8F13					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1246 甕 甕	口縁部～底部 ⅥB	9F17					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1247 甕 甕	口縁部～底部 ⅦB	9F1					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1248 甕 甕	口縁部～底部 ⅦB	9F6	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		内面○
1249 甕 甕	口縁部～底部 ⅦB	8F8					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1250 甕 甕	口縁部～底部 ⅧA	7F6					-	-	-	RL	-	-	24.24		
1251 甕 甕	口縁部～底部 ⅧA	9E20	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1252 甕 甕	口縁部～底部 ⅧA	8F4	南郷土B(?)	II		No.1068	-	-	-	RL	-	-	24.24		
1253 甕 甕	口縁部～底部 ⅨA	8F10					-	-	-	RL	-	-	24.24		

第14表 土器鉢索表(44)

編 番 号	性 質	部 位	分類	出上 ダリット	出土 地點	原位	取引 番号	法 量		種 文原体	民化物	残存半 径	付石物	備考	
								U 径 (cm)	底 径 (cm)						
1251	蓋	口縁部～底部	WA	9112	南霞土B⑤	27	T1～T2 cm	5.7	5.7	LR	—	16/24	17/24		
1255	蓋	口縁部～底部	WC	T12	南霞土B⑤	2	—	29	40	LR	—	24/24	24/24	○	
1256	蓋	口縁部～底部	WC	9672	北霞土B⑦	—	—	—	—	—	—	21/21	21/21		
1257	蓋	口縁部～底部	WC	8225	北霞土B⑦	7	61	53	121	RL	—	24/24	24/24	○	
1258	蓋	口縁部～底部	WA	8716	北霞土B⑥西	2・10	—	79	53	214	LR	—	8/24	24/24	
1259	蓋	口縁部～底部	WA	9112	南霞土B⑩	—	(41)	42	129	LR	—	—	26/24		
1260	蓋	口縁部～底部	WA	6220	—	—	—	5.3	3.8	10.5	LR	—	24/21	24/21	
1261	蓋	口縁部～底部	WA	9577	北霞土B⑦	3	—	49	18	97	LR	—	24/23	24/23	
1262	蓋	口縁部～底部	WA	9111	南霞土B⑨	27	—	77	50	147	LR	—	19/21	21/21	
1263	蓋	口縁部～底部	WA	9116	南霞土B②	10	—	96	31	109	LR	—	23/24	24/24	
1264	蓋	口縁部～底部	WA	9116	南霞土B⑤	1	—	98.1	6.3	7.0	LR	II.4	—	8/24	24/24
1265	蓋	口縁部～底部	WA	9628	北霞土B④	7	—	112	(6.6)	23.3	LR	—	19/24	12/24	
1266	蓋	口縁部～底部	WA	8123	—	—	—	8.4	6.0	16.8	LR	—	24/24	24/24	
1267	蓋	口縁部～底部	WA	9525	北霞土B⑤	11	—	—	5.0	16.0	LR	—	7/24	24/24	
1268	蓋	口縁部	WA	8618	—	—	—	10.1	—	6.8	—	—	24/24	—	
1269	蓋	口縁部	WA	8617	北霞土B③西	7	—	8.0	—	6.6	—	—	24/24	—	
1270	蓋	口縁部	WA	916	南霞土B⑧	1	—	96.75	—	—	LR	—	—	—	
1271	蓋	口縁部～底部	WA	8122	南霞土B⑪	2	—	11.0	8.0	24.8	LR	—	1.5	21/24	
1272	蓋	口縁部～底部	WA	912	南霞土B④	9	—	99	—	(18.6)	RL	I.F.	1.4	24/24	
1273	蓋	口縁部～底部	WA	9112	南霞土B⑤	15	—	90	6.4	23.5	LR	—	—	24/24	
1274	蓋	口縁部～底部	WA	9112	南霞土B⑤	10	—	11.8	—	(15.5)	LR	—	20/24	—	
1275	蓋	口縁部～底部	WA	9112	南霞土B⑩	14	—	100	6.7	18.3	LR	—	1.5	24/24	
1276	蓋	口縁部～底部	WA	8124	—	—	—	(9.1)	6.0	21.0	LR	—	1.24	24/24	
1277	蓋	口縁部～底部	WA	971	北霞土B⑥	5	—	96	—	8.9	LR	—	24/24	—	
1278	蓋	口縁部～底部	WA	971	—	—	—	—	138	—	—	—	—	24/24	
1279	蓋	射部	WA	912	南霞土B⑤	13	No.13・12	—	4.2	13.0	LR	—	11/24	—	
1280	蓋	射部	WA	21	—	—	—	—	45	(6.9)	LR	—	—	24/24	
1281	蓋	口縁部～底部	WA	912	南霞土B④	7	—	94	6.4	22.7	RL	—	1.5	24/24	
1282	蓋	口縁部～底部	WA	916	南霞土B⑨	3	No.177・178	—	120	—	(16.5)	LR	—	1.5	24/24
1283	蓋	口縁部	WA	8618	—	—	—	—	(6.6)	—	—	—	—	8/24	—

第14表 土器觀察表(45)

編號 番号	器種 部位	分類 グリフ	出土 W.A.	地點 No.27	層位	No.12 f 番号	法式 □46 (cm)	深度 60 (cm)	器物 構造		碳化物 内部	碳化物 外部	色彩 777-4-1	備考	
									直徑 108 (cm)	厚度 5.4 (cm)					
1284 瓶	口縫部	口縫部	W.A. 911	南底+B部	II		130	60	-	-	24.24	-	○		
1285 瓶	口縫部	口縫部	W.A. 813	南底+B部	II		108	-	-	-	24.24	-	○		
1286 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 6623+23	南底+B部	II		151	-	9.7	-	12.24	-	○		
1287 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 814	南底+B部	II		15.9	-	12.8	-	12.24	-	○		
1288 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 912	南底+B部	No.2		11.3	63	-	-	24.24	24.24			
1289 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 824	南底+B部	II	No.122	(9.1)	-	0.40	LR	-	8.24	-	○	
1290 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 819	南底+B部	I	No.94	7.6	56	13.8	LR	-	24.24	24.24		
1291 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 916	南底+B部	II	No.211	8.3	-	6.7	LR	-	11.17	24.24		
1292 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 814	南底+B部	I	No.98	-	4.4	LR	-	-	10.24	-		
1293 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8725	南底+B部	II	No.109	7.4	48	11.8	LR	-	24.24	24.24		
1294 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 9112	南底+B部	II	No.101	9.2	-	6.6	BL	-	11.24	24.24	○	
1295 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 916	南底+B部	II	No.342	-	7.2	17.7	LR	-	24.24	24.24		
1296 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8122	南底+B部	II	No.101	9.2	-	6.6	LR	-	24.24	24.24		
1297 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 9113	南底+B部	I	No.54	5.4	35.8	1.8	LR	-	-	24.24	○	
1298 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8119	南底+B部	II	No.109	7.2	50	12.3	LR	-	18.24	24.24	○	
1299 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8116	南底+B部	II	No.49	12.0	-	6.2	LR	-	20.24	24.24		
1300 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8119	南底+B部	II	No.49	6.9	-	7.1	南底+B部 LBR	-	-	3.24	24.24	
1301 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8119	南底+B部	II	No.41	14	-	10.2	LR	-	-	24.24	24.24	
1302 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 917	南底+B部	II	No.47	-	7.1	7.1	南底+B部 LBR	-	-	24.24	24.24	
1303 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8113	南底+B部	II	No.47	-	7.1	11.1	LR	-	-	24.24	24.24	
1304 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 912	南底+B部	II	No.47	-	6.0	42	11.1	LR	-	-	24.24	24.24
1305 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8113	南底+B部	II	No.47	7.1	5.1	13.7	LR	-	-	24.24	24.24	
1306 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8119	南底+B部	I	No.63	(6.2)	59	15.6	LR	-	-	15.21	24.24	
1307 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 9010	南底+B部	II	No.83	49	11.3	LR	-	-	24.24	24.24		
1308 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8113	南底+B部	II	No.47	-	8.4	8.4	LR	-	-	-		
1309 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8120	南底+B部	II	No.47	4.6	31	6.7	BL	-	-	24.24	24.24	
1310 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 913	南底+B部	II	No.47	(6.2)	50	10.2	南底+B部 LBR	-	-	8.21	24.24	
1311 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 8123	南底+B部	III	No.63	6.5	48	10.7	RL	-	-	21.21	24.24	
1312 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 917	南底+B部	I	No.63	57	4.1	11.4	LR	-	-	21.20	24.24	
1313 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 9112	南底+B部	I	No.87	6.2	42	9.7	LR	-	-	24.24	24.24	
1314 瓶	口縫部~腹部	口縫部~腹部	W.A. 917	南底+B部	II	No.49	49	9.0	LR	-	-	7.24	24.24		

第14表 土器調査表(46)

検査 番号	形性	部位	出土地	分類	No.114	出土地名	層位	算定上耕 作年	口径 (cm)	底径 (cm)	法 量	規文部体	被化物		付葉物	参考
													内面	外側	口沿部	底部
1313	箱	側部	VA	8114	高麗土B④	I	No.240	-	6.5	4.6	12.5	(6.6)	LR	-	-	-
1316	箱	口縫部～底部	VA	7F11	高麗土B④	II	No.240	-	8.2	4.7	12.6	RL	-	-	18.24	24.24
1317	箱	口縫部～底部	VA	8E15	高麗土B④	II	No.240	-	8.2	5.2	14.8	LR	-	-	23.21	26.24
1318	箱	口縫部～底部	VA	8E12	高麗土B④	II	No.240	-	No.99	(6.8)	LR	-	-	24.24	24.24	
1319	箱	底部	VA	916	高麗土B④	2	No.240	-	No.99	(6.8)	LR	-	-	○	空孔あり	
1320	箱	側部～底部	VA	7F7	高麗土B④	II	No.240	-	3.8	6.1	LR	-	-	-	24.24	
1321	盃	口縫部～底部	VA	912	高麗土B④	5	No.240	-	5.9	-	7.1	LR	-	-	23.21	-
1322	盃	口縫部～底部	VA	819	高麗土B④	1	No.240	(9.0)	6.0	15.1	RL	-	-	17.24	25.24	
1323	盃	口縫部～底部	VA	8F17	高麗土B④	II	No.240	-	(7.3)	4.6	12.0	LR	-	-	6.24	24.24
1324	盃	口縫部～底部	VA	8123	高麗土B④	1	No.240	-	6.5	4.2	12.0	LR	-	-	16.24	24.24
1325	盃	口縫部～底部	VA	8114	高麗土B④	1	No.240	-	6.5	4.3	10.3	LR	-	-	24.24	24.24
1326	盃	口縫部～底部	VA	911-3	高麗土B④	II	No.240	-	8.6	2.0	12.2	LR	-	-	18.24	24.24
1327	盃	口縫部～底部	VA	916	高麗土B④	II	No.240	-	No.38	10.7	LR	-	-	1.4	-	
1328	盃	口縫部～底部	VA	9117	高麗土B④	5	No.240	-	No.38	10.7	LR	-	-	-	14.24	
1329	盃	口縫部～底部	VA	8E7	高麗土B④	II	No.240	-	No.38	10.7	LR	-	-	-	24.24	
1330	盃	口縫部～底部	VA	917	高麗土B④	5	No.240	-	No.38	10.7	LR	-	-	-	24.24	
1331	壺	側部～底部	VA	8123	高麗土B④	II	No.240	-	No.50	9.0	-	6.0	LR	-	-	24.24
1332	壺	口縫部～底部	VA	819	高麗土B④	1	No.240	-	No.50	9.0	-	13.7	LR	-	-	26.24
1333	壺	口縫部～底部	VA	916	高麗土B④	1	No.240	-	No.50	5.9	-	9.2	LR	-	-	10.24
1334	壺	側部～底部	VA	912	高麗土B④	5	No.240	-	No.67	9.7	-	5.0	(0.1)	LR	-	-
1335	壺	口縫部～底部	VA	3K14	高麗土B④	II	No.240	-	(7.2)	5.3	17.0	RL	-	-	4.24	24.24
1336	壺	口縫部～底部	VA	3K9	高麗土B④	II	No.240	-	(5.3)	4.3	11.5	LR	-	-	13.24	24.24
1337	壺	口縫部～底部	VA	7F4	高麗土B④	II	No.240	-	-	5.4	3.2	9.3	LR	-	-	24.24
1338	壺	口縫部～底部	VA	8E	高麗土B④	2	No.240	-	-	8.1	5.0	10.4	RL	-	-	24.24
1339	壺	口縫部～底部	VA	8E	高麗土B④	7	No.240	-	-	7.3	4.2	11.0	LR	-	-	19.24
1340	壺	口縫部～底部	VA	7C5	高麗土B④	II	No.240	-	-	(10.9)	3.8	16.0	RL	-	-	5.24
1341	壺	口縫部～底部	VA	9E10	高麗土B④	11	No.240	-	-	(7.9)	3.0	12.2	LR	-	-	12.24
1342	壺	口縫部～底部	VA	8E14	高麗土B④	II	No.240	-	-	9.2	4.3	10.1	LR	-	-	24.24
1343	壺	口縫部～底部	VA	916	高麗土B④	II	No.240	-	-	-	-	-	-	-	-	24.24

第14表 土器觀察表(47)

測量 番号	器種 名	部位	分類	出土 年	出土地点	測位	器形 番号	器高(L) ^a		門溝 (cm)		底面 (cm)	側面 (cm)	底面 内面	底面 外面	底面 形状	付蓋物 有無	備考			
								底径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	底面 (cm)	側面 (cm)	底面 (cm)	側面 (cm)	底面 内面		底面 外面	底面 形状	底面 形状	
1344 灰 壺	腰部~底部	WA	9/7	南越土B④	6	No.129	0.123	4.3	0.56	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1345 灰 壺	腰部~底部	WA	9/1	南越土B③	12~13	No.25	-	4.5	0.5	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1346 灰 壺	口縁部~腹部	WA	8/23	南越土B⑦	3	-	0.70	-	10.4	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12/24	-
1347 灰 壺	口縁部~底部	WA	9/5	南越土B⑤	11	-	6.1	5.8	11.3	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1348 灰 壺	口縁部~腹部	WA	3/22	-	11	-	6.6	5.8	11.8	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	5/24
1349 灰 壺	腰部~底部	WA	9/12	-	11	No.65	-	6.3	7.5	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1350 灰 壺	口縁部~底部	WA	9/8	-	-	No.61	7.5	6.2	11.6	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20/24	24/24
1351 灰 壺	口縁部~底部	WA	8/23	南越土B①	11	-	6.9	6.3	8.8	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/24	24/24
1352 灰 壺	腰部~底部	WA	9/3	南越土B④	11	-	-	4.6	5.3	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1353 灰 壺	腰部~底部	WA	9/3	北越土B②	11	-	-	5.8	6.6	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9/24	-
1354 灰 壺	口縁部~底部	WD	9/23	北越土B②	2	No.102	5.5	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1355 灰 壺	口縁部~底部	WD	3/21	11	11	-	7.2	4.3	13.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17/24	24/24
1356 灰 壺	腰部~底部	WD	9/23	北越土B③	2	No.103	6.2	5.1	8.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15/24	24/24
1357 灰 壺	口縁部~底部	WD	9/9	-	-	No.206	8.4	-	7.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1358 灰 壺	口縁部~底部	WD	7/3	11	-	-	6.9	-	14.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11/24	-
1359 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/23	11	-	-	8.9	5.8	13.6	RLLR未表記文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1360 灰 壺	口縁部~底部	WE	5/25	-	-	-	7.7	4.5	15.0	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1361 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/17	11	-	-	8.9	6.2	13.4	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1362 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/22	南越土B③	11	-	8.7	5.4	12.8	RLLR未表記文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1363 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/21	南越土B④	8	-	7.3	5.8	11.9	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1364 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/22	南越土D③	11	-	6.8	4.0	9.4	RLLR未表記文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1365 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/23	南越土D②	11	No.254	0.95	-	16.3	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10/24	-
1366 灰 壺	口縁部~底部	WE	9/6	南越土B②	1	No.64	7.2	5.1	12.2	RLLR未表記文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23/24	24/24
1367 灰 壺	口縁部~底部	WE	9/2	南越土B④	8	-	5.1	-	6.7	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7/24	-
1368 灰 壺	腰部	WE	9/8	南越土B④	8	-	No.153	-	-	RLLR未表記文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1369 灰 壺	口縁部~底部	WE	6/20	4.5	13	-	7.2	-	16.6	RL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1370 灰 壺	腰部	WE	9/1	南越土B⑤	4	No.30	-	-	-	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1371 灰 壺	口縁部~底部	WE	9/6	南越土B④	1	No.176	8.4	-	12.7	RLLR未表記文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24/24	-
1372 灰 壺	口縁部~底部	WE	9/2	北越土D③	2	-	8.3	6.4	18.7	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15/24	24/24
1373 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/15	南越土B⑤	6	-	9.8	6.5	22.0	1.R	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19/24	24/24
1374 灰 壺	口縁部~底部	WE	8/22	南越土B④	11	-	6.7	4.7	13.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21/24	24/24

第14表 土器觀察表(4B)

編號 番号	形狀 部位	分類	出土 グリッド	出土地 面位置	所位	取上フ リ手番 番号	法面 高さ (cm)	法面 幅 (cm)	泥文部	泥文部 内面	泥文部 外面	泥文部 底部	泥文部 彩色	付文物	備考	
1375	立	口縁部～底部	WE	8F22	粘土B⑤	7	12~13	13~30	50	-	7.5	LR	-	24~24	24~24	
1376	立	口縁部～底部	WE	8J23	粘土B④	2	-	-	8.2	30	14.1	LR	-	24~24	24~24	
1377	立	口縁部～底部	WE	8S23	粘土B①底	8	-	-	5.2	45	11.4	RLR	羽状文	-	24~24	24~24
1378	立	口縁部～底部	WE	8J22	粘土B④	-	-	-	8.9	56	14.1	RLR	羽状文	-	24~24	24~24
1379	立	口縁部～底部	WE	8J22	粘土B④	11	-	-	8.5	-	13.2	LR	-	24~24	24~24	
1380	立	口縁部～底部	WE	9E25	粘土B④	11	-	-	4.8	48	9.8	LR	-	14.2	24~24	
1381	立	口縁部～底部	WE	8J23	粘土B④	2	-	9.9	5.4	5.4	12.1	RLR	羽状文	-	15.24	24~24
1382	直	口縁部～底部	WE	9J1~3	粘土B④	12	-	9.9	-	-	-	-	-	-	-	-
1383	直	口縁部～底部	WE	9E6	粘土B④	2	-	9.9	-	-	-	-	-	-	-	-
1384	直	口縁部～底部	WE	9J13	粘土B④	5	-	9.73	-	6.5	14.4	RLR	羽状文	-	24~24	24~24
1385	立	口縁部～底部	WE	9J1	粘土B④	12	-	9.22	-	6.7	-	-	-	-	-	-
1386	直	口縁部～底部	WE	9K6	粘土B④	6	-	9.20	-	5.5	6.4	LR	-	1.6	-	24~24
1387	立	口縁部～底部	WE	9J12	粘土B④	4	-	9.174	-	5.5	4.9	RLR	羽状文	-	-	24~24
1388	直	口縁部～底部	WE	9J18	粘土B④	-	-	6.1	39	10.0	LR	-	-	24~24	17.24	○
1389	直	口縁部～底部	WE	10J2	粘土B④	1	-	-	4.6	6.0	1.8	-	-	-	-	24~24
1390	直	口縁部～底部	WE	9E24	粘土B④	1	-	-	11.39	-	-	-	-	-	-	-
1391	直	口縁部～底部	WE	9E22	粘土B④	II	-	-	7.2	50	12.0	LR	-	-	24~24	21~21
1392	直	口縁部～底部	WE	8E23	粘土B①底	3	-	-	(6.5)	58	10.6	LR	-	-	5.24	24~24
1393	直	口縁部～底部	WE	7G1	粘土B④	II	-	-	(7.1)	47	8.7	RL	-	-	9.24	24~24
1394	直	口縁部～底部	V	8E14	粘土B④	II	-	-	6.5	47	17.3	-	-	-	-	24~24
1395	直	口縁部～底部	V	TC3	粘土B④	II	-	-	3.5	38	6.6	-	-	-	-	24~24
1396	直	口縁部～底部	V	8F24	粘土B④	10	-	-	3.9	7.8	4.5	-	-	-	-	24~24
1397	直	口縁部～底部	V	8E17	粘土B④	II	-	-	3.3	4.6	-	-	-	-	15.24	-
1398	直	口縁部～底部	V	7F7	粘土B④	II	-	-	4.6	6.2	6.7	RLR	羽状文	-	-	24~24
1399	直	口縁部～底部	V	8J21	粘土B②	8	-	9.77	-	4.6	1.4	6.4	-	-	-	12~24
1400	直	口縁部～底部	V	8J21	粘土B②	1分後	-	-	6.0	6.38	LR	-	-	-	-	24~24
1401	直	口縁部～底部	WF	8E25	粘土B④	7	-	-	8.2	38	10.8	-	-	-	-	23~24
1402	直	口縁部～底部	WF	9E18	粘土B④	II	-	-	7.8	53	10.9	-	-	-	-	13~24
1403	直	口縁部～底部	WF	8E7	粘土B④	II	-	-	(5.9)	42	6.8	-	-	-	-	24~24

第14表 土器觀察表(49)

編號 番号	形態 形態	分類 分類	出土地点 出土地点	器形 器形	M1上部		底面 底面	周文周代 西周	底面 底面	底件半 底件半	付省物 付省物	備考 備考	
					口径 口径	壁厚 壁厚							
1404	圓 圓	口沿部-腹部 口沿部-腹部	N.F N.F	917 913	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	5cm下部			75 105	6.4 1.1	9.8 15.5		18.24 18.21
1405	淺 淺	口沿部-腹部 口沿部-腹部	W.F W.F	919 913	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	7cm上部④ 7cm上部④	底部不直		14.9 13.8	- - (7.4)	71 65		24.24 6.24
1406	青 青	口沿部-腹部 口沿部-腹部	W W	909 904		II						III B I.B	1.3 6.24
1407	玉 玉	口沿部-腹部 口沿部-腹部	W W	904		II							13.21
1408	圓 圓	口沿部-腹部 口沿部-腹部	W W	909 901		II			118.9 115.6	(25.0) (25.0)	1.R 1.R		17.21 6.24
1409	青 青	口沿部-腹部 口沿部-腹部	W W	761		II			80 80	29.5 29.5	1.R 1.R		23.24
1410	青 青	柄部-腹部 柄部-腹部	W W	679 679		II			93 93	30.3 30.3			24.24
1411	青 青	口沿部-腹部 口沿部-腹部	V.B V.B	8118 8118	青釉上B① 青釉上B①	4			75.9 51.1	(18.0) (18.0)			1/24 24.24
1412	青 青	柄部 柄部	W W	8118 8118	青釉上B① 青釉上B①	2							
1413	青 青	口沿部-腹部 口沿部-腹部	V.B V.B	908 91	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	7 13			11.5 18	- 7.6	25.5 21.5		II 6 I 5
1414	青 青	口沿部-腹部 口沿部-腹部	V.B V.B	21.4 21.4	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	II			5.8 (15.9)		RL RL		10.24 24.24
1415	青 青	柄部-腹部 柄部-腹部	W W	5 5	弓足石 弓足石								23.24
1416	青 青	柄部-腹部 柄部-腹部	W W	902 902	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	2			No.1 No.2	10.4 10.4	24.3 24.3		9.24
1417	青 青	柄部-腹部 柄部-腹部	V.B V.B	88.22 88.18	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	7 2						O	
1418	青 青	口沿部-底盤 口沿部-底盤	V.B V.B	88.16 88.16	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	II			8.8 5.0	6.6 5.0	8.3 8.3	LR LR	1.5 7.24
1419	青 青	L型器 L型器		88.18 88.18									10.24
1420	青 青	口沿部-腹部 口沿部-腹部	V.B V.B	88.16 88.16	泥質土瓦罐 泥質土瓦罐	2							
1421	金 金	口沿部-腹部 口沿部-腹部	7F1 7F1			T.30 ~ T.30 cm			(16.2) 8.0	(20.0) (20.0)			12.24
1422	注 注	口沿部 口沿部	1 1	10/12 10/12		II							4.24
1423	注 注	口沿部 口沿部	1 1	9/25 9/25		II							1.24
1424	注 注	口沿部 口沿部	1 1	9/25 10/12		II							
1425	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	10/12 9/25	青釉上B① 青釉上B①	1			(14.8) (13.0)	- -	12.5 11.6		19.24 8.24
1426	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	9/25 10/12	青釉上B① 青釉上B①	6 II			7.9 II	- -	(5.9) (5.9)		6.24
1427	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	10/12 9/25		II							
1428	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	9/25 9/25		II							24.24
1429	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	9/17 9/17	T.60 ~ T.50 T.30	~ 100			9.6 (16.2)	- -	9.4 11.6		21.24
1430	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	9/17 8/23	北越上B⑥ 南越上B⑥	8 8							4.24 4.24
1431	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	9/11 8/23		II			9.5 (15.2)	- (10.1)			24.24 24.24
1432	注 注	口沿部-腹部 口沿部-腹部	1 1	9/11 8/23		II							17.24

第14表 土器觀察表(50)

編號	器物 番号	部位	分類	H± タリ) F	出土地點	研究	No.14F 番号	法縫		縫文留体	実物 内面	実物 外面	口縫形	彩色	7月7日小屋	備考	
								L縫 (cm)	W縫 (cm)								
1433	注1	口縫部~底部	I	9116	南張+B②	10	-	-	(8.2)	-	-	-	-	-	21/24	-	
1434	注1	口縫部~底部	I	1013	T-30~30cm	10	10.8	8.5	-	-	-	-	-	24/24	24/24	-	
1435	注口	斜縫部~底部	II	8/22	内壁+D⑩	2	(22.2)	(7.6)	LR	-	-	-	-	-	-	-	
1436	注口	斜縫部~底部	II	8/17	最7号	-	0.4	(6.3)	-	-	-	-	-	21/24	-	-	
1437	注口	口縫部~底部	II	9112	南張上B③	9.115.27	(21.8)	(11.2)	LR	-	-	-	8/21	6/24	O	-	
1438	注1	參照~底部	II	9018	II	-	-	7.5	-	-	-	-	-	24/24	-	内縫手~底部	
1439	注口	口縫部~底部	II	9215	北張+B⑤	11	(17.4)	6.8	-	-	-	-	15/24	-	-	-	
1440	注1	口縫部	II	1012	II	(8.0)	-	-	LR	-	-	-	-	-	-	-	
1441	注口	口縫部~底部	II	9/12	II	(13.3)	4.5	12.8	LR	-	-	-	24/24	24/24	O	-	
1442	注口	口縫部~底部	II	9/1	南張+B⑤	-	No.35	8.6	-	8.7	LR	-	-	24/24	24/24	O	
1443	注口	口縫部~底部	II	9/1	南張+B⑤	13	No.7	1.5	6.6	LR	-	-	-	24/24	24/24	O	
1444	注口	口縫部~底部	II	9/7	南張+B⑥	12	No.241	(9.8)	9.5	LR	-	-	-	24/24	24/24	O	
1445	注口	口縫部~底部	II	9/20	南張土11号	3	No.163	9.7	-	6.7	LR	-	-	10/24	-	O	
1446	注口	口縫部~底部	II	9/16	No.264~265	10	(7.9)	(7.3)	(7.2)	LR	-	-	-	8/24	-	-	
1447	注口	口縫部~底部	II	8/23	南張土14号	3	(15.3)	-	14.9	LR	-	-	II.5	23/24	12/24	-	
1448	注1	口縫部~底部	II	9/16	南張+B⑦	3	-	9.8	(7.1)	LR	-	-	23/24	-	-	-	
1449	注1	口縫部~底部	II	8/23	-	-	(9.7)	-	(9.3)	LR	-	-	12/24	-	O	-	
1450	注口	口縫部~底部	II	8/18	II	-	(14.1)	-	11.1	LR	-	-	8/24	24/24	O	-	
1451	注1	口縫部~底部	II	8/18	II	-	-	13.0	-	13.0	-	-	-	21/24	24/24	O	-
1452	注口	口縫部~底部	II	8/16	北張+B⑥	10	-	10.5	(8.8)	LR	-	-	17/24	-	O	-	
1453	注1	口縫部~底部	II	9/17	T-29~40	-	(12.2)	(8.7)	LR	-	-	-	7/24	-	O	-	
1454	注1	口縫部~底部	II	8/24	北張+B①	8	-	14.0	-	11.0	LR	-	-	24/24	24/24	O	-
1455	注口	口縫部~底部	II	9/17	南張上B⑥	6	-	9.0	-	7.5	透射鏡3号LR	-	-	13/24	24/24	-	-
1456	注1	口縫部~底部	II	9/7	南張上B③	6	-	(6.2)	-	(6.0)	LR	-	-	7/24	-	-	-
1457	注1	口縫部~底部	II	8/15	北張+B③	6	-	15.2	(11.7)	LR	-	-	11/24	-	-	-	
1458	注1	口縫部~底部	II	8/23	北張+B④	9	-	12.6	-	11.0	RL	-	-	20/24	24/24	O	穿孔5.9
1459	注1	口縫部~底部	II	8/3	II	-	-	14.6	-	12.9	LR	-	-	18/24	-	-	-
1460	注1	口縫部~底部	II	8/22	南張土5号	11	-	10.5	-	10.3	LR	-	-	24/24	24/24	O	-

第14表 土器觀察表(51)

編號 番号	形態 形態	部位 部位	分類 分類	山上 山下	山下地火 山下地火	圖示 圖示	地上部		地下部		泥文實體		鐵化物		燒成率		外觀 外觀	表面 表面	色彩 色彩 <small>7774.1.1</small>	備註 備註
							直徑 (cm)	厚度 (cm)												
1461 法口	口沿部~腹部	II	91	山下地火	13	圖示	11.3	-	10.1	-	LR	-	-	-	24/24	24/24	O	參見 51		
1462 法口	口沿部~腹部	II	916	山下地火	11	圖示	10.3	-	10.5	-	RL	-	-	-	24/24	24/24	O			
1463 法口	口沿部~腹部	II	8122	山下地火	11	圖示	12.5	-	11.6	-	LR	-	-	-	23/24	24/24	O			
1464 法口	口沿部~腹部	II	917	山下地火	12	圖示	11.0	-	10.8	-	LR	-	-	-	21/24	24/24	O			
1465 法口	口沿部~腹部	II	9111	山下地火	15	圖示	10.2	-	10.6	-	LR	-	-	-	6/24	24/24	O			
1466 法口	口沿部~腹部	II	8123	山下地火	3	圖示	117.0	-	112.0	-	LR	-	-	-	4/24	-	O			
1467 法口	口沿部~腹部	II	8F16	地火上B⑤面	2~10	圖示	21.5	-	16.7	-	LR	-	-	-	19/24	-	O			
1468 法口	口沿部~腹部	II	916	山下地火	3	圖示	No.103	10.8	10.9	10.9	LR	-	-	-	10/24	-	O			
1469 法口	口沿部~腹部	II	8122	山下地火	11	圖示	10.9	-	9.9	-	LR	-	-	-	21/24	24/24	O			
1470 法口	口沿部~腹部	II	8822	山下地火	3	圖示	8.0	-	7.2	-	RL	-	-	-	24/24	24/24	O			
1471 法口	口沿部~腹部	II	9111	山下地火	7	圖示	9.5	-	10.2	-	LR	-	-	-	24/24	24/24	O			
1472 法口	口沿部~腹部	II	91	山下地火	13	圖示	No.10	9.9	8.1	-	LR	-	-	-	7/24	-	O			
1473 法口	口沿部~腹部	II	8123	山下地火	3	圖示	8.2	-	6.7	-	LR	-	-	-	9/24	-	O			
1474 法口	口沿部~腹部	II	9111	山下地火	25	圖示	8.0	-	6.7	-	LR	-	-	-	7/24	24/24	O			
1475 法口	口沿部~腹部	II	9015	山下地火	3	圖示	7.6	-	7.9	-	LR	-	-	-	13/24	24/24	O			
1476 法口	口沿部~腹部	II	9113	山下地火	9.7	圖示	9.7	-	8.3	-	LR	-	-	-	9/24	24/24	O			
1477 法口	口沿部~腹部	II	8824	山下地火	11	圖示	10.1	-	9.8	-	LR	-	-	-	24/24	24/24	O			
1478 法口	口沿部~腹部	II	8118	山下地火	5	圖示	No.20	11.5	11.6	11.6	LR	-	-	-	14/24	24/24	O			
1479 法口	口沿部~腹部	II	9118	山下地火	II	圖示	10.9	1.5	12.2	1.5	LR	-	-	-	13/24	24/24	O			
1480 法口	口沿部~腹部	II	9111	山下地火	27	圖示	10.0	3.5	11.0	1.0	LR	-	-	-	9/24	18/24	O			
1481 法口	斜切~底切	II	8123	II	II	圖示	26	8.1	LR	-	-	-	-	-	-	21/24	-	O		
1482 法口	口沿部~底部	II	7021	II	II	圖示	9.0	-	8.2	-	LR	-	-	-	21/24	24/24	O	內面剥落		
1483 法口	口沿部~底部	II	8825	II	II	圖示	7.5	-	6.5	-	LR	-	-	-	16/24	24/24	O			
1484 法口	口沿部~底部	II	886	II	II	圖示	9.4	-	7.4	-	LR	-	-	-	21/24	24/24	O			
1485 法口	口沿部~底部	II	912	II	740~50	圖示	11.0	2.1	9.6	1.0	LR	-	-	-	10/24	24/24	O			
1486 法口	底切~底切	II	9116	山下地火	11	圖示	No.208	-	6.2	-	LR	-	-	-	-	-	O			
1487 法口	口沿部~底部	II	8E18	山下地火	11	圖示	6.0	3.0	6.1	1.0	LR	-	-	-	9/24	24/24	O			
1488 法口	口沿部~底部	II	9E5	II	II	圖示	6.0	0.7	5.5	0.5	RL	-	-	-	24/24	24/24	O			
1489 法口	口沿部~底部	III	913	山下地火	6~8	圖示	12.0	5.0	9.6	1.0	LR	-	-	-	24/24	14/24	O			
1490 法口	口沿部~底部	III	776	山下地火	3	圖示	7.8	-	7.8	-	RL	-	-	-	15/24	24/24	O			

第14表 土器調査表(152)

社名 番号	形態	部位	分類	出土 グリッド	出土 点	層位	取り上げ 番号	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	構文解体		焼化物	焼付率	付着物 ヤクザク付	備考	
											内面	外面	上層部	底部			
1491 泥口	口縁部～底部	Ⅲ	RE14		II		No.58	9.7	7.9	4.5	8.8	RL	-	-	3.24	24/24	
1492 泥口	口縁部～底部	III	917		III	常盤土B②	5	No.268	11.2	4.0	8.9	LR	-	-	11.24	-	
1493 泥口	口縁部～底部	III	916		III	常盤土B④	6	No.268	14.4	(11.4)	11.4	LR	-	-	24/24	24/24	
1494 泥口	口縁部～底部	II	916		II	常盤土B⑤	3	No.152	6.3	4.0	9.7	LR	-	-	3.24	-	
1495 泥口	口縁部～底部	III	918		III	油坂上B①	4	No.152	7.6	(5.0)	6.0	LR	-	-	15.24	-	
1496 泥口	口縁部～底部	III	9112		II	油坂上B③	1	No.152	7.6	(5.0)	6.0	LR	-	-	15.24	-	
1497 泥口	脚部～底部	II	8122		I		No.69	-	(7.4)	LR	-	-	-	-	24/24	24/24	
1498 泥口	口縁部～底部	II	8123		II		No.69	-	(7.4)	LR	-	-	-	-	24/24	24/24	
1499 泥口	口縁部～底部	IV	918		IV	西原十B④	2	No.152	6.0	9.6	7.2	30	(8.8)	-	8.24	24/24	
1500 泥口	脚部	II	917		II	油坂十 油坂十	1	No.152	12.3	(6.0)	6.0	LR	-	-	24/24	24/24	
1501 泥口	口縁部～底部	VI	913		II	北盛上B③	2	No.1001	5.5	4.4	9.0	LR	-	-	24/24	24/24	
1502 泥口	脚部～底部	V	8119		VI		No.31	(6.0)	3.5	(9.5)	LR	-	-	24/24	-	24/24	
1503 泥口	脚部～底部	V	917		VI	底面下層		No.31	-	3.8	(8.4)	LR	-	-	24/24	-	24/24
1504 泥口	脚部	II	916		II		No.31	-	-	-	6.0	LR	-	-	-	-	-
1505 泥口	脚部	VI	917		VI	油坂上B④	8	No.128-137(底面)	6.7	(7.2)	(9.1)	LR	-	-	10.24	-	-
1506 泥口	脚部	V	8F17		VI	北盛上B⑦西	1	No.128-137(底面)	8.7	-	11.7	LR	-	-	15.24	23/24	-
1507 泥口	口縁部～底部	VI	8F18		VI	44号・坡		No.128-137(底面)	-	12.5	11.0	LR	-	-	24/24	-	24/24
1508 泥口	口縁部～底部	V	8E24		VI	北盛上B⑧	6	No.128-137(底面)	-	(6.0)	(10.2)	RL	-	-	24/24	24/24	-
1509 焼印	口縁部～底部	V	8E10		VI	油坂上B③	10	No.128-137(底面)	11.5	6.7	12.2	LR	-	-	24/24	24/24	-
1510 焼印	口縁部～底部	V	918		VI	油坂上B②	10	No.128-137(底面)	-	-	-	LR	-	-	24/24	24/24	-
1511 焼印	口縁部～底部	SE11			VI		No.150	7.0	(15.0)	LR	-	-	-	-	24/24	-	-
1512 焼印	脚部	SE8			VI		No.150	-	-	(4.8)	LR	-	-	-	-	-	-
1513 焼印	脚部～底部	V	9E10		VI	常盤上B⑤	12	No.150	-	5.7	(5.2)	LR	-	-	24/24	-	-
1514 焼印	口縁部～底部	V	9120		VI	油坂上B③	8	No.2467	-	-	(6.0)	LR	-	-	24/24	-	-
1515 焼印	口縁部	VI	917		VI		No.2467	-	-	-	(6.0)	LR	-	-	24/24	-	-
1516 焼印	口縁部	VI	917		VI		No.2467	-	-	-	(6.0)	LR	-	-	24/24	-	-
1517 焼印	脚部	V	913		VI	常盤上B④	1	No.2467	-	-	-	LR	-	-	24/24	-	-
1518 焼印	口縁部～底部	TE15			VI		No.2467	-	-	(4.2)	7.1	LR	-	-	24/24	-	-
1519 焼印	脚部	V	918		VI		No.2467	-	-	(4.0)	7.1	LR	-	-	24/24	-	-
1520 泥口	脚部	V	919		VI		No.2467	-	-	(7.3)	7.1	LR	-	-	24/24	-	-

第14表 土器觀察表(53)

編號 番号	器形	部位	分類	出土 場所	出土地點	層位	現(上)下 層	現(上)下 層	口徑 (cm)	高度 (cm)	重量 (g)	灰化物		性質	備考
												內面	外面	口緣部	底部
1521	香炉?	口沿部	SC8			II			-	-	-	LR			
1522	香炉	口沿部	9T7			II			-	-	-	LR			
1523	香炉	口沿部	8E10			II			-	-	-	LR			
1524	香炉	口沿部~腹部	9D18			II			5.0	2.5	2.5	-	-	-	8.24
1525	浅杯	口沿部	9E7			II			-	-	-	LR			
			9C20			T.90~100 cm			-	-	-	6.0			
1526	浅杯	肩部	9F9			II	& 100~105 cm 底部~腹部		-	-	-	LR			
1527	盖	口缘部~腹部	10I1~2	布底+B①	1	II			20.05	6.1	7.1	-	II	I	24/24
1528	盖	口沿部	8P16			II			-	-	-	-	-	-	○
1529	多孔瓦	腹部	9E13			II			-	-	-	-	-	-	
1530	竹叶纹	腹部	6F22			II			-	-	-	-	-	-	
1531	竹叶纹	腹部	10I2			II			-	-	-	LR			
1532	井	口沿部~腹部	10I23			II			5.0	2.0	2.0	-	II	I	24/24
1533	井	口沿部~腹部	9E			II			7.0	2.0	2.0	-	II	I	24/24
1534	井	口沿部~腹部	9E8			T.90~100 cm			-	-	-	-	-	-	○
1535	竹叶纹	口沿部~腹部	9E13			II	北底上B④	7	4.2	2.3	2.3	-	-	-	24/24
1536	小椭圆瓶	口沿部~腹部	9F6			II	南底上B④	3	16.17	6.8	1.5	6.0	-	-	6.24
1537	小椭圆瓶	口沿部~腹部	7F11			II			30	2.5	2.3	-	-	-	24/24
1538	小椭圆瓶	口沿部~腹部	9E7			II	北底上B④	4	-	4.6	0.3	2.3	-	-	3.24
1539	小椭圆瓶	口沿部~腹部	9E6			II	南底上B④	6	45	0.8	3.3	-	-	-	24/24
1540	小椭圆瓶	口沿部~腹部	8E22			II	北底上B④	7	6.2	-	4.6	-	-	-	24/24
1541	小椭圆瓶	口沿部~腹部	8F25			II	北底上B④	10	6.6	2.2	4.1	-	-	-	24/24

第15表 石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	遺物状態	備考
1542	T A1	7F22		II	1814	1.172	0.351	0.58	真岩	完形	
1543	A A1	8E12		II	(0.907)	1.417	0.280	0.51	真岩	完形	
1544	A A1	9F16	北盛土B④	4	(0.456)	1.220	0.438	0.68	赤色頁岩	先端欠	
1545	A A2	8E22	北盛土B③西	4	(2.257)	(1.567)	0.332	0.70	珪質頁岩	片歯欠	
1546	A A2	7F22		II	2155	1.684	0.322	0.68	メノウ	完形	
1547	A A2	8F10	北盛土B⑤	2	(2.194)	1.738	0.285	0.72	頁岩	先端欠	
1548	I D	7F10		II	4282	1.795	0.478	2.84	頁岩	片歯・側歯欠	
1549	I D	9E5		II	3857	1.742	0.607	3.38	赤色頁岩	先端欠	
1550	I B	8F24		II	2.885	1.855	0.655	1.59	頁岩	完形	
1551	I B	9E13	北盛土B③	3	2180	1.641	0.518	1.33	頁岩	完形	
1552	I C1	8E14		II	3.553	1.279	0.370	1.32	赤色頁岩	完形	
1553	I C2	8E12		II	3.048	1.227	0.365	0.88	赤色頁岩	先端欠	
1554	I C2	8F8		II	2.689	1.033	0.450	0.72	頁岩	先端欠	衝擊剝離
1555	I C2	7F3		II	2.225	0.964	0.311	0.65	頁岩	完形	
1556	II A	9F16	北盛土B⑤	4	0.979	1.246	0.356	0.57	珪質頁岩	中端欠	
1557	II A	7F22		II	1.996	1.577	0.533	0.90	頁岩	完形	
1558	II A	P246			2.681	1.117	0.319	0.65	赤色頁岩	先端欠	
1559	II A	14E3		II	2.430	1.616	0.327	0.76	赤色頁岩	完形	
1560	II B	9F16	北盛土B⑥	4	1.849	1.402	0.302	0.51	珪質頁岩	完形	
1561	II B	10 F12		II	3.031	2.398	0.789	3.35	頁岩	完形	
1562	II B	9J11		II	(2.259)	1.539	0.252	0.59	頁岩	中端欠	
1563	II Cl a	8E25	北盛土B①北	底下層	2.974	1.503	0.719	1.61	赤色頁岩	完形	
1564	II Cl a	6F23		II	2.739	1.349	0.547	1.34	玉鶴	完形	
1565	II Cl a	9F2		II	2.508	1.284	0.505	0.94	黒曜石	中端欠	黒曜石産地分析No.6
1566	II Cl a	8F13		II	2.267	1.420	0.475	0.91	赤色頁岩	中端欠	
1567	II Cl a	9J11	南盛土B②	15	(2.616)	1.465	0.542	1.70	頁岩	付着物あり	
1568	II Cl a	9J2	南盛土B④	7	(0.799)	1.339	0.453	1.22	頁岩	先端欠	付着物あり
1569	II Cl a	6F22		II	3.052	1.592	0.641	2.58	赤色頁岩	完形	
1570	II Cl a	9J11	1番層下側土層	2.505	1.374	0.363	0.82	赤色頁岩	完形		
1571	III Cl a	4F5土塊		II	2.332	1.291	0.362	0.80	頁岩	完形	
1572	II Cl a	9J20	南盛土B②対応	10対応	(0.042)	1.241	0.501	1.13	頁岩	中端欠	付着物あり
1573	II Cl a	8F17	北盛土B⑦西	7	(1.699)	1.170	0.416	0.66	頁岩	先端・中端欠	
1574	II Cl a	9F4		II	2.681	1.170	0.366	0.72	珪質頁岩	完形	
1575	II Cl a	9F7	北盛土B⑨	2	(2.327)	0.907	0.265	0.52	頁岩	中端欠	
1576	II Cl a	7F11	北盛土B⑥西	9	(2.401)	1.085	0.281	0.83	頁岩	中端欠	衝擊剝離
1577	II Cl a	8G17		II	2.866	0.994	0.346	0.70	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.1
1578	II Cl a	6G21		II	2.547	1.004	0.442	0.70	頁岩	完形	
1579	II Cl a	6F23		II	1.927	0.847	0.405	0.47	黒曜石	先端・中端欠	黒曜石産地分析No.2
1580	II Cl a	9J12	南盛土B⑨対応	5対応	(0.437)	0.936	0.414	0.54	頁岩	先端・中端欠	付着物あり
1581	II Cl a	9F6	北盛土B⑥	1	1.738	1.091	0.313	0.42	玉鶴	完形	
1582	II Cl a	S89		II	1.981	1.639	0.306	0.49	赤色頁岩	完形	
1583	II Cl a	6F15		II	2.106	1.227	0.364	0.59	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.7
1584	II Cl a	7G15-20-25		II	1.943	1.047	0.300	0.64	黒曜石	完形	黒曜石産地分析No.3
1585	II Cl a	8E17	北盛土B③西	4	2.194	1.222	0.423	0.90	珪質頁岩	完形	
1586	II Cl a	S86		II	2.583	1.561	0.454	1.35	珪質頁岩	完形	付着物あり
1587	II Cl a	8F23		II	3.004	1.746	0.435	1.99	頁岩	完形	付着物あり
1588	II Cl b	8F10	北盛土B③	2	3.998	1.114	0.651	1.77	頁岩	完形	
1589	II Cl b	8F11	北盛土B④西	9	(2.929)	1.241	0.462	1.22	頁岩	先端・中端欠	
1590	II Cl b	7F11	北盛土B④西	13	(3.175)	1.068	0.563	1.97	頁岩	中端欠	
1591	II Cl b	9J17		II	4.502	1.163	0.486	1.83	頁岩	完形	付着物あり
1592	II Cl b	6E19		II	6.613	1.479	0.507	2.24	頁岩	先端・小端欠	付着物あり
1593	II Cl b	8P11		II	2.259	0.723	0.304	0.34	頁岩	完形	
1594	II Cl b	7F3		II	2.509	0.830	0.347	0.60	頁岩	完形	付着物あり
1595	II Cl b	8F13		II	2.447	0.858	0.368	0.45	頁岩	完形	
1596	II Cl b	8F12		II	2.386	0.613	0.258	0.26	メノウ	先端欠	
1597	II Cl c	9D5		II	4.694	1.652	0.561	3.40	頁岩	完形	付着物あり
1598	II Cl c	9J12	南盛土B(2)No.19	11	(3.494)	1.624	0.484	2.08	頁岩	中端欠	付着物あり
1599	II Cl c	9J13		II	(3.359)	1.624	0.484	2.08	頁岩	中端欠	付着物あり
1600	II Cl c	9E13	北盛土B④	7	4.810	1.563	0.455	2.61	頁岩	完形	付着物あり
1601	II Cl c	9F12		II	4.395	1.274	0.521	1.99	珪質頁岩	完形	
1602	II Cl c	9E7	北盛土B③	2	(3.951)	1.357	0.484	2.02	珪質頁岩	先端・中端欠	上下層衝擊剝離
1603	II Cl c	6H11		II	3.174	1.226	0.549	0.98	珪質頁岩	側歯欠	
1604	II Cl c	9J11	南盛土B④対応	6対応	(3.255)	1.453	0.551	2.32	頁岩	先端欠	
1605	II Cl c	9E19	K3-15-15-15-15	3.009	1.465	0.488	1.69	闊灰岩	先端欠		
1606	II Cl c	9J7	南盛土B③	7	(2.836)	1.806	0.492	2.16	頁岩	先端欠	
1607	II D	9J5	南盛土B(4)対応	6対応	(3.867)	1.286	0.546	2.24	赤色頁岩	先端欠	
1608	II D	9J11	南盛土B③対応	11対応	2.745	1.080	0.504	1.26	頁岩	完形	
1609	II E1	3J1			1.443	1.450	0.453	0.66	赤色頁岩	完形	
1610	II E1	8F23	北盛土B⑤	3	2.419	1.215	0.430	0.72	珪質頁岩	完形	

掘査 番号	分類	出土 グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	遺存 状態	備考
1611	II E1	9 J 12	南壁土B②付近	3対応	1980	1,000	0.374	0.45	頁岩	側面・中蓋欠	
1612	II E1		26号土坑	II	2144	1,240	0.345	0.50	頁岩	片剥欠	
1613	II E1	7F1		II	2144	1,217	0.520	0.85	頁岩	完形	
1614	II E1	6G9		II	3,020	1,280	0.350	0.73	頁岩	完形	
1615	II E1	8G9		II	3,149	1,103	0.587	1.21	赤色頁岩	完形	
1616	II E1	9 J 11	南壁土B③	II	3,042	1,170	0.385	0.83	頁岩	完形	
1617	II E1	3G25		II	2,284	1,208	0.443	0.96	頁岩	完形	
1618	II E1	8F21		II	2,743	1,103	0.341	0.49	頁岩	完形	
1619	II E1	8E3		II	2,908	1,014	0.471	0.87	頁岩	完形	
1620	II E1	6F21		II	2,707	0.953	0.321	0.75	頁岩	完形	
1621	II E1	9 F 6	北壁土B④	II	2,453	1,422	0.298	0.68	頁岩	中蓋欠	
1622	II E1	9 J 11	1.南壁土B⑤付近	(2)416	1,132	0.392	0.80	赤色頁岩	中蓋欠		
1623	II E1	8 G 11		II	2,339	1,296	0.539	1.26	黑曜岩	先端・中蓋欠	無端石床地分布No.4
1624	II E2	6 F 21		II	3,103	1,332	0.399	1.02	頁岩	完形	
1625	II E2	8 F 24		II	3,785	1,176	0.66	1.30	赤色頁岩	完形	
1626	II F	9 F 17	北壁土B⑥	II	3,197	1,150	0.555	1.01	メノウ	完形	
1627	II F	9 J 12	南壁土B⑥付近	5対応	2,847	1,197	0.571	1.48	頁岩	完形	
1628	II F	9 G 4	49号土坑	II	2,920	1,157	0.595	1.11	赤色頁岩	完形	
1629	II F	9 J 20	南壁土B⑦付近	3	2,032	1,001	0.311	0.39	玉器	完形	
1630	II F	9 J 20		10対応	2,119	1,065	0.293	0.57	メノウ	完溝欠	付乗物あり
1631	II F	7 F 1		II	1,847	0.774	0.309	0.45	赤色頁岩	完形	
1632	II F	8 F 12		II	2,507	0.769	0.333	0.55	赤色頁岩	完形	
1633	II F	7 F 15		II	2,271	0.916	0.349	0.68	メノウ	完形	
1634	III A	7 F 3		II	2,636	0.817	0.356	0.73	頁岩	先端欠	
1635	III B	8 F 24		II	2,892	1,772	0.900	3.81	メノウ	完形	
1636	III B	7 F 13		II	3,594	1,463	0.660	2.93	頁岩	完形	
1637	III B	7 F 14		II	4,177	1,532	0.347	2.13	頁岩	完形	
1638	III B	6 G 23		II	3,032	1,476	0.333	2.21	頁岩	完形	
1639	III B	7 F 24		II	2,879	1,444	0.530	1.68	赤色頁岩	完形	
1640	III B	6 G 19		II	2,225	1,000	0.309	1.05	赤色頁岩	完形	

第16表 尖頭器観察表

揭露 番号	分類	出土 グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	遺存 状態	備考
1641	I	9 J 25		II	11,791	3,515	1,647	71.73	頁岩	完形	
1642	I		北壁土付近	I	(7.73)	(1.13)	1.51	38.26	頁岩	背面欠	
1643	I	9 F 1		II (7.12)	7,815	2,229	1,384	20.1	頁岩	完形	
1644	I	9 G 5		II T0~20cm	6,684	2,767	1,603	28.86	頁岩	完形	
1645	I	9 F 9		II	6,831	2,245	1,377	17.45	頁岩	縫合	
1646	I	15E3		II	6,401	2,689	1,505	21.25	頁岩	完形	背面自然面
1647	I	9 F 7		II	7,702	2,133	1,031	16.32	頁岩	完形	片側縫合者有
1648	I	7 G 23		II	(4,279)	(0.988)	1,214	9.17	頁岩	基部欠	
1649	II	8 F 7		II	4,451	2,937	1,138	13.84	頁岩	完形	
1650	I	9 J 2		T30~50cm	4,115	1,939	0.974	6.34	頁岩	縫合	基部付着物有
1651	II	8 F 2	七塗土B①付	3	4,761	3,717	1,167	18.37	頁岩	縫合	完形
1652	I	9 F 7	北壁土B⑦	4	4,583	2,004	0.763	5.57	頁岩	縫合	先端付着物有
1653	II	9 F 2		II	(3.60)	1,676	1,094	6.36	頁岩	先端欠	
1654	II	8 G 14		II	(4,544)	2,753	0.983	13.12	頁岩	縫合	
1655	II	5 D 3		II	4,502	2,278	0.681	5.67	頁岩	完形	先端欠
1656	II	9 J 21	南壁土B③	10	4,809	2,888	1,144	15.59	頁岩	完形	
1657	II	9 J 11	南壁土B③	19	5,616	3,23	1,554	23.42	頁岩	完形	
1658	II	7 E 25		II	5,463	1,57	1,233	9.42	頁岩	完形	
1659	II	7 F 10		II	4,75	2,491	1,234	14.11	赤色頁岩	完形	
1660	II	8 F 12		II	5,307	3,074	1,354	19.54	玉器	完形	
1661	I	9 J 12		II	4,851	1,868	1,009	6.47	頁岩	完形	
1662	II	6 F 15		II	4,641	2,792	1,769	16.94	赤色頁岩	完形	
1663	II	9 F 4-9			4,786	2,873	1.37	14.62	珪質頁岩	完形	
1664	II	14-19		II	(4,374)	2,271	1,047	9.11	頁岩	先端欠	
1665	II	7 G 23		II	(4,319)	(2,580)	0.889	9.71	頁岩	基部欠	

第17表 石錐観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	素材	造作状態	使用痕	断面形	備考 (付着物)
1666	IA	8F11	北盛土B④	I	3.023	0.301	0.384	0.47	頁岩		一滴穴		菱形	
1667	IA	9E3	北盛土B⑤	I	2.769	0.696	0.383	1.01	頁岩		滴穴欠	一滴	菱形	
1668	IA	9F1		II	2.316	0.538	0.314	0.40	頁岩		完形		菱形	
1669	IA	7F15		II	2.274	0.682	0.398	0.64	頁岩		完形	圓溝	円形	
1670	IA	972	南盛土		1.983	0.637	0.343	0.47	頁岩		完形		菱形	
1671	IA	8F24		II	2.334	0.769	0.537	1.18	頁岩		完形	圓溝	菱形	
1672	IA	9F2		II(下位)	2.714	0.743	0.434	0.91	頁岩		完形		椭円	
1673	IA	9E3	北盛土B③	6	3.419	0.940	0.461	1.53	頁岩		完形		三角	
1674	IA	6F22		II	4.468	0.848	0.524	1.67	頁岩		完形	一滴	菱形	基一部にアスワント
1675	IA	7G9		II	4.036	1.147	0.686	2.92	頁岩		完形		菱形	
1676	IA	9J11	南盛土	II	3.441	1.313	0.920	3.61	メノウ		▲削欠		三角	
1677	IB	8G22		II	2.724	0.550	0.443	0.71	頁岩		完形		菱形	
1678	IB	6E23		II	3.314	0.575	0.414	1.11	頁岩		完形	一滴	三角	
1679	IB	9E5	北盛土B③	10	3.331	0.904	0.468	1.20	頁岩		完形		菱形	
1680	IB	6G23		II	3.291	1.177	0.642	2.88	頁岩		完形	一滴	菱形	
1681	IB	9F17	北盛土B②	2	3.993	1.433	0.902	4.77	頁岩	複長?	完形	△角	△角	
1682	IB	9J11	南盛土	II	4.330	1.857	0.624	5.43	頁岩		鋸部欠		三角	
1683	IB	9F11		II	3.552	1.158	0.711	2.29	頁岩		完形	格凸	菱形	
1684	II	7H22		II	2.515	1.026	0.633	1.38	頁岩		完形	圓溝	菱形	
1685	II	8F23		II	2.740	1.236	0.540	1.54	頁岩		完形		三角	
1686	II	10J8		II	3.563	1.539	0.823	3.84	頁岩		完形		三角	
1687	III A	6F17		II	4.265	2.220	0.745	3.55	頁岩	短長	完形	一滴	菱形	
1688	III A	8F11		II	2.619	2.628	0.376	1.28	頁岩	複長?	完形		菱形	
1689	III A	8J14		II	4.082	2.690	0.592	2.98	頁岩	複長	完形	△角	菱形	基部にアス タルト
1690	III A	7F9		II	5.303	2.972	0.794	5.58	頁岩	複長	完形		菱形	基部にアス タルト
1691	III B	9F1	北盛土B③	2	3.704	1.753	0.428	2.42	赤色灰岩	挿抜?	鋸部欠		菱形	
1692	III B	9F9		II(下位)	4.791	1.725	0.487	3.09	頁岩	複長?	鋸部欠		菱形	
1693	III B	8E20	北盛土B③	1	3.940	2.213	1.091	1.52	頁岩	複長	鋸部欠		菱形	
1694	III B	9J15	南盛土B③	26	3.069	1.984	0.589	2.71	ダイナイト	複長?	鋸部欠		三角	
1695	III C	7E18		II	4.533	1.455	0.811	4.47	頁岩	複長?	完形		三角	
1696	III C	3L18		II	5.843	1.490	0.961	6.75	頁岩	完形	一滴	菱形	基部にアス タルト	
1697	IV	9R6	北盛土B③	2	2.569	0.989	0.781	2.03	赤色頁岩	完形			円形	
1698	IV	9J11	南盛土B③	16	4.657	2.911	1.188	14.89	頁岩	複長	完形		三角角	
1699	IV	8R24		波下層	3.827	2.496	0.914	6.81	頁岩	複長	完形		四角形	
1700	IV	9J6	北盛土B③	1	4.374	0.276	1.061	12.11	頁岩	複長	完形		四角	
1701	IV	9F11		II(下位)	2.480	1.195	0.690	1.87	頁岩		完形		菱形	
1702	V	9J21	南盛土B③	10	2.734	1.925	0.364	1.14	頁岩		完形		菱形	
1703	V	9F12		II	1.953	1.816	0.403	0.58	頁岩		鋸部欠		三角	
1704	VIA	9F7	北盛土B③	1	3.335	1.666	0.514	2.68	頁岩	複長	完形		菱形	
1705	VIA	5C9		II	4.653	3.492	1.428	17.63	頁岩	完形		三角		
1706	VIA	9J12	南盛土:		2.983	2.149	1.167	5.68	頁岩	完形		三角		
1707	VIA	9E3	北盛土B③	1	5.690	3.824	0.980	11.68	頁岩	完形		三角		
1708	VIB	9J-3	南盛土:		3.852	1.814	1.084	6.41	頁岩	複長	鋸部欠		三角	
1709	VIB	9J2	南盛土B③	10a	3.071	0.733	0.584	1.16	頁岩	複長?	完形		三角	
1710	VIB	7G9		II	2.949	0.948	0.751	1.80	頁岩	複長?	完形		三角	
1711	VIB	6F17		II	3.646	1.153	0.882	3.28	頁岩	複長?	完形		三角	
1712	VIB	9J2	南盛土:		3.787	1.508	0.514	2.78	頁岩	完形		三角		
1713	VIB	6F23		II	2.349	0.811	0.481	0.74	頁岩	完形		湖	基部にアス タルト	
1714	VIA	8J19	表土		0.099	1.321	0.502	2.01	頁岩	完形	一滴	菱形		
1715	VIA	9J11	最下層		3.524	1.291	0.449	1.57	頁岩	完形	一滴	菱形	基部にアス タルト	
1716	VIA	小男			2.698	1.092	0.494	1.36	頁岩	完形	一滴	菱形	基部にアス タルト	

第18表 石匙観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	素材	造作状態	自然面	付着物	備考
1717	IA	9E5	北盛土B③	11	5.03	2.22	0.71	6.18	頁岩	複長	完形	-		
1718	IA	9J15	南盛土B③	26	5.69	2.19	0.67	6.63	頁岩	複長	完形	○		
1719	IA	8E23	北盛土B③	9	5.58	1.41	0.56	3.78	頁岩	複長	完形	○		
1720	IA	9J2	南盛土B③	8	4.140	4.33	1.11	19.17	頁岩	複長	鋸部欠			
1721	IA	9J13	南盛土B③	11	7.52	5.08	0.75	24.19	頁岩	複長	完形	正面		

標番 番号	分類 グリップ	出J. 地点	出土状況	器位 位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	素材	酒呑 状態	自然面 付着物	備考
1722	I A	9/6	南盛土 IV⑧	4	6.68	2.01	1.08	11.64	白石	板長	完形		
1723	II C2		南盛土 I		2.35	6.39	0.65	3.06	凝灰岩	板長	完形		
1724	I A	8/5/23	北盛土 V①	2	(4.64)	3.52	1.26	12.88	頁岩	板長	刀部欠	正直	
1725	I A	7G23		II	6.28	4.47	0.70	13.14	デイサイト	板長	完形		
1726	I A	8/21	北盛土 D②	10	(5.60)	3.71	0.56	8.40	頁岩	板長	つまみ 部欠		
1727	I A	9/1	北盛土 D⑥	5	(4.85)	(4.20)	1.01	14.35	珪質頁岩	板長	つまみ、 刃部欠		○
1728	I A	8/10	北盛土 B⑧	2	8.22	5.09	2.06	49.61	頁岩	板長	完形		
1729	I A	9/12	南盛土 I-B③	8	7.04	2.87	1.21	16.15	頁岩	板長	完形		
1730	I A	9/2	南盛土 I-B④	8	7.67	2.34	0.69	7.99	頁岩	板長	完形		
1731	I A	9/8		最下層	5.22	1.76	0.58	450	頁岩	板長	完形	つまみ部	
1732	I A	9/21	南盛土 B②	10	7.13	5.80	1.58	48.79	頁岩	板長	完形	正直	
1733	I A	8/11	北盛土 I-B④	8	(7.14)	4.10	1.23	32.46	頁岩	板長	刃部欠	つまみ部	
1734	I A	6/23		II	3.47	1.50	0.96	16.25	頁岩	板長	完形	刃彎	
1735	I B	6/21		II	8.01	3.48	1.18	26.77	頁岩	板長	完形	刃彎	
1736	I B	9/18	北盛土 IV③	1	6.46	3.19	0.90	16.51	頁岩	板長	完形		
1737	I C	9/7		No.142(参考)	4.16	2.78	0.44	3.96	頁岩	板長	完形		
1738	I C	8/4		II	4.78	2.08	0.41	3.47	頁岩	板長	完形		
1739	I C	9/15	南盛土 B③	22	4.23	2.64	0.69	4.95	頁岩	板長	刃部欠		
1740	I C	1/46			4.23	(2.50)	1.18	11.85	頁岩	板長	完形		
1741	I C	9/81	北盛土 I②	3	4.71	2.09	0.65	3.90	頁岩	板長	完形		
1742	I C	8/721	北盛土 II①	9	6.89	3.88	1.29	24.54	頁岩	板長	刃部欠		
1743	II A1	9/10	南盛土 IV④	4	2.34	(3.67)	0.66	2.29	頁岩	板長	完形		
1744	II A1	8/21	北盛土 II②	10	4.83	6.48	6.48	17.45	頁岩	板長	完形		
1745	II A1	7/21		II	4.83	3.78	1.32	19.98	頁岩	板長	完形		
1746	II A1	8/22	北盛土 IV③内	4	4.19	6.17	1.18	23.95	頁岩	板長	完形		
1747	II A1	10/12	南盛土 IV①	1	4.39	6.91	1.00	26.61	頁岩	板長	刃部欠		
1748	II A2	9/7		No.242	3.70	4.98	0.82	10.56	メノウ	板長	完形		
1749	II A2	6/4		II	4.05	5.63	0.97	16.01	頁岩	板長	完形		
1750	II A3	7/8		II	4.73	4.34	0.96	8.93	頁岩	板長	完形		
1751	II A3	14/73		II	5.49	6.79	1.41	20.15	頁岩	板長	完形		
1752	II A5	9/12	南盛土 B③	27	2.47	4.55	0.46	3.16	頁岩	板長	完形		
1753	II A5	7/24		II	2.45	4.48	0.51	2.33	頁岩	板長	完形		
1754	II B1	9/20		No.189	3.39	(4.16)	0.79	7.15	頁岩	板長	刃部欠		
1755	II B1	8/22	北盛土 IV⑦内	6	5.65	6.32	1.37	38.36	頁岩	板長	完形		
1756	II B1	8/6		II	4.10	4.50	0.99	12.30	頁岩	板長	完形		
1757	II B1			P147	5.26	6.37	1.39	31.91	玉質真珠	板長	完形		
1758	II B1	9/12	南盛土 IV⑩	11	4.82	4.98	1.36	26.14	頁岩	板長	完形		
1759	II B1	9/12		No.140(参考)	3.82	4.84	2.14	3.82	頁岩	板長	完形		
1760	II R2	6/11		II	2.01	2.49	0.53	1.67	メノウ	板長	完形		
1761	II R2	9/10	北盛土 IV⑤	11	5.81	6.79	1.27	36.79	頁岩	板長	完形		
1762	II R3	9/88	北盛土 B④	4	3.55	4.95	1.43	15.61	頁岩	板長	完形		
1763	II C5	9/12	北盛土 B②	11	2.77	3.89	0.57	4.77	頁岩	板長	完形		
1764	II C1	9/12		No.121	3.61	4.76	0.93	10.28	頁岩	板長	完形		
1765	II C1	9/2	南盛土 B④	5	4.07	(4.53)	0.84	10.08	頁岩	板長	刃部欠		
1766	II C1	9/21	南盛土 B②	12	3.18	5.27	1.22	13.84	頁岩	板長	完形		
1767	II C1	8/20	北盛土 B④	2	5.36	(4.74)	1.01	15.50	頁岩	板長	刃部欠		
1768	II C1	9/12		No.254(5)	5.83	(5.74)	1.19	25.60	頁岩	板長	刃部欠		
1769	II C1	9/20	南盛土 B⑤	11	5.16	6.62	0.98	22.98	玉質真珠	板長	完形		
1770	II C2	8/22	北盛土 I-B③内	7	4.13	5.43	0.90	15.21	頁岩	板長	完形		
1771	II C2	8/23	北盛土 IV⑨	5~8	4.35	6.50	1.11	18.43	頁岩	板長	完形		
1772	II C2	9/2	北盛土 B⑦	4	2.81	(2.99)	0.62	2.53	頁岩	板長	つまみ 部欠		
1773	II C2	9/2	南盛土 IV④		2.82	4.83	0.76	6.19	頁岩	板長	完形		
1774	II C2	9/22		II a	3.82	3.62	0.62	6.24	メノウ	板長	完形		
1775	II C2	8/20	北盛土 B⑤	2	6.11	6.51	1.03	22.83	頁岩	板長	完形		
1776	II C3	F79		II	3.89	6.02	0.78	14.45	頁岩	板長	完形		
1777	II C3	6/23		II	5.47	4.62	1.16	13.81	頁岩	板長	完形	つまみ部	
1778	II C3	8/16	北盛土 I-B④内	II	5.00	7.52	1.28	36.03	頁岩	板長	完形		
1779	II C3	9/7	南盛土 B⑥	5巒上位	4.83	6.26	1.43	24.78	頁岩	板長	完形	つまみ部	
1780	II C3	3/21		II	4.11	6.78	0.96	14.99	頁岩	板長	完形		
1781	II C4	9/1	No.13		3.05	6.02	0.91	12.71	頁岩	板長	完形		
1782	II C4	9/6	No.102		4.16	5.44	0.74	8.56	頁岩	板長	完形		
1783	II C4	8/11	北盛土 B⑥内	9	2.89	3.99	0.84	5.86	頁岩	板長	完形		
1784	II C4	8/11	北盛土 B⑥内	1	3.24	(4.21)	0.39	4.91	頁岩	板長	久損		
1785	II C5	F53		II	2.59	3.03	0.39	1.32	頁岩	板長	完形		
1786	II D1	S/3		II	6.67	9.63	1.42	6.50	頁岩	板長	完形	正直	
1787	II D3	8/25		II	6.39	6.90	1.12	32.77	頁岩	板長	完形		
1788	II E18	北盛土 B⑥内	5	3.94	(3.92)	1.04	15.83	頁岩	板長	刃部欠			
1789	I A	9/8		No.147	5.39	2.33	0.85	7.21	頁岩	板長	完形		
1790	II A	8/14		II	3.77	3.31	0.88	6.13	頁岩	板長	完形		

括弧 番号	分類 グリッド	出土 番号	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	透か し状態	適切 度	山熱田 付着物	備考
1791	III A	9D10		II	7.49	5.98	1.56	36.66	白岩	継長	完形	つまみ部	○
1792	III A	9E5	北壁土 IV	9	8.36	6.33	1.76	45.45	白岩	継長	完形		
1793	III A	9J11	西壁土 19	3	4.15	3.83	0.88	8.37	白岩	継長	方頭欠		
1794	III A	6E21		II	4.84	2.64	0.73	6.40	白岩	継長	完形		
1795	III A	9J20		3	4.61	4.70	0.90	10.81	白岩	継長	完形		
1796	III A	9J12	西壁土 IV	10	4.79	(3.53)	0.75	9.84	白岩	継長	方頭欠		
1797	III B	9E10	北壁土 IV	13	5.97	4.54	0.71	12.57	白岩	継長	完形		
1798	III C	9J21		II	7.72	8.26	1.55	60.40	白岩	継長	完形		
1799	III D	9G20		II	5.52	8.73	1.66	45.59	白岩	継長	完形		
1800	III D	7F5		II	5.94	5.63	0.91	13.94	白岩	継長	完形		
1801	III D	9F5	北壁土 B	1	(4.94)	(4.29)	(0.82)	12.41	白岩	継長	方頭欠	○	
1802	III D	9J12	七壁土 B	9	4.03	4.85	1.17	13.41	白岩	継長	完形	○	
1803	N	8P14		II	6.62	1.73	0.84	6.78	白岩	継長	完形		
N=178,183													
1804	IV A	9J11		II	3.88	4.33	0.97	14.99	白岩	継長	完形	○	
1805	IV A	9J25		II	7.75	5.77	1.25	51.91	白岩	継長	完形		
1806	IV D	9D14		II	6.85	3.74	1.19	30.93	子竹朴	継長	方頭欠		
1807	IV D	8P23		II	(5.43)	3.63	0.86	13.37	白岩	継長	方頭欠		
1808	IV C	8J24	油蔵土 B	2	7.06	5.66	1.32	40.92	白岩	継長	方頭欠	○	
1809	V	6F20		II	5.92	3.00	0.84	11.12	白岩	継長	完形	正面	○
1810	IV D	9J9		II	5.66	4.19	1.14	17.82	白岩	継長	完形		
1811	IV D	7B19		II	4.83	(3.19)	0.98	11.35	白岩	継長	方頭欠		
1812	IV C	7G1		II	3.28	6.72	0.91	13.50	白岩	継長	完形	○	
1813	IV C	7F11		II	2.77	5.57	0.93	9.75	白岩	継長	完形	○	
1814	IV C	6F25		II	2.86	5.66	0.75	9.74	白岩	継長	完形	○	
1815	IV C	7F19		II	2.81	6.84	0.87	13.14	白岩	継長	完形	○	
1816	IV C	7F23		II	2.87	5.72	0.76	13.87	白岩	継長	完形	○	
1817	VI A	8P11	北壁土 B	5	43.09	(3.89)	0.91	14.83	白岩	継長	半分欠		
1818	VI A	9F10			350	7.01	0.95	25.11	白岩	継長	完形	○	
1819	VI A	13E3		II	2.48	4.89	0.66	6.93	白岩	継長	完形		
1820	VI A	6E25		II	2.55	4.41	0.71	7.39	メノウ	継長	完形	○	

第19表 窄状石器観察表

括弧 番号	分類 グリッド	出土 番号	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	透か し状態	自燃面	使用痕	刃平	刃断	側面
1821	I	7F5		II	5.31	2.98	1.34	21.89	練真岩	継長	完形	正面	平行溝	刃削	基部付 き物跡
1822	II	9F6	北壁土 B	5	(5.25)	(3.46)	(1.29)	16.75	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1823	II	6H17		II	(5.16)	(3.97)	(1.83)	35.54	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1824	II	14D11		II	(4.50)	(3.13)	(1.84)	22.71	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1825	II	7J11		II	8.30	3.99	1.60	53.19	白岩	継長	不明	部分欠損	刃刃	刃刃	刃刃
1826	II	6J17		II	(5.53)	3.16	1.75	33.55	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1827	II	9J2		II	4.59	3.19	1.03	14.06	子竹朴	継長	完形	正面	刃刃	刃刃	刃刃
1828	II	8H6		II	6.58	3.78	1.62	39.91	白岩	継長	完形	正面	刃刃	刃刃	刃刃
1829	II	6E4		II	6.58	1.77	0.84	8.63	白岩	継長	継長	完形	刃刃	刃刃	刃刃
1830	II	7F9		II	5.80	2.77	1.20	21.04	白岩	継長	継長	完形	—	—	—
1831	II	7F3		II	9.68	4.06	1.85	65.50	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1832	II	6G19		II	7.17	3.82	1.79	37.04	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1833	II	13E14		I	4.48	2.08	0.82	7.02	白岩	継長	継長	完形	刃刃	刃刃	刃刃
1834	II	9J3	南壁土 B	I	5.97	2.60	1.10	16.25	練真岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1835	II	8G20		II	5.11	2.39	0.93	13.22	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1836	II	6F15		II	(4.31)	2.87	0.71	9.20	白岩	継長	不明	馬鹿のみ	刃刃	刃刃	刃刃
1837	II	10J7		II	5.73	2.90	1.23	17.56	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1838	II	9E5	北壁土 B	10	4.94	2.49	1.33	15.63	白岩	継長	不明	完形	正面	刃刃	刃刃
1839	II	9J1		II	(7.14)	3.19	1.38	32.31	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1840	II	7C24		II	7.71	3.17	1.37	25.53	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1841	II	13E17		II	(7.37)	3.92	1.87	48.21	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1842	II	7F3		II	6.36	3.22	1.91	40.83	赤色	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1843	II	6F25		II	9.14	3.90	2.02	62.37	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃
1844	II	6F24		II	(4.26)	2.25	1.01	9.32	白岩	継長	馬鹿のみ	—	—	—	—
1845	II	8F22	北壁土 B	8	5.68	3.75	1.53	25.61	白岩	継長	継長	完形	正面	刃刃	刃刃

第20表 兩極石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	遺存状態	備考
1856	I	7F7		II	3.47	3.33	1.10	15.24	頁岩	完形	
1847	II		北盛土	I	3.55	3.93	1.73	24.89	頁岩	完形	
1848	II		7F15	II	2.99	4.14	1.05	14.52	赤色頁岩	完形	
1849	II		7F10	II	2.14	2.36	0.95	4.60	墨岩	完形	
1850	II		7F2	II	3.51	2.15	0.97	7.40	墨岩	完形	
1851	II		7F15	II	2.68	2.72	1.34	9.51	玉砂	完形	
1852	II		8E14	II	4.76	4.15	1.36	25.16	頁岩	完形	
1853	II		7F10	II	2.91	3.94	1.14	16.46	頁岩	完形	
1854	II		7G17	II	2.32	3.29	0.95	6.88	頁岩	完形	
1855	II		7F18	II	3.43	3.46	1.29	14.84	頁岩	完形	
1856	II		8G20	T0~20cm	3.61	3.61	1.39	19.62	頁岩	完形	
1857	II	9J11	南盛土	II	4.81	5.87	1.33	37.64	頁岩	完形	
1858	I	9G6		II	2.48	2.81	0.93	6.37	頁岩	完形	
1859	II	3L6		II	3.53	2.81	1.16	11.53	頁岩	完形	
1860	II		南盛土	I	2.98	3.10	1.46	13.55	頁岩	完形	
1861	I	7P7		II	3.36	3.64	1.31	13.76	頁岩	完形	
1862	II	7G7		II	3.33	4.75	1.59	21.80	頁岩	完形	

第21表 不定形石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	形状	使用痕	切断	石材	備考
1863	I A	56号上塙		I	5.005	5.908	1.532	41.00	横長			頁岩	
1864	I A	8+24	北盛土B①	3	4.364	3.322	1.137	19.41	横長			頁岩	上面
1865	I A	9E2	北盛土③	4	4.033	2.52	0.701	7.04	縱長			頁岩	頁岩
1866	I C	9J3	北盛土B④	8	9.299	4.204	0.92	31.73	縱長			頁岩	頁岩
1867	I C	9J11	北盛土B⑤	1	13.141	3.733	1.569	57.54	縱長			頁岩	
1868	I C	9J21	南盛土B②	5	6.598		1.516	38.77	縱長			頁岩	
1869	I D	P16S			1.684	3.175	0.699	10.43	縱長			頁岩	上面
1870	I D	P216			3.14	5.102	1.09	14.25	橫長			頁岩	付着物あり
1871	I D	9E3	北盛土B①	I	2.756	3.962	0.85	9.36	縱長			頁岩	上面
1872	I D	8E10	北盛土B③	6	3.968	3.101	0.803	7.03	縱長			頁岩	
1873	II	9J16	南盛土B③	8	4.481	3.217	1.127	15.11	不明			頁岩	
1874	II	W 9D19		2	7.553	1.844	0.991	10.62	縱長			頁岩	
1875	I D	8F17	北盛土B⑦西	6	8.939	5.173	1.286	40.32	縱長			頁岩	
1876	V C	9J12		対応8号	2.988	3.519	0.74	8.79	縱長			頁岩	
1877	V C	9J22	南盛土B②	10	3.45	2.04	0.935	7.76	横長			頁岩	
1878	II A	8E22	北盛土B③西	7	4.578	7.531	2.079	47.25	横長			頁岩	
1879	II A	9J17	南盛土B③	6	11.06	6.836	1.971	159.33	縱長			頁岩	
1880	II B	8E25	北盛土B①	7	7.916	4.386	1.444	39.89	縱長			頁岩	
1881	II B	6+25		8	6.005	6.407	1.668	71.00	横長			頁岩	
1882	II B	9E7	北盛土B③	4	5.716	3.011	0.715	8.85	縱長			頁岩	
1883	II B	9E3	北盛土B④	2	8.785	4.056	1.174	29.85	縱長			頁岩	
1884	II B	9E5	北盛土B⑤	11	6.287	4.456	1.421	29.15	縱長			頁岩	
1885	II B	8J18	北盛土B⑥	3	9.988	7.53	1.457	99.27	縱長			頁岩	
1886	II B	9J15	南盛土B③	26	6.68	4.886	0.6	17.94	縱長			頁岩	
1887	II B	9E8		T20~40cm	12.627	6.357	1.553	126.23	縱長	○		頁岩	
1888	V A	9E1	北盛土B②	1	8.29	4.34	1.347	52.24	横長			頁岩	デイサイト
1889	V A	8E22	北盛土B⑦西	8	5.834	5.018	1.239	30.33	縱長			頁岩	
1890	V B	8F16	北盛土B⑧西	10	9.533	6.633	1.957	11.163	縱長	○		頁岩	
1891	V B	8E20	北盛土B⑨	6	4.316	4.821	1.159	26.03	横長			頁岩	
1892	V B	8E16	七井土B⑤	10	2.835	4.035	0.587	6.22	縱長			頁岩	付着物あり
1893	V B	8G12		E	4.717	4.39	1.277	27.44	縱長	○		頁岩	
1894	IV	8F21	北盛土B①南	1	4.405	4.677	1.561	27.16	横長			頁岩	
1895	V A	8G14		E	6.498	4.01	1.501	44.73	縱長			頁岩	
1896	V B	9J7	南盛土B⑨	7	8.271	5.401	1.154	46.17	縱長			頁岩	付着物あり
1897	V B	9E5		E	8.524	4.728	1.484	51.21	縱長(自然面)			頁岩	
1898	V B	9J2	南盛土B④	8	6.516	5.815	1.32	38.00	縱長			頁岩	
1899	V B	8E21	北盛土B②	1	6.056	2.756	1.243	14.50	縱長			頁岩	
1900	V A	P248		E	4.6	5.62	2.15	31.1	縦長			頁岩	
1901	V B	8G3		E	4.65	6.85	2.1	52.4	横長			頁岩	
1902	V A	8E22	北盛土B①	9	6.25	3.7	1.19	33.80	縦長			頁岩	
1903	V A	9J7	南盛土B⑨	12	3.48	3.9	1.5	21.65	—			頁岩	
1904	V A	8F17		E	9.15	6.65	2.3	144.5	縦長			頁岩	
1905	I C	1号櫛立P6	堺上	5418	5.566	1.984	47.43	縦長				頁岩	
1906	V B	8E24	北盛土B①北	地	6.443	5.515	1.384	46.26	縦長			頁岩	

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	断片 形状	使用度	切断	石材	備考
1907	V B	9J12	南盛土 B③	II	8.214	4.285	1.332	43.36	破片	高	長	頁岩	
1908	V B	9J2	南盛土 B④	III	5.779	5.576	1.812	45.01	破片	高	長	頁岩	

第22表 板状石器観察表

掲載番号	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	遺存 状態	石材	備考
1909		南盛土	I	9.13	10.26	1.99	197.20	完形	頁岩	
1910	8J22		No. 255.286.257	3.63	3.32	1.07	14.15	完形	凝灰岩	
1911	8C9		II	5.51	4.96	1.16	40.82	完形	玄山岩	全周
1912	9H		II	5.54	4.83	1.39	45.65	完形	ディサイト	側面部分に自然面残す
1913	7G7		II	6.56	6.33	1.92	150.62	完形	凝灰岩	側面部分に自然面残す
1914		北盛土	I	5.99	5.83	1.80	105.60	完形	凝灰岩	
1915	9J12		II a	11.63	11.13	2.62	35.79	完形	凝灰岩	側面部分に自然面残す
1916	9J25		II	5.28	5.16	1.56	70.90	完形	凝灰岩	全周
1917	9I		III~IV	6.06	5.54	1.67	76.81	完形	玄武岩	全周
1918	7G22		II	4.64	4.70	1.57	40.11	完形	ディサイト	側面部分に自然面残す
1919	9F7		II	4.93	4.68	1.28	38.37	完形	凝灰岩	
1920	9J7		I	5.88	5.62	1.90	75.89	完形	凝灰岩	側面部分に自然面残す
1921	8F8		II	7.15	5.95	2.25	131.87	完形	ディサイト	
1922	8G25		T 0~20cm	5.18	4.57	1.28	41.09	完形	基部内側面	側面部分に自然面残す
1923	7G1		II	5.17	4.47	1.85	60.41	完形	凝灰岩	打ち欠き→敲打
1924	10I5		II	10.26	8.37	1.33	173.43	完形	頁岩	側面部分に自然面残す
1925	8F22	北盛土 B①南	7	3.49	3.19	1.40	113.30	完形	凝灰岩	凹面あり
1926	9J2	南盛土 B④	6	7.64	7.47	2.24	234.79	完形	ディサイト	側面部分に自然面残す
1927	9J12	南盛土 B④	6	6.64	6.39	1.80	127.02	完形	凝灰岩	側面部分に自然面残す
1928	7G9		II	4.36	3.93	1.13	29.41	完形	ホルンフェルス	全周

第23表 打製石器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	基部径 (cm)	扶手径 (cm)	刃部径 (cm)	長さ (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考	自然面	
1929	I	8G11		II	3.20	4.5	11.40	21.40	3.10	695.00	角縫合玄武岩	基部敲打あり		
1930	I	8E24	北盛土 B①	2	5.10	4.2	7.70	14.80	3.10	367.00	ディサイト	正表面		
1931	I	7G22		II	6.60	7.8	12.30	21.00	5.30	1617.00	頁岩	基部敲打あり	正表面	
1932	I	9J18	南盛土 B②	10	3.85	4.14	(5.55)	(1.30)	1.75	131.83	ホルンフェルス			
1933	I	9E25	北盛土 B⑤	11	(3.94)	4.11	6.21	7.63	1.63	105.23	頁岩			
1934	I	9J12	南盛土 B③	11	2.30	3.16	5.16	9.96	0.95	71.81	頁岩			
1935	I	9J11	高下層	4.20	4.8	9.10	15.10	2.80	335.70	ディサイト				
1936	I	9J12	馬切丸切刃	4.90	5.1	7.50	(13.00)	4.10	321.14	ディサイト	基部欠損	正面		
1937	I	6F20		II	3.20	3.3	8.10	(12.0)	2.10	220.00	ホルンフェルス	基部欠損	正面	
1938	I	10J12	南盛土 B①	I	4.70	4.35	7.30	15.30	3.80	355.30	頁岩			
1939	I	10J45	南盛土 B①	I	(5.85)	5.96	(8.32)	8.23	2.36	157.56	頁岩			
1940	I	8G5		II	6.39	5.53	(8.82)	(12.56)	4.68	522.02	ディサイト			
1941	I	10J45	南盛土 B①	I	6.40	5.90	7.40	14.00	2.00	257.00	赤紫色凝灰岩			
1942	I	8F21	北盛土 B①南	3	5.49	5.30	(6.60)	(11.0)	2.00	180.60	赤紫色凝灰岩	刃部欠損		
1943	I	9F9		II	6.80	6.15	10.10	15.20	3.40	562.50	ナット		正面	
1944	I	9F15	北盛土 B⑤	I	4.50	4.65	8.70	14.80	3.30	322.00	ディサイト			
1945	I	7G22		II	6.30	6.9	10.00	17.10	4.40	820.53	ディサイト		正面	
1946	I	8E12		II	4.30	4.95	8.10	12.50	2.40	225.00	ディサイト	基部敲打あり	正表面	
1947	I	8J13		II	3.49	-	7.90	14.50	4.50	473.00	ディサイト		正面	
1948	I	P161	板圓め	1.81	-	7.87	16.23	4.68	571.38	玄山岩				
1949	I	9F1	北盛土 B⑥	2	4.00	5.00	9.40	1.50	37.67	ホルンフェルス	基部欠損			
1950	I	9F14		B	1.63	-	3.37	9.10	1.35	53.10	凝灰岩			
1951	I	8G22	北盛土 B⑨	7	4.36	-	7.14	13.88	4.62	502.71	ホルンフェルス			
1952	I	8J1	櫻立区	I	6.11	-	8.96	24.9	4.20	1134.06	ディサイト			
1953	I	8G9		B	2.60	-	3.6	5.60	10.60	3.00	137.00	ディサイト		
1954	I	8J		I	3.30	3.45	7.00	12.80	3.60	226.27	頁岩			
1955	I	10J5	南盛土 B①	I	(6.90)	7.20	7.60	(13.0)	3.90	681.88	ホルンフェルス	基部欠損		
1956	I	9J12	南盛土 B②	11	5.62	-	(8.07)	9.48	2.09	210.03	頁岩			
1957	I	9E13	北盛土 B④	3	4.77	-	6.88	17.2	3.05	439.2	頁岩			
1958	I	9F29	最下層	42	-	5.16	18.2	2.23	274.3	角縫合凝灰岩				

第24表 磨製石斧観察表

指標 番号	分類 グリッド	出土地点	肩位	基部径 (cm)	刃部径 (cm)	長さ (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	石材	備考
1959 I	962	II(下位)	3.3	4.8	11.60	2.50	201.51	砂岩	房部欠損	
1960 I	9113	No.23	3.0	4.2	11.70	3.10	250.06	礫状岩	房部欠損	
1961 I	981	北盛土B⑥	2	3.3	-	9.30	3.00	186.77	砂岩	房部欠損
1962 I	917	南盛土B③	4	2.7	-	5.10	2.70	54.72	砂岩	房部欠損
1963 I	819	南盛土B⑤	1	-	-	6.30	3.10	131.62	細粒閃綠岩	房部欠損
1964 I	8822	北盛土B④西	7	0.76	(5.09)	6.90	2.63	178.08	粗粒閃綠岩	房部欠損
1965 I	981	北盛土B⑤	2	3.3	-	6.50	2.70	66.68	砂岩	房部欠損
1966 I	9112	南盛土B②	10	2.85	-	11.70	2.10	34.79	頁岩	
1967 I B	8813	II	1.00	2.80	9.70	1.70	84.48	ダイサイト		
1968 I B	9112	南盛土B③	9	0.80	3.20	9.20	2.04	93.29	ホルンフェルス	
1969 I B	8821	北盛土B①南	4	2.45	3.82	10.43	2.11	130.83	鈍次岩	
1970 II	986	北盛土B②	2	0.70	-	6.70	2.90	201.63	鈍次岩	
1971 II	917	南盛土B③	5(下位)	1.30	-	(11.30)	2.60	215.29	頁岩	
1972 II	911-3	No.20	1.20	-	(10.90)	2.70	192.46	砂岩		
1973 II	952	II	1.61	6.56	(11.59)	2.78	224.81	細粒閃綠岩	房部欠損	
1974 II	9815	北盛土B③	1	1.20	-	6.80	3.30	202.28	ホルンフェルス	房部欠損
1975 II	9820	南盛土B③	8	1.00	(4.80)	2.50	53.31	細粒閃綠岩	房部欠損	
1976 II	4号炉	-	0.90	-	4.20	2.00	32.46	砂岩	房部欠損	
1977 II	813	南盛土B⑦	1	1.50	-	6.50	2.49	74.29	鈍次岩	房部欠損
1978 II	8816	北盛土B⑥西	10	1.70	-	6.80	2.30	80.92	粗粒閃綠岩	房部欠損
1979 II	9112	鉢上層	1.00	-	(7.10)	2.29	92.21	ダイサイト	房部欠損	
1980 II	8822	北盛土B①	9	1.20	-	6.90	2.80	151.62	網狀閃綠岩	房部欠損
1981 II	917	No.157	2.20	-	(4.70)	2.70	48.51	安山岩	房部欠損	
1982 III A	8825	北盛土B⑤	6	0.60	2.20	8.80	2.00	56.40	砂岩	
1983 III A	8812	II	0.90	3.30	11.60	2.60	163.75	ダイサイト		
1984 III A	9134	II	1.10	3.70	11.80	2.20	193.20	地凝灰岩		
1985 E A	14E23	II	3.62	4.07	4.55	2.56	162.45	ホルンフェルス	高部再生	
1986 II B	9610	II	0.40	2.20	4.70	0.90	12.62	砂岩		
1987 II B	669	II	0.90	3.00	5.40	1.30	29.49	砂岩		
1988 II B	988	T 40~60cm	1.20	3.00	6.80	2.00	52.01	頁岩		
1989 III	8825	北盛土B⑤	7	1.30	-	6.20	2.20	66.71	ホルンフェルス	
1990 III	833-4-5	南盛土B⑤	1	1.20	-	(7.00)	2.00	106.18	粗粒閃綠岩	
1991 III	9815	北盛土B⑧	1	1.60	-	(9.50)	2.70	187.11	ダイサイト	房部欠損
1992 III	784	礫土層	1.49	(4.20)	(10.10)	2.56	201.57	砂岩	房部欠損	
1993 III	9111	鉢上層	1.20	-	(8.20)	2.70	160.60	網狀閃綠岩	房部欠損	
1994 III	981	北盛土B②	2	1.31	(3.50)	(5.29)	2.14	37.10	安山岩	房部欠損
1995 IV A	885	II	2.90	4.60	10.70	2.80	232.84	安山岩		
1996 IV A	6824	II	4.00	4.90	9.40	2.70	202.45	網狀閃綠岩	高部・齊調層	
1997 E	9111	II	1.46	(4.43)	(13.06)	2.54	216.64	網狀閃綠岩		
1998 A	9610	北盛土B⑤	11	(3.70)	(5.16)	(9.02)	2.06	238.22	網狀閃綠岩	
1999 A	8C10	II	4.60	-	9.60	2.70	200.46	安山岩		
2000 A	7713	II(下位)	5.30	(11.50)	3.0	3.06	86.85	砂岩	基部欠損	
2001 A	905	鉢上層	4.30	-	(9.18)	2.40	137.43	砂岩	基部欠損	
2002 A	7021	II	1.30	-	2.70	0.60	3.51	鈍次岩	基部欠損	
2003 B	9816	北盛土B②	3	2.80	(4.10)	1.14	18.26	鈍次岩	基部欠損	
2004 B	6819	II	-	(4.00)	(7.80)	2.35	129.15	鈍次岩	基部・房部欠損	
2005 B	8822	北盛土B⑤中	7	4.10	(10.30)	2.76	171.88	鈍次岩	基部欠損	
2006 B	6817	II	-	-	6.9	2.7	111.04	鈍次岩	基部・房部欠損	
2007 錐打段落	912-7	II	4.35	6.21	21.18	4.2	807.44	ダイサイト	錐打段落	
2008 岩盤段落	9117	南盛土B②	1	5.29	5.74	14.64	5.68	539.47	礫狀岩	錐打段落

第25表 敲磨器観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2009	I a	7F15		II	(4.0)	24	28	3914	安山岩	欠損
2010	I a	7P6		II	(5.3)	19	16	1953	砂岩	欠損
2011	I a	8F18		II	(5.3)	31	28	65.15	凝灰岩	欠損
2012	I a	8E18	北盛土B④西	7	(9.8)	43	29	150.83	細粒閃綠岩	欠損
2013	I a	8F24	北盛土B⑤	3	7.9	23	21	65.87	百石	完形
2014	I b	6F17		II	(6.1)	21	22	37.81	細粒閃綠岩	欠損
2015	II	9G21-2.2	東盛土B②	3	(6.8)	36	31	117.90	細粒閃綠岩	欠損
2016	II	9J2	南盛土B③	7	8.9	30	26	76.42	凝灰岩	
2017	II	8F15	北盛土B⑥	2	14.2	41	4.0	332.97	砂岩	
2018	II	9G9	N:1024.1031対心層		8.6	44	3.7	230.82	砂岩	欠損

第26表 多面体石器観察表

掲載番号	白土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	備考
2019	8F21	北盛土B④南	7	5.7	5.1	4.1	136.56	玉髓	深窪(多)
2020	7G6		II	6.0	5.6	4.8	212.37	玉髓	深窪(少)
2021	7F3		II	5.6	4.8	3.6	130.96	玉髓	
2022	7F11		II	5.3	4.6	4.0	145.02	玉髓	
2023	8F8		II	4.2	4.2	4.3	99.96	石英	
2024	9J20	南盛土B③	8	7.1	6.3	5.1	296.04	赤色頁岩	
2025	9J16	南盛土B④	3	5.4	5.0	4.7	202.76	赤色頁岩	
2026	8F9		II	4.5	4.1	4.1	102.32	玉髓	全面被打
2027	14D11		II	5.7	5.28	3.9	143.5	玉髓	
2028	8F16	北盛土B⑥西	1	4.5	4.3	3.5	89.53	石英	

第27表 石鎚未製品観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	石材	保存状態	備考
2029	I	8F4		II	2.765	1.325	0.683	2.71	真岩	完形	
2030	II	5G9		II	2.989	1.216	0.826	2.49	メノウ	完形	
2031	II	7F14		II	2.448	1.258	0.684	1.59	坤質真岩	完形	
2032	I	8F24	北盛土B④南	7	3.512	2.515	1.256	8.54	赤色頁岩	完形	
2033	I	9J8	対心層不明	約146.147.11.12層	3.881	2.090	1.061	7.48	坤質真岩	完形	
2034	II	7F1		II	(2.152)	1.462	0.588	1.52	真岩	完形	
2035	II	9F17	北盛土B⑦	2	3.135	1.091	0.430	1.3	真岩	完形	
2036	I	9E3	T 29~40cm	2.758	1.150	0.743	1.87	メノウ	完形		
2037	II	9J20	南盛土B③対25	10層付	3.438	1.372	0.637	1.73	赤色頁岩	完形	
2038	II	8G8		II	2.408	1.084	0.340	0.73	赤色頁岩	完形	
2039	I	9J3	南盛土B④	8	(2.571)	1.075	0.438	0.88	メノウ	完形	
2040	II	6F22		II	2.600	1.156	0.665	0.84	黒曜石	完形	黒曜石产地分析No.3
2041	II	7H22		II	2.683	1.016	0.456	0.82	真岩	完形	
2042	II	44号土坑		II	2.212	1.380	0.331	0.93	真岩	完形	
2043	II	7F2		II	1.802	1.349	0.299	0.70	赤色頁岩	完形	
2044	II	9F6-11	石山伊傍忍	3	(3.638)	1.377	0.641	1.52	真岩	欠損	
2045	II	7F1		II	2.913	1.384	0.705	1.73	真岩	1	
2046	II	9F11	北盛土B⑥	4	(1.786)	1.546	0.283	0.56	赤色頁岩	完形	
2047	III	8E16		II	2.102	1.504	0.361	0.93	真岩	完形	
2048	II	8E20	北盛土B⑤	4	2.330	1.902	0.548	1.93	真岩	完形	
2049	II	8E12		II	2.752	1.269	0.607	1.76	赤色頁岩	完形	
2050	II	7G23		II	2.127	0.858	0.503	0.88	メノウ	完形	
2051	I	8F18	北盛土B④西	7	3.275	1.627	0.874	3.05	メノウ	完形	
2052	II	8E20	北盛土B⑤	1	(3.289)	1.851	0.860	4.45	真岩	完形	
2053	I	7F4		II	2.578	1.342	0.632	1.2	真岩	完形	

第28表 中形石器未製品観察表

揭露番号	分類	出土し グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	切断	石材	素材	保存状態	備考
2054	I	7014		II	5.20	1.65	1.25	8.05	直角	頁岩	板長	完形	
2055	I	8516		II	5.60	2.15	1.20	12.15	直角	頁岩	板長	完形	
2056	I	7015-20- 25		II	6.50	1.90	1.60	15.95	下面	頁岩	不明	完形	
2057	I	9F7		II	5.80	2.25	2.00	25.22	直角	頁岩	小形	完形	
2058	I	南盛土 I		I	7.15	4.30	2.30	53.39	直角	頁岩	板長	完形	
2059	I	南盛土 表上		I	5.15	2.40	0.90	8.13	直角	頁岩	板長	完形	
2060	I	855		II	3.80	2.45	2.00	12.55	下面	頁岩	板長	完形	
2061	II	7E23		II	4.65	2.65	0.30	6.29	直角	頁岩	板長	完形	
2062	II	9010		II	3.95	4.80	0.67	8.06	下面	頁岩	板長	欠損	
2063	II	8F24	北盛土B(①)	III	3.30	2.80	1.65	19.87	直角	頁岩	板長	完形	
2064	II	7E2		II	7.05	3.10	1.25	16.56	直角	頁岩	板長	完形	
2065	II	8E3		II	4.20	4.35	1.20	17.12	直角	頁岩	板長	完形	
2066	II	8F3		II	5.41	4.04	1.65	37.11	下面	頁岩	板長	欠損	
2067	II	6E14		II	7.26	5.86	0.94	30.31	直角	頁岩	板長	完形	
2068	II	7G17		II	6.22	5.95	1.44	29.57	直角	頁岩	板長	完形	
2069	II	7G7		II	5.54	8.09	1.87	51.87	直角	頁岩	板長	完形	
2070	II	9J3	南盛土B(④)	III	6.18	3.41	0.70	18.79	側面	頁岩	板長	欠損	
2071	II	9E1		II	No.1012 対応番	5.78	6.75	1.68	47.04	直角	板長	完形	
2072	II	9H12	南盛土B(③)	II	8.64	3.52	1.63	40.51	直角	板長	完形		
2073	II	8H1		II	6.84	4.25	1.63	31.04	赤色頁岩	板長	完形		

第29表 石核観察表

揭露番号	分類	出土 グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2074	I	9E8	北盛土B(⑤)	7	5.9	5.9	2.2	68.84	頁岩	
2075	I	9H13	南盛土B(③)	8	2.55	3.7	1.6	15.13	玉髓	
2076	II A	9H16	南盛土B(③)	15	4.25	4.8	2.7	45.93	頁岩	
2077	II A	P165			4.8	4	2.95	47.28	玉髓	
2078	II B	8E24	北盛土B(③)	7a	5.6	12.4	5.1	758.82	頁岩	
2079	II B	9G7		II	12.5	1.3	1.8	2.20	黑曜石	
2080	II B	9E10	北盛土B(③)	11	5.5	4.7	2.25	34.21	玉髓	
2081	II C	9E2	北盛土B(⑦)	5	11.25	8.16	9.9	879.22	玉髓	
2082	III	14E22		II	7.27	4.5	3.7	88.44	頁岩	
2083	III	9H12	南盛土B(③)	27	1.75	2.89	1.32	6.9	黑曜石	
2084	III	9E5-10-15		II	1.25	2.32	0.99	2.3	黑曜石	
2085	III	9E6		II	2.2	2.52	1.74	7.2	黑曜石	
2086	IV	9H17		II a切削層上面	4.1	7.75	3.75	116.30	頁岩	
2087	IV		7F7	施工場	5.2	7.7	5.8	263.25	デイサイト	
2088	IV		F134	堆上	6.9	8	5.8	367.17	頁岩	
2089	V		F201		7.6	10.6	5.8	483.29	デイサイト	
2090	V	9E11	北盛土B(③)	3	4.1	6.8	2.25	57.98	頁岩	
2091	VI B	8S22	北盛土B(④)	7	8.55	10.2	7.13	788.00	デイサイト	
2092	VI B	9H1	北盛土B(③)	11	2.29	2.56	1.27	6.5	黑曜石	
2093	VI	8E23	北盛土B(④)西	4	4.5	5.6	5.1	134.54	頁岩	

第30表 剥片観察表

揭露番号	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2094	8E15	II	2.12	2.3	0.32	2.6	黑曜石	
2095	9E9	II	2.45	3.04	1.26	5.1	黑曜石	
2096	9E1	II	3.47	2.01	0.94	6.4	黑曜石	
2097	13E14	II	1.86	3.37	0.78	4.2	黑曜石	
2098	9J22	II	2.1	2.46	0.72	2.1	黑曜石	
2099	44号土坑	II	1.48	1.55	0.73	1	黑曜石	
2100	9E2	II	2.49	2.12	1.02	3.8	黑曜石	
2101	8H11	II	2.39	1.1	0.65	1.6	黑曜石	
2102	9E	II	1.75	1.33	0.3	0.6	黑曜石	
2103	7F10	II	1.65	1.13	0.31	0.5	黑曜石	
2104	7G13	II	2.35	2.45	0.75	3.3	黑曜石	
2105	7E5-10-15	II	1.52	2.55	0.97	2.9	黑曜石	
2106	8L	II	1.42	1.52	0.57	0.9	黑曜石	

採取 番号	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2107	8F23	II	196	23	0.77	25	無鉻石	
2108	14E14	II	12	231	0.65	21	無鉻石	
2109	8H1	II	124	167	0.49	1	無鉻石	
2110	8F1	II	17	171	0.78	22	無鉻石	
2111	9J	I	115	166	0.61	14	無鉻石	
2112	9I22	II	139	245	0.59	22	無鉻石	
2113	9I22	II	209	26	0.93	42	無鉻石	
2114	9I	No.3	517	332	1.35	172	真岩	付着物有
2115	9I底盛土D③	I	475	393	1.58	296	頁岩	付着物有

第31表 磚器観察表

採取 番号	分類	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2116	I	P354		7.28	9.28	2.43	175.8	角礫風岩	
2117	II	8G12	II	7.82	4.15	1.37	169.27	真岩	
2118	III A	10J2	I	9.13	6.47	2.61	188.4	砂岩	
2119	III C	9J17南斜土B③	6	9.39	5.52	3.43	143.3	角礫風岩	
2120	I	9F9	II	13.22	5.08	3.15	327.43	アノサイト	
2121	III B	7E15	II	7.22	7.14	1.9	114.55	アイサイト	

第32表 磨石類観察表

採取 番号	分類	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	保存 状態	備考	
2122	I A	7E25	II	124	8.0	5.5	847.0	花崗岩			
2123	I C	9H1	南盛土B③	27	11.8	9.8	5.9	100.0	花崗岩		
2124	I A	SF15	北盛土B⑤	2	8.7	8.3	5.3	593.0	安山岩		
2125	I A	9J7	対立層	106	9.0	6.4	856.0	砂岩			
2126	I A	9J8		105	8.3	4.3	582.0	花崗岩			
2127	I C	7J25	II	112	9.6	5.8	886.0	安山岩		赤彩付着	
2128	I C	7J15	II	9.9	9.3	6.5	666.0	安山岩		欠損	
2129	I C	6J24	II	111	10.0	7.7	1328.0	安山岩			
2130	I A	47号上坑	堆土	105	9.7	6.5	930.0	花崗岩			
2131	I A	10J2	II	126	8.7	6.8	1082.0	安山岩			
2132	I A	9J27	T ~ 30cm	7.6	7.2	6.2	441.0	安山岩		片断剥離付着	
2133	I C	8F22	北盛土B①南	3	9.2	8.9	6.4	798.0	安山岩		赤彩付着
2134	I C	9J25	東側	I	128	7.6	6.7	1079.0	安山岩		
2135	I A	8F10	北盛土B③	6	8.6	6.9	88.7	安山岩		赤彩付着?	
2136	I A	8J13	II	101	7.7	4.9	545.7	安山岩		凹み斑のみ	
2137	II A	9H15	T ~ 60cm	106	9.1	5.5	818.0	安山岩			
2138	III B	8J18	南盛土B⑤	2	103	7.8	5.7	668.0	安山岩		
2139	II A	SF25	南盛土B⑤北	4	8.7	7.6	5.1	325.0	安山岩		
2140	II A	SF22	II	83	8.4	4.1	480.1	砂岩		磨面あり	
2141	II A	P158		126	9.5	6.1	984.8	安山岩			
2142	II B	F15		110	8.0	5.1	623.0	安山岩			
2143	II A	15号土坑	堆土	123	7.4	5.5	781.0	安山岩			
2144	II A	SF16	北盛土B②	1	109	7.4	4.8	390.3	安山岩		
2145	III C	7H6	II	119	8.5	2.7	282.0	花崗岩			
2146	II A	19号土坑	2	9.2	7.2	4.3	411.0	安山岩			
2147	II A	P200		100	8.8	3.4	474.0	安山岩			
2148	II A	10J10	II	9.7	9.2	2.7	270.0	花崗岩			
2149	II B	9D6	北盛土B⑤	2	122	3.5	3.0	211.0	砂岩		
2150	II A	6F23	II	8(1)	(3.0)	0.9	22.7	燧灰岩			
2151	II C	7G25	残下層	132	6.5	2.0	208.0	燧灰岩		打ち欠きあり	
2152	II B	8R16	北盛土B③	1	120	7.5	2.9	383.0	燧灰岩		
2153	II B	9G1	II	9.3	8.3	5.2	571.3	花崗岩			
2154	II C	P244		95	6.4	6.0	213.0	花崗岩			
2155	II B	P158		11.2	9.6	4.1	725.0	安山岩			
2156	II C	9E8	北盛土B④	7	14.2	5.9	4.9	467.4	燧灰岩		
2157	II C	8F24	南盛土B①底	7	9.5	4.2	3.1	144.0	燧灰岩		
2158	II C	19号土坑	1	9.5	(5.6)	(1.5)	85.6	燧灰岩			
2159	II C	9J6	残下層	134	6.8	3.6	455.7	安山岩			

番号	分類	出土上	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	石材	保存 状態	備考
2160	ⅡC	46号土坑	廻土	16.6	7.3	3.5	499.0	凝灰岩			
2161	ⅡC	9122	南廻土B③	10	10.8	7.4	5.0	543.0	角砾凝灰岩		
2162	ⅣC	P322		12.6	6.9	4.3	520.0	角砾凝灰岩			
2163	ⅢC	9711	最下層	12.1	8.0	5.6	614.0	凝灰岩			
2164	ⅢD	9111	南廻土B③	1	11.1	8.2	4.3	685.0	凝灰岩	表面あり、須絆等	
2165	ⅢC	9516	北廻土B⑥	5	(14.2)	7.1	2.6	370.0	砂岩	欠損	
2166	ⅢB	9110	最下層	11.3	5.3	3.3	302.0	砂岩		鉛筆、打穴あり	
2167	Ⅲ	8422		11	11.4	8.8	5.8	771.0	安山岩		
2168	Ⅲ	611		11	7.2	6.2	3.9	272.0	安山岩		半面付着
2169	B	43号土坑		1	6.8	6.5	4.5	276.0	安山岩		

第33表 石皿観察表

番号	分類	出土上	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ		重量 (kg)	保存 状態	付着物	石材	備考
							最大高	岩刃厚					
2170	Ⅲ	918		II	23.8	15.8	7.2	4.5	1.8	完形		滑石質安山岩	
2171	Ⅲ	1048		II	18.2	12.5	6.8	5.0	1.4	完形		滑石質安山岩	
2172	Ⅳ	8610		II	43.4	26.5	10.2	9.1	12.6	完形		角砾凝灰岩	
2173	Ⅳ	8617		II	9.4	8.6	6.6	4.2	0.5	完形		角砾凝灰岩	
2174	Ⅳ	8612		II	20.6	16.2	3.7	3.3	1.3	欠損		角砾凝灰岩	
2175	Ⅳ	32	旧水田	カクラン	(10.2)	(9.7)	(5.0)	(2.5)	0.5	破片		角砾凝灰岩	
	IV	7116		II								角砾凝灰岩	
2176	Ⅳ	818		II	25.0	27.1	7.7	5.5	4.7	欠損			
	N	T4		I									
2177	N	5号配石	No.6	27.2	24.5	4.9	5.7	4.8	完形			凝灰岩	
2178	IV	8625	北廻土B①	7	16.0	13.7	6.2	5.2	1.2	破片		角砾配石岩	
2179	IV	P135			23.0	27.2	8.5	10.6	5.9	欠損		安山岩	
2180	IV	916	No.92	15.8	10.6	4.8	6.5	1.0	破片				
2181	IV	850		II	12.2	21.1	4.2	5.5	1.5	破片		角砾配石岩	
2182	IV	P166			10.7	24.4	7.7	6.1	2.9	破片		安山岩	
2183	I	964		II	(28.1)	(25.8)	7.4	(1.5)	5.7	欠損		角砾配石岩	
2184	I	39号土坑	1	24.1	18.7	5.6	2.3	2.6	欠損			凝灰岩	被點
2185	IV	9111		最下層	33.7	(31.0)	8.0	5.2	8.4	欠損		角砾凝灰岩	
2186	III	7125		II	(21.5)	(20.1)	3.5	2.9	2.3	欠損	赤色顔料残存	安山岩	
2187	III		P259		20.2	16.0	7.1	6.5	3.6	破片	赤色顔料残存	安山岩	
2188	Ⅳ	4147		II	35.8	26.4	9.2	6.8	13.3	欠損		石英閃綠岩	
2189	IV	8510		II	22.4	17.7	4.7	4.0	1.8	破片		角砾配石岩	
2190	III		P299		25.7	14.7	3.6	3.7	1.9	欠損	赤色顔料残存	凝灰岩	
2191	III		P214		11.7	15.3	4.0	3.7	0.8	破片		凝灰岩	
2192	III		P146		31.8	28.7	8.5	7.6	9.0	欠損		凝灰岩	
2193	III	14E11		II	16.1	16.9	2.9	3.0	1.0	破片	赤色顔料残存	凝灰岩	
2194	III	15E4		II	19.1	19.5	4.3	5.1	1.8	破片		凝灰岩	
2195	III		P166		17.6	13.5	5.2	4.4	1.0	破片		凝灰岩	
2196	III		P166		13.3	11.9	2.8	3.8	0.4	破片		凝灰岩	
2197	III		P200		38.0	23.4	7.2	8.0	6.5	完形		凝灰岩	

第34表 完形石器観察表

番号	出土上	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	通存 状態	石材	備考
2198		北廻土遺構付近	1	9.17	7.6	2.64	完形	頁岩	
2199	7F16		II	26.3	21.3	0.39	完形	赤色頁岩	
2200	9L23		1	28.8	31.9	0.42	完形	頁岩	
2201	6F24		II	13.3	2.39	0.25	完形	緑質頁岩	
2202	7F15		II	3.38	2.87	0.79	完形	頁岩	

第35表 土偶観察表

指標 番号 グリッド	出土地点	同位	残存部位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	赤彩	釉上	接觸 面	焼成	色調	製作 技法	備考
2303 806 9618	北齊土 B③	II	頭部	(13.2)	(5.1)	144.2		白磁絞 多く含む		不良	浅黄褐色	中実	異文	
2304 8518		II	頭部	(3.8)	4.3	(3.6)	28.0	白磁絞 多く含む		良好	褐灰色	中実		
2305 9120	T-40~ 60cm	頭部	(3.3)	(3.1)	(3.6)	16.8	砂粒多く 含む		良好	浅黃褐色	中実			
2306 987	北齊土 B②C	4	頭部	(3.5)	(5.5)	(3.3)	24.4	砂粒多く 含む		良好	に赤い斑点	中実		
2307 971	I	頭部	(9.9)	(7.7)		58.2	青		良好	に赤い斑点	中実			
2308 1458		II	頭部上半	(6.0)	(5.8)		51.0	砂粒多く 含む	青+白 根+充填 有り	良好	種	中実		
2209 8824	北齊土 B③北	3	頭部	(5.7)	(4.2)		26.7	白色砂絞 多く含む		良好	褐色	中実		
2210 975	北齊土 B③	II	右腕部	(5.5)	(4.8)	(1.6)	25.4	白色砂絞 多く含む		良好	褐色+褐灰色	中実		
2211 7F20		II	頭部上半	(6.0)	(6.0)		44.7	青		不良	浅黄褐色	中実		
8824	北齊土 B③有	10	頭部		伊助	(10.7)	81.3	砂粒多く 含む		良好	に赤い斑点	中実		
2212 956	北齊土 B③	3	右腕部		伊助	(10.7)		砂粒多く 含む		良好	に赤い斑点	中実		
2213 9111	南齊土 B③	1	頭部	(11.1)	(6.6)	(2.1)	93.9	青		良好	に赤い斑点	中実		
2214 9D15	T-20~ -40cm	脚	(8.0)	(3.1)	(3.8)	61.8	珠・白色砂 粒多く含む		不良	褐色	中実			
2215 976	南齊土 付近	I	頭部	(7.6)	(1.1)	(3.3)	81.6	砂粒多く 含む		良好	明赤褐色	中実		
2216 9015		I	脚	(3.0)	(4.5)	(4.8)	30.8	青		良好	褐色	中実	逆吹灰	
2217 8618		II	頭部	(4.2)	4.7		34.3	青		不良	褐色	中空		
2218 8520	北齊土 B③	脚	(3.9)	(4.5)	(3.7)	45.8	白色砂粒多 数含む		良好	浅黄褐色	中実			
2219 7E18		II	四肢	(4.2)	(3.1)	(2.3)	14.0	青		良好	褐色	中空		
2220 7H21		II	頭部	(1.2)	5.8		39.9					中空	褐灰色	
2221 9112	南齊土 B③	10	頭部	(2.9)	(3.4)	(3.0)	16.7	青		良好	褐灰色	中実		
2222 8F19		II	頭部	(4.1)	(5.1)	(4.1)	28.0	青		良好	褐色	中空		
2223 8819		II	頭部	(4.1)	(5.1)	(4.1)	28.0	青		良好	褐色	中空		
2224 976	北齊土 B③	3	頭部+脚部 上半	(5.0)	(4.0)	(2.5)	36.3	砂粒多く 含む		良好	に赤い斑点	中実	口音孔	
2225 8P22	北齊土 B③西	6	頭部上半	(3.4)	(3.3)		11.6	砂粒多く 含む		良好	に赤い斑点	中実	逆吹灰	
2226 8F15	北齊土 B③	2	脚	(5.7)	(3.0)	(1.9)	27.2	砂粒少 砂粒多く 含む		良好	浅黄褐色	中空		
2227 8F17	北齊土 B③西	1	頭部	(6.8)	(3.1)		30.0	砂粒多く 含む		良好	褐灰色	中実		
2228 8F18	T0~ 10cm	II	頭部	(1.9)	(4.2)		31.1	青		不良	褐灰色	中実		
2229 7F1		II	頭部上半左 右少	(6.3)	(4.8)	(3.2)	32.5	青		不良	褐灰色	中空		
2230 7G15		II	頭部上半	(5.0)	(5.9)		45.4	青		やや 良好	褐色	中実		
2231 8J13		II	頭部右上半	(4.9)	(3.4)	(2.3)	23.9	やや・白色 砂粒多く含む	破損部	良好	に赤い斑点	中実		
2232 7F22		II	頭部	(10.2)	(4.9)	(3.2)	116.4	青	破損部	良好	褐色	中実		
2233 9112	南齊土 B③ 3番	No.120	頭部上半	(7.6)	(13.0)		308.2	青		良好	に赤い斑点 色+褐褐色	中実		
2234 13F1~ 6-11		II	脚	(3.8)	(2.1)	(2.7)	16.3	砂粒多く 含む		良好	灰青褐色	中実		
2235 6E24		II	脚	(1.6)	1.9	(1.6)	15.8	白色砂粒 含む		良好	灰白色	中実		
2236 987	北齊土 B③	4	右腕	(1.3)	6.1		19.6	珠・砂粒 多く含む		良好	浅黄褐色+ 褐色	中実		
2237 8E25		II	腕	(1.9)	(5.9)	(3.5)	17.7	青		良好	灰青褐色	中实		
2238 1014	T0~ 20cm			(1.9)	(5.5)	(1.0)	12.3	青		良好	灰褐色	中实		
2239 9722	墓下層	頭部	(4.9)	(4.8)		15.1	有	青		良好	に赤い斑点	中空		
2240 1014	T0~ 20cm	頭部	(4.7)	(4.1)		35.9	有	青		良好	褐色	中空		
2241 9D18	I	頭部	(4.5)	(4.5)	(2.6)	24.1	青		良好	褐色	中实			
2242 7G15		II	頭部左	(3.1)	(4.4)		13.7	青		良好	褐色	中实		
2243 2L		II	頭部	(2.0)	(2.0)	(2.7)	3.7	青		良好	褐色	中空		
2244 987	No.1013 対空器	頭部	(3.0)	(2.9)		13.5	青		良好	灰褐色	中空			

括弧 番号	出土上 部	出土地点	層位	残存部位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	赤彩	黒土	接着 剤	焼成	色調	製作 技法	備考
2245	8F5	北盛土B⑤ 2層	No.1006	網部上半右	(10.7)	(11.6)		187.7	有	黒	良好	黒褐色	中空		
2246	9F8		II	網部上半 片	(5.6)	(9.3)	(0.7)	65.2	黒	良好	黒褐色	中空			
2247	8F25	七葉土B①北	9	網・網部	(8.4)	(6.9)	(2.9)	61.4	黒	良好	灰黃褐色	中空			
2248	9F7	北盛土B⑦東	1	網	(3.6)	(2.1)		9.0	黒	良好	灰黃褐色	中空			
2249	9F25		II	網部上半左	(2.9)	(4.1)		20.3	黒	良好	灰・赤褐色	中空			
2250	9F24		II	四枚	(3.6)	(3.1)		12.2	黒	良好	黒褐色	中空			
2251	9F19	南盛土B② 2層対応	No.193- 2層對応心	圓盤	(2.0)	(2.1)		2.2	黒	良好	灰黃褐色	中空			
2252	10J1		T-20~ 40cm	脚	(5.1)	(3.7)	(2.2)	20.6	黒	良好	黑色	中空			
2253	8F5		II	脚	(3.8)	(2.2)	(1.8)	10.3	黒	良好	黒褐色	中空			
2254	6F22		II	網部背面	(6.8)	(6.7)		30.5	黒	不良	黒褐色	中空			
2255	T14		I	網部下平	(4.9)	(6.7)	(1.3)	33.7	黒	良好	黒褐色	中空			
2256	7G17		II	頭部・網部	(5.6)	(7.2)	(2.0)	41.8	黒	良好	灰黃褐色	中空			
2257	9F7		I	網部上半	(3.4)	(3.9)	(2.6)	19.8	黒	良好	灰褐色	中空			
2258	8F19		II	網部上半				30.4	黒	良好	灰褐色	中空			
2259	8J13		T-20~ 40cm	網部下半	(6.0)	(6.3)	(3.8)	98.0	黒	良好	暗褐色	中空			
2260	8F17		II	頭部上半左	(4.3)	(5.8)	(3.9)	41.2	黒	良好	黑色	中空			
2261	7F7		II	左肩	(3.2)	(4.7)		25.9	白色 黒色 混合	良好	暗褐色	中空			
2262	9F4		II	左脚	(4.2)	(9.7)		25.5	黒	良好	灰褐色	中空			
2263	8F18		II	頭部・網部 上半	(6.2)	(9.8)	(3.6)	85.5	右	黒	網部背面	良好	馬灰色	中空	
2264	8F21	北盛土B③南	5	頭部・網部 上半・左肩	(10.0)	(9.5)	(4.6)	144.0	黒	良好	褐色	中空			
2265	8F25	北盛土B④北	1	網部	(3.9)	(5.9)	(4.6)	38.6	有	黒	良好	灰褐色	中空		
2266	8F16	北盛土B④西	10	網部	(5.8)	(5.7)	(3.9)	37.5	黒	良好	黑褐色	中空			
2267	8F15		II	網部	(4.4)	(6.6)	(3.4)	49.4	黒	良好	暗褐色	中空			
2268	8F23	風呂木		網部・左脚	(9.4)	(11.5)		122.5	黒	良好	深褐色	中空			
2269	9F7	T-0~40cm	No.55	網部	(8.1)	(8.6)		112.2	黒	良好	深褐色	中空			
2270	9F7		1	脚	(2.9)	(2.8)		5.5	黒	良好	灰褐色	中空			
2271	8E24	北盛土B④北	7	左脚の欠損	15.0	12.0		179.1	黒	不良	黑褐色	中空			
2272	西包合祠	I	頭部・網部	上半	(10.6)	(12.8)	(4.5)	168.4	黒	やや 良好	褐灰色	中空			
2273	8F13		II	網部	(7.6)	(9.9)	(5.9)	91.179	右	黒	良好	黑褐色	中空		
2274	6F4		II	網部	(6.5)	(9.6)	(3.6)	91.9	黒	良好	黑色	中空			
2275	8J1		II	網部・右脚	(12.0)	(10.5)	(4.7)	161.9	有	黒	良好	暗褐色	中空		
2276	14D14		II	頭部・網部	(0.4)	(5.8)	(4.9)	77.8	有	黒	良好	褐色	中空		
2277	6F23		II	網部	(4.8)	(7.0)	(5.3)	62.3	黒	網部黒	良好	灰褐色	中空		
2278	6F22		II	頭部・網部 上半	(6.6)	(8.1)	(3.7)	66.8	黒	黒	黒 ケツ式	良好	黒褐色	中空	
2279	6E15- 20-25		II	頭部	(3.8)	(4.3)		19.9	黒	良好	黒褐色	中空			
2280	9F25	北盛土B④北	2	左肩部	(3.8)	(3.5)	(3.3)	19.9	黒	良好	暗紅色	中空			
2281	10J1		I	頭部	(3.4)	(6.7)	(4.4)	32.0	黒	良好	暗褐色	中空			
2282	7F6		II	頭部	(4.3)	(5.2)	(4.9)	39.3	黒	良好	暗褐色	中空			
2283	6F22		II	頭部右	(2.7)	(3.7)		12.4	黒	良好	黑褐色	中空			
2284	8J12		I	頭部	(4.7)	(6.5)	(4.1)	39.2	有	黒	良好	黑褐色	中空		
2285	9F7	南盛土B④西	8	頭部	(5.0)	(6.9)	(3.3)	73.9	有	黒	良好	暗褐色	中空		
2286	8F11		II	頭部左	(3.3)	(3.0)	(2.2)	13.3	黒	良好	黑色	中空			
2287	T12~14 足趾		I	頭部	(3.1)	(1.0)	(3.5)	17.8	黒	良好	灰褐色	中空			
2288	7G1		II	頭部	(5.6)	(2.4)	(3.0)	20.1	黒	良好	灰褐色	中空			
2289	5H1		II	頭部	(4.9)	(4.5)		27.9	黒	良好	灰褐色	中空			
2290	8F11	北盛土B④西	1	頭部右	(3.2)	(2.7)		8.1	黒	良好	黑褐色	中空			
2291	8E9		II	頭部	(2.9)	(5.4)		15.8	黒	玻璃部	良好	灰褐色	中空		
2292	6D22		II	頭部	(2.7)	(4.9)	(3.1)	20.9	黒	不良	黑褐色	中空			
2293	8F12		II	頭部	(3.2)	(6.9)	(1.6)	22.0	黒	良好	黑褐色	中空			
2294	8E25	北盛土B④	9	不明	(4.0)	(2.4)		14.4	黒	良好	黑褐色	中空	香料?		
2295	7E24		II	頭部・網部上 半・左肩	(9.3)	(6.6)	(3.0)	67.7	黒	不良	灰褐色	中空			
2296	8I16		I	頭部	(4.6)	(5.9)	(4.2)	42.5	黒	良好	褐灰色	中空			
2297	8E20		II	頭部	(4.7)	(4.9)	(3.6)	28.8	有	黒	不良	黑褐色	中空		
2298	8S17		II	a	頭部	(2.6)	(4.9)	(4.1)	24.4	黒	良好	黑褐色	中空		
2299	9C20		I	頭部(一張少)	(2.7)	(4.8)		26.7	黒	良好	暗褐色	中空			
2300	6F21		II	頭部	(2.5)	(4.3)		7.1	黒	良好	灰褐色	中空			
2301	9F8		II	頭部	(3.0)	(4.1)	(2.1)	17.7	黒	不良	灰褐色	中空			

施設番号	出土場所	出土地點	層位	残存部位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	色彩	胎土	接觸 表	焼成	色調	製作 技法	備考
2302	7G42		II	頭頂部欠損	(2.5)	4.9		9.0	有	青		良好	灰青褐色	中空	
2303	6G10		II	頭頂部解離	(2.5)	4.6		7.9	否	青		良好	灰褐色	中空	
2304	9J2	青磚土 IV④	8	頭部下平	(3.9)	(6.3)	(3.4)	22.5	青			良好	黑色	中空	
2305	9J2		I	頭部上半左	(3.1)	(4.7)	(9.1)	10.3	有	青		良好	黑色	中空	
2306		P292		完形	(3.1)	(2.7)	(1.0)	5.4		白色砂漿 量含む		良好	灰褐色	中空	X字形
2307	5J		II	頭頂部半片	(3.5)	(3.6)		15.0	青			良好	黑褐色	中空	
2308	8J9		II	頭部上半左	(5.2)	(7.0)	(6.9)	53.0	青			良好	黑褐色	中空	
2309	6K		II	頭部上半左 断面片	(4.5)	(6.4)		27.0	青			良好	灰褐色	中空	
2310		表抹		脛部	(2.4)	(4.0)	(3.7)	13.2	青			良好	灰青褐色	中空	
2311	6K21		II	頭部	(2.1)	(3.0)	(3.2)	9.9	青			良好	暗褐色	中空	
2312	3L7		II	頭部上半左	(4.7)	(4.4)	(3.9)	29.4	青			良好	褐色	中空	
2313	8F8		II	頭部	(2.2)	(4.9)	(5.4)	18.2	青			良好	褐色	中空	
2314	8E6		II	頭部	(5.0)	(2.3)	(5.0)	30.5	青			良好	暗褐色	中空	
2315	8E10		II	頭部	(5.1)	(2.4)		26.4	青			良好	褐色	中空	
2316	7E20		II	頭部	(2.6)	(3.0)	(3.9)	8.9	青			不良	灰褐色	中空	
2317	8J23	鳳凰木		頭部上半左	(4.3)	(3.6)	(3.0)	18.6	青			良好	灰褐色 +黒色	中空	
2318	7F7		II	脣～百	(2.6)	(3.6)	(3.7)	9.0	青			良好	褐色	中空	
2319	7F18		II	頭部下平	(5.1)	3.2	(4.2)	23.3	青			良好	褐色	中空	
2320	8E21		II	左肩	(3.6)	(6.2)	(1.8)	17.7	有	青		良好	褐色	中空	
2321	8J24		II	頭部片	(2.3)	(6.0)	(2.8)	10.3	青			良好	灰青褐色	中空	
2322	9J6	南盛土 B③	8	頭部	(3.5)	(3.9)		17.0	青			良好	褐色	中空	磨消構造
2323	9J2		T-40~ 50cm	頭部下平	(3.2)	(6.9)	(4.5)	47.6	青			良好	暗褐色	中空	
2324	6J23	南盛土 B③	鳳凰木	頭部	(2.6)	(6.2)		7.8	青			良好	褐色	中空	
2325	9J13	南盛土 B③	8	頭部	(2.2)	(5.1)	(4.2)	12.4	青			良好	暗褐色	中空	
2326	8P7		II	不明剖面	(2.2)	(4.2)		6.1	青			良好	暗褐色	中空	
2327	3S5-15		II	頭部付根	(2.9)	(4.7)		12.9	青			良好	灰灰色	中空	
2328	8P17		II	頭部片	(3.5)	(2.1)	(3.1)	7.7	青			良好	褐色	中空	
2329	9F1		II	下位	(3.9)	(5.2)		21.3	青			良好	灰褐色	中空	
2330	8P17		II	不明	(2.2)	(3.1)		2.8	青			良好	褐色	中空	
2331	9J2		T-70~ 90cm	頭部破片	(4.2)	(4.9)	(3.1)	10.8		白色砂接 織縫含む		良好	褐色	中空	
2332	8P18		II	頭部	(3.9)	(3.9)	(2.9)	9.5	有	青		良好	灰褐色	中空	
2333	9F1		II	頭部下平	(5.6)	(4.0)	(1.0)	23.8	青			良好	褐褐色	中空	
2334	8P7		II	頭部	(4.2)	(6.5)	(2.3)	29.7	青			良好	褐褐色	中空	
2335	9J3	南盛土 B③	8	頭部	(3.2)	(5.0)	(4.0)	16.9	青			良好	褐褐色	中空	
2336	7E18		II	止而斜部上	(3.5)	(3.9)		8.5	青			良好	褐色	中空	
2337	9J18		II	頭部	(4.6)	(3.7)		8.9	有	青		良好	褐褐色	中空	
2338	3L12		II	頭部片	(4.8)	(3.0)		13.6	青			良好	灰褐色	中空	
2339	8F18		II	頭部片	(4.2)	(3.8)	(0.5)	12.3	青			良好	褐褐色	中空	磨消構造
2340	7G21		II	頭部破片	(4.1)	(7.0)	(0.9)	14.3	青			良好	褐色	中空	
2341	8P14		II	頭部	(4.5)	(7.5)	(3.8)	30.3	青			良好	灰褐色	中空	
2342	9F4		II	頭部片	(3.5)	(5.0)	(1.1)	12.3	青			良好	浅黃褐色	中空	磨消構造
2343	6H23		II	頭部半右	(2.8)	(4.1)		13.6	青			不良	褐色	中空	
2344	9E10		II	頭部下平	(5.2)	(5.4)	(3.4)	39.1	青			良好	褐色	中空	
2345	7E10		II	頭部下平	(4.3)	(5.2)	(3.4)	37.4	青			良好	灰褐色	中空	
2346	9J3	青磚土 IV③	I	頭	(2.8)	(3.3)	(3.5)	31.6	青			良好	灰褐色	中空	沈様
2347	7G7		II	右肩	(3.4)	(4.0)	(4.3)	20.0	青			良好	褐色	中空	
2348	8G9		II	肩	(5.0)	(4.2)	(3.3)	21.8	青			良好	褐色	中空	
2349	13R6		II	頭部上平	(6.6)	(9.0)		93.4	青			良好	褐色	中空	
2350	8P7		II	頭				16.3	青			良好	褐色	中空	
2351	7G6		II	頭	(2.7)	(3.6)	(2.9)	12.4	青			良好	褐褐色	中空	
2352	8E24	北盛土 IV①北	I	右肩部上半	(4.3)	(4.7)	(3.7)		青			良好	褐色	中空	
2353	3J2~		I	脣板片	(3.9)	(1.9)		8.7		白色砂接 織縫含む		良好	褐褐色	中空	
2354	6P21		II	頭部上半左	(4.4)	(4.6)	(3.3)	25.9	青			不良	褐灰色	中空	
2355	7E24		II	頭部上半右	(3.9)	(4.1)	(3.0)	18.8	青			良好	灰青褐色	中空	
2356	7E5-10- 15		II	頭	(3.4)	(5.0)	(3.5)	25.1	青			良好	灰青褐色	中空	
2357	8P22		II	左肩	(3.6)	(3.9)	(3.5)	17.0	青			良好	褐色	中空	
2358	9J19		II	不承脣部	(2.0)	(3.9)		22.0	青			良好	褐褐色	中空	
2359	7E5-10- 15		II	頭部	(4.2)	(2.6)	(4.2)	19.2	青			玻璃部	良好	褐色	中空
2360	9J20	南盛土 B③	% 190 I-1層対応	脣間下肉	(1.3)	(6.7)	(3.3)	17.8	青			良好	褐色	中空	厚乳化
2361	8G16		II	脣	(1.3)	(3.9)	(3.4)	12.4	青			良好	褐灰色	中空	

掲載 番号	島上 グリッド	出土地点	層位	残存部位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	赤彩	粉土	接種 率	発成	色調	製作 技法	備考
2362	3L8		I	股関	(1.8)	(3.0)	(3.3)	6.9	密		良好	褐色	中空		
2363	7E13		II	股関	(1.3)	(2.7)	(3.8)	34.7	密		良好	灰青褐色	中空		
2364	10J1	南縫土 B③	I	頭	(6.1)	(9.0)	(2.6)	114.4	砂粒多く 含む		良好	暗褐色	中空		
2365	6G18		II	頭部+左足	(8.2)	(6.0)	(3.4)	47.8	密		不良	暗褐色	中空		
2366	9E5		II	胸脚片	(4.3)	(3.9)	(0.8)	6.1	密		良好	暗褐色	中空		
2367	3I		II	骨格?	(1.9)	(3.0)	(0.8)	8.5	密		良好	灰青褐色	中空		
2368	7F21		II	頭片	(2.4)	(2.4)		8.3	密		良好	に赤い色	中空		
2369	6G23		II	頭	(4.0)	(5.3)	(4.4)	45.9	密		良好	墨黒色	中空		
2370	6E7		II	左肩	(5.2)	(4.5)	(3.7)	47.0	密		良好	黒褐色	中空		
2371	6F19		II	頭部+左足	(6.2)	(6.5)	(2.5)	87.4	密		良好	灰青色	中空		
2372	6F18		II	右肩											
2372	8G19		II	頭部	(5.5)	(6.4)	(2.8)	28.1	密		良好	暗褐色	中空		
2373	7F21		II	頭部	(2.9)	(2.7)	(1.2)	5.7	密		良好	灰青褐色	中空		
2374	7F14		II	右肩	(3.6)	(3.3)		10.2	密		良好	暗灰色	中空		
2375	9E6		II	頭	(3.0)	(6.9)		26.2	密		良好	黒褐色	中空		
2376	南縫土		I	脛脚片	(3.1)	(2.6)		6.0	密	引け板 破損部	良好	に赤い色	中空		
2377	9E20	南縫土 B③	No.163- ■ ②10層付近	不明	(2.8)	(2.3)		6.0	密		良好	灰青褐色	中空		
2378	3L3		II	四肢	(3.7)	(4.2)	(1.0)	15.6	密	欠損部	良好	灰青褐色	中空		
2379	9I7	南縫土 B③	10	脚	(3.0)	(2.9)	(2.9)	10.2	密		良好	黒褐色	中空		
2380	8E24		II	脚	(2.8)	(2.9)	(2.7)	10.6	密		良好	黒褐色	中空		
2381	7F16		II	脚	(2.4)	(2.1)	(2.5)	5.8	密		良好	黒褐色	中空		
2382	8G21		II	四肢	(3.4)	(3.2)	(2.8)	9.8	密		良好	黒褐色	中空		
2383	9H4		II	脚	(4.9)	(4.2)	(3.6)	18.4	密		良好	灰青褐色	中空		
2384	8F16	北縫土 B⑤西	2	脚	(4.3)	(2.3)	(3.4)	29.3	白色微粒 子含む		良好	明赤褐色	中空		
2385	7O9		II	頭	(3.9)	(3.1)		22.0	密		良好	浅黃褐色	中空		
2386	8F19		II	頭	(4.0)	(3.0)	(1.3)	13.8	白色磨耗		良好	に赤い色	中空		
2387	7H22		II	頭?	(5.1)	(3.1)		12.8	密		良好	灰青褐色	中空		
2388	9I6	南縫土 B④	No.78 1箱	頭	(3.4)	21	(2.8)	13.4	密		不良	浅黄褐色	中空		
2389	9I13		II	四肢	(2.9)	18	(3.0)	7.1	砂粒多く 含む		良好	に赤い色	中空		
2390	8F12		II	脚	(3.2)	(3.0)	(3.2)	13.9	密		良好	赤褐色	中空		
2391	9I8		II	脚	(3.1)	(2.4)	(3.1)	17.1	密		良好	浅黄褐色	中空		
2392	8E20		II	脚	(3.2)	(2.3)	(2.1)	9.1	密		良好	浅黄褐色	中空		
2393	8J18		II	脚	(3.3)	(2.3)	(2.9)	12.2	密		良好	浅黄褐色	中空		
2394	8F16		II	脚	(1.9)	24		11.1	砂粒多く 含む		良好	褐色	中空		
2395	10I8		II	頭	(4.7)	(4.2)		20.0	密		良好	灰青褐色	中空		
2396	3I7		II	頭	(2.9)	(2.8)	(3.4)	9.1	有		良好	黒褐色	中空		
2397	8E25	北縫土 B③	13	脚	(4.2)	(4.2)	(2.9)	15.3	密		良好	黒褐色	中空		
2398	9I6	南縫土 B③	No.196 1.1層付近 対応層	脚	(3.0)	(3.4)	(3.1)	14.3	砂粒多く 含む		良好	褐色	中空		
2399	7E5-10- 15		II	脚	(2.9)	(2.3)	(2.3)	7.6	密	破損部	良好	灰青褐色	中空		
2400	8F21	北縫土 B③東	4	四肢	(1.9)	(3.0)		8.5	密		良好	黒褐色	中空		
2401	9E3		T-20~ -40cm	不明	(5.0)	(2.1)		23.6	密		良好	黒褐色	中空		
2402	8C21		II	四肢	(5.3)	(4.7)	(3.4)	13.7	密		良好	黒褐色	中空		
2403	7E19		II	脚	(4.6)	(3.8)		16.0	密		良好	褐色	中空		
2404	9I12	南縫土 B③	8	脚	(4.9)	(4.4)	(3.5)	24.2	密		良好	黒褐色	中空		
2405	6E23		II	不明	(4.5)	(5.1)		16.4	密		良好	灰青褐色	中空		
2406	8E11	北縫土 B③西		脚	(4.9)	(4.1)	(4.3)	29.5	密		良好	黒褐色	中空		
2407	9E5	北縫土 IV⑤	1	脚	(5.5)	(4.9)	(4.7)	50.5	密		良好	黒褐色	中空	打孔後 裂れ	
2408	8F17	北縫土 III④	6	脚	(4.9)	(4.6)		36.5	密		良好	黒褐色	中空		
2409	8E22	北縫土 B③D	10	脚	(2.9)	(4.6)	(3.3)	38.5	密		良好	黒褐色	中空		
2410	6E24		II	脚	(4.6)	12	(3.8)	31.3	密		良好	灰褐色	中空		
2411	8F14		II	脚	(5.6)	(5.7)	(5.2)	53.0	密		良好	暗褐色	中空		
2412	9F8		II	脚	(4.1)	(4.7)		35.3	密		良好	黒褐色	中空		
2413	8C14		II	脚	(3.1)	40	(4.2)	20.5	密		良好	灰青褐色	中空		
2414	8F16		II	脚	(2.1)	(3.6)		16.8	密		良好	灰青褐色	中空		
2415	9E18	北縫土 B③	2	脚	(2.9)	(4.2)		26.3	密		良好	暗褐色	中空		
2416	7F11		II	脚	(2.9)	40		25.9	密		良好	黒褐色	中空		
2417	9I6	南縫土 B③	No.231 6層付近 対応層	裏	(1.5)	(3.8)	(4.3)	18.4	密		良好	黑色	中空		
2418	2L23- 25		II	脚	(1.0)	38		11.0	密		良好	黒褐色	中空		

指紋番号	種別	出土地点	層位	残存部位	深さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	赤彩	釉上	接觸痕	焼成	色調	製作技法	備考
2419	8F24	北盛土B①北	3	脚	(2.9)	(4.7)	(5.7)	29.6	密	密	良好	黑色	中空		
2420	6E15-20-25		II	脚	(1.3)	3.5	(4.6)	12.6	密	密	良好	浅黄色	中空		
2421	6F14		II	脚	(2.5)	3.3	(4.3)	20.0	密	密	良好	灰黄褐色	中空		
2422	6F14		II	脚	(1.4)	(3.4)	(4.4)	10.1	密	密	良好	黑褐色	中空		
2423	7G16		II	脚	(1.9)	(3.1)	-	10.1	内面	密	良好	黑色	中空		
2424	7G11		II	脚先	(1.9)	3.4	(2.8)	6.8	密	密	良好	褐灰色	中空		
2425	7H10		II	耳	(4.8)	3.5	-	36.4	密	密	良好	灰褐色	中空		
2426	6D23		II	耳	(4.2)	(4.3)	(4.2)	31.8	密	密	良好	褐色	中空		
2427	9E4	No.1036	耳	(4.8)	(4.7)	(5.8)	37.3	密	密	良好	暗赤褐色	中空			
2428	7E15		II	耳	(4.2)	(4.2)	(4.6)	31.7	密	密	良好	黑褐色	中空		
2429	9H16		I	耳	(4.1)	(4.1)	-	30.5	密	密	良好	黑色	中空		
2430	7F18		II	耳	(3.2)	4.1	-	24.8	密	密	良好	灰褐色	中空		
2431	9E29	No.1022	耳	(4.8)	(4.7)	(4.5)	44.6	密	密	良好	墨绿色	中空			
2432	8E29		II	耳	(2.9)	(3.8)	(3.9)	18.8	密	密	良好	褐灰色	中空		
2433	7F11		II	耳	(3.0)	(4.0)	(3.9)	21.6	密	密	良好	黑褐色	中空		
2434	8G19		II	耳	(3.1)	(3.9)	-	25.5	白色砂粒 多く含む	密	良好	明赤褐色	中空		
2435	7F17		II	脚	(1.4)	(3.4)	(3.6)	9.8	密	密	良好	褐褐色	中空		
2436	7G11		II	頭部	(4.9)	(5.7)	(5.8)	41.7	密	密	不良	灰褐色	中空	ソケット式	
2437	8G23		II	頭部	(3.9)	(5.0)	-	44.9	素地 白・白粉粒 多く含む	密	褐色	中空			
2438	9E4		II	耳	(3.8)	(4.5)	-	13.9	有	密	良好	灰黄褐色	中空	刺文	
2439	6G16		II	右脚部	(4.9)	(3.7)	(1.7)	1.1	密	密	良好	褐色	中空		
2440	6F19		II	頭部	(4.2)	(5.6)	-	65.6	密	密	良好	便灰色	中空	多条沈線	
2441	6F19		II	頭部	(4.0)	(6.8)	-	65.6	密	密	良好	褐色	中空	多条沈線	
2442	7F6	石舟下段	頭部上半	(5.1)	(6.0)	-	49.6	確	確	不良	浅黄褐色 + 褐色	中空			
2443	8G22		II	頭部下半	(5.9)	(8.5)	(4.8)	93.0	密	密	良好	褐色	中空		
2444	6F18		II	頭部	(4.8)	(3.5)	-	19.6	密	密	良好	灰褐色	中空		
2445	6F18		II	頭部後部	(3.6)	(4.1)	-	14.4	密	密	良好	黑褐色	中空		

第36表 土製品観察表

指紋番号	種別	出土地点	層位	深さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	残存部位	釉上	アスファルト等の接着剤	赤色の 有無	焼成	備考	
2446	不明	9E2-7-12-17	I	5.8	3.6	-	10.23	破片	密	良	3月。複合しないが同一器			
2447	頭部下段品	9E9	頭下端	4.2	3.1	-	18.66	完形	砂粒多く含む	良				
2448	頭輪	9E24	II	3.7	5	0.8	32.69	残存	1/4 碓・砂粒多く含む	やや良				
2449	不明	9E21-22	東廻土B②	7	5	3.8	2.8	37.56	破片	砂粒含む	良			
2450	不明	7F13	II	11.3	10.7	5.2	195.10	後片	砂粒多く含む	良				
2451	頭輪	8E15	II	6.1	7.45	2.9	84.86	破片	砂粒多く含む	良				
2452	亀形土製品	9E1	北盛土B②	II	8.2	5.8	3.65	74.57	破片	密・白色砂粒 含む	良			
2453	土瓶	7C14	II	3.85	4.5	1.1	14.28	1/4 残存	密	やや良				
2454	土瓶	8J9	II	4.3	4	1.2	17.94	破片	白色砂粒少量 含む	不良				
2455	土瓶	8F25	北盛土B③	3	2.1	3.6	1	7.3	欠損	砂粒多く含む	良	継続状況線		
2456	不明	8E18	II	4.1	4.2	-	18.91	密	密	良	LR 製文鑑文			
2457	土瓶	9H	II	4.65	4.3	1	16.93	残存	密	金面有	良			
2458	土瓶	7P4	II	4.9	4.5	1.1	17.73	破片	白色砂粒少量 含む	有	やや良			
2459	土瓶	8J23	南廻土B④	3	6.05	7.3	1.1	63.91	破片	密	有	良		
2460	土瓶	8G22	II	6.45	4.8	1.15	49.65	破片	白色砂粒少量 含む	右	良			
2461	十瓶	8E16	II	4.35	4.56	1.05	35.37	1/2 密や密・白色 砂粒多く含む	良	LR 製文鑑文				
2462	土瓶?	9J11	南廻土B③	I	4.1	4.6	1.2	20.50	破片	砂粒多く含む	良			
2463	土製模倣	8F11	II	7.15	13	0.75	7.95	一部欠損	密	良				
2464	不明	7G11	II	2.4	24	0.7	4.53	完形	密	良	貫通孔あり			

掲載番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	残存部位	胎土	アスファルト物の接着物	赤色の有無	焼成	備考
2465	土玉	6F18		II	1.45	13	12	232	完形	審		無	良	
2466	小玉	6F19		II	0.6	0.55	0.55	0.17	完形	審		無	良	
2467	不明	7G21		II	5.3	72	43	851	破片	審			LR, 開文施文	
2468	不明	7F22		II	2.5	4.05	1.2	630	破片	審	移粒多く含む	無	良	
2469	土版	6F24		II	3.5	14	0.8	308	破片	審			沈痕	
2470	不明	10I4		II a	3.1	13	41	45.85	- 部欠損	審・海施状骨	針多生に含む	無	耳飾り? ミニチュニア土器?	
2471	不明	8F11		II	3.4	3	8.1	-	破片	審				
2472	不明	7F7		II	31	4.3	16	-	破片	審				
2473	不明	8F19		II	4.2	23	21	17.6	破片	審				
2474	不明	8J14		II	3.6	3.35	2.15	10.93	破片	審			良	青釉圓盤の裏起 立土器の半片
2475	小形	6G10		II	3.25	1.9	2.85	4.31	破片	審			良	RL, 開文施文

第37表 耳飾り觀察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	残存部位	A(cm)	A'(cm)	B(cm)	B'(cm)	C(cm)	D(cm)	E(cm)	重量(g)	胎土	赤形	焼成	備考	
2476	I	10I8		II	破片	4.687	3.729	2.325	-	-	-	-	0.552	11.4	移粒多く含む	無	良	
2477	II	6F18		II	完形	1.895	..	1.830	-	0.974	0.607	1.134	2.80	審	有	良		
2478	II	6F19		II	完形	1.905	..	2.032	-	0.924	0.503	1.232	3.23	審	有	良		
2479	II	6F19		II	完形	1.862	..	1.707	-	0.796	0.630	1.245	2.28	審	有	良		
2480	II	6F19		II	完形	2.012	..	2.070	-	0.868	0.500	1.259	3.72	審	有	良		
2481	II	7G1		II	完形	1.549	..	1.571	-	0.961	0.409	1.057	2.21	審	有	良		
2482	II	7F3		II	完形	1.757	..	1.774	-	0.803	0.629	1.098	2.48	審	有	良		
2483	I	6F18		II	少損	1.965	..	0.893	-	-	0.703	-	1.12	審	小剥	不眞		
2484	F	8R22	北壁土13.5西	4	破片	1.774	-	-	-	-	0.955	12.5	均質	有		
2485	III	9E8	北壁土B①	7	破片	-	-	1.361	-	-	-	-	0.745	4.48	白色修復多く含む	無	良	
2486	III	9E8		II	破片	-	-	1.237	-	-	-	-	0.722	4.4	移粒多く含む	無	良	
2487	III	..	19号土塊	2	破片	-	-	1.429	-	-	-	-	0.803	3.29	移粒多く含む	無	良	
2488	II	9J21-22	南壁土13.5	7	破片	-	-	1.938	-	-	-	-	0.757	3.66	移粒多く含む	無	良	
2489	III	9J12	南壁土13.5	12-14	破片	-	-	1.927	-	-	-	-	0.734	4.02	移粒多く含む	無	良	
2490	III	9J11	南壁土13.5	4	破片	-	-	1.499	-	-	-	-	0.731	2.66	白色修復多く含む	無	良	
2491	III	9E20	..	16号心型	破片	-	-	1.857	-	-	-	-	0.896	4.06	移粒多く含む	無	良	
2492	III	9E1	..	北壁土13.5	2	破片	-	1.965	-	-	-	-	0.826	7.05	白色移粒多く含む	無	良	
2493	III	10J1-2	南壁土13.5	1	破片	-	-	2.234	-	-	-	-	0.667	4.79	移粒多く含む	無	良	
2494	III	9J18	..	16号心型	破片	-	-	2.123	-	-	-	-	0.836	6.57	移粒多く含む	無	良	
2495	III	9E20	南壁土13.5	22	破片	-	-	2.279	-	-	-	-	0.812	8.10	移粒多く含む	無	良	
2496	III	9J19	南壁土13.5	11	破片	-	-	1.884	-	-	-	-	0.718	6.38	移粒多く含む	無	良	
2497	III	8F24	北壁土13.5南	9	破片	-	-	1.895	-	-	-	-	1.171	9.84	移粒多く含む	無	良	
2498	III	9F7	北壁土13.5	5	破片	-	-	2.119	-	-	-	-	0.855	5.70	移粒多く含む	無	良	
2499	N	9F1	..	完形	1.457	1.412	0.749	-	1.201	0.077	-	-	0.98	審	有	良		
2500	N	6F16	..	II	完形	1.270	1.127	0.797	-	0.713	-	-	-	0.92	有	良		
2501	V	7F24	..	II	完形	1.838	1.795	1.601	-	1.362	-	-	-	5.22	審	無	良	
2502	V	9J17	最下層	完形	3.141	3.100	2.096	-	1.944	0.566	-	16.52	白色移粒機量含む	無	良			

第38表 土器片円板観察表

掲載番号	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	使用部位	疵状況	文様	備考		
2503	I	13E24	7号獨立柱建物	2.939	3.046	0.399	4.1	側部	完形	磨痕施文 LR		
2504	I	8F24	北壁土13.5	3	4.291	4.338	0.538	13.7	側部	完形	LR	
2505	I	9J21-22	南壁土13.5	3	4.205	4.274	0.493	9.9	側部	完形	磨痕文 LR	
2506	I	9J12	南壁土13.5	11	7.344	7.793	0.608	408	口沿	完形	LR	
2507	I	成層土13.5	12	5.054	7.226	0.774	10	側部	平分欠	磨痕施文 LR	中央に穿孔 1男から	
2508	I	7G13	II	5.396	5.197	0.635	22.15	側部	完形	RL		
2509	II	13G21	1号獨立P1	6.549	4.445	1.148	12.8	側部	平分欠	測量用黒鉛		
2510	I	8J2	..	4.355	4.526	0.421	9	側部	完形	LR		
2511	II	H321	1号獨立P1	4.595	3.185	0.911	13.5	側部	平分欠	RL		
2512	II	H29	..	5.612	5.334	0.762	26	腹部	完形	RL	内スス	
2513	II	9E8	北壁土13.5	7	4.245	4.099	0.53	10.34	底部	完形	三文	

施設番号	備考	出土点	出土点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	使用部位	残存状況	文様	備考
2514	II	8E10	北盛土B5⑤	6	4.042	4.178	0.446	8.24	脇部 完形	RL	空孔あり	
2515	II	9E15	北盛土B5⑥	11	3.94	4.104	0.486	8.5	脇部 完形	LR		
2516	II	9E15	北盛土B5⑦	11	4.129	4.119	0.837	15.3	脇部 完形	級位平行比線		
2517	II	9E15	北盛土B5⑧	11	3.283	3.542	0.617	8.1	脇部 完形	縞文壓模		
2518	II	9E17	北盛土B7①	2	3.947	3.705	0.754	10.73	脇部 完形	無文		
2519	II	10J1-2	東盛土B7②	1	5.524	5.273	0.614	17.72	底部 完形	首孔あり(両面から)		
2520	II	9J1-	南盛土B3③	27	3.926	4.304	0.626	13.8	脇部 完形	LR	穿孔あり	
2521	II	9J1-5	南盛土B3④	16	0.509	0.373	0.338	3.7	脇部 半分欠	RL		
2522	II	9J1-5	南盛土B3⑤	27	4.666	4.76	0.958	24.3	脇部 完形	縞文地r		
2523	II	3L13	南盛土B3⑥	11	3.717	3.991	0.629	10.75	脇部 完形	LR	空孔?	
2524	II	9F2-		II	4.549	4.681	0.463	11.37	脇部 完形	磨溝通文LR	穿孔あり	
2525	II	9H11	No.178-183	対応層	5.08	4.511	0.541	14.62	脇部 完形	RL		
2526	II	9H11	燕下層	4.268	4.768	0.401	11.07	脇部 完形	三文	空孔あり		
2527	II	9H11	No.169対応層	3.785	3.871	0.454	7.25	脇部 完形	無文			
2528	II	9H11	No.232	6.932	6.59	0.661	33.2	脇部 完形	LR	外スラ・穿孔あり		

*1号に空孔があることから、土器使用時の補修孔の空孔ではなく、上蓋片側面に付してから穿孔を施したものと考えられる。
出云クリット不明

第39表 石棒類観察表

施設番号	分類	出土点	出土点	層位	長さ (cm)	横幅径 (cm)	頭部径 (cm)	身部径 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2529		2号配石遺跡		II	67.5	14.4	12.72	19.3	2.15	17,600	ダイサイト	
2530		北盛土B4-		3	(4.9)	25	17	13	2.23	ホルンフェルス		
2601	I A1	1号廻り744-		1		3.5	3.0	(3.1)	(2.7)	241.5	鰐板岩	
2632	[I A1]	8F26		2	(3.9)	3.8	2.6	2.5	1.1	29.3	鰐板岩	
2533	I A1	青盛土薄板		1	(0.11)	4.3	2.9	2.9	2.9	165.4	鰐板岩	
2534	I A1	7B5-10- 25		II	(6.5)	31	26	27	1.5	31.3	粘板岩	
2535	I A1	8F8		II	(22.8)	4.0	2.2	3.2	2.7	346.4	鰐板岩	
2536	IB1	8F2		II	(3.9)	26	19	(2.9)	(1.8)	80.9	鰐板岩	
2537	IB1	8G25	T0~20cm	II	(4.0)	26	21	24	1.8	94.8	鰐板岩	
2538	IB1	3.8		II	(7.7)	20	17	21	1.4	26.2	鰐板岩	
2539	IC	8F1		II	(4.3)	34	25	27	1.2	24.9	鰐板岩	脚刺あり
2540	IC C2	7.9		II	(9.4)	31	19	2.4	0.8	30.6	鰐板岩	脚刺あり
2541	IC C3	8G3		II	(12.5)	32	25	31	0.9	381	鰐板岩	脚刺あり
2542	IB 2	7F3		II	(4.6)	30	21	(2.9)	(0.5)	7.5	鰐板岩	
2543	IC C2	7.6		II	(17.3)	28	26	3.3	1.5	125.0	鰐板岩	脚刺あり
2544	IC B3	8G10		II	(0.03)	36	31	(3.2)	(1.0)	62.6	鰐板岩	
2545	IC B4	8.18		II	(0.5)	22	20	26	1.2	48.5	鰐板岩	
2546	IB 2	9J21	灰土	II	(7.0)	35	19	21	1.4	39.0	鰐板岩	
2547	IB 2	6J1	III-N	II	(6.6)	36	19	24	0.9	40.6	鰐板岩	
2548	IB 4	7F2		II	(6.4)	35	25	29	1.8	54.2	鰐板岩	
2549	IB 3	8F17		II	(0.7)	25	22	26	1.1	38.7	鰐板岩	
2550	IB 4	6F9		II	(11.2)	41	3.3	36	2.1	120.4	砂岩	
2561	ID 6	9C21		II	19.1	3.3	20	(2.9)	1.3	120.6	鰐板岩	
2552	ID 3	6F13		II	(22.6)	25	18	27	1.3	141.2	鰐板岩	
2553	ID 3	9J7	青盛土T0/0	5	(20.1)	28	13	32	1.1	91.4	鰐板岩	
2554	ID 3	8F19	北盛土	II	(21.3)	30	25	30	1.1	105.7	鰐板岩	
2555	ID 4	8F14	灰土	II	(18.8)	38	32	38	1.9	166.5	鰐板岩	
2556	ID 3	8F16	II	II	(10.9)	38	27	26	1.1	61.0	鰐板岩	
2557	ID 4	7F2	灰土	II	(7.2)	25	17	21	1.0	25.3	鰐板岩	
2558	ID 3	7F7		II	(15.8)			29	1.5	88.6	鰐板岩	
2559	ID 4	6F19		II	(12.1)	39	27	31	1.6	102.6	鰐板岩	
2560	II A	8F25	北盛土B6/西	10	(12.5)	40	30	29	1.0	505	凝灰岩	
2561	ID 4	3D14		II	(10.0)	38	31	37	1.1	66.0	鰐板岩	
2562	IB 1	9F4	II a上位	II	(6.4)	33	26	26	0.8	13.7	鰐板岩	
2563	II A 2	9J17	燕下層	II	(5.4)	27	20	20	1.9	21.0	ホルンフェルス	
2564	IB 2	深谷瓦	衣土	II	(4.4)	33	21	22	0.4	7.1	鰐板岩	
2565	ID D 3	7F13		II	(19.9)			50	1.9	173.1	鰐板岩	網目
2566	ID D 2	8F1		II	(3.9)			(2.0)	(0.6)	5.3	鰐板岩	網目
2567	ID D 3	7F23		II	(4.6)			24	0.7	7.8	鰐板岩	
2568	ID D 3	9F8	T 20~40cm	(12.9)				30	0.6	29.6	鰐板岩	
2569	ID D 3	9J11	南盛土B3③	15	(20.2)			3.5	1.0	85.3	鰐板岩	
2570	ID D 3	7F19	II	(23.5)				31	1.1	121.3	鰐板岩	標台
2571	ID D 3	6H16		II	(30.7)			3.9	1.1	175.9	鈍石	
2572	2D 3	7G13		II	(31.2)			3.2	1.6	209.6	鍼状岩	複合

地蔵 番号	分類	出土 グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	納部溝 (cm)	頭部溝 (cm)	身部溝 (cm)	幅さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2573	II D 4	8J18		II	(44.2)	4.2	2.0	363.2			粘板岩	
2574	II 1	6E24		II	(18.9)	3.2	2.6	248.4			粘板岩	
2575	II 3	8E20		II	(18.0)	2.9	0.9	64.7			粘板岩	
2576	II 3	8J23	表土		(16.5)	3.3	1.1	86.1			ホルンフェルス	
2577	II 3	8E21		II	(15.6)	3.7	1.0	77.9			粘板岩	未完成
2578	II 3	8E22	北壁土B④	8	(15.1)	2.8	1.4	90.8			粘板岩	
2579	II 9	9E15		II	(13.5)	2.8	1.9	117.6			粘板岩	
2580	II 3	9H11	南壁土B③	1	(8.7)	3.0	0.8	23.9			粘板岩	
2581	II 3	9G5	南壁土B④	11	(8.1)	2.9	1.1	42.1			粘板岩	
2582	II 3	8F19	底下層		(9.2)	(2.6)	(0.8)	25.4			粘板岩	
2583	II 3	7F10		II	(9.4)	4.9	0.9	60.1			ホルンフェルス	
2584	II 3	8P22		II	(10.9)	3.8	1.0	60.9			ホルンフェルス	
2585	II 3	8P17	北底土B④	7	(11.5)	2.8	1.5	67.1			粘板岩	
2586	II 4	6P2		II	(5.7)	3.0	0.7	16.9			粘板岩	
2587	II 3	7E14		II	(5.9)	2.5	0.6	10.8			粘板岩	
2588	II 3	8P16		II	(8.0)	2.7	0.9	24.5			粘板岩	
2589	II 4	5L1		II ~ III	(6.8)	3.2	0.5	12.3			粘板岩	
2590	II 5	10H2-2	南壁土B③		(7.6)	(2.8)	(1.6)	54.4			粘板岩	
2591	II 3	8J18	南壁土B⑤	3	(9.5)	(3.5)	(0.4)	73.4			粘板岩	
2592	II 3	8P18		1	(17.2)	3.0	1.1	111.2			粘板岩	複合
2593	II	8F3		II	(19.1)	3.0	1.0	75.6			粘板岩	再生
2594	III 9	3J5-10-		T ~ 15~	30cm (18.7)	3.7	2.4	287.6			ホルンフェルス	
2595	II 3	9J3		T ~ 30~	40cm (18.8)	4.1	1.0	154.7			粘板岩	
2596	II 3	8J18		II	(17.5)	3.6	1.1	115.9			粘板岩	
2597	II 3	7E1		II	(16.4)	3.6	1.7	120.0			粘板岩	
2598	II 4	6E15-		II	(13.0)	3.6	3.1	87.0			ホルンフェルス	
2599	II 4	8E10		II	(15.0)	3.3	0.8	66.4			粘板岩	
2600	II 3	9J2		II a	(19.4)	5.2	1.5	187.4			粘板岩	未完成
2601	II 4	7F10		II	(19.9)	4.0	1.3	177.4			粘板岩	
2602	II 3	9H12	南壁土B③	11	(18.5)	3.4	2.4	177.7			粘板岩	
2603	II 3	9E16		II	(18.0)	5.1	2.5	343.6			粘板岩	
2604	II 9	6H19		II	(7.6)	3.1	2.5	41.6			粘板岩	未完成
2605	II 2	6E21		II	(7.4)	3.9	0.8	22.9			粘板岩	
2606	II 4	8P25	北壁土B③	2	(7.5)	3.7	1.1	35.6			粘板岩	未完成
2607	II 2	9H11		No.226	(11.7)	4.9	0.8	80.1			粘板岩	
2608	II 3	9J9		II	(9.9)	3.4	1.0	61.3			ホルンフェルス	
2609	II 4	9F1	北壁土B⑤	5	(10.4)	4.6	0.7	57.8			ホルンフェルス	
2610	II 7	6E18		II	(15.7)	3.4	2.2	171.6			粘板岩	
2611	II	9H15	南壁土B③	28	8.3	(2.3)	(1.2)	30.3			粘板岩	
2612	II 9	19号土壤			13.5	(1.2)	2.9	222.9			ホルンフェルス	
2613	II 3	9H12		No.143	(18.9)	6.3	1.1	163.7			粘板岩	
2614	II 3	8P24	北壁土B①	10	(20.7)	5.8	1.8	227.7			粘板岩	未完成
2615	II 7	8F19	42号土坑①	II	(10.1)	2.9	2.4	109.6			ホルンフェルス	複合
2616	II 7	10H18		II	(5.2)	2.9	2.3	61.5			ホルンフェルス	
2617	II 8	9F12	北壁土B③	2	(8.2)	2.9	1.4	51.0			粘板岩	
2618	II 7	6E2		II	(7.7)	2.7	2.2	76.4			ホルンフェルス	
2619	II 3	9C13		1	(8.3)	(2.9)	(1.7)	54.6			粘板岩	
2620	II 5	9H10		底下層	(12.2)	2.9	1.6	94.4			粘板岩	
2621	II 7	6E22		II	(14.4)	2.2	1.7	67.0			ホルンフェルス	
2622	II 1	9E15		II	(13.5)	2.8	1.7	116.0			ホルンフェルス	
2623	II 3	9E11		II	(8.8)	3.0	1.9	78.2			ホルンフェルス	
2624	II 7	不明			(6.7)	2.0	1.3	27.2			ホルンフェルス	
2625	II 7	7B15-		II	(7.9)	2.7	2.2	73.4			ホルンフェルス	
2626	II 9	9E9		底下層	(8.2)	2.5	1.4	42.2			ホルンフェルス	
2627	II 9	45号土坑②			34.4	(2.9)	(1.3)	153.8			ホルンフェルス	
2628	II 7	9J1~3	南壁土B④	No.17	15.575	2.2	1.5	146.6			粘板岩	
2629	II 7	8E16			(17.5)	2.9	1.9	104.2			ホルンフェルス	
2630	II 7	南壁土	表土		(15.2)	2.7	1.6	98.3			粘板岩	
2631	II 7	7D6		II	(12.4)	3.0	3.3	112.8			ホルンフェルス	
2632	II 3	8C24		II	(8.3)	2.5	1.2	26.6			粘板岩	
2633	II 7	9J17		底下層	(8.6)	(2.0)	(1.3)	27.8			粘板岩	
2634	II 7	8E7		II	(5.0)	2.2	0.5	5.6			粘板岩	
2635	II 9	8H20	北壁土B③	2	(7.5)	(2.9)	(1.6)	24.5			粘板岩	複合
2636	II 7	9H18		II	(5.2)	2.5	0.6	12.7			粘板岩	
2637	II 7	8C11		II	(6.1)	2.2	1.7	33.3			ホルンフェルス	
2638	II 1	9H15-20		II	(12.0)	3.2	2.6	114.4			頁岩	複合
2639	II 7	6E21		II	(12.1)	2.4	2.3	103.7			ホルンフェルス	
2640	II 7	9H15-20		II	(12.7)	2.4	1.7	86.1			ホルンフェルス	

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	頭部位	身部位	厚さ (cm)	重量 (g)	石材	備考
2641	Ⅲ7	912	南豊土B④	10a	(13.2)					2.6	21	1258	ホルンフェルス
2642	Ⅲ1	8722	南豊土B⑥	7	(14.0)					3.0	28	1357	砂岩
2643	Ⅸ9	694		II	(17.1)					3.6	27	2830	ホルンフェルス

第40表 岩盤観察表

掲載番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	重さ (g)	造形	状態	石材	備考
2644	I A	南豊土	南豊土上	実探	10.3	6.5	14	106.93	完形	緑色凝灰岩		
2645	I A			実探	8.2	6.2	20	94.04	完形	緑色凝灰岩		
2646	I A	7G13		II	8.8	7.3	23	174.85	完形	凝灰岩		
2647	I A	8E23		1	7.3	5.5	21	99.58	完形	緑色凝灰岩		
2648	I A	912	南豊土B④	12	7.9	5.0	13	63.45	完形	緑色凝灰岩	敲打痕あり	
2649	I A	814		T0~20cm	10.8	(6.2)	25	243.14	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2650	I A	8F21	北豊土B⑤西	2	(9.1)	7.4	26	161.33	完形	緑色凝灰岩	打欠あり・草刈	
2651	I A	911		T0~20cm	7.3	6.4	12	62.5	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2652	I A	8F25		II	(4.8)	(4.8)	6.9	17.65	欠損	緑色凝灰岩		
2653	I A	9F10	北豊土B⑤	11	8.7	7.1	23	136.7	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・打欠あり	
2654	I A	8F25	北豊土B①	58	(2.9)	(3.3)	0.7	7.8	破片	緑色凝灰岩		
2655	I D1	8S15		II	(3.5)	(3.9)	10	12.3	破片	凝灰岩		
2656	I D1	8F12		III	10.0	7.8	16	178.72	完形	緑色凝灰岩		
2657	I D1	7112		II	6.5	5.9	17	85.7	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2658	I D1	8F58		II	(5.0)	(5.0)	14	48.84	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり	
2659	I C	9111		過度腐	9.4	7.4	17	118.10	完形	緑色凝灰岩		
2660	I C	8D25	北豊土B④	10	7.2	5.3	14	56.8	完形	凝灰岩		
2661	I C		南豊土	II	6.4	4.5	15	58.19	完形	緑色凝灰岩		
2662	I C	9E13	北豊土B④	7	(8.7)	(1.9)	16	67.5	欠損	緑色凝灰岩		
2663	I D1	8F9		II	6.0	4.6	0.6	19.07	透E3	緑色凝灰岩	打欠あり	
2664	I E	819		II	8.5	6.5	12	86.8	完形	凝灰岩		
2665	I E	7G23		II	(15.8)	(11.0)	23	47.75	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・打欠あり	
2666	I B3	8E10	北豊土B⑤	II	14.7	(8.1)	30	325.71	欠損	凝灰岩		
2667	I B3	8F16		II	(9.1)	8.3	26	29.62	欠損	凝灰岩	412・457と接合	
2668	I B3	8F25		II	(2.8)	(2.6)	0.7	19.91	破片	緑色凝灰岩		
2669	I E2	7G1		II	9.0	5.8	15	111.36	完形	凝灰岩	打欠あり	
2670	I E2	9E2	北豊土B⑩	3	8.0	5.2	16	88.9	完形	緑色凝灰岩		
2671	I E2	表探		II	7.4	5.7	14	78.0	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2672	I F4	917		最高下部	(11.2)	9.5	27	270.10	完形	緑色凝灰岩	敲打痕・打欠あり	
2673	I F3	9E9		最高下部	(0.9)	(0.1)	26	187.01	破片	緑色凝灰岩		
2674	I F2	5F5		II	(4.0)	(4.1)	0.7	53.3	破片	凝灰岩		
2675	I B3	8E20		T0~20cm	(5.3)	(6.2)	0.9	31.35	破片	緑色凝灰岩		
2676		6G15		II	(6.0)	(6.0)	15	80.89	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり	
2677	I B2	10S5		T40~50cm	(9.3)	(7.0)	0.9	155.22	欠損	緑色凝灰岩	剥落著しい	
2678	I B3	8F9		II	(6.5)	(7.0)	0.8	68.64	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕・打欠あり	
2679		3L7		II	(5.6)	(4.5)	15	33.07	破片	緑色凝灰岩		
2680	I E3	4H36		II	(16.2)	(9.9)	45	543.11	欠損	緑色凝灰岩	飛打痕・打欠あり	
2681	I D2	10J2		T 40~50cm	(12.7)	8.3	17	170.8	完形	凝灰岩	打欠あり	
2682	I B5	3L13		II	9.5	7.2	17	141.97	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2683	I E4	9J3	南豊土B④	S	19.4	12.8	25	147.85	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2684	I D1	7F19		II	5.3	2.9	0.9	18.25	完形	緑色凝灰岩		
2685	I E5	9H6		II	8.7	3.6	13	61.4	完形	緑色凝灰岩		
2686	止中隕のみ	3L		現見	9.9	9.9	24	292.38	欠損	緑色凝灰岩	敲打痕あり	
2687	止中隕のみ	9E1	北豊土B③	4	(6.2)	(4.3)	13	26.01	破片	緑色凝灰岩	打欠あり	
2688	I F1	8T10		II	7.9	5.4	23	103.06	完形	凝灰岩	打欠あり	
2689	I F1	7G17		II	6.3	4.6	14	52.75	完形	緑色凝灰岩		
2690	I F1	8E19	北豊土B⑤西	2	(10.1)	7.0	23	190.09	完形	緑色凝灰岩	飛打痕・打欠あり	
2691	I F1	9J2	南豊土B④	J2	10.9	6.4	18	140.55	完形	緑色凝灰岩	飛打痕あり	
2692	I F2	8P14		II	5.4	4.3	12	29.3	完形	緑色凝灰岩		
2693	I F3	8G24		II	(4.0)	(4.1)	15	26.2	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり	
2694	I F2	表探		II	16.1	13.5	6.4	153.78	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2695	I F4	6G19		II	11.5	8.5	18	178.85	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2696	I F4	14R11		II	13.4	7.0	28	272.1	完形	緑色凝灰岩	飛打痕あり	
2697	I F4	8S18		II	7.2	5.4	12	56.29	完形	凝灰岩	打欠あり	
2698	I F4	8J14		T 0~20cm	(5.9)	(8.2)	21	108.52	破片	凝灰岩		
2699	I F5	9J7	南豊土B⑦	13	(5.7)	(4.2)	(1.0)	42.64	破片	凝灰岩		
2700	I F5	9J7	南豊土B③・1・2	No.63・68・100	10.3	6.9	30	236.04	完形	緑色凝灰岩	敲打痕あり	

掲載 番号	分類 グリッド	出土 場所	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	残存 状態	石材	備考	
2701	I F7	7F10	Ⅲ	(15.9)	6.7	3.7	222.32	欠損	緑灰岩		
2702	I F6	南盛土	Ⅰ	(4.8)	(3.4)	1.0	18.71	破片	緑色凝灰岩		
2703	I F5	9F12	Ⅱ	6.6	5.2	1.3	55.88	完形	緑色凝灰岩	打欠あり	
2704	I F7	9U20	最下層	(10.2)	(10.2)	3.5	226.6	欠損	緑灰岩		
2705	I F2	9U22	Ⅱ a層	9.2	4.7	1.8	75.82	完形	緑灰岩	打欠あり	
2706		9U15	Ⅰ	(5.9)	(3.9)	(1.0)	17.3	破片	緑灰岩		
2707	I F8	6G18	Ⅱ	17.6	(16.4)	3.2	955.35	完形	緑灰岩	打欠あり	
2708	I G	9U2	南盛土 B④	4	15.5	10.0	23	155.87	完形	緑灰岩	打欠あり
2709	I G	8E16	北盛土 B②	10	(7.4)	(9.1)	0.9	79.81	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2710	I G	9U15	南盛土 B②	10	5.0	3.9	0.5	12.57	完形	緑灰岩	
2711	I G	不判		12	4.4	1.6	39.7	完形	緑灰岩		
2712	I G	8G25		(6.3)	7.2	(1.1)	42.08	欠損	緑色凝灰岩		
2713	I G	6F18	Ⅱ	8.5	6.4	1.7	150.18	完形	緑灰岩		
2714	I G	6G18	Ⅱ	(5.3)	6.1	1.4	57.98	欠損	緑色凝灰岩		
2715	I G	6F17	Ⅱ	5.8	6.1	1.2	33.26	完形	緑灰岩		
2716	I G	8F15	北盛土 B⑥	2	9.8	5.7	1.9	110.7	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2717	I G	9U20	北盛土	2+	7.4	5.2	17.5	72.30	完形	緑色凝灰岩	打欠あり
2718	I G	8U20	Ⅰ	(7.7)	7.7	1.0	71.7	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり	
2719	II A	8T25	北盛土 T①	10	6.4	5.8	12	72.76	完形	緑色凝灰岩	
2720	II B	6F21	Ⅱ	7.0	5.6	1.7	96.38	完形	緑色凝灰岩	実測 No.5	
2721	II B	8G22	Ⅱ	(2.9)	3.3	0.4	4.8	破片	緑色凝灰岩		
2722	II B	9C22	Ⅱ	(2.5)	(4.1)	0.9	7.0	破片	緑色凝灰岩		
2723	II C	9E13	No.1005	4.5	4.7	1.0	31.81	完形	緑色凝灰岩		
2724	II D	14F24	B	(3.0)	3.8	0.6	8.4	完形	緑色凝灰岩	欠損後に再生	
2725	II E	7G18	Ⅱ	5.1	4.2	0.9	17.88	完形	緑色凝灰岩		
2726	II C	7F24	Ⅱ	(4.7)	(7.0)	1.1	53.6	破片	緑色凝灰岩	打欠痕・ 打欠あり	
2727	II E	8F19	Ⅱ	(6.7)	(5.1)	2.2	106.38	破片	緑灰岩		
2728	II E	8G18	Ⅱ	(5.3)	(4.9)	1.1	13.95	破片	緑灰岩		
2729	II D	6E15	Ⅱ	9.1	6.9	1.3	69.55	欠損	緑灰岩		
2730	II B	20.25		20	5.0	1.6	30.40	破片	緑灰岩		
2731	II B	9E5	Ⅱ	(5.4)	(5.0)	(1.6)	30.40	破片	緑灰岩		
2732	II B	6G6	Ⅱ	(4.2)	(4.8)	1.5	27.47	破片	緑色凝灰岩		
2732	II B	9F8	T-90~60cm	(4.8)	(4.0)	1.1	10.4	破片	緑色凝灰岩		
2733	II B	灰層土	Ⅰ	(4.5)	(3.6)	1.0	11.9	破片	緑色凝灰岩		
2734	II B	8E16	北盛土 B②	1	(3.9)	(3.6)	1.1	18.1	破片	緑灰岩	
2735	II B	3H11	Ⅲ	(3.6)	(3.6)	0.8	9.1	破片	緑色凝灰岩		
2736	III	7G8	Ⅱ	(7.5)	(6.6)	2.8	148.90	破片	緑色凝灰岩		
2737	III	南盛土	表土	2.3	6.2	4.5	526.2	完形	緑色凝灰岩		
2738	III	9U13	南盛土 B③	1	7.2	4.4	3.2	71.6	欠損	緑灰岩	壓滅著しい
2739	III	7F29	Ⅱ	4.0	5.0	4.2	50.17	欠損	緑灰岩	壓滅著しい	
2740	III	7H7	Ⅱ	6.8	7.0	2.1	130.59	完形	緑灰岩		
2741	III	南盛土	Ⅰ	(5.9)	(4.6)	(1.1)	21.58	破片	緑灰岩		
2742	III	9A8	Ⅱ	(2.8)	(4.4)	3.3	26.9	破片	緑灰岩		
2743	III	9C15	Ⅰ	5.7	6.3	(3.6)	152.3	完形	緑灰岩		
2744	III	9F10	北盛土 B⑤	1	7.1	6.5	4.9	222.63	完形	緑色凝灰岩	
2745	III	9H7	南盛土 B②	5号下位	(5.7)	(8.6)	(2.9)	73.8	後片	緑色凝灰岩	
2746	III	9J6	Ⅰ	(3.4)	(3.8)	(1.8)	22.2	破片	緑灰岩		
2747	III	9H11	南盛土 B③	1	(6.6)	9.0	1.5	86.5	欠損	緑色凝灰岩	打欠あり
2748	III	8C13	Ⅱ	(5.1)	(5.0)	(1.4)	26.1	破片	緑色凝灰岩		
2749	IV	9E3	T-20~40cm	(10.9)	(7.6)	2.2	20.16	欠損	緑色凝灰岩	飛行痕・ 打欠あり	
2750	III	8F9	Ⅱ	5.5	6.0	1.4	41.71	完形	緑色凝灰岩		
2751	IV	未採	表土	(10.9)	8.7	3.7	250.54	欠損	緑色凝灰岩	飛行痕あり	
2752	IV	8E14	Ⅱ	11.5	8.9	3.5	448.2	完形	緑色凝灰岩	缺打孔・ 打欠あり	

第41表 石冠観察表

掲載 番号	出土 場所	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	残存 状況	石材	備考	
2753	南盛土 滝構	I	9.2	14.8	4.1	472.48	完形	緑灰岩		
2754	9J8	最下層	(3.4)	(6.1)	(2.6)	27.74	破片	安山岩質凝灰岩		
2755	9F1	北盛土 B⑥	2	6.2	11.4	3.4	362.42	完形	砂岩	
2756	8P19	Ⅱ	3.8	(10.8)	3.4	73.33	欠損	安山岩質凝灰岩		
2757	9F6	Ⅲ(下位)	8.3	10.5	4.5	437.59	欠損	斑瀝岩		
2758	北盛土付近	1	6.7	7.5	4.9	279.85	完形	ダイサイト		
2759	7P15	Ⅱ	6.9	8.5	4.1	186.83	欠損	ダイナイト		
2760	7K7	1	7.0	10.9	4.8	462.63	欠損	ダイサイト		
2761	7B22	Ⅱ	6.2	11.0	2.6	214.6	欠損	粘板岩		
2762	7F13	Ⅱ	(4.5)	(6.9)	(3.5)	68.90	破片	緑灰岩		
2763	9D15	Ⅱ	(6.8)	(9.0)	(4.7)	245.6	欠損	緑色凝灰岩		

第42表 独钻石観察表

測定番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	刃部径(大)(cm)	刃部径(小)(cm)	抉部斜(°)	溝帶厚(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	残存状況	石材	備考	
2764	II	9E24		蓋下層	(14.0) 20.4	2.3	-	48	5.4	3.6	336.07	欠損	織紋縫岩	製品	
2765	I	8E10		II	12.9	3.9	3.3	41	-	-	43	446.67	完形	安山岩	削打段階
2766	I	唐土		I	9.8	5.4	5	4	-	-	31	152.44	完形	織灰岩	剥離段階
2767	I	西古合司		I	-13.6	6.6	4.1	43	-	45	37	354.83	完形	織灰岩	剥離・削打
2768	I-Ⅱ	9E11		蓋下層	13.5	5.2	4.5	-	-	2.9	348.61	完形	安山岩	削打段階	
2769	I	10H1		I	12.4	5.3	5	4.8	-	3	352.77	完形	織紋縫岩	削打段階	

第43表 石皿様石製品観察表

測定番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	残存状況	形状	調整痕	石材	備考
2770	I	9E5	北盛上B③	II	13.1	13.1	6.2	707.03	完形	小型形	織灰岩	織灰岩	
2771	II	7G17		II	7.9	5.3	1.9	84.34	完形	楕円形	織灰岩	織灰岩	
2772	II	8E7		II	9.4	6.9	2.4	122.69	完形	楕円形	織灰岩	織灰岩	
2773	I	8P17	北盛上B⑦西	II	(13.8) 6.6	10	12.7	120.40	不整形	楕打痕	織灰岩	織灰岩	
2774	II	7F13		II	(9.2) 6.5	4.9	7.16	完形	楕形	楕打痕	織灰岩	織灰岩	
2775	II	9J3	南盛上B④	II	(8.6) 6.7	4.8	28	137.31	欠損	不整形	搬打痕+スレ	織灰岩	
2776	I	9E7	北盛上B⑤	II	(11.0) 6.9	20	117.1	欠損	不整形	織灰岩	織灰岩	織灰岩	
2777	I	9E7	北盛上B⑤	II	(5.7) 5.2	20	42.9	欠損	不整形	織灰岩	織灰岩	織灰岩	
2778	I	表接			10.2	5.1	20	76.60	完形	楕円形	織灰岩	織灰岩	
2779	II	9E4		II	(5.0) 5.0	12	16.85	破片	楕円形	敲打痕	織灰岩	織灰岩	
2780	III	10J		I	(5.7) 5.1	27	49.87	破片	球形	スレ	織灰岩	織灰岩	
2781	III	9H14		II	6.8	6.3	2.3	84.02	完形	球形	搬打痕+スレ	織灰岩	
2782	III	9H12	南盛上B⑨	II	7.5	(3.8) 3.6	52.75	欠損	球形	スレ	織灰岩	織灰岩	
2783	III	8E13		II	6.3	(3.0) 4.0	56.50	欠損	球形	スレ	織灰岩	織灰岩	
2784	III	9E25		II上層	5.6	(2.6) 2.1	11.30	破片	球形	スレ	織灰岩	織灰岩	

第44表 石製品観察表

測定番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	穿孔径(cm)	重量(g)	残存状況	石材	備考	
2785	二	7E18		II	0.87	0.82	0.57	0.22	0.6	完形	白雲母	石材分析No.2	
2786	二	7F17		II	0.76	0.75	0.70	0.07	0.7	完形	ひすい	石材分析No.3	
2787	一	北盛土		I	0.87	0.86	0.44	0.27	0.36	完形	織灰岩		
2788	一	6G21		II	1.04	0.87	0.53	0.21	0.7	完形	ひすい	石材分析No.1	
2789	一	8F11	北盛土砂利層	9	0.69	0.69	0.27	0.13	0.15	完形	織灰岩		
2790	玉	7F12		II上層	1.37	1.26	0.75	0.17	1.41	完形	織灰岩		
2791	玉	8D29		II	1.77	1.04	0.79	0.38	1.47	完形	織灰岩		
2792	三	9J6		II	2.93	2.43	1.44	0.44	0.23	1.23	完形	織灰岩	
2793	玉	9H12	南盛上B⑩	II	2.93	1.90	0.75	0.24	3.90	完形	織灰岩		
2794	勾玉	13T123		II	4.44	2.91	1.21	-	-	12.05	欠損	織灰岩	
2795	勾玉	8F17	北盛上B⑨若	7	4.34	2.45	1.15	0.23	17.62	完形	砂岩	寶珠	
2796	勾玉	9J3	南盛上B④	8	5.66	3.00	1.25	0.70	23.86	完形	織灰岩		
2797	斧型土器	2G21		II下位	4.08	2.08	0.47	0.22	6.67	完形	骨		
2798	土器	8G11		II	3.64	1.92	1.60	0.43	13.03	完形	織灰岩		
2799	圓次石製品	8F18	北盛上B④西	7	2.30	2.26	0.48	1.38	1.75	完形	織灰岩		
2800	圓次石製品	6G10		II	2.01	1.97	0.45	1.21	1.22	完形	織灰岩		
2801	圓次石製品	9H7	北盛土B⑦	II	2.45	2.39	0.40	0.85	2.63	完形	織灰岩		
2802	有孔石	9J21	南盛上B⑩	10	3.39	3.35	1.11	0.33	17.33	完形	織灰岩		
2803	有孔石	8F5		II	4.18	3.41	1.21	0.90	15.65	完形	織灰岩		
2804	有孔石	9H15		II	4.94	4.69	1.48	1.11	33.40	完形	織灰岩		
2805	石製円板	6G19		II	5.64	4.69	1.20	0.29	40.65	完形	官丸		
2806	石製円板	南盛土	夷抹	II	4.12	4.11	1.12	0.88	25.61	完形	官丸		
2807	不明	9D4		II	5.68	1.81	0.49	-	7.52	完形	織灰岩		
2808	不明	9H12	南盛土B⑩	27	6.12	2.08	0.82	-	13.78	完形	織灰岩		
2809	不明	7E15		II	6.14	1.75	1.02	-	14.54	完形	織灰岩		
2810	不明	9H7		II	3.95	1.12	0.73	-	3.50	欠損	織灰岩		
2811	不明	7F9		II	(3.95)	1.93	0.78	-	8.64	欠損	織灰岩		
2812	不明	9C2		I	4.87	1.80	1.73	-	19.40	完形	織灰岩		
2813	不明	8F4		II	4.73	1.78	1.28	-	12.44	完形	織灰岩		
2814	不明	8F24		II	2.66	0.84	0.83	-	2.45	完形	織灰岩		

揭露番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	穿孔径(cm)	重量(g)	残存状況	石材	備考
2815	不明	9J12	南塗上B3	8	7.71	0.98	0.77	-	8.77	完形	凝灰岩	
2816	不明	7E15		II	6.69	1.31	0.87	-	10.92	完形	粘板岩	
2817	不明	7F18		II	6.70	1.20	0.95	-	9.99	完形	凝灰岩	ヤス?モリ?模
2818	不明	9J6		No.239	6.12	1.41	1.32	-	12.57	欠損	凝灰岩	
2819	その他	9J6		No.231対	3.90	0.66	0.52	-	2.13	完形	凝灰岩	
2820	勾玉	7G2		II	4.09	2.19	1.11	-	11.91	完形	凝灰岩	
2821	不明	9D10		II	6.37	4.80	1.44	-	36.61	完形	凝灰岩	
2822	球形	8J17-18-22-23		最下層	3.86	3.98	3.64	-	58.13	欠損	凝灰岩	
2823	不明	古墳土坑底		1	3.49	4.10	3.14	-	56.91	欠損	チャバタ	
2824	球形	8F10	北塗土坑底	2	2.91	3.32	2.87	-	19.81	欠損	凝灰岩	
2825	不明	9J21		T0~30cm	6.87	6.52	3.09	-	85.55	完形	凝灰岩	
2826	不明	6F14		II	4.15	3.11	0.94	-	9.2	欠損	凝灰岩	
2827	円み	43号土坑		II	6.99	6.08	4.49	-	244.8	完形	凝灰岩	
2828	不明	南塗土		1	6.76	3.5	3.44	0.76	24.07	欠損	凝灰岩	

第45表 石製品・その他観察表

揭露番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重飛(g)	石材	残存状態	備考
2829	石錐			19号土坑	2	6.24	4.71	1.6	51.8	凝灰岩	完形
2832	砥石	13D23		1	6.3	3.74	2.6	90.11	凝灰岩	尖形	
2833	石錐	9H2-7-12-17		II	6.55	4.60	0.30	12.39	砂岩	破片	粘板岩
2834	高水滴車	6G23		II	2.38	2.38	0.12	21	-	完形	

揭露番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	叢集	横幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	遺存状態	備考
2830	赤色漆皮呼鶴	8E23		最下層	1.68	6.27	0.89	205	複数のみ残存	

揭露番号	種別	出土グリッド	出土地点	層位	口径	底径	厚さ	重量	残存率	備考
2831	丸唐草環	5J9		検出面	14	6	0.3	58.4	6/24 - 6/24	

第46表 粘土塊観察表

揭露番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	重量(g)	胎土	焼成	備考
2835	I		1号掘立P4	-	9.5	密	未	被熱
2836	II 1		1号掘立P5	2	76	密	未	被熱
2837	II 1		1号掘立P6	掘方	55.3	密	未	被熱
2838	II 1		P138	-	7.1	密	未	被熱
2839	II 2		P299	-	106.1	密	未	被熱
2840	II 1		P201	-	19.6	密	未	被熱
2841	II 2		P226	-	60	密	未	被熱
2842	II 1		41号土坑	堆土	362	密	未	被熱
2843	壺成		45号土坑	1	3.4	密	未	被熱
2844	II 1		50号土坑	1	5.83	密	未	被熱
2845	II		55号土坑	堆土	26.69	密	未	被熱
2846	I	9J17		成層	21.34	密	未	被熱
2847	I	8G23		II	19.12	砂粒含む	未	被熱
2848	I	8G22		II	10.45	砂粒含む	未	被熱
2849	I	8G22		II	21.92	砂粒含む	未	被熱
2850	I	8G22		II	179.32	砂粒含む	未	被熱
2851	I	9J21-22	南塗上B3	7	28.61	密	未	被熱
2852	I	9J2		T40~50	63.26	砂粒微粒含む	未	被熱
2853	I	8G22		II	34.61	砂粒含む	未	被熱
2854	I	8G15		II	58.82	砂粒含む	未	被熱
2855	I	8G22		II	54.05	砂粒含む	未	被熱
2856	I	8G22		II	65.75	砂粒含む	未	被熱
2857	I	8G22		II	196.21	砂粒含む	未	被熱
2858	II 1	14E21		II	147.7	密	未	被熱
2859	II 1	9E18	北塗上B3	1	21.81	砂粒含む	未	被熱
2860	I	9J8		II	72.4	密	未	被熱
2861	II 2	8G22		II	253.16	砂粒含む	未	被熱

地質 番号	分類	出土グリッド	出土地点	層位	重量 (g)	断面	焼成	備考
2862	II 1	6F14		II	742	■	被熱	
2863	II 1	9F14	南壁上 DG	28	2290	■	被熱	
2864	II 1	7G16		II	105	■	被熱	
2865	II 2	8G22		II	27390	砂粒含り	被熱	
2866	II 1	12F20		II	17.46	■	被熱	
2867	II	南端上		I	178.43	■	被熱	

第47表 配石構造配石計測表

石器番号	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	備考	石器番号	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	備考
1	67.5	19.3	21.5	27.0	2号配石塊	58	136	121	4.7	1.1	2号配石塊
2	46.5	24.3	15.7	25.5	2号配石塊	59	96.8	18.5	14.0	14.5	2号配石塊
3	38.6	26.1	9.0	13.0	2号配石塊	60	-	-	-	-	2号配石塊
4	26.2	22.4	8.9	7.8	2号配石塊	61	18	14.2	3.6	1.4	2号配石塊
5	29.4	24.1	8.6	9.1	2号配石塊	62	17.3	11.7	3.9	0.9	2号配石塊
6	24.8	19.3	8.6	5.5	2号配石塊	63	24.5	16.1	4.3	2.6	2号配石塊
7	22.3	16.5	6.5	3.4	2号配石塊	64	33	26.4	9.3	11.5	2号配石塊
8	29.4	24.6	8.7	9.0	2号配石塊	65	-	-	-	-	2号配石塊
9	22	18.2	5.0	2.9	2号配石塊	66	23.2	20	7.2	4.6	2号配石塊
10	26.6	26.5	8.7	8.6	2号配石塊	67	-	-	-	-	2号配石塊
11	26.8	23.7	8.0	7.0	2号配石塊	68	16.9	14.1	4.0	1.2	2号配石塊
12	-	-	-	-	2号配石塊	69	27.4	19.2	15.9	10.6	2号配石塊
13	16	11.7	7.6	1.3	2号配石塊	70	28.3	17.3	5.4	3.3	2号配石塊
13	25.2	25.1	7.1	6.6	2号配石塊	71	72	21.5	5.2	2.3	2号配石塊
14	-	-	-	-	2号配石塊	73	26.5	20.3	8.3	5.2	2号配石塊
15	-	-	-	-	2号配石塊	74	39.4	11.3	8.6	5.4	2号配石塊
16	46.2	14.5	12.9	13.7	2号配石塊	75	23.4	18.8	6.9	4.1	2号配石塊
17	20.7	17.9	6.6	3.6	2号配石塊	76	14.7	10.5	5.2	1.0	2号配石塊
18	27.6	24.8	8.8	8.4	2号配石塊	77	-	-	-	-	2号配石塊
19	22.5	18.3	6.3	4.0	2号配石塊	78	14.9	13.2	9.3	2.4	2号配石塊
20	28.4	22.9	6.8	6.5	2号配石塊	79	18.7	14.5	5.6	1.4	4号配石塊
21	23.8	22.5	6.7	5.3	2号配石塊	80	21.5	15.9	5.3	2.6	4号配石塊
22	28.4	21	10.2	8.4	2号配石塊	81	15.6	13.6	4.4	1.1	4号配石塊
23	25.9	13.6	12.2	6.4	2号配石塊	82	-	-	-	-	4号配石塊
24	24.7	19.7	6.9	4.5	2号配石塊	83	-	-	-	-	4号配石塊
25	36.1	26.8	18.5	23.4	2号配石塊	84	15.1	13.7	5.5	1.8	4号配石塊
26	31	21.6	8.7	8.2	2号配石塊	85	26.7	21	6.7	4.6	4号配石塊
27	21.7	20.7	6.5	4.5	2号配石塊	86	17.2	13.6	5.4	1.8	4号配石塊
28	31.2	26.1	9.5	11.7	2号配石塊	87	18.5	17.3	5.0	1.6	4号配石塊
29	22.7	21	8.4	5.3	2号配石塊	88	18.7	17.1	6.2	2.7	4号配石塊
30	30.7	27	10.2	11.6	2号配石塊	89	26	21	7.1	5.5	4号配石塊
31	23.9	19.1	8.2	4.9	2号配石塊	90	20.1	17.9	5.0	2.5	4号配石塊
32	27.4	23.8	8.9	7.9	2号配石塊	91	-	-	-	-	4号配石塊
33	12.7	10.6	2.8	0.5	2号配石塊	92	21	19.7	6.6	3.9	4号配石塊
33	14.1	10.4	5.4	1.1	2号配石塊	93	19.9	18.3	7.0	3.5	4号配石塊
34	17.2	12.6	3.6	1.0	2号配石塊	94	19.4	15.8	3.4	1.3	4号配石塊
35	30	25.8	7.4	8.4	2号配石塊	95	21.2	21	8.2	5.1	4号配石塊
36	19.7	17.5	5.5	3.0	2号配石塊	96	-	-	-	-	4号配石塊
37	-	-	-	-	2号配石塊	97	21.4	17.1	7.0	4.0	4号配石塊
38	27.6	17.7	9.8	7.1	2号配石塊	98	7.2	6	4.5	0.2	4号配石塊
39	15.9	12	4.0	1.0	2号配石塊	99	18.7	17	6.3	2.5	4号配石塊
40	-	-	-	-	2号配石塊	100	20.6	13.4	3.1	0.9	4号配石塊
41	11.5	10.5	4.5	0.6	2号配石塊	101	23.2	18.6	7.2	4.1	4号配石塊
42	14.6	12.9	3.9	1.0	2号配石塊	102	18.3	15.2	4.8	1.7	4号配石塊
43	41.5	18.6	13.9	13.5	2号配石塊	103	16.8	15.2	6.4	2.2	4号配石塊
44	17	15	4.6	1.5	2号配石塊	104	22.4	13.8	4.6	1.4	4号配石塊
44	16.2	11.3	4.6	1.0	2号配石塊	105	21.5	16	7.6	3.9	4号配石塊
45	13.8	12.5	3.7	0.8	2号配石塊	106	20.6	12.8	7.1	2.3	-
46	17.9	14.2	4.9	1.7	2号配石塊	107	-	-	-	-	-
47	30.9	15.4	11.5	7.5	2号配石塊	108	14	11	4.7	1.0	-
48	14.5	13.5	4.1	1.0	2号配石塊	109	23.5	21.7	7.7	4.9	-
49	16.7	9.3	6.7	1.4	2号配石塊	110	19.6	16.2	5.6	2.8	-
50	19.9	11.8	6.3	1.8	2号配石塊	111	17.7	11.5	9.1	2.6	-
51	14	11.5	4.3	1.0	2号配石塊	112	23.4	19.2	7.0	3.7	-
52	31.4	29.5	10.3	15.7	2号配石塊	113	17.7	16	9.9	3.6	-
53	17.9	10.8	5.4	1.5	2号配石塊	114	19.8	18.6	14.4	5.0	-
54	21.4	22.9	6.5	5.0	2号配石塊	115	15.2	11.6	5.8	1.2	-
55	-	-	-	-	2号配石塊	116	20.6	18.3	6.9	3.7	-
56	18.5	17.1	15.4	7.1	2号配石塊	117	13.1	10.1	3.3	0.5	-
57	12.5	11.8	3.8	0.8	2号配石塊	118	-	-	-	-	-

石番号	長さ (cm)	短軸 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	備考	石番号	長さ (cm)	短軸 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	備考
117	-	-	-	-	-	121	168	148	4.4	11	2分配合造機
118	-	-	-	-	-	122	159	123	4.5	10	2分配合造機
119	-	-	-	-	-	123	193	16	4.8	20	2分配合造機
120	18.9	15.9	5.8	20	4分配合造機						

報告書抄録

ふりがな	おおはしいせきはくつちょうさほうこくしょ						
書名	大橋遺跡発掘調査報告書						
副書名	中山間総合整備事業岩岡地区間違遺跡発掘調査						
巻次							
シリーズ名	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書						
シリーズ番号	第481集						
編著者名	八木勝枝・新井田えり子・吉田真由美						
編集機関	(財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター						
所在地	〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11地番185番地 TEL (019) 638-9001						
発行年月日	2006年3月7日						
ふりがな 所取遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	北緯 遺跡番号	東経 ***	調査期間	調査面積	調査原因
大橋遺跡	岩手県北上市 市和賀町 横川川口6地 割38ほか	03206 2225	ME52- 18分 12秒	39度 58分 00秒	2002.04.15 ~ 2002.11.29 (平成14年度調査) 2003.04.09 ~ 2003.06.30 (平成15年度調査)	4.700m ² 1.794m ² 	中山間総合整備岩間地区に伴う緊急発掘調査
所取遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
大橋遺跡	集落跡	縄文時代 後期 晩期	掘立柱建物跡7棟 盛上遺構2箇所 遺物包含層2箇所 配石遺構5基 列石1基 炉跡8基 焼上3基 土坑52基 柱穴状土坑677個 溝状遺構2条 埋設上器1基	縄文土器 石器 石製品(石棒頭・岩版ほか) 土製品(土偶・土版ほか) 水製品(赤色漆塗結南式 堅櫛)	縄文時代晩期中期を中心と する遺跡、大規模な遺物包含層 2箇所、掘立柱跡群のほか、盛上遺構2箇所を検出した。平坦面の中央に配石遺構、縁辺に盛土遺構、下段に掘立柱建物跡群が位置する。		

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第481集

大橋遺跡発掘調査報告書

中山間総合整備事業岩間地区関連遺跡発掘調査

(第1分冊 本文・観察表編)

印 刷 平成18年3月1日

発 行 平成18年3月7日

発 行 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11地割185番地
電 話 (019) 638-9001
FAX (019) 638-8563

印 刷 瞳興版社
〒020-0816 岩手県盛岡市中野1-4-14
電 話 (019) 624-3456

